注3

大学番号:009

# [平成28年度設置]

計画の区分: 学部の設置

注1

意見伺い

# 岩手大学 理工学部

注2

# 【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

# 国立大学法人岩手大学 令和元年 5 月 1 日現在

### 作成担当者

担当部局(課)名 経営企画本部 戦略企画室

電話番号 019-621-6032

(夜間) 019-621-6032

F A X 019-621-6014

e - mail senryaku@iwate-u.ac.jp

- (注)1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し,その下欄に

- ( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) 大学 学部 学科

(旧名称: 学科(平成 年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

### 例)

- ・大学の設置の場合: 「 大学」
- ・学部の設置の場合:「大学学部」
- ・学部の学科の設置の場合: 「大学学部学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「短期大学 学科」
- ・大学院設置の場合: 「 大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合: 「 大学大学院 研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「大学大学院研究科 専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合:「 大学 学部 学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について (依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

# 理工学部

<化学・	生命理工学	科 >																					ペ	_	ジ	
1 . 調査	<b>全</b> 対象大学等	の概要	要等	Ē		•	•	•	•	•				•	•	•	•	•		•		•	•			1
2 . 授業	美科目の概要	•		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			5
3 . 施討	设・設備の整	備状況	₹,	経	費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2	3
4 . 既診	と 大学等の状	況 ·		•		•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		2	4
5.教員	員組織の状況	•		•			•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		2	6
6 . 附帯	詩事項等に対	する層	夏行	状	況等	Ē	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		6	2
7.その	)他全般的事	項	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		6	3
< 物理・	材料理工学	科 >																					ペ	_	ジ	
1 . 調査	<b>全</b> 対象大学等	の概要	要等	Ē		•	•	•	•	•				•	•	•	•	•		•		•	•		6	6
2 . 授業	<b>美科目の概要</b>	•		•			•	•		•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•		7	0
3 . 施設	设・設備の整	備状況	₹,	経	費	•	•	•		•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•		8	9
4 . 既該	と 大学等の状	況		•			•	•		•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•		9	0
5.教員	員組織の状況	•		•			•	•		•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•		9	2
6 . 附帯	5事項等に対	する層	夏行	状	況等	<u> </u>	•		•			•		•	•		•	•		•		•		1	2	7
7 . その	)他全般的事	項	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	2	8
<システ	ーム創成工学	科 >																					ペ	_	ジ	
1 . 調査	<b>全对象大学等</b>	の概要	要等	Ē		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	3	1
2 . 授業	美科目の概要	•		•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	1	3	5
3 . 施討	设・設備の整	備状況	₹,	経	費	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5	7
4 . 既該	2大学等の状	況		•		•	•	•	•	•				•	•	•	•	•		•		•	•	1	5	8
5.教員	員組織の状況	•		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	6	C
6 . 附帯	事項等に対	する履	夏行	状	況等	Ē	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	0	2
7 . その	)他全般的事	項	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	0	3
<別添貨	<b>資料</b> >																									
資料 1	岩手大学教	育推過	<b>圭</b> 機	構	教育	1	進	連	携	部	門	会	議	規	則		•	•	•	•	•	•	•	2	0	6
資料 2	岩手大学理	工学部	<b>『教</b>	務	委員	会	規	則		•				•		•	•						•	2	0	8

## 1 調査対象大学等の概要等

### (1)設置者

国立大学法人 岩手大学

- (2) 大 学 名 岩手大学
- (3)調査対象大学等の位置

〒 0 2 0 - 8 5 5 0 岩手県盛岡市上田 4 - 3 - 5 (岩手県盛岡市上田 3 - 1 8 - 8 )

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

# (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(イワブチ アキラ) 岩渕 明 (平成27年3月)		
学 部 長	(フナザキ ケンイチ) 船崎 健一 (平成28年4月)		
学 科 長	(シマダ カズアキ) 嶋田 和明 (平成28年4月)	(イチノセ ミツユキ)  一 <b>ノ瀬</b> 充行 (平成31年4月) <del>シライ マサユキ</del> <del>白井 誠之</del> <del>(平成30年4月)</del> トミタ ヒロシ <mark>冨田 浩史</mark> <sub>(平成29年4月)</sub>	学科長任期満了による変更(元) 学科長任期満了による変更(30) 学科長任期満了による変更(29)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
  - ( )書きで記入してください。
  - (例)平成30年度に報告済の内容 (30)

令和元年度に報告する内容 (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に,「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

### (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試 区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
  - ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

### (5)-調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 ( 学位 )	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1佣 15
理工学部	理学関係	年	Α.	年次 人	Α	
化学・生命理工学科	工学関係	4年	90人	3年次 2人	364人	
学士 (理工学)						

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
  - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。

  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

### (5)-調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成 2	8年度	平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和范	元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	PHI .	ק
	人。	人	人 9	人 0	人 S	人	人。	人				
A 入学定員	(	- )	(	- )	(:	2)	(:	2)				
	[	- ]	[ .	- ]	[	- ]	[	- ]				
	246	-	206	-	228		297	-				
志願者数	( - )	( - )	( - )	( - )	(1)	( )	(6)	( - )				
	[7]	[ - ]	[6]	[ - ]	[8]	[ ]	[5]	[ - ]				
	199	-	164	-	184		222	-				
受験者数	( - )	( - )	( - )	( - )	(1)	( )	(6)	( - )	1.04 倍	-		
	[3]	[ - ]	[6]	[ - ]	[5]	[ ]	[3]	[ - ]				
	110	-	105	-	106		112	-				
合格者数	( - )	( - )	( - )	( - )	(1)	( )	(4)	( - )				
	[3]	[ - ]	[4]	[ - ]	[ 3 ]	[ ]	[2]	[ - ]				
	96	-	95	-	91		94	-				
B 入学者数	( - )	( - )	( - )	( - )	(0)	( )	(4)	( - )				
	[0]	[ - ]	[2]	[ - ]	[2]	[ ]	[0]	[ - ]				
入学定員超過率 B / A	1.	06	1.	05	1.	01	1.	04				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ( )内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行って いる場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には 「 - 」を記入してください。
  - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「 」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

### (5) - 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	8 年度	平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元	元年度	備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	TH9	9
		96	-	95	-	91	-	94	-		
	1 年次	[ - ]	[ - ]	[2]	[ - ]	[2]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		
		( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
				94	1	94	1	89	-		
	2 年次			[ - ]	[ - ]	[2]	[ - ]	[2]	[ - ]		
				( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )		
						94	1	98	-		
	3 年次					[ - ]	[ - ]	[2]	[ - ]		
					_	( - )	( - )	( - )	( - )		
								92	-		
	4 年次							[ - ]	[ - ]		
								( - )	( - )		
		9	6	18	39	2	79	37	73		
	計	[ -	- ]	[ 2	2 ]	[ 4	4 ]	[ 4	4 ]		
		( ·	- )	( -	- )	(	- )	( -	- )		

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「 」を記入してください。
  - ・( )内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「 」を記入</u>してください。
  - ・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

### (5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

\						
区分	<del></del>	`P#+*		内訳		主な退学理由
対象年度	仕字百数(D)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	(留学生の理由は[ ]書き)
刈家牛皮			八子のた牛皮		うち留学生数	
平成28年度	96 人	2 人	平成28年度	2 人	0人	勉学意欲喪失 1名、除籍 1名
平成29年度	189 人	1 人	平成28年度	0人	0人	
平成29年及	109 🔨	- \	平成29年度	1人	0人	進路変更他大学 1名
			平成28年度	1人	0人	進路変更 1名
平成30年度	279 人	3 人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	2 人	0人	進路変更他大学 1名、除籍 1名
			平成28年度	1人	0人	勉学意欲喪失 1名
令和元年度	374 人	1 人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
合 計		7人		7人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入して〈ださい。<u>(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入して〈ださい。その際、「就学意欲の低下(人)」というように、その人数も含めて記入して〈ださい。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

### (5) - 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】				
平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	- = -	<u>2</u> 96	=	2.08 %
【平成29年度】				
平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b)	- = -	1 189	=	0.52 %
【平成30年度】				
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	- = -	3 279	=	1.07 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- = -	<u>1</u> 374	=	0.26 %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

### 2 授業科目の概要

< 理工学部 化学・生命理工学科 >

### (1) - 授業科目表

### 【認可時又は届出時】

### 単位数 専任教員等の配置 任 准講助助 授業科目の名称 選 白 践 基礎ゼミナール 1前 小計(1科目) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 1前·徘 9 1 英語コミュニケーション (初級) 1前・後 1 英語コミュニケーション (初級) 1 5 英語コミュニケーション (中級) 1 8 英語コミュニケーション (中級) 1 英語コミュニケーション (上級) 1 6 英語コミュニケーション (上級) 1 英語基礎 1前 1 英語発展A 英語発展 B 英語発展C 1 英語発展D 1 英語発展E 1 英語発展F 1 英語発展G 1 英語発展H 1 外国語科 初級ドイツ語(入門) 1前・後 1 初級ドイツ語(発展) 1 中級ドイツ語 1後 1 初級フランス語(入門) 1 初級フランス語(発展) 1 技法知 中級フランス語 3 1後 1 初級ロシア語(入門) 1前 1 初級ロシア語(発展) 1前 1 科目 中級ロシア語 1後 1 教養教育科目 初級中国語(入門) 5 1前・後 1 初級中国語(発展) 6 1前・名 1 中級中国語 1後 1 初級韓国語(入門) 1前 1 初級韓国語(発展) 1 1前・往 中級韓国語 1後 1 上級日本語 A 1前 1 上級日本語B 1前 上級日本語C 1前 1 上級日本語D 1前 1 上級日本語E 1後 1 上級日本語 F 1後 1 F級日本語 G 1後 1 上級日本語H 1後 小計(44科目) 健康·スポーツA 1前 1 健康·スポーツB 1後 1 ツ科目 健康・スポーツ((シーズン) 小計(3科目) 情報基礎 情報基礎 2 1前 小計(1科目) 哲学の世界 倫理学の世界 日本の思想と文化 2 アジアの思想と文化 2 学問知科目 欧米の思想と文化 2 文化科目 日本の歴史と文化 2 アジアの歴史と文化 2 欧米の歴史と文化 2 ジェンダーの歴史と文化 2 女性と科学の関係史 2 大学の歴史と現在 2

岩手大学ミュージアム学

### 【令和元年度】

				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	実践	転換	サポルンエ ロ	4 **	,								
	地	教育	基礎ゼミナール	1前	1			1					
	科目	科目	小計(1科目)	-									
			英語総合 (初級)	1前·後		1							9
			英語総合 (初級)	1前·後		1							9
			英語総合 (中級)	1前·後		1							13
			英語総合 (中級)	1前·後		1							15 -
			英語総合 (上級)	1前·後 1前·後		1							7
			英語総合 (上級) 英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							8 10
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							9
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							11
			英語コミュニケーション (中級)	1前·後		1							9
			英語コミュニケーション (上級)	1前·後		1							6
			英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1							7
			英語基礎	1前			1						1
			英語発展 A 英語発展 B	2・3前		1							1
			英語発展C	2・3 前		1							1
			英語発展D	2・3後		1							1
			英語発展E	2・3前		1					l	l	1
			英語発展F	2・3後		1							1
			英語発展G	2・3前		1							1
		外	英語発展H	2・3後		1							1
		国	初級ドイツ語(入門)	1前·後		1							9
		語科	初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	1前・後		1							10
		目	初級フランス語(入門)	1後 1前·後		1							2 10
			初級フランス語(発展)	1前·後		1							8
	技		中級フランス語	1後		1							3
	法知		初級ロシア語(入門)	1前		1							3
	科		初級ロシア語(発展)	1前		1							3
教	目		中級ロシア語	1後		1							2
養			初級中国語(入門)	1前·後		1							5
教育			初級中国語(発展)	1前・後		1							6
科			中級中国語 初級韓国語(入門)	1後		1							2 3
目			初級韓国語(発展)	1前 <sub>1前·後</sub>		1							ა 3
			中級韓国語	1後		1							2
			上級日本語A	1前		1							1
			上級日本語B	1前		1							1
			上級日本語C	1前		1							2
			上級日本語D	1前		1							1
			上級日本語E	1後		1							1
			上級日本語F	1後		1					l	l	1
			上級日本語G 上級日本語H	1後 1後		1							2 1
			小計(44科目)	- 1友		_							
		健		,									
		康	健康·スポーツA	1前	1								5
		ス	健康·スポーツB	1後		1							5
		ポー		1 反		'							Ĭ
		ッ	健康·スポーツC(シーズン)	1・2後		1					l	l	1
		科	小計(2科目)		_			_					
		目生	小計(3科目)	-									
		情報	情報基礎	1前	2								15
		基											
		礎	小計(1科目)	-		_							
			哲学の世界	1・2前・後		2							2
			倫理学の世界 日本の思想と文化	1・2後		2					l	l	1 3
			アジアの思想と文化	1・2前		2					l	l	<b>3</b> 1
	学	**	欧米の思想と文化	1・2前・後		2							1
	問	文化	日本の歴史と文化	1・2前・機		2							2
	知科	科	アジアの歴史と文化	1・2後		2					l	l	1
	目	目	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2					l	l	3
			ジェンダーの歴史と文化			2					l	l	1
			女性と科学の関係史	1・2後		2							1
			大学の歴史と現在	1・2前		2							1
	<u> </u>		岩手大学ミュージアム学	1・2前		2							1

				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	<del></del>	<del></del>	i) O IB 40	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			心の理解 日本の文学	1・2前・後		2							8 2
			言葉の世界	1 - 2前 - 後		2							3
			中国の文学	1 - 2 前 - 後		2							1
			欧米の文学	1・2後		2							1
			欧米の言語論	1・2前		2							1
		文化	芸術の世界	1 - 2 前 - 後		2							2
		1亿科	日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		目	図書館への招待	1・2後		2							1
			コミュニケーションの現在			2							1
			心と表象	1・2前		2							1
			日本事情A	1・2前		2							1
			日本事情 B 英語で学ぶ日本の文化	1・2後		2							1 1
			小計(26科目)	- I - 2 Bil									-
			市民生活と法	1・2前		2							4
			憲法	1 - 2 前 - 後		2							5
			経済のしくみ	1 - 2 前 - 後		2							3
			現代社会と経済	1・2前・後		2							5
			市民と政治	1・2前		2							2
			現代政治を見る眼	1・2後		2							2
	ĺ		社会的人間論	1 - 2 前 - 後	I	2							5
	ĺ		現代社会の社会学	1・2前・後	I	2							5
	ĺ		地域と生活	1・2前	I	2							2
	ĺ	社会	地域と社会	1・2後	I	2							2
	ĺ	会科	対人関係の心理学	1-2前-後		2							3
	ĺ	目	知的財産入門	1・2前	I	2							1
			知財ワークショップ	1・2後		2							1
	ĺ		キャリアを考える 科学・技術と現代社会	1 - 2前 - 後	I	2							1
	ĺ		科学・技術と現代社会	1・2前	I	2							1
			現代の諸問題	1・2前		2							1
			公共社会	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーション			2							1
			多文化コミュニケーション	B 1·2後		2							1
	ĺ		小計(20科目)	-		Ė							
	ĺ		生命のしくみ	1・2前・後		2							4
教			自然のしくみ	1・2前・後	I	2							2
養	学問	_	自然と数理	1・2前・後		2							2
教	知	目然	数理のひろがり	1・2前・後		2							2
育科	科	&	宇宙のしくみ	1・2前・後		2							2
I	目	科	物質の世界自然と法則	1-2前-後		2							2
		学技	自然と数理の世界	1・2前・後		2							1
		術	自然の科学	1・2前		2							1
		科	科学と技術の歴史	1・2後		2							1
		目	くらしと科学技術	1・2後		2							1
			科学技術	1・2前		2							1
			小計(12科目)	1-									
	ĺ		「環境」を考える	1後		2							1
	ĺ		生活と環境	1後	I	2							1
	ĺ		都市と環境	1後	I	2							1
	ĺ		地域の環境保全を考える		I	2							1
	ĺ		地球環境と社会	1後	I	2							1
	ĺ	環	水と環境	1後	I	2							1
	ĺ	境科	廃棄物と環境 植物栽培と環境テクノロジ・	1後	I	2							1
	ĺ	目	植物栽培と環境テクノロシー 森林と環境	- 1後 1後	I	2							1
	ĺ	-	緑体と環境 動物と環境	1後	I	2							1
	ĺ		動物で環境 人の暮らしと生物環境		I	2							1
	ĺ		環境マネジメントと岩手大学		I	2							1
	ĺ		環境の科学	1後	I	2							1
	ĺ	L	小計(13科目)	-									
	ĺ		現代社会をみる視角	1・2後		2							1
	ĺ		岩手の研究	1・2後		2							1
	ĺ		環境マネジメント実践的			2							1
	ĺ		いわて学	1・2前		2							1
	ĺ		いわて学	1・2後		2							1
	ĺ	1,11.	宮沢賢治の世界	1・2後	I	2							1
	ĺ	地域は	危機管理と復興	1・2後		2							1
	ĺ	関は	at			2							1
	ĺ	連種	計 地元の正美に子が621			2							1
	ĺ	科目	世場産業・企業論 三陸の研究	1・2前		2							1
	ĺ	П	三陸の研究 自然災害と社会	1・2 彼		2							1
	ĺ		東北の歴史	1・2後		2							1
	ĺ		地域を考える	1・2前		2							1
	ĺ		地域と国際社会	1・2後	I	2							1
	l	1 1			l			Ī	l	l	l	I	
			海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2前		2							1

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
$\vdash$				心の理解	1 · 2前·後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 <b>6</b>
				日本の文学	1・2前-後		2							1
				言葉の世界	1・2前・後		2							2
				中国の文学	1・2前-後		2							1
				欧米の文学 欧米の言語論	1・2後		2							1 1
		文		芸術の世界	1・2前・後		2							2
		文化科	í	日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		E	ľ	図書館への招待	1・2後		2							1
				コミュニケーションの現在			2							1
				心と表象 日本事情A	1・2前		2							1 1
				日本事情B	1・2 後		2							1
				英語で学ぶ日本の文化			2							1
				小計(26科目)	-									
				市民生活と法	1・2前		2							3
				憲法 経済のしくみ	1・2前・後		2							4
				現代社会と経済	1-2前-後		2							3 3
				市民と政治	1・2前		2							1
				現代政治を見る眼	1・2後		2							2
				社会的人間論	1・2前・後		2							4
				現代社会の社会学地域と生活	1 - 2前-後		2							4
		社	Ł	地域と生活 地域と社会	1・2前		2							2 1
		会科	È	対人関係の心理学	1・2 前-後		2							2
		杉目		知的財産入門	1・2前		2							1
				知財ワークショップ	1・2後		2							1
				キャリアを考える	1・2前-後		2							2
				科学・技術と現代社会 ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							1 2
				現代の諸問題	1・2前		2							4
				公共社会	1・2前		2							1
				多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
				多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
				小計(20科目)	-		•							_
				生命のしくみ自然のしくみ	1・2前・後		2							4 3
教養	学			自然と数理	1-2前-後		2							3
教	問知	自		数理のひろがり	1・2前・後		2							3
育科	科	烈 8		宇宙のしくみ	1・2前-後		2							2
目	目	彩		物質の世界	1・2前-後		2							1
		学技		自然と法則 自然と数理の世界	1・2前・後		2							<b>2</b> 1
		徘	Ī	自然の科学	1・2前		2							1
		科目		科学と技術の歴史	1・2後		2							1
				〈らしと科学技術	1・2後		2							1
				科学技術	1・2前		2							1
				小計(12科目) 「環境」を考える	- 1後		2							1
				生活と環境	1後		2							1
				都市と環境	1後		2							1
				地域の環境保全を考える	1後		2							1
				地球環境と社会	1後		2							1
		環		水と環境 廃棄物と環境	1後 1後		2							1
		境科		廃業物と環境 植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							1 1
		Ē		森林と環境	1後		2							1
				動物と環境	1後		2							1
				人の暮らしと生物環境	1後		2							1
				環境マネジメントと岩手大学			2							1
				環境の科学 小計(13科目)	1後		2							1
		$\vdash$		現代社会をみる視角	1・2後		2							1
				岩手の研究	1・2後		2							1
				環境マネジメント実践学	1・2前		2							1
				いわて学	1・2前		2							1
				いわて学 京辺緊治の世界	1・2後		2							1
		地		宮沢賢治の世界 危機管理と復興	1・2後		2							1 1
		域	地	持続可能なコミュニティーづくり実践学			2							1
		鬨	域科	地元の企業に学ぶESD			2							1
		科	目		1・2前		2							1
		目		三陸の研究	1・2後		2							1
				自然災害と社会 東北の歴史	1・2前		2							1
				果北の歴史 地域を考える	1・2後		2							1 1
				地域と国際社会	1・2 後		2							1
, !				海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2前		2							3
					_ '					_	_	_		

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					从	修	択	由	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
±/-		+14-	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
教奉	実	地域			2・3前		2							1
養教育科	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
育		連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
	科目		習	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2 · 3 前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							1
				小計(9科目)	-									

	110				配业	È	单位数	<u>ጳ</u>	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1			1				6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
*/-		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							2
教養教育科	実践	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2							2
教	践 地		課	地域課題演習D	2・3後		2							1
育		連	題演	地域課題演習E	2・3前		2							2
科目	科目	関連科目	習	地域課題演習F	2・3後		2							2
I F		Ħ	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							6
				小計(9科目)	1									

			配	1	単位数	汝		専任教	改員等(	の配置	i	兼任					5ā		単位数	Ż.		専任教	敗員等	の配置	i	兼任
科目区分		授業科目の名称	当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目区分		授業科目の名称	当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
専門	数	基礎数学	1前	修 1	択	由	授	授 1	師	教	手	担	専	専	数	基礎数学	1前	修 1	択	由	授	授 1	師	教	手	担
専門基礎科目	学系	微分積分学	1前	2								1	専門教	門基	学系	微分積分学	1前	2								
基礎科		微分積分学	1後	2								1	育科	基礎科		微分積分学	1後	2			1					
1 1		線形代数学	1後	2								1	目	目		線形代数学	1後	2			1					
		微分方程式	2前		2			1								微分方程式	2前		2		1					
		ベクトル解析	2後		2		1									ベクトル解析	2後		2		1					
		確率統計学	2前		2		1									確率統計学	2前		2		2			1		
	物	フーリエ解析	3前	_	2	ļ	1					<u> </u>			物	フーリエ解析	3前	_	2		1	<del></del>	<b>-</b>	₩		⊬
	理	物理学物理学	1前	2								1			理系	物理学	1前	2								
	化	化学	1後	2				1				1			化	物理学 化学	1後 1前	2			┢			$\vdash$		⊬
	学	化学	1前 1前	2				1				1			学	化学	1前	2			1	1				
	系	化学実験	2後	1								1			系	化学実験	2後	1			1	'				
	生														生									$\vdash$		t
	物系	生物学	1前	2				1							物系	生物学	1前	2			1	3				
	-	小計 (14科目)	<b>†</b> -													小計 (14科目)	-							$\vdash$		t
専門	学部	ソフトパス理工学概論	1後	1			2							専門	学部	ソフトバス理工学概論	1後	1			2					
科	内	原子力工学	4前		2							2		科	内	原子力工学	4前		2		1					
目	共通	技術者倫理	4前	2								1		目	共通	技術者倫理	4前	2			1					
	科	工業経営管理論	4前		2							1			科	工業経営管理論	4前		2		1					
	目	知的財産権概論 特許法特講	3・4前	I	2							1			目	知的財産権概論 特許法特講	3・4前		2		1	1				1
			3・4前		2							1				行計法符調 社会体験学習	3・4前		2		1.					
		社会体験学習国際研修	3通 2・3通		1 ~ 2 1 ~ 2			1								紅云体映子首 国際研修	3通 2・3通		1 ~ 2 1 ~ 2		1	1				1
		小計(8科目)	2 · 3JE	$\vdash$	1 2	1		Ė			$\vdash$					小計(8科目)	2・3胆		1 . 2	$\vdash$	Н		H	H		t
	学	化学生命研修	1後	1		<del>                                     </del>		1							学	化学生命研修	1後	1			М	1	$\vdash$	$\vdash$		t
	科内	化学生命研修	3後		1		1								科内	化学生命研修	3後		1		1					
	共	化学生命概論	3前		2		1								共	化学生命概論	3前		2		1					
	通科	科学英語	3前	1				1							通科	科学英語	3前	1			1	2				
	目	科学英語	3後	1								1			目	科学英語	3後	1			1					
		基礎分析化学	2前		2		1									基礎分析化学	2前		2		1					
		無機構造化学	1後		2		1									無機構造化学	1後		2		1					
		基礎物理化学	1後		2		1									基礎物理化学	1後		2		1					
		物理化学 有機化学	2前 1後		2		1									物理化学 有機化学	2前 1後		2		1					
		量子化学	2前		2		1					·				量子化学	2前		2		1					
		基礎化学工学	2前		2		1									基礎化学工学	2前		2		1					
		有機合成化学	3前		2		ľ					1				有機合成化学	3前		2		1	1				
		生化学	1後		2		1									生化学	1後		2		1					
		神経科学概論	2前		2		1									神経科学概論	2前		2		1	1				
		発生生物学	2後		2			1								発生生物学	2後		2		1	1				
		分子遺伝学	2後		2					1						分子遺伝学	2後		2		1			1		
		医薬品科学	3後		2		1									医薬品科学	3後		2		1	1	<u> </u>	Ш		L
	//	小計(18科目)	-												///	小計(18科目)	-				<u> </u>	<u> </u>		ш		╄
	化学	無機反応化学	2前	2			1								化学	無機反応化学 物理化学	2前	2			1					
	学コー	物理化学 有機化学	2後	2			1								7	有機化学	2後	2			1					
	ス科	有機化学	2前 2後	2								1 1			ス科	有機化学	2前 2後	2								1
		基礎高分子化学	2前	2				1				l '				基礎高分子化学	2前	2				1				1
		高分子合成化学	2後	2			1									高分子合成化学	2後	2			1	1				1
		無機物質化学	2後	Ī	2		1									無機物質化学	2後		2		1	1				1
		無機物質化学	3後	Ī	2		1									無機物質化学	3後		2	ĺ	1	1				1
		物性物理化学	3前		2		1									物性物理化学	3前		2		1					1
		構造物理化学	3後	Ī	2			1								構造物理化学	3後		2		1	1				1
		分析化学	2後	Ī	2		1									分析化学	2後		2		1	1				1
		有機反応化学	3前	Ī	2			١.				1				有機反応化学	3前		2	ĺ	1	ا ا				1
		構造有機化学 無機工業化学	3後		2			1								構造有機化学 無機工業化学	3後		2			1				1
		無機工業化子 化学工学	3後 2後		2			1								無機工業化字 化学工学	3後 2後		2		1					
		機器分析化学	3前		2		1	'								機器分析化学	21友		2		1					
		反応工学	3後	Ī	2		ľ	1								反応工学	3後		2		1	1				1
		化学工学	3前	Ī	2			1								化学工学	3前		2	ĺ	1	1				1
		分子構造解析学	2後		2							1				分子構造解析学	2後		2							1
		高分子材料化学	3前		2		1									高分子材料化学	3前		2		1					
		有機工業化学	3後		2		1									有機工業化学	3後		2		1					1
		化学理工学情報	4前	1				1						_	<i></i>	化学理工学情報	4前	1			1	1				1
		化学理工学情報	4後	1				1					専門	PS	化学	化学理工学情報	4後	1			1	1				ĺ
		化学理工学演習	2前	1				3		1			教育	科目	j	化学理工学演習	2前	1	ĺ	ĺ	1	3				1
		化学理工学演習	2後	1			1	2		1			科	ľ	ス	化学理工学演習	2後	1			1	2		1		1
		化学理工学実験	3前	3				1		3			目		科目	化学理工学実験 化学理工学実験	3前	3				3		1		1
1		化学理工学実験 化学理工学研修	3後 4前	3			1	2		2					[	化字理工字美额 化学理工学研修	3後 4前	3			1	3		1		1
, ,					1	1				l	l		- 1	1	l				l	l		1 . '	1	2		1
		卒業研究	4通	6			5	6		5						卒業研究	4通	6	l	l	6	6				

				配		単位数	Ż		専任教	收員等	の配置	i	兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専門	専門	数学	基礎数学	1前	1				1				
教	基	系	微分積分学	1前	2								5
育科	礎科		微分積分学 線形代数学	1後	2								1
目	目		微分方程式	1後 2前	2	2		1					1
			ベクトル解析	2後		2		1					
			確率統計学	2前		2		2			1		1
			フーリエ解析	3前		2		1					
		物理	物理学	1前	2								2
		系	物理学	1後	2								1
		化学	化学	1前	2				1				
		系	化学	1前	2				1				1
		生	化学実験	2後	1			1					1
		物	生物学	1前	2				3				
		系	小計 (14科目)	-									
	専	学	ソフトパス理工学概論	1後	1			2					
	門科	部内	原子力工学	4前		2							2
	Ħ	共	技術者倫理	4前	2								1
		通科	工業経営管理論	4前		2							1
		目	知的財産権概論	3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1 ~ 2		1					
			国際研修	2・3通		1 ~ 2			1				
		Į.	小計(8科目)	-									
		学科	化学生命研修 化学生命研修	1後	1				1				
		内共	1-1-11	3後		1		1					
		通	化学生命概論 科学英語	3前		2		1					
		科目	科学英語	3前	1				2				
		_	基礎分析化学	3後 2前	1	2		1					1
			無機構造化学	1後		2		1					
			基礎物理化学	1後		2		1					
			物理化学	2前		2		1					
			有機化学	1後		2		١.					1
			量子化学	2前		2		1					· ·
			基礎化学工学	2前		2		1					
			有機合成化学	3前		2			1				1
			生化学	1後		2		1					
			神経科学概論	2前		2		1	1				
			発生生物学	2後		2			1				
			分子遺伝学	2後		2					1		
			医薬品科学	3後		2		1	1				
		///	小計 (18科目)	-									
		化学	無機反応化学	2前	2			1					
		学コー	物理化学	2後	2			1					
1		ス	有機化学	2前	2								1
1		科目	有機化学	2後	2								1
1		П	基礎高分子化学 高分子合成化学	2前	2				1				
1			高分子言成化字 無機物質化学	2後 2後	2	2		1	1				
1			無機物質化学	3後		2		1	1				
1			物性物理化学	3前		2		1	Ι΄.				
			構造物理化学	3後		2		·	1				
			分析化学	2後		2		1					
			有機反応化学	3前		2							1
			構造有機化学	3後		2			1				
			無機工業化学	3後		2		1					
			化学工学	2後		2		1	ĺ				
			機器分析化学	3前		2		1	ĺ				
1			反応工学	3後		2			1				
1			化学工学	3前		2		1					
1			分子構造解析学	2後		2							1
			高分子材料化学	3前		2		1	ĺ				
			有機工業化学	3後	١.	2		1	۱.				
専	専	W	化学理工学情報	4前	1				1				
門	号門 科	化学コー	化学理工学情報 化学理工学演習	4後 2前	1			4	1				
門教育科	科目		化学理工学演習	2削 2後	1			1	<b>3</b>		1		
科	-	ス科	化学理工学実験	3前	3			l '	3		1		
目		科目	化学理工学実験	3後	3				3		1		
1			化学理工学研修	4前	1			1			l		
			卒業研究	4通	6	Ì		6	6		2		
1	I	ı	<b></b>	<del>-</del>	ı –	-	_		<u> </u>	Ь—			

				配		単位数	ζ		専任教	女員等(	の配置	i	兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	ш	授	教授	師	教	手	兼担
専	専門	生	分子細胞生物学	2前	2			1					
門教	科	命 コー	分子細胞生物学	2後	2				1				
育科	目		分子細胞生物学	3前	2			1					
目		ス科	基礎生理学	2前	2			1					
		Ħ	人体解剖学	2後	2			1					
			生命情報学	2後	2			1					
			生体計測工学	3前		2					1		
			生物統計学	2後		2		1					
			臨床生理学	3前		2		1					
			ブレインサイエンス	3後		2		1					
			バイオテクノロジー	3前		2		1					
			システム生理学	2後		2		1					
			再生医療工学	3後		2		1					
			医療機器工学	3後		2		1					
			微生物学概論	3後		2							1
			栄養化学	3後		2							1
			生命理工学演習	2前	1						1		
			生命理工学演習	2後	1						1		
			英語論文講読	2後	2			3	1		2		
			英語論文講読	3前	2			3	1		2		
			生命理工学実験	3前	2			3	1		2		
			生命理工学実験	3後	2			3	1		2		
			生命理工学情報	3前	1			1					
			卒業研究	4通	6			3	1		2		
			小計 (24科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2						1
		連	理工学入門数学	1前			2						1
		携科	理工学入門物理	1前			2						1
		目	理工学入門物理	1前			2						1
			理工学入門化学	1前			2		1				
			小計 (5科目)	-									
			合計(243科目)										

### グラコース 教養教育科目

- x-x-x-x-x-t コ 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目

専門教育科目 98単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目29単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の71単位、学部内共通科目の中の73単位、学科内共通科目の中の18単位、化学コース科目の中の29単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、代学コース科目の選択科目である。

1979大畑村日の通が付日、16チュース村日の通が付日とのも。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

# ‡命コース

生命コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 80単位以上を修得すること(必修科目61単位と選択科目35単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の20単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の9単位、生命 コース科目の中の20単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科 大連科目の選択科目、生命コース科目の選択科目である。 卒業要件 物業教育科目とは専門教養科目のできまりの選択科目である。

平条女H 牧養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

			56		単位数	Ż		専任教	效員等	の配置	i	兼任
科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
_,,			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	生命	分子細胞生物学	2前	2			1	1				
	⊐	分子細胞生物学	2後	2				1				
	I ス	分子細胞生物学	3前	2			1	1				
	介科	基礎生理学	2前	2			2	1				
	Ħ	人体解剖学	2後	2			2	1				
		生命情報学	2後	2			1	1				
		生体計測工学	3前		2					1		
		生物統計学	2後		2		1					
		臨床生理学	3前		2		1					
		プレインサイエンス	3後		2		1	1				
		パイオテクノロジー	3前		2		2					
		システム生理学	2後		2		1					
		再生医療工学	3後		2		1					
		医療機器工学	3後		2		1					
		微生物学概論	3後		2							1
		栄養化学	3後		2							- 1
		生命理工学演習	2前	1						1		
		生命理工学演習	2後	1						1		
		英語論文講読	2後	2			4	5		2		
		英語論文講読	3前	2			4	5		2		
		生命理工学実験	3前	2			3	5		2		
		生命理工学実験	3後	2			3	5		2		
		生命理工学情報	3前	1			1					
		卒業研究	4通	6			4	5		2		
		小計 (24科目)	-									
	高	理工学入門数学	1前			2						2
	大連	理工学入門数学	1前			2						2
	携科	理工学入門物理	1前			2						2
	科目	理工学入門物理	1前			2						2
		理工学入門化学	1前			2	1					1
		小計(5科目)	-									
		合計 (243科目)	-									

卒業要件及び履修方法

### グラコース 教養教育科目

敦貴教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目

専門教育科目 89単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目29単位以上)。 なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の17単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の18単位、 化学コース科目の中の29単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、学

付付大地村日の地面が付日、1七子コース村日の地面が付日である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

### 生命コース

生命コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 89単位以上を修得すること(必修科目61単位と選択科目35単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の20単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の9単位、生命 コース科目の中の29単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科 大連科目の選択科目、生命コース科目の選択科目である。 卒業要件 物業教育科目とは専門教徒科目の受計407単位以上を終過ませること

平来女社 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

### 【平成29年度】

			1	配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼		T 13% 2			配	į	単位	数	専	<b>拝任教</b>	対員等	の配	置	兼
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・並		科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
				次	修	択	曲	授	教 授	師	教	手	兼担					次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	実践地	転換教育	基礎ゼミナール	1前	1				1						実践地	転換教育	基礎ゼミナール	1前	1			1					
	科目	科目	小計(1科目)	-	1	0	0		1						科目	科目	小計(1科目)	-	1	0	0	1					
	П	н	英語総合 (初級)	1前・後	Ė	1	0		Ė				8		Ħ	н	英語総合 (初級)	1前・後	Ė	1	-	t					9
			英語総合 (初級)	1前·後		1							9				英語総合 (初級)	1前·後		1							10
			英語総合 (中級)	1前・後		1							12				英語総合 (中級)	1前・後		1							10
			英語総合 (中級)	1前·後		1							10				英語総合 (中級)	1前·後		1							12
			英語総合 (上級)	1前·後		1							11				英語総合 (上級)	1前·後		1							10
			英語総合 (上級)	1前・後		1							10				英語総合 (上級)	1前・後		1							10
			英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	1前·後 1前·後		1							7				英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	1前·後 1前·後		1							9 9
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9				英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9
			英語コミュニケーション (中級)	1前·後		1							9				英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9
			英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1							7				英語コミュニケーション (上級)	1前·後		1							7
			英語コミュニケーション (上級)	1前·後		1							7				英語コミュニケーション (上級)	1前·後		1							8
			英語基礎	1前			1						1				英語基礎	1前			1						1
			英語発展 A 英語発展 B	2·3前 2·3後		1							1				英語発展 A 英語発展 B	2・3前		1							1
			英語発展C	2・3前		1							1				英語発展C	2・3前		1							1
			英語発展D	2・3後		1							1				英語発展D	2・3後		1							1
			英語発展E	2・3前		1							1				英語発展E	2・3前		1							1
			英語発展F	2・3後		1							1				英語発展F	2・3後		1							1
			英語発展G	2・3前		1							1				英語発展G	2・3前		1							1
		外	英語発展 H 初級ドイツ語(入門)	2・3後		1							1			外	英語発展 H 初級ドイツ語(入門)	2・3後		1							1
		国語	初級ドイツ語(八円)	1前·後 1前·後		1							9 10			国語	初級ドイツ語(八门)	1前·後 1前·後		1							8 9
		科	中級ドイツ語(光展)	1後		1							2			科	中級ドイツ語	1後		1							2
		目	初級フランス語(入門)	· i众 1前·後		1							11			目	初級フランス語(入門)	1前・後		1							10
			初級フランス語(発展)	1前·後		1							9		l		初級フランス語(発展)	1前·後		1							9
	技法		中級フランス語	1後		1							3		技法		中級フランス語	1後		1							3
	知		初級ロシア語(入門)	1前		1							3		知		初級ロシア語(入門)	1前		1							3
	科目		初級ロシア語(発展)	1前		1							3		科目		初級ロシア語(発展)	1前		1							3 2
教	П		中級ロシア語 初級中国語(入門)	1後 1前·後		1							<b>∠</b> 5	教			中級ロシア語 初級中国語(入門)	1後 1前·後		1							5
養教			初級中国語(発展)	1前・後		1							5	養 教			初級中国語(発展)	1前・後		1							6 6
育			中級中国語	1後		1							2	育			中級中国語	1後		1							2
科目			初級韓国語(入門)	1前		1							3	科目			初級韓国語(入門)	1前		1							3
			初級韓国語(発展)	1前・後		1							3				初級韓国語(発展)	1前·後		1							3
			中級韓国語	1後		1							2				中級韓国語	1後		1							2
			上級日本語 A 上級日本語 B	1前 1前		1							1				上級日本語 A 上級日本語 B	1前 1前		1							1
			上級日本語C	1前		1							2				上級日本語C	1前		1							2
			上級日本語D	1前		1							1				上級日本語D	1前		1							1
			上級日本語E	1後		1							1				上級日本語E	1後		1							1
			上級日本語F	1後		1							1				上級日本語F	1後		1							1
			上級日本語G	1後		1							2				上級日本語G	1後		1							2
			上級日本語H 小計(44科目)	1後		1							1				上級日本語H 小計(44科目)	1後 -		1		-		ļ			1
		健		<u> </u>												健											
		康・コ	健康·スポーツA	1前	1								5			康	健康·スポーツA	1前	1								5
		スポー	健康·スポーツB	1後		1							5			スポー	健康·スポーツB	1後		1							5
		ツ 科	健康·スポーツC(シーズン)			1							2			ツ 科	健康·スポーツC(シーズン)			1							1
		情	小計(3科目)	-												情	小計(3科目)	-									
		報基	情報基礎	1前	2								14			報基礎	情報基礎	1前	2								16
		礎	小計(1科目) 哲学の世界	1 - 2 前 - 後		2							2	$\blacksquare$		礎	小計(1科目) 哲学の世界	1・2前・後		2	<u> </u>	lacksquare	<u> </u>	<u> </u>			2
			哲学の世界 倫理学の世界	1・2前・御		2							1				曲字の世界 倫理学の世界	1・2 後		2		1					1
			日本の思想と文化	1-2前-後		2						l	1				日本の思想と文化	1・2前・後		2							2
			アジアの思想と文化	1・2前		2	ĺ		ĺ	ĺ			1				アジアの思想と文化	1・2前		2		1					1
	学問	文	欧米の思想と文化	1 - 2 前 - 後		2	ĺ		ĺ	ĺ			1		学問	文	欧米の思想と文化	1・2前・後		2		1					1
	知	化	日本の歴史と文化	1 - 2 前 - 後		2							1		問知	化	日本の歴史と文化	1・2前-後		2		1					1
	科目	科目	アジアの歴史と文化	1・2後		2							1		科	科目	アジアの歴史と文化	1・2後		2		1					1
	Ħ	-	欧米の歴史と文化 ジェンダーの歴史と文化	1・2前・後		2						l	2		目	-	欧米の歴史と文化 ジェンダーの歴史と文化	1・2前・後		2							1
			女性と科学の関係史	1・2 街		2						l	1				女性と科学の関係史	1・2 街		2							1
			大学の歴史と現在	1・2前		2	ĺ		ĺ	ĺ			1				大学の歴史と現在	1・2前		2		1					1
															1		岩手大学ミュージアム学			1	1						

		恒帯がロネクな	配当		単位数			任教				兼任
		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		心の理解	1-2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 6
		日本の文学	1・2前・後		2							2
		言葉の世界	1・2前・後		2							2
		中国の文学	1・2前・後		2							1
		欧米の文学	1・2後		2							1
		欧米の言語論	1・2前		2							1
		芸術の世界	1 - 2 前 - 後		2							2
		日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		図書館への招待	1・2後		2							1
		コミュニケーションの現在	1・2後		2							1
		心と表象	1・2前		2							1
		日本事情A	1・2前		2							1
		日本事情B	1・2後		2							1
		英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
		小計(26科目)	-									
		市民生活と法	1・2前		2							4
		憲法	1 - 2 前 - 後		2							5
		経済のしくみ	1 - 2 前 - 後		2							3
		現代社会と経済	1 - 2 前 - 後		2							4
		市民と政治	1・2前		2							2
		現代政治を見る眼	1・2後		2							2
		社会的人間論	1 - 2 前 - 後		2							5
		現代社会の社会学	1 - 2 前 - 後		2							4
1		地域と生活	1・2前		2					l	ĺ	3
	ŧ	地域と社会	1・2後		2					l	ĺ	3
	사기	対人関係の心理学	1 - 2 前 - 後		2							3
	† 	知的財産入門	1・2前		2							1
'	•	知財ワークショップ	1・2後		2							1
		キャリアを考える	1 - 2 前 - 後		2							2
		科学·技術と現代社会	1・2前		2							1
		ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							1
		現代の諸問題	1・2前		2							4
		公共社会	1・2前		2							1
		多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
		多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
		小計(20科目)	-									
		生命のしくみ	1 - 2 前 - 後		2							4
		自然のしくみ	1 - 2前 - 後		2							3
		自然と数理	1 - 2 (6) - (6)		2							3
	1	数理のひろがり	1 - 2 (6) - (6)		2							3
	<b>然</b> &	宇宙のしくみ	1 - 2 (6) - (6)		2							2
	× 斗	物質の世界	1 - 2 (6) - (6)		2							2
	<b>Ž</b>	自然と法則	1 - 2 (6) - (6)		2							2
	支	自然と数理の世界	1・2前		2							1
	村斗	自然の科学	1・2前		2					l	ĺ	1
	1	科学と技術の歴史	1・2後		2					l	ĺ	1
<b>1</b>		〈らしと科学技術	1・2後		2					l	ĺ	1
1		科学技術	1・2前	L	2		L	L	L	L	L	1
L		小計(12科目)	-									
		「環境」を考える	1後		2					_	_	1
1		生活と環境	1後		2					l	ĺ	1
1		都市と環境	1後		2					l	ĺ	1
1		地域の環境保全を考える	1後		2					l	ĺ	1
1		地球環境と社会	1後		2					l	ĺ	1
Ŧ	別問	水と環境	1後		2					l	ĺ	1
ţ	竟	廃棄物と環境	1後		2					l	ĺ	1
	井	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2					l	ĺ	1
	∄	森林と環境	1後		2					l	ĺ	1
1		動物と環境	1後		2					l	ĺ	1
1		人の暮らしと生物環境	1後		2					l	ĺ	1
1		環境マネジメントと岩手大学	1後		2					l	ĺ	1
1		環境の科学	1後	_	2		_				<u> </u>	1
L		小計(13科目)	-	_			_				<u> </u>	L
1		現代社会をみる視角	1・2後		2					l	ĺ	1
1		岩手の研究	1・2後		2					l	ĺ	1
1		環境マネジメント実践学			2					Ì		1
1		いわて学	1・2前		2					l	ĺ	1
1		いわて学	1・2後		2					ĺ		1
		宮沢賢治の世界	1・2後		2					l	ĺ	1
地	+11-	危機管理と復興	1・2後		2					l	ĺ	1
域関		持続可能なコミュニティーづくり実践学			2					l	ĺ	1
連		地元の企業に学ぶESD	1・2後		2					ĺ		1
科		地場産業·企業論	1・2前		2					l	ĺ	1
目		三陸の研究	1・2後		2					l	ĺ	1
1		自然災害と社会	1・2前		2					l	ĺ	1
1		東北の歴史	1・2後		2					ĺ		1
1		地域を考える	1・2前		2					ĺ		1
1		地域と国際社会	1・2後		2					ĺ		1
1			1・2前	1	2			l	Ì	ı	ı	1
		海外研修 - 世界から地域を考える -	1.7 80						_			Ľ

				配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			心の理解	1-2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 <b>6</b>
			日本の文学	1・2前・後		2							2
			言葉の世界	1・2前・後		2							2
			中国の文学	1-2前-後		2							1 1
			欧米の文学 欧米の言語論	1・2後		2							1
			芸術の世界	1・2前・後		2							2
			日本語表現技術入門	1・2前		2							1
			図書館への招待	1・2後		2							1
			コミュニケーションの現在	1・2後		2							1
			心と表象 日本事情 A	1・2前		2							1 1
			日本事情B	1・2後		2							1
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
			小計(26科目)	-									
			市民生活と法憲法	1・2前		2							3
			悪伝 経済のしくみ	1・2前・後		2							5 3
			現代社会と経済	1・2前・後		2							2
			市民と政治	1・2前		2							2
			現代政治を見る眼	1・2後		2							2
			社会的人間論	1・2前・独		2							4
			現代社会の社会学地域と生活	1・2前・後		2							4
		±	地域と社会	1・2 衡		2							2 2
	1	会斗	対人関係の心理学	1・2前・後		2							3
		† ∃	知的財産入門	1・2前		2							1
			知財ワークショップ	1・2後		2							1
			キャリアを考える	1-2前-後		2							2
			科学・技術と現代社会 ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							1 1
			現代の諸問題	1・2前		2							3
			公共社会	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
			小計(20科目) 生命のしくみ	1-2前-後		2							4
			生中のしくみ 自然のしくみ	1-2前-後		2							4 3
			自然と数理	1-2前-後		2							3
		1	数理のひろがり	1 - 2 前 - 後		2							3
		然 &	宇宙のしくみ	1-2前-後		2							2
		4	物質の世界	1-2前-後		2							2
		学 支	自然と法則 自然と数理の世界	1・2前・後		2							2
	祁	村	自然の科学	1・2前		2							1 1
		화 를	科学と技術の歴史	1・2後		2							1
	-	-	〈らしと科学技術	1・2後		2							1
			科学技術	1・2前		2							1
			小計(12科目)	- 156		_							$\square$
			「環境」を考える 生活と環境	1後 1後		2							1 1
			主店と環境 都市と環境	1後		2							1
			地域の環境保全を考える	1後		2							1
			地球環境と社会	1後		2							1
		睘	水と環境	1後		2							1
		竟斗	廃棄物と環境 植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							1
		ት <b>∃</b>	植物栽培と環境テクノロジー 森林と環境	1後 1後		2							1 1
			動物と環境	1後		2							1
			人の暮らしと生物環境	1後		2							1
			環境マネジメントと岩手大学	1後		2							1
			環境の科学	1後	_	2		_					1
		1	小計(13科目) 現代社会をみる視角	1・2後		2							1
			現代社会をみる視用 岩手の研究	1・2後		2							1 1
			環境マネジメント実践学	1・2前		2							1
			いわて学	1・2前		2							1
			いわて学	1・2後		2							1
	40.		宮沢賢治の世界	1・2後		2							1
	地域	地	危機管理と復興 持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2後		2							1
	関	域	地元の企業に学ぶESD	1・2 側		2							1 1
	連科	科目	地場産業・企業論	1・2前		2							1
	目		三陸の研究	1・2後		2							1
			自然災害と社会	1・2前		2							1
			東北の歴史	1・2後		2							1
			地域を考える	1・2前		2							1
			地域と国際社会 海外研修・世界から地域を考える・	1・2後		2							2
			小計(16科目)	- 69		_							
		•						•					

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	ф	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
±/-		±14-	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
教奉	実	地域			2・3前		2							1
教	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
養教育科	和	連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
	科目		沼習	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							1
				小計(9科目)	-									

	<b>1</b> 1 =				配业	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目区分			授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
					次	修	択	ф	授	<b>教</b> 授	師	教	手	兼担
				初年次自由ゼミナール	1後		1			1				6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
*/-		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
教奉	実践	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2							3
養教育	践地		課	地域課題演習D	2・3後		2							1
育	科	関連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
科目	目	科目	習	地域課題演習F	2・3後		2							1
H		Ħ	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							3
				小計(9科目)	1									

				配		単位数	7		専任教	女員等(	の配置		兼	Г				配		単位数	!		専任教	女員等(	の配置		兼
	料目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・		科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担					次	修	択	田	授	教 授	師	教	手	兼担
専門	専門	数学	基礎数学	1前	1				1					専門	専門	数学	基礎数学	1前	1				1				
教	基	系	微分積分学	1前	2								2	専門教育科目	基	系	微分積分学	1前	2								4
育科	基礎科目		微分積分学 線形代数学	1後	2								1	科	礎科		微分積分学	1後	2								1
Ħ	目		微分方程式	1後 2前	2	2			1				1	目	目		線形代数学 微分方程式	1後 2前	2	2		١.					1
			ベクトル解析	2後		2		1	'								ベクトル解析	2後		2		1					
			確率統計学	2前		2		1									確率統計学	2前		2		2					
			フーリエ解析	3前		2		1									フーリエ解析	3前		2		1					
	İ	物理	物理学	1前	2								2			物理	物理学	1前	2								2
			物理学	1後	2								1			至系	物理学	1後	2								1
	ŀ		化学	1前	2				1							化	化学	1前	2				1				
		学	化学	1前	2				Ċ				1			学系	化学	1前	2				ľ				1
		25	化学実験	2後	1								1			2.	化学実験	2後	1			1					1
	İ	生物	A1 #A5 224													生物	4- #/m 2-4		_								
		系	生物学	1前	2				1							系	生物学	1前	2				2				
			小計 (14科目)	-													小計 (14科目)	-									
	専門	学部	ソフトパス理工学概論	1後	1			2							専門	学部	ソフトパス理工学概論	1後	1			2					
	科	rs	原子力工学 技術者倫理	4前		2							2		科目	内共	原子力工学 技術者倫理	4前		2							2
	н	通	技術有無理   工業経営管理論	4前 4前	2	2							1		Н	通	文的有	4前 4前	2	2							1
		科目	工 未 経 昌 昌 珪 調 知 的 財 産 権 概 論	4削 3・4前		2	Ì				Ì		'			科目	工来經過自 生調 知的財産権概論	3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2	Ì				Ì		1				特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1~2	Ì		1		Ì						社会体験学習	3通		1~2		1					
			国際研修	2・3通	L	1~2	L		1		L						国際研修	2・3通		1~2		L	1				L
	ļ		小計 (8科目)	-													小計(8科目)	-									
		学科	化学生命研修	1後	1				1							学科	化学生命研修	1後	1				1				
			化学生命研修	3後		1		1								内共	化学生命研修	3後		1		1					
		通	化学生命概論 科学英語	3前	4	2		1	1							通	化学生命概論 科学英語	3前 3前	1	2		1	2				
		17	科学英語	3前 3後	1				'				1			科目	科学英語	3後	1				2				1
			基礎分析化学	2前		2		1					1				基礎分析化学	2前		2		1					
			無機構造化学	1後		2		1									無機構造化学	1後		2		1					
			基礎物理化学	1後		2		1									基礎物理化学	1後		2		1					
			物理化学	2前		2		1									物理化学	2前		2		1					
			有機化学	1後		2							1				有機化学	1後		2							1
			量子化学	2前		2		1									量子化学	2前		2		1					
			基礎化学工学 有機合成化学	2前		2		1									基礎化学工学	2前		2		1					
			生化学	3前 1後		2		1					1				有機合成化学 生化学	3前 1後		2		1					1
			神経科学概論	2前		2		1									神経科学概論	2前		2		1	1				
			発生生物学	2後		2			1								発生生物学	2後		2			1				
			分子遺伝学	2後		2					1						分子遺伝学	2後		2					1		
			医薬品科学	3後		2		1									医薬品科学	3後		2		1					
			小計 (18科目)	-													小計 (18科目)	-									
		化学	無機反応化学	2前	2			1								化学	無機反応化学	2前	2			1					
		コー	物理化学	2後	2			1								7	物理化学	2後	2			1					
		7	有機化学 有機化学	2前 2後	2	Ì	Ì				Ì		1			ス	有機化学 有機化学	2前 2後	2								1
			有機化子 基礎高分子化学	2後 2前	2	Ì	Ì		1		Ì		'			科目	基礎高分子化学	2彼	2				1				
			高分子合成化学	2後	2			1	'								高分子合成化学	2後	2			1	'				
			無機物質化学	2後		2		1									無機物質化学	2後		2		1					
			無機物質化学	3後		2	Ì	1			Ì						無機物質化学	3後		2		1	1				
			物性物理化学	3前		2	Ì	1			Ì						物性物理化学	3前		2		1					
			構造物理化学	3後		2			1								構造物理化学	3後		2		<b>l</b> .	1				
			分析化学 有機反応化学	2後		2		1						1	1		分析化学 有機反応化学	2後		2		1					
			有機反応化子 構造有機化学	3前 3後		2	Ì		1		Ì		1				有機反応化子 構造有機化学	3前 3後		2			1				
			無機工業化学	3後		2	Ì		1		Ì						無機工業化学	3後		2			1				
			化学工学	2後		2			1								化学工学	2後		2		1					
			機器分析化学	3前		2		1									機器分析化学	3前		2		1					
			反応工学	3後		2	Ì		1		Ì						反応工学	3後		2			1				
			化学工学	3前		2	Ì		1		Ì						化学工学	3前		2		1					
			分子構造解析学	2後		2							1				分子構造解析学	2後		2							1
			高分子材料化学	3前		2		1									高分子材料化学	3前		2		1					
			有機工業化学 化学理工学情報	3後 4前	4	2	Ì	1	1		Ì						有機工業化学 化学理工学情報	3後 4前	4	2		1	1				
			化学理工学情報	4削	1	Ì	Ì		1		Ì						化学理工学情報	4削	1				1				
			化学理工学演習	2前	1				3		1						化学理工学演習	2前	1				3		1		
			化学理工学演習	2後	1			1	2		1						化学理工学演習	2後	1			1	2		1		
			化学理工学実験	3前	3	Ì	Ì		2		2						化学理工学実験	3前	3				3		1		
			化学理工学実験	3後	3	Ì	Ì		2		2						化学理工学実験	3後	3				2		2		
			化学理工学研修	4前	1	Ì	Ì	1			Ì						化学理工学研修	4前	1			1					
			卒業研究	4通	6	<u> </u>	<u> </u>	5	6		4		Ш				卒業研究	4通	6			6	6		3		
専	専		小計 (29科目)	-		l	l				l			専	専	I	小計 (29科目)	-		l		<u> </u>	<u> </u>				

				配		単位数	Į		専任教	女員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
門	門科	生	分子細胞生物学	2前	2			1					
教育	目	命 ロー	分子細胞生物学	2後	2				1				
科目			分子細胞生物学	3前	2			1					
Ħ		ス科	基礎生理学	2前	2			1					
		目	人体解剖学	2後	2			1					
			生命情報学	2後	2			1					
			生体計測工学	3前		2					1		
			生物統計学	2後		2		1					
			臨床生理学	3前		2		1					
			プレインサイエンス	3後		2		1					
			パイオテクノロジー	3前		2		1					
			システム生理学	2後		2		1					
			再生医療工学	3後		2		1					
			医療機器工学	3後		2		1					
			微生物学概論	3後		2							1
			栄養化学	3後		2							1
			生命理工学演習	2前	1						1		
			生命理工学演習	2後	1						1		
			英語論文講読	2後	2			3	1		2		
			英語論文講読	3前	2			3	1		2		
			生命理工学実験	3前	2			3	1		2		
			生命理工学実験	3後	2			3	1		2		
			生命理工学情報	3前	1			1					
			卒業研究	4通	6			3	1		2		
			小計 (24科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2						2
		連	理工学入門数学	1前			2						2
		携科	理工学入門物理	1前			2						2
		目	理工学入門物理	1前			2						2
			理工学入門化学	1前			2		1				1
			小計(5科目)	-									
			合計(243科目)	-									

- 卒業要件及び履修方法

## ビ学コース 教養教育科目

- 9-1557月17日 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、還択必修科目22単位、および還択科目5単位以上)。 専門教育科目

千来女け 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

生命コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目61単位と選択科目35単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の3単位、生命 コース科目の中の29単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科 内共通科目の選択科目、生命コース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で含計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

				配		単位数			専任教	数員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
門教	門科	生	分子細胞生物学	2前	2			1	1				
育	目	命口	分子細胞生物学	2後	2				1				
科目		T	分子細胞生物学	3前	2			1	1				
l		ス科	基礎生理学	2前	2			1	1				
		目	人体解剖学	2後	2			2					
			生命情報学	2後	2			1	1				
			生体計測工学	3前		2					1		
			生物統計学	2後		2		1					
			臨床生理学	3前		2		1					
			プレインサイエンス	3後		2		1					
			バイオテク ノロジー	3前		2		2					
			システム生理学	2後		2		1					
			再生医療工学	3後		2		1					
			医療機器工学	3後		2		1					
			微生物学概論	3後		2							1
			栄養化学	3後		2							1
			生命理工学演習	2前	1						1		
			生命理工学演習	2後	1						1		
			英語論文講読	2後	2			4	4		2		
			英語論文講読	3前	2			4	4		2		
			生命理工学実験	3前	2			3	4		2		
			生命理工学実験	3後	2			3	4		2		
			生命理工学情報	3前	1			1					
			卒業研究	4通	6			4	4		2		
			小計 (24科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2						2
		連	理工学入門数学	1前			2						2
1		携科	理工学入門物理	1前			2						2
1		目	理工学入門物理	1前			2						2
1			理工学入門化学	1前			2	1					- 1
L			小計(5科目)	-									
			合計 (243科目)	-									

卒業要件及び履修方法

### - エーへ 教養教育科目

教養教育科目
31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。
専門教育科目
96単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目29単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含
む)の内訳は専門基礎科目の中の17単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の10単位、化
学コース科目の中の29単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学和内共通科目の選択科目、学和内共通科目の選択科目、学
P卒業要件

千来女け 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

### ±命コース

生命コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 89単位以上を修得すること(必修科目61単位と選択科目35単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の29単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の9単位、生命 コース科目の中の29単位であり、選択科目とは専門基礎料目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科 内共通科目の選択科目、生命コース科目の選択科目である。 平業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

【平成30年度】

接換料目の名称   接換料目の名称   接換   由   日   日   日   日   日   日   日   日   日		14.0			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
東京   東京   東京   東京   東京   東京   東京   東京		科目 区分		授業科目の名称						教				兼
1			転			修	択	由	授	授	師	教	手	担
計画   1			教	基礎ゼミナール	1前	1			1					
英語総合 (初級)			科	小計(1科目)	_	1	0	0	1					
英語総合 (中級)		н	Н	英語総合 (初級)	1前·後			Ů						8
英語総合 (上級)														10
英語総合 (上級)														12 13
英語35217 - 2 - 1 2 -														6
大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き				英語総合 (上級)	1前·後		1							7
大田   1														9
大田   1   1   1   1   1   1   1   1   1														9 11
英語英展 A 2-3 m 1 1														10
英語発展 1前 2-3前 1														5
英語発展 A 2-3前							1	4						<b>7</b> 1
英語発展 C							1	'						1
英語発展 D				英語発展B	2・3後		1							1
英語発展E														1
英語発展F 英語発展G 英語発展H 初級ドイツ語(入門) 1前後 1 初級ドイツ語(入門) 1前後 1 初級ドイツ語(入門) 1前後 1 初級フランス語(入門) 1前 1 初級フランス語(入門) 1前 1 初級フランス語(入門) 1前 1 初級フランス語(入門) 1前 1 初級カランス語(入門) 1前 1 初級カランス語(入門) 1前 1 初級カロシア語(入門) 1前 1 初級カロシア語(外門) 1前 1 初級韓ロシア語 1後 1 初級韓ロシア語 1後 1 初級韓国語(発展) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														1 1
英語発展H (入門) 1前・使 1 初級ドイツ語(発展) 1 前・使 1 初級ドイツ語(発展) 1 1後 1 初級フランス語(入門) 1前・使 1 初級フランス語(入門) 1前 1 1後 1 初級ロシア語(発展) 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														1
対象ドイツ語(入門)					2・3前		1							1
日語   科目   日語   日報   日報   日報   日報   日報   日報   日報														1
科目														/ 9
初級フランス語(発展)			科											2
技法 知			Ħ		1前・後		1							11
法知科目 初級ロシア語(発展) 1前 1 中級ロシア語(発展) 1前 1 中級ロシア語 1後 1 初級中国語(発展) 1前 4 日 初級中国語(発展) 1前 4 日 初級韓国語(発展) 1前 4 日 初級韓国語(発展) 1前 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		技												8
和		法		初級ロシア語(入門) 1前 1 初級ロシア語(発展) 1前 1 中級ロシア語 1後 1 初級中国語(入門) 1前・後 1								3 3		
教育 初級中国語(八門) 1前 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					ランス語     1後       シア語(入門)     1前       シア語(発展)     1前       シア語     1後       国語(入門)     1前・後       国語(発展)     1前・後				3					
初級中国語(発展)	教	科												2
中級中国語														5 <b>6</b>
日	育													2
初級韓国語 (発展) 1前・6 1 1				初級韓国語(入門)	1前		1							3
上級日本語A 1前 1 上級日本語B 1前 1 上級日本語C 1前 1 上級日本語C 1前 1 上級日本語E 1後 1 上級日本語E 1後 1 上級日本語G 1後 1 上級日本語H 1後 1 小計(44科目) - 位康・スポーツA 1前 1 健康・スポーツB 1後 1 リカ計(3科目) 1 位康・スポーツB 1後 1														3
上級日本語B 1前 1 上級日本語C 1前 1 上級日本語D 1前 1 上級日本語E 1後 1 上級日本語F 1後 1 上級日本語G 1後 1 上級日本語H 1後 1 小計(44科目) -														2 1
上級日本語D 1前 1 上級日本語E 1後 1 上級日本語F 1後 1 上級日本語G 1後 1 上級日本語H 1後 1 小計(44科目) - 位健康・スポーツA 1前 1 健康・スポーツB 1後 1														1
上級日本語E 1後 1 上級日本語F 1後 1 上級日本語G 1後 1 上級日本語H 1後 1 小計(44科目) -														2
上級日本語F 1後 1 上級日本語G 1後 1 上級日本語H 1後 1 小計(44科目) - 1前 1 ・														1 1
上級日本語G 上級日本語H 小計(44科目)     1後 1 1後 1     1       健康・スポーツA ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・														1
小計(44科目)				上級日本語G			1							2
健康・スポーツA 1前 1					1後		1							1
康 健康・スポーツA 1前 1 - スポーツB 1後 1 - ツ 健康・スポーツC(シーズン) 1・2後 1 - 小計(3科目) - 情			健	小計(44科目)	-									
スポーリB 1後 1 リ 単康・スポーツB 1後 1 リ サ 単康・スポーツC(シーズン) 1・2後 1			康	健康·スポーツA	1前	1								5
ボーソ 健康・スポーツC(シーズン) 1・2後 1 科目 小計(3科目) -			ス	健康·スポーツB	1後		1							5
科					_									ĺ
目 小計(3科目) - 情				健康·スポーツC (シーズン)	1・2後		1							2
				小計(3科目)	-									
				情報基礎	1前	2								17
基			基											
			땓				2							2
倫理学の世界 1·2後 2														1
日本の思想と文化 1-2前・4 2														1
アジアの思想と文化 1·2前 2 学 欧米の思想と文化 1·2前 2		<b>\rightarrow</b>												1
問 X 日本の歴史と文化、 1:2第 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		問	文化											1 2
1-2後   科   アジアの歴史と文化   1-2後   2			科											1
日   日   欧米の歴史と文化   1-2前-編   2			Ħ											2
ジェンダーの歴史と文化 1・2前 2														1
女性と科学の関係史 1·2後 2														1 1
岩手大学ミュージアム学 1·2前 2														1

区分 【 授業件日の名称 【 年 】 必 【 選 】 日 】 教 【 准 】 講 】 助 】 助 】 兼		科目				配当		单位数	汝		任教				兼任
************************************		区分			授業科目の名称	年	必	選		教		講	助	助	兼
			Ī		心の理解		修		曲	授	授	師	教	手	担 6
************************************															1
東京						1・2前・後		2							2
東京の世界															
東京の世界															
(日) 日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本 (日本			7	文											
日 回書館への招待   1-28   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1			1	七											
かと表象   128			Ē	<b>1</b>	図書館への招待	1・2後		2							1
日本事情															1
日本事情   1-28															
小計(26科目)															
					英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
<ul> <li>憲法のしくみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>															
接流のしくみ															1
現代社会と経済 1:28 2 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1															
現代政治人間論 1-2版 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4															
### 社会的人間論					市民と政治	1・2前		2							1
報告															
### 12															5 ₄
社会 社会 社会 対域 原の心理学															2
和 対															
日   知的な					対人関係の心理学	1・2前・後		2							2
中の子を考える   1-2 m   2   2   1   1   1   1   1   1   1   1															
教養教育科目    科学・技術と現代社会   1-2前   2   2   3   3   3   3   3   3   3   3															_
(															
次元   大田   1   1   2   2   1   1   2   2   3   1   1   3   3   3   3   3   3   3															
教養教育科目    多文化コミュニケーションA   1-2   2   2   1   1   1   1   1   1   1					現代の諸問題	1・2前		2							3
数数															
(水計(20科目) -															
教養教育科目															-
学問知科目   自然と数理						1・2前・後		2							4
要数	勑				自然のしくみ	1・2前・後		2							3
知	養			4											3
科目   村目		知	5	然											4
自然と法則   1-2 m   2   2   1   1   1   2 m   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	科														1
新科	Ħ	Г	=	学	自然と法則	1・2前・後									2
科目 目然の科学 1・2歳 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1															1
1															1
科学技術 小計(12科目) 「環境、を考える 1後 2 1 1 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			F	▋	113 032113122			_							1
小計(12科目) 「環境、を考える 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1															
生活と環境 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					小計(12科目)	•									
都市と環境 地域の環境保全を考える 地球環境と社会															
地域の環境保全を考える 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											ĺ				
地球環境と社会 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											ĺ				١.
環境 科目 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1															1
境			Ŧ	睘				2							1
日   森林と環境   1後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1			ţ	竟							ĺ				1
制物と環境 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											ĺ				1
人の暮らしと生物環境 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			[								ĺ				1
環境の科学 1後 2 1  現代社会をみる視角 1・2億 2 1  現代社会をみる視角 1・2億 2 1  選境マネジメント実践学 1・2前 2 1  いわて学 1・2歳 2 1  いわて学 1・2後 2 1  にわて学 5・2後 2 2 1  地域地域 地域の世界 1・2億 2 1  地域地域の世界 1・2億 2 1  地域地元の企業に学ぶESD 1・2億 2 1  国科目 日 1・2前 2 1  自然災害と社会 1・2前 2 1  自然災害と社会 1・2前 2 1  自然災害と社会 1・2前 2 1  自然災害と社会 1・2前 2 1  自然災害と社会 1・2前 2 1  東北の歴史 1・2億 2 1  地域を考える 1・2前 2 1  地域と国際社会 1・2前 2 1  地域を考える 1・2前 2 1  地域と国際社会 1・2前 2 1  地域と国際社会 1・2前 2 1  地域と国際社会 1・2前 2 1  ルップルの歴史 1・2億 2 1  ルップルの歴史 1・2億 2 1  ルップルの歴史 1・2億 2 1  ルップルの歴史 1・2億 2 1  ルップルの歴史 1・2億 2 1  ルップルの歴史 1・2億 2 1  ルップルの中域を考える 1・2 前 2 1  ルップルの中域を考える 1・2 前 2 1											ĺ				١.
小計(13科目)											ĺ				1
現代社会をみる視角 1・2億 2 1・1・2								2							1
####################################			}	T			-	2		-					1
環境マネジメント実践学 1・2 m 2 1・1 m 2 m 1・2 m 2 m 1・2 m 2 m 1・2 m 2 m 1 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m															
いわて学 1-2後 2 1 1 1 2 後 2											ĺ				
京沢賢治の世界 1-2歳 2 1 1 1 2 歳 2 1 1 1 1 1 2 歳 2 1 1 1 1					-						ĺ				1
地域地域地域の日本コティーグの実施学   1・2 後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1					-						ĺ				1
域 地			+#+								ĺ				1
関 域 連 和 が 地元の企業に学ぶESD 1・2 後 2 1 1 1 2 前 2 目 目 目 目 目 目 目 目 目 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			域	地							ĺ				1
科 目 地場産業・企業論 1・2 歳 2 1 1 日 地場産業・企業論 1・2 歳 2 1 1 日 自然災害と社会 1・2 歳 2 1 1 1 日 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											ĺ				1
目     三陸の研究     1・2歳     2       自然災害と社会     1・2前     2       東北の歴史     1・2歳     2       地域を考える     1・2前     2       地域と国際社会     1・2歳     2       海外研修・世界から地域を考える・1・2前     2     3			科		地場産業·企業論	1・2前		2			ĺ				1
東北の歴史     1・2 後       地域を考える     1・2 前       地域と国際社会     1・2 後       海外研修・世界から地域を考える・1・2 前     2       3     3											ĺ				1
地域を考える			1	1							ĺ				1
地域と国際社会     1・2後     2       海外研修・世界から地域を考える・1・2前     2											ĺ				1 1
海外研修 - 世界から地域を考える - 1・2前 2 3											ĺ				1
小計(16科目) -					海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2前	L			L	L	L	L		3
					小計(16科目)	-									

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任	
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	
					<i>"</i>	修	択	由	授	授	師	教	手	担	
				初年次自由ゼミナール	1後		1			1				6	
				地域課題演習A	2・3前		2							1	
***	美践地科	+#4   关	地	地域課題演習B	2・3後		2							2	
			地	域	地域課題演習C	2・3前		2							2
教			課	地域課題演習D	2・3後		2							1	
育	科	連	課題演	地域課題演習E	2・3前		2							1	
科	目	科目	習	地域課題演習F	2・3後		2							1	
Ħ		Ħ	科	地域課題演習G	2・3前		2							1	
			目	地域課題演習H	2・3後		2							5	
				小計(9科目)	-										

			ı		_	224 /4- 924		_	±17.6	~	n 27 00		兼
	科目		授業科目の名称	配当	.M	単位数選		教		牧員等( ±#	助	助	任
	区分		技業科目の名称	年次	必		自		准教	講			兼
専	専	数	基礎数学	1前	修 1	択	由	授	授 1	師	教	手	担
門教	門基	学系	微分積分学	1前	2				'				5
育	礎	ж	微分積分学	1後	2								1
科目	科目		線形代数学	1後	2								1
Γ			微分方程式	2前		2		1					
			ベクトル解析	2後		2		1					
			確率統計学	2前		2		2			1		1
		物	フーリエ解析	3前		2		1					
		理	物理学	1前	2								2
		系	物理学	1後	2								1
		化学	化学	1前	2				1				
		系	化学	1前	2			١.	1				1
		生	化学実験	2後	1			1					1
		物系	生物学	1前	2				3				
		环	小計 (14科目)	-									
	専	学	ソフトパス理工学概論	1後	1			2					
	門科	部内	原子力工学	4前		2							2
	目	共通	技術者倫理	4前	2								1
		科	工業経営管理論	4前		2							1
		目	知的財産権概論	3・4前		2							1
			特許法特講 社会体験学習	3・4前		2							1
			国際研修	3通 2·3通		1~2		1	1				
			小計(8科目)	- 5,55		1 2							
		学	化学生命研修	1後	1				1				
		科内	化学生命研修	3後		1		1					
		共通	化学生命概論	3前		2		1					
		科	科学英語	3前	1				2				
		目	科学英語	3後	1								1
			基礎分析化学	2前		2		1					
			無機構造化学	1後		2		1					
			基礎物理化学 物理化学	1後 2前		2		1					
			有機化学	1後		2		l '					١ ,
			量子化学	2前		2		1					
			基礎化学工学	2前		2		1					
			有機合成化学	3前		2			1				1
			生化学	1後		2		1					
			神経科学概論	2前		2		1	1				
			発生生物学	2後		2			1				
			分子遺伝学 医薬品科学	2後 3後		2		1	1		1		
			小計 (18科目)	31友 -				<u> </u>	•				
		化	無機反応化学	2前	2			1					
		学コ	物理化学	2後	2			1					
1		コース	有機化学	2前	2								1
		ス科ロ	有機化学	2後	2	Ì							1
1		目	基礎高分子化学	2前	2				1				
			高分子合成化学 無機物質化学	2後	2	_		1	١.				
1			無機物質化学無機物質化学	2後 3後		2		1	1				
1			物性物理化学	3版		2		1					
			構造物理化学	3後		2		ľ	1				
			分析化学	2後		2		1					
			有機反応化学	3前		2							1
			構造有機化学	3後		2			1				
			無機工業化学	3後		2		1					
1			化学工学 機器分析化学	2後		2		1					
			機器分析化字 反応工学	3前		2		1					
1			反心工字 化学工学	3後3前		2		1	1				
			分子構造解析学	2後		2		l '					1
1			高分子材料化学	3前		2		1					
			有機工業化学	3後		2		1					
1			化学理工学情報	4前	1				1				
1			化学理工学情報	4後	1				1				
			化学理工学演習	2前	1	Ì		1	3				
			化学理工学演習	2後	1	Ì		1	2		2		
1			化学理工学実験 化学理工学実験	3前3後	3				3		2		
			化学理工学表験 化学理工学研修	3後 4前	1	Ì		1	3		"		
			卒業研究	4前	6	Ì		6	6		3		
専	専		小計(29科目)	Ē									
	• -												

日本	Г	_			配		単位数			専任教	枚員等(	の配置		兼任
大   大   大   大   大   大   大   大   大   大				授業科目の名称	当年	必	選	自	教		講	助	助	•
教育日   A						修	択	由	授		師	教	手	
百日   日				分子細胞生物学	2前	2			1	1				
日日       ス基礎生理学       20前2       2       1         日日       人体解剖学       2後2       2       1         生物統計学       2後2       1       1         生物統計学       2後2       1       1         虚床生理学       3前2       1       1         ブレインサイエンス 36       2       1       1         バイオテクノロジーシステム生理学 2後2       1       1       2         再生医療工学       3後2       1       1         医療機器工学       3後2       2       1         佐糖理工学機能       3後2       2       1         生命理工学演習       266       1       1       1         生命理工学演習       266       1       2       4       5       2         英語論文講読       266       1       4       5       2       2         英語論文講読       366       2       4       5       2       2       4       5       2       2         英語論文講読       366       2       4       5       2       2       4       5       2       2       4       5       2       2       4       5       2       2       2       4       5       2       2	育			分子細胞生物学	2後	2				1				
A   基礎生理学   2前   2				分子細胞生物学	3前	2			1	1				
生命情報学 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	H		科	基礎生理学	2前	2			2	1				
生体計測工学 生物統計学 臨床生理学 プレインサイエンス パイオテクノロジー システム生理学 再生医療工学 医療機器工学 微生物学概論 3後 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			目	人体解剖学	2後	2			2	1				
生物統計学   2後   2				生命情報学	2後	2			1	1				
臨床生理学 3前 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				生体計測工学	3前		2					1		
プレインサイエンス 3後 2 1 1 2 2 2 1 1 3前 2 2 1 1 3前 2 2 1 1 3前 2 2 1 1 3 1 2 2 2 1 1 3 1 3 2 2 3 3 5 2 2 4 3 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 2 2 4 5 5 2 2 4 5 5 2 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 4 5 5 2 5 5 5 5				生物統計学	2後		2		1					
パイオテクノロジー システム生理学 再生医療工学 医療機器工学 3後 2 1 微生物学概論 3後 2     1       3後 2 1 微生物学概論 **較化学 生命理工学演習 左命理工学演習 生命理工学演習 生命理工学実験 3的 2 4 5 2 生命理工学実験 3的 2 4 5 2 生命理工学実験 3的 2 3 5 2 生命理工学情報 3的 1 1 卒業研究 小計(24科目) 小計(24科目) 売週エ学入門物理 理工学入門物理 理工学入門物理 理工学入門物理 1前 2 提理工学入門物理 1前 2 提理工学入門物理 1前 2 理工学入門物理 1前 2 提理工学入門物理 1前 2 提理工学入門物理 1前 2 提理工学入門物理 1前 2 提工学入門物理 1前 2 提工学入門地学 1前 2 提工学入門物理 1前 2 提工学入門化学 小計(5科目)				臨床生理学	3前		2		1					
システム生理学 再生医療工学 医療機器工学 3後     2     1       3後 党性物学概論 学性化学 生命理工学演習 支語論文講読 英語論文講読 之後 生命理工学実験 全命理工学実験 全命理工学実験 生命理工学情報 3的 2 生命理工学情報 3的 4 5 2 2 4 5 2 5 5 6 7 7 8 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9				プレインサイエンス	3後		2		1	1				
再生医療工学     3後     2     1       医療機器工学     3後     2     1       微生物学概論     3後     2     2       栄養化学     36     2     4       生命理工学演習     26     1     4     5     2       英語論文講読     3的     2     4     5     2       生命理工学実験     3的     2     3     5     2       生命理工学课程     3的     1     1       卒業研究     4通     6     4     5     2       小計(24科目)     -     4     5     2       小計(24科目)     -     2     4     5     2       加計(24科目)     -     2     4     5     2       小計(24科目)     -     2     2     4     5     2       中間(24科目)     -     2     2     4     5     2       中間(24科目)     -     -			ブレインサイエンス パイオテクノロジー システム生理学 再生医療工学 医療機器工学 微生物学概論 栄養化学		3前		2		2					
<ul> <li>医療機器工学 3後 2 1 1 3</li></ul>				システム生理学	2後		2		1					
微生物学概論 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				再生医療工学	3後		2		1					
栄養化学     3後     2       生命理工学演習     2的     1       生命理工学演習     2後     1       英語論文講読     2後     2       英語論文講読     3的     2       生命理工学実験     3的     2       生命理工学実験     36     2       生命理工学情報     3的     1       中華研究     4通     6     4       小計(24科目)     -       高理工学人門数学     1的     2       連理工学人門物理     1的     2       提工学人門物理     1的     2       理工学人門物理     1的     2       理工学人門代学     1的     2       理工学人門化学     1的     2       理工学人門代学     1的     2       理工学人門代学     1的     2       理工学人門代学     1的     2       財計(5科目)     -     1				医療機器工学	3後		2		1					
生命理工学演習   2前				微生物学概論	3後		2							1
生命理工学演習 2後 1				栄養化学	3後		2							1
英語論文講読     2後     2       英語論文講読     3û     2       生命理工学実験     3û     2       生命理工学実験     36     2       生命理工学情報     3û     1       平業研究     4通     6     4       小計(24科目)     -       高理工学入門数学     1û     2       連理工学入門数学     1û     2       排理工学入門物理     1û     2       理工学入門物理     1û     2       理工学入門化学     1û     2       理工学入門化学     1û     2       小計(5科目)     -     1				生命理工学演習	2前	1						1		
英語論文講読     3ê     2     4     5     2       生命理工学実験     3ê     2     3     5     2       生命理工学课験     3ê     2     3     6     2       生命理工学情報     3ê     1     1     1       卒業研究     4ē     6     4     5     2       小計(24科目)     -     -     -       高理工学入門數学     1ê     2     2       提工工学入門物理     1ê     2     2       提工学入門化学     1ê     2     1       中計(5科目)     -     1     2     1				生命理工学演習	2後	1						1		
生命理工学実験 3 前 2 3 5 2   生命理工学実験 3 後 2 3 6 2   生命理工学情報 3 前 1 1 1				英語論文講読	2後	2			4	5		2		
生命理工学実験   3後 2   3 6 2   2   2   2   2   2   2   2   2   2				英語論文講読	3前	2			4	5		2		
生命理工学情報     3前     1     1       卒業研究     4通     6     4     5     2       小計(24科目)     -     -     -       高理工学入門数学     1前     2     2       連工学入門物理     1前     2     2       提工学入門物理     1前     2     2       理工学入門化学     1前     2     1       小計(5科目)     -     -     1				生命理工学実験	3前	2			3	5		2		
卒業研究     4適 6     4 5     2       小計(24科目)     -     -     -       高理工学入門数学     1前     2     -       連理工学入門物理     1前     2     -       科目     理工学入門物理     1前     2       理工学入門化学     1前     2     1       小計(5科目)     -     1				生命理工学実験	3後	2			3	5		2		
小計(24科目)     -       高理工学入門数学     1前       支理工学入門数学     1前       建工学入門物理     1前       2     2       携理工学入門物理     1前       理工学入門化学     1前       小計(5科目)     -	_			生命理工学情報	3前	1			1					
高     理工学入門数学     1前     2       理工学入門数学     1前     2       携環工学入門物理     1前     2       理工学入門化学     1前     2       小計(5科目)     -     1	_			卒業研究	4通	6			4	5		2		
大理工学人門数学     1前       連理工学人門物理     1前       2     2       標工学人門物理     1前       理工学人門化学     1前       小計(5科目)     -				小計 (24科目)	-									
通 理工学入門数学		1 1		理工学入門数学	1前			2						2
携理工学入門物理     1前       科理工学入門物理     1前       理工学入門化学     1前       小計(5科目)     -	_			理工学入門数学	1前			2						2
日 理工学入門物理     1前     2       理工学入門化学     1前     2     1       小計(5科目)     -     -		1 1	携	理工学入門物理	1前			2						2
小計(5科目) -	_			理工学入門物理	1前			2						2
	_			理工学入門化学	1前			2	1					1
合計 (243科目)		Ш		小計(5科目)	-									
		_		合計 (243科目)	-									

卒業要件及び履修方法

### グラコース 教養教育科目

教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目29単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を 会む)の内訳は専門基礎科目の中の17単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の18単位、化学コース科目の中の29単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選 摂科目、学科内共通科目の選択科目、化学コース科目の選択科目である。 文業男件 

平来安け 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

生命コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 89単位以上を修得すること(必修科目61単位と選択科目35単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を 60 かの内以は専門基壁科目の中の20単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の9単位、生命コース科目の中の20単位であり、選択科目とは専門基壁科目の選択科目、学部内共通科目の選 採科目、学和内共通科目の選択科目、生命コース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で含計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。

  - 本行業代目板は、開設牛房が多提出牛房は「の間にあいて実際に実施された行業条件目に関する情報として記入し 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
  - 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。

  - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
  - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)

### 【平成28年度】

```
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、
                                               「英語総合
                                                       (初級)」の兼担・兼任教員数を4から8に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を5から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を11から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を8から11に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担·兼任教員数を9から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を5から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を6から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を7から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ドイツ語」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ロシア語(入門)」「初級ロシア語(発展)」の兼担・兼任教員数を1から3に変
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ロシア語」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の兼担・兼任教員数を6から5に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経験日本語C,の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツA」「健康スポーツB」の兼担・兼任教員数を2から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を1から14に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「心の理解」の兼担・兼任教員数を8から6に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「言葉の世界」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」「現代社会の社会学」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「キャリアを考える」の兼担・兼任教員数を1か62に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を1か64に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然のしくみ」「自然と数理」」「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を2から3に
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然と法則」の兼担·兼任教員数を1から2に変更した。
| 教育効果を高めるため及び智熟度別クラスを導入したため、「微分積分学・」の「兼」を1名増に変更。

・旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、「物理学・」の「兼」を1名増に変更。

・旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、「物理学・」の「兼」を1名増に変更。

・担当教員の転出に伴し、「科学理工学実験 」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教3」から「助教2」に変更。

・担当教員の転出に伴し、化学コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を、「助教5」から「准教授2」に、「助教3」から「助教2」に変更。

・教育効果を高めるため、「理工学入門数学・」「理工学入門物理・」「理工学入門物理・」「理工学入門化学」にそれぞれ非常勤講師1名を追
```

### 【平成29年度】

```
教員の昇任により、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
担当:横田政晶 平成29年2月教員審査済 判定 可
教員の昇任により。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担·兼任教員数を12から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を10から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を7から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(人門)」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を14から16に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民生活と法」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担・兼任教員数を4から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」「海外研修・世界から地域を考える-」の兼担・兼任教員数を1か
ら2に変更した
·教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初年次自由ゼミナール」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
した、担当教員 芝陽子(准教授) 平成29年2月 教員審査済 判定 可
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を1か63に変更した。
教育効果を高めるため及び再履修者用クラスを導入したため、「微分積分学」」の「兼」を2名増に変更。
担当教員の昇格に伴い、「微分方程式」「社会体験学習」「化学工学」「化学工学」「理工学入門化学」の専任教員の配置を「准教授」を1名滅にし、「教授」を1名増
に変更.
に変更。
・担当教員の昇格に伴い、「科学理工学実験」の専任教員の配置を「准教授2,から「准教授3,に、「助教2,から「助教1,に変更。
・担当教員の昇格に伴い、化学コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を「教授5,から「教授6,に、「助教4,から「助教3」に変更。
・教育効果を高めるため、「確立統計学」「化学実験」「人体解剖学」「バイオテクノロジー」の専任教員の配置を、それぞれ「教授」を1名増に変更。
・教育効果を高めるため、「生物学」、科学英語、「神経科学概論」「無機物質化学」「分子細胞生物学」「分子細胞生物学」「基礎生理学」「生命情報学」の専任
教員の配置を、それぞれ「准教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「英語論文講読」「英語論文講読」生命コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を、「教授3」から「教授4」に、「准教授1」から「准教授4
教育効果を高めるため、「生命理工学実験」、「生命理工学実験」の専任教員の配置を、「准教授1」から「准教授4」に変更。
```

### 【平成30年度】

```
・兼担・兼任教員死亡のため、「英語総合 (初級)」の配置数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を10から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を12から13に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を10から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を10から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を9から11に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を7から5に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼担·兼任教員数を10から11に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、初級フランス語、発展)の兼担・兼任教員数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼担・兼任教員数を|から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を16から17に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の文学」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民と政治」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を4から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「対人関係の心理学」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「ボランティアとリーダーシップ」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を3から4に変更した。
兼担教員の定年退職に伴い、「物質の世界」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「海外研修・世界から地域を考える・」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。
·教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習B」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
| 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
| 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」の兼担・兼任教員数を3から5に変更した。
|
| 教育効果を高めるため、「生物学」「英語論文講読・」「生命理工学実験・」「医薬品科学」「化学理工学」「機能工学」、「生物学」「大語論文講読・」「生命理工学実験・」「医薬品科学」「化学」「有機合成化学」「無機物
「独自の派を同のおたの、 10・7年上チ戌自 」 無限上乗10・7:拳蛇土珪チ」の受けて教見の配直を「教授」をてれて行い名道に変更。
教育効果を高めるため、「生物学」、資ב論論文講論。 ,「生命理工学実験 ・ 」「医薬品科学」「化学 」「有機合成化学」「無機物質化学 」「人体解剖学」「ブレインサイエンス」「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」をそれぞれ1名増に変更。
教育効果を高めるため、「化学理工学実験 」「化学理工学演習 」、「確率統計学」、「幸業研究」の専任教員の配置を「助教」をそれぞれ1名増に変更。
教育効果を高めるため、「微分積分学 」「確率統計学」の兼担・兼任教員数数1名増に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「化学理工学演習 」、「化学理工学実験 」、「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」を1名増にし「助教」を1名減に変更。
・担当教員の転出に伴い、「無機工業化学」「化学理工学演習 」「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」を1名増にで更。
```

### 【令和元年度】

·教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担·兼任教員数を8から9に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を12から13に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を13から15に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を6か67に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を7から8に変更した。 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼担·兼任教員数を11から10に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康·スポーツC」の兼担·兼任教員数を2から1に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を17から15に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本思想と文化)」の兼担・兼任教員数を1から3に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「憲法」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼相・兼任教員数を2から3に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と社会」の兼担·兼任教員数を2から1に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を3から4に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習 $E_1$ の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習F,の兼担·兼任教員数を1から2に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H,の兼担·牽引教員数を5から6に変更した。 担当教員の転出に伴い、「化学理工学実験」「化学理工学演習」「卒業研究」の専任教員の配置を「助教」をそれぞれ1名減に変更。

- (注)・ 2 (1) -授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
  - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

  - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 授業科日数

ı		設置印	時の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	湘石
	46 科I	191 科目	6 科目	243 科目	46 科目 [0]	191 科目 [0]	6 科目 [0]	243 科目 [0]	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

### (3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

### (4)廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6)「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	243	_	0  9

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況,経費

	X		分					内				:	容				備考
(1)		X	分			専	用	共	用		≒用する 学校等の				計		
		校 含	象 拠 地	<u>b</u>			280,802 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,802 m , <del>814 m</del>	
校		運動	場用地	ļ			61,037 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²		61	,037 m	↑ 算定の考え方が間違っ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
地		小	計				341,839 m <sup>2</sup> 484,708 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,839 m	(1) に修正(29)
***		そ	の他	ļ			74,213 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,213 m	1
等		合	計				416,052 m <sup>2</sup> 484,708 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,052 m	1
						専	用	共	用		共用する 学校等の				計	,	算定の考え方が間違っ
(2)校			舎		(	141	142,389 m <sup>2</sup> 141,583 m <sup>2</sup> 191,972 m <sup>2</sup> ,389 m <sup>2</sup> ) ,583 m <sup>2</sup> ) ,972 m <sup>2</sup> )	(	0 n²)				m²	<u>(                                    </u>	141	<del>,583 m ,972 m</del> ) m²) 3 m²)	学との与人が同様を でていたので正しい数値 に修正(29) 大世代技術実証技術研究ラボ建設のため (30)
-				講	義	<del>191</del> 室	<del>,9/2 m)</del> 演	室	実験実	当室	情報処	<b>処理学習</b>	施設	Ì	<del>91,972</del> 学学習		
(3)教	(3)教 室 等 12 室 3 室														- 3 大学全体		
96 室 51 室 362 室 (補助職員 0人) (補助職員 0人)																	
新設学部等の名称 室 数 (4)専任教員研究室 学																	
(4) 専任教員研究室 理工学部 118														室	学部全体		
				3	₹]	書	学術	雑誌									学部単位での特定不能な
(5)	亲	新設学部 の名和		(う	ち外国	書〕	〔うちタ	国書]	電子ジャ	ーナル	視聴覚	<b>覚</b> 資料	機械	・器具	標	本	ため、大学全体での数
		の日本	n,			F	m m	種	〔うち外	国書〕		点		点	i	点	ī
図書・		理工学	部	(891 (887	7 { 19 7 { 19 2 { 19 8 { 19 ,718 { 1 ,679 { 1	8,852 9,025 8,398 5,791 97,254) 97,574) 96,998)	11,477 11,525 1 11,579 1 11,213 ) (11,47 ) (11,40 ) (11,41	(2,182) (2,178) (2,204) (2,204) (2,153) (2,174) (2,174) (2,174) (2,174) (2,174) (2,174)	5,755 6,340 6,232 6,413 (5,621 (5,755 (6,202	5,617) 5,767) 5,767) 5,660) 5,841) (5,617) (5,751) (5,630) 5,841)	<del>(4</del> -(3	4,577 4,556 4,743 3,850 3,744 4,275) 4,275) 4,750) 4,744)		84 87 89 82 (84) <del>(87)</del> <del>(82)</del>	<u>r</u> }	0)	予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による (28) 予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による (29) 予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による (29)
设備	音· : : : : : : : : : :					36 (198,532) 11,543 (198,852) 11,647 (199,025) 11,525 (198,398) 11,579 (198,398)			5,755 6,340 6,232 6,413 (5,621 (5,755	5,630)	(4 <del>(4</del>	4,577 4,556 4,743 3,850 3,744 4,275) 4,254) 4,750) 4,744)		84 87 82 (84) (87) (82)	<u>r</u> } <u>}</u>	0)	- 予算状況 (運営費交付金の状況 ) 等の変更による (元)
					面		積		閲覧座	席数		収	納	可能	E A	数	大学全体
(6)図	9,089 ㎡ 664 671												682,700 680,989 677,122				
(7)体		育	館		面		積		1	本育館以:	外のスプ	ポーツ施	設の根	要			
. ,							6,357	m <sup>²</sup> 野	球場	陸上競	技場	テニ	スコー	٢	武道場	ほか	大学全体
		経費	Σ		分		開設年度	完成年度	Į X	分	開設前	前年度	開設	年度	完成	战年度	_
(8) 好盡の	اء	の見積り	教員 1	人当り	研究	費等	- 千円	- ₹	円 図書類	構入費		- 千円		- 千円		- 千円	_国真(理吕真文刊 壶)
経費の積り及	び		共 同	研 3	き 費	等	- 千円	- Ŧ	円 設備期	構入費		- 千円		- 千円		- 千円	による
維持方の 概				第	1年次 第2年次		第	3 年次	第 4 年	下次	第	5 年次		第65	年次		
納付金     - 千円     - 千円     - 千円     - 千円     - 千円												3					
		学生	納付金	以外の約	推持方	法の概	要				-						

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

# 4. 既設大学等の状況

大学の名称	岩手	大学											備	ŧ	<u>×</u>
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容定員		位又 称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所	在	地			
	年	人	年次 人	人			倍	年度	年度				1		
人文社会科学部	4	200	3年次 10	820		-	1.04	-		岩手県 十月18					
<u>人間文化課程</u> <u>地域政策課程</u>	4 4	125 75				給科学) 給科学)	1.03 1.05		平成28年度 平成28年度	同上					
人間科学課程	4	-	-		-	合科学)	-	-	平成12年度				平成28年よ		
国際文化課程 法学経済課程	4	-	-			合科学) 合科学)	-	-	平成12年度 平成12年度				平成28年よ 平成28年よ		
環境科学課程	4	-	-		-	合科学)	-	-	平成12年度				平成28年よ		
教育学部	4	160	_	640		-	1.07	-		岩手県	盛岡市	市上田3			
学校教育教員養成課程	4	160			学士(	教育)	1.07	-	平成12年度	丁目18		. —	Ī		
生涯教育課程	4	-	-	-	学士(生	涯教育)	-	-	平成12年度				平成28年よ		
芸術文化課程	4	-	-	-	学士 (芸	<b>詩術文化)</b>	-	-	平成12年度	同上			平成28年よ	り学生募	集停止
<u>理工学部</u>	4	440	3年次 20	1800		-	1.03	-		岩手県 丁目3番		市上田4			
化学・生命理工学科	4	90			,	理工学)	1.04		平成28年度						
物理・材料理工学科	4	80			,	理工学)	1.04		平成28年度						
<u>システム創成工学科</u>	4	270	16	1112	学士(]	工学)	1.03	-	平成28年度						
工学部						T 22 '						市上田4	平成28年よ		
応用化学・生命工学科	4	-	-		学士()	-	-		平成21年度 平成21年度		シュ		平成28年よ 平成28年よ		
マテリアル工学科 電気電子・情報システム工学科	4	-	-		学士() 学士()	-	-		平成21年度				平成28年よ		
機械システム工学科	4	-	_		学士()	-	_	-	平成21年度				平成28年よ		
社会環境工学科	4	-	-		学士(]	-	-	-	平成21年度				平成28年よ	り学生奏	集停止
農学部		230	3年次 5	990		-	1.04	-		岩手県 丁目18					
植物生命科学科	4	40	1		学士()	-	1.04		平成28年度						
<u>応用生物化学科</u>	4	40			学士()	,	1.03	-	平成28年度						
<u>森林科学科</u> 食料生産環境学科	4	30 60			学士() 学士()	,	1.03	-	平成28年度 平成28年度						
<u> </u>	4	30			学士()	*	1.05 1.03	-	平成28年度						
農学生命課程	4	-			学士()		-		平成19年度				平成28年よ	り学生募	集停止
応用生物化学課程	4	-	-		学士 ( )		-		平成19年度	同上			平成28年よ	り学生募	集停止
共生環境課程	4	-	-		学士()	-	-	-	平成19年度				平成28年よ		
動物科学課程	4	-	-		学士()		-	-	平成19年度				平成28年よ	り学生募	集停止
共同獣医学科 獣医学課程	6 6	30	-			獣医学) 獣医学)	1.10		平成24年度 平成19年度				平成24年よ	1)学生声	集停止
	Ö	-	-			<b>弘区子</b> )	-	-	・・・ル・・3牛皮	旧工			1 22744	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	~ITIL
大学全体	-	1030	35	4250		-	1.05	-	-			-			
大学の名称	岩手	大学大学	学院										備	ŧ,	<u> </u>
総合科学研究科(修士課程)	2	294		588			0.95								
地域創生専攻	2	294 54			修士()	= -	1.07		平成29年度	岩毛區	盛岡市	ћ ⊢⊞з			
心观的工计以		J <del>4</del>		100	修士(	水産学)	1.07	_		丁目18					
					修士()										
					修工()	スポーツ 学)									
					修士(								Ī		
総合文化学専攻	2	10	_	20	修士 ( 5	学術)	0.75	_	平成29年度	岩手県	盛岡市	市上田3			
	_			_0	\	*** /				丁自18					
理工学専攻	2	180	_	360	修士 ( )	理工学)	0.96	_	平成29年度	岩手県	盛岡市	市上田4			
	_	100		300	修士()	工学)	0.00			丁目3番		. — — •			
					修士( <del>?</del> 学)	芸術工									
					, ,										
農学専攻	2	50	_	100	修士()	農学)	0.85	_	平成29年度	岩手県	盛岡市	市上田3			
						24				丁目18					
•	ı		ı J		ı	ļ	ı			1			ı		

Ī		I	Ī	I	1	I	I	I	Ī	l i
人文社会科学研究科 (修士課程)									岩手県盛岡市上田3	
人間科学専攻	2	-	-	-	修士 ( 学術 )	-	-	平成16年度	丁目18番34号	平成29年より学生募集停止
**************************************	_									
教育学研究科(専門職学位課程)	2	16 16		32	- 教職修士(専門職)	1.12 1.12	-	亚成20年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	-	32	<b>教職廖工(寺门職</b> )	1.12	-	十成20千皮	10000	
工学研究科(博士前期課程)									岩手県盛岡市上田4	
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士(工学)	-	-	平成21年度	丁目3番5号	平成29年より学生募集停止
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士 ( 工学 )	-	-	平成18年度	同上	平成29年より学生募集停止
## *** *** **										
農学研究科(修士課程) 共生環境専攻	0				俊士 / 曹苎 \			亚成21年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号	平成29年より学生募集停止
共土圾垷导以	2	-	-	-	修士(農学)	-	-	十成21千皮	, H.OHO.	1成20年89年工發来評正
理工学研究科(博士課程)	3	18	_	18	_	0.61	_		岩手県盛岡市上田4	
自然・応用科学専攻	3	6	-	6	博士 (理工学又は	0.50	-	平成31年度	丁目3番5号	
システム創成工学専攻	3	9	_	q	理学) 博士 ( 工学 )	0.33	_	平成31年度	同上	
デザイン・メディア工学専攻	3	3		-	博士(工学又は芸	1.66		平成31年度		
					術工学)					
工学研究科(博士課程)									岩手県盛岡市上田4	
フロンティア物質機能工学専攻	3	_	-	_	博士(工学)	_	_	平成21年度	丁目3番5号	平成31年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学専攻	3	-	-		博士(工学)	-	-	平成21年度		平成31年より学生募集停止
機械・社会環境システム工学専攻	3	-	-	-	博士 ( 工学 )	-	-	平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止
デザイン・メディア工学専攻	3	-	-	-	博士(工学又は芸 術工学)	-	-	平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止
					M1 <del>T T</del> )					
<u>獣医学研究科(博士課程)</u>	4	5	-	10	-	1.50	-		岩手県盛岡市上田3	
<u>共同獣医学専攻</u>	4	5	-	10	博士(獣医学)	1.50	-	平成30年度	丁目18番8号	
連合農学研究科(博士課程)		0.4		40		4 00				
生物生産科学専攻	3	24 9	-	48 19	- 博士 (農学又は学	1.03 0.77	-	平成30年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号	
<u>工物工座行于寻坟</u>	3	9	_	10	術)	0.77				
<u>生物資源科学専攻</u>	3	8	-	16	博士 (農学又は学	0.75	-	平成30年度	同上	
地域環境創生学専攻	3	7		1.1	術) 博士(農学又は学	1.71		平成30年度	⊟ L	
<u>地塊塊規創土子等以</u>	3	,	-	14	時工(展子スは子 術)	1.71	-	十成30千皮	四上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学又は学	-	-	平成2年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物次派科英東拉	0				術) 博士(農学又は学			平成2年度	<b>⊟</b> L	平成30年より学生募集停止
生物資源科学専攻	3	_	-	-	博工(展子又は子 術)	_	_	十成2牛岌	미ㅗ	1 1000年677十工券未停止
寒冷圏生命システム学専攻	3	-	-	-	博士 (農学又は学	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
<b>化物理接到类毒</b> 板	_				術) 増大(豊労なけ党			平成2年度		平成30年より学生募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学又は学 術)	-	-	十成2年度	四上	1 成50年あり子主券未停止
大学院全体	-	357	-	696	-	1.04	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

### 5 教員組織の状況

<理工学部 化学・生命理工学科>

### (1) - 担当教員表

		担ヨ教員衣 は届出時】	【平月	戊28:	年度】	【平月	成29	年度】		【平月	<b>艾</b> 3 0 :	年度】	ľ	令和	元年	隻】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (対任(予定)年月>保有学位等	専任・ 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専兼兼の	Œ	職名	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	大石 好行 (57) 《平成28年4月》 工学博士 高分子合成化学 高分子材料化学 有模工業化学 卒業研究	専	教授	大石 好行 (57) 《平成28年4月》 工学博士 高分子台成化学 高分子材料化学 有機工業化学 卒業研究	専	教授	大石 好行 (58) <平成28年4月 > 工学博士 高分子合成化学 高分子材料化学 有機工業化学 卒業研究		専	教授	大石 好行 (59) 《平成28年4月 > 工学博士 高分子合成化学 高分子材料化学 有模工業化学 平業研究		専		大石 好行 (60) <平成28年4月 > 工学博士 高分子合成化学 高分子材料化学 有機工業化学 卒業研究
専	教授	嶋田 和明 (63) 〈平成28年4月〉 理学博士 化学 II 有機化学	専	教授	嶋田 和明 (63) < 平成28年4月 > 理学博士 化学 II 有機化学	専	教授	嶋田 和明 (64) < 平成28年4月 > 理学博士 化学 II 有機化学								
兼任	講師	嶋田 和明 (65) 〈平成28年4月〉 理学博士 化学 II 有機化学 有機合成化学								兼任	講師	嶋田 和明 (65) 〈平成28年4月〉 理学博士 化学 II 有機化学 有機合成化学		妊	講師	嶋田 和明 (66) 〈平成28年4月〉 理学博士 化学 II 有機化学 有機合成化学
専	教授	白井 誠之 (51) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 無機局近化学 無機物質化学 無機物質化学 卒業研究	専	教授	白井 誠之 (51) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 無機商造化学 無機物質化学 無機物質化学 無機物質化学  無機物質化学  素機物質化学	専	教授	白井 誠之 (52) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 無機構造化学 無機切断化学 無機物質化学 無機物質化学 至業研究		専	教授	白井 誠之 (53) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 無機局近化学 無機物質化学 無機物質化学 至業研究		専		白井 誠之 (54) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 無機成路化学 無機物質化学 無機物質化学 年榮研究
専	教授	竹口 竜弥 (52) (7年4月 > 博士(工学) フーリエ解析 物理化学 物理物理化学 卒業研究	專	教授	竹口 竜弥 (52) 〈平成28年4月〉 博士(エ学) フーリエ解析 物理化学 物理化学 物理化学 卒業研究	專	教授	竹口 竜弥 (53) < 平成28年4月 > 博士(エ学) フーリエ解析 動理化学 物性物理化学 卒業研究		専	教授	竹口 竜弥 (54) (7年) 博士(工学) フーリ工解析 静理化学 物性物理化学 卒業研究	:	専	教授	竹口 竜弥 (55) (70) (55) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70
専	教授	平原 英俊 (56)  平成28年4月 > 博士(工学) ソフトバス理工学概論 基礎分析化学 分析化学化学 使問題では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個	専	教授	平原 英俊 (56) (下成28年4月 > 博士(工学) ソフトバス理工学概論 基礎分析化学 分析化学化と学理工学研修 を業研究	専	教授	平原 英俊 (57) 〈平成28年4月〉 博士(工学) ソフトバス理工学概論 基礎分析化学 機器弾工学演習 化学理工学研修 卒業研究	·	専	教授	平原 英俊 (58) (58) (平成28年4月 > 博士(工学) ソフトバス理工学概論 基礎分析化学 分析化学化学 化学理工学研修 経学理工学研修 卒業研究		専		平原 英俊 (59) ・ 中成 28年4月 > 博士 (工学) ソフトがス2理工学概論 基礎分析化学 分析化学 化学 生産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
専	教授	八代 仁 (56) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 基礎物理化学 与基礎化学工学 卒業研究	専	教授	八代 仁 (56) < 平成28年4月 > 博士(工学) 特世(学) 基礎的理化学 等題化学工学 至業研究	専	教授	八代 仁 (57) < 平成28年4月 > 博士(工学) 轉士(工学) 轉理(学)  基礎的理化学工学  卒業研究		専	教授	八代 仁 (58) (70,000		専		八代 仁 (59) < 平成28年4月 > 博士(工学) 基礎物理化学 基礎化学工学 基礎化学工学 基礎化学工学 素機・工学 素機・工学演習 卒業研究
専	教授	一 (61) 有行 (61) 有行 (61) 有行 (61) 年 (62)  専	教授	一 / 瀬 充行 (61) (61) (61) (62) (62) (62) (74) (75) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74	専	教授	一 / (62) (62) (62) (62) (62) (62) (62) (62) (62) (74)		専	教授	一 / (63) (63) (70)		由	教授	一 (64) (64) (64) (64) (64) (64) (64) (74) (64) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齡) (末齡) (就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任(予定)年月 > 保有学位等
専	教授	小 (60) 平 (60) 平 (70)	專	教授	小栗橋 太郎 (60) (60) マル成28年4月 > 理学博士 ペクトル解析 セル学報 セル学報 サンチ細胞計学 生物量計学 大手組論文講談 英組論文講談 英生命命理理学等博報 平文等研究	専	教授	小栗 (61) - 一 (61) - 一 (71)		専	教授	小 (629年4月 > (629年4月 > 理学博士 ** マルス29博士 ** ペットン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	小栗 (63) 「(63)」 「(70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70)
專	教授	国 1 治史 (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49)	曹守	教授	富田 浩史 (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49)	專	教授	冨田 浩史 (50) (50) (750)		由守	教授	国 治史 (51) (51) (51) (51) (51) (52) (72) (72) (73) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74	専	教授	国田 浩史 (52) (752)
						*	教授	福田 智一 (48) 〈平成29年4月〉 博士(医学) 檀本統計学 人体解剖学 バイオテクノロジー 英語論文講読 英語論文講読 卒業研究		*	教授	福田 智一 (49) マル成29年4月 > 博士(医学) 福士(医学) 福本統計学 人体解剖学 バイオテクノロジー 英級論文機務 英語論文機務 卒業研究	¥	教授	福田 智一 (50) 〈平成29年4月〉 博士(医学) 福本統計学 人体解剖学 バイオテクノロジー 英語論文講読 英語論文講読 卒業研究
專	准教授	字井 幸一 (47) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学 化学理工学演習 卒業研究	専	准教授	字井 幸一 (47) (平成28年4月) 博士(工学) 化学 化学理工学演習 年素研究 化學理工学演習	專	准教授	字井 幸一 (48) (平成28年4月 > 博士(工学) 化学 化学理工学演習 辛業研究学 (化学理工学演習	٠	専	准教授	字井 幸一 (49) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学 化学理工学演習 卒業研究 化學理工学演習	專	准教授	字井 幸一 (50) (平成28年4月 > 博士(工学) 化学 化学理工学演習 卒業研究学演習 <b>化学理工学</b> 演
専	准教授	呉 松竹 (54) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 無機工業化学 化学理工学演習 卒業研究	専	准教 授	呉 松竹 (54) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 無機工業化学 化学理工学演習 卒業研究	専	准教授	呉 松竹 (55) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 無機工業化学 化学理工学演習 卒業研究							
専	准教 授	是永 敏伸 (54) (54) (平成28年4月> 博士(工学) 構造有機化学 化学理工学演習 化学理工学実験 至藥研究	専	准教 授	是永 敏伸 (54) (平成28年4月 > 博士(工学) 標造有機化学 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究	専	准教授	是永 敏伸 (55) (平成28年4月 > 博士(工学) 横连有標化学 化学理工学演講 化学理工学実験 卒業研究		専	准教 授	是永 敏伸 (56) (平成28年4月 > 情生(工学) 標生(工学) 標连有標化学 化学理工学実験 化学理工学実験 化学 育機合成化学 卒業研究	専	准教授	是永 敏伸 (57) (平成28年4月 > 博士(工学) 構造有機化学 化学理工学実験 化学理工学実験 化学理工学実験 在学校的技术
專	准教授	芝崎 祐二 (44) (44) (44) (44) (44) (44) (47) (47)	専	准教授	芝崎 祐二 (44) 《平成28年4月 > 博士(工学) 基礎完工学(青報任学工学情報任学理工学情報任学理工学演習任学理工学演習任学课習任学理工学演習任学理工学演習任学理工学、	專	准教授	芝崎 祐二 (45) < 平成28年4月 > 博士(2工学) 基礎高分子化学 化学理工学情報 化学理工学请報 化学理工学演習 化学理工学演習		専	准教授	芝崎 祐二 (46) (46) 《平成28年4月》 種子 (47) 基礎 三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	専	准教 授	芝崎 祐二 (47) 《平成28年4月》 博士(工学) 基礎高分子化学 化学理工学情報 化学理工学读辑 化学理工学读習 化学理工学读数
専	准教授	土岐 規仁 (44) <平成28年4月> 博士(工学) 基礎教理化学 反応工学 構造物理化学 定応工学 化学理工学実験 卒業研究	専	准教授	土岐 規仁 (44) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 基礎數學 構造物理化学 反応工学 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究	専	准教授	土岐 規仁 (45) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 基礎数学 構造物理化学 反応工学と演習 化学理工学実験 卒業研究		専	准教授	土岐 規仁 (46) <平成28年4月 > 博士(工学) 基礎數學 構造物理化学 反応工学 関 に管理工学 変化学理工学実験 卒業研究	専	准教授	土岐 規仁 (47) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 基礎数学 構造物理化学 反応工学 後述学理工学演習 化学理工学実験  卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (末 齢) (対任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	TIN TIN	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	横田 政晶 (50) (50) (東土(1年) 博士(丁学) 基礎ゼミナール 微分合味教学 化学学工学 化学学工学 平業研究 理工学人門化学	專	准教授	(50) (50) (50) (50) (70) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	専	教授	横田 政晶 (51) (平成28年4月 > 博士(丁学) 基礎ゼミナール 微分方程式 社会体験学習 化学工学 化学工学 卒業研究 理工学 (化学文教)		専	教授	横田 政晶 (52) (52) (東土(工学) 博士(工学) 基礎ゼミナール 微分合体験学習 化学学工学 化学学工学 中央業研究 現代学 化学学文験	専	教授	横田 政晶 (53) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 基礎がミナール 微分合体験学習 化学工学 化学工学 全要研究 理・サイド化学 (大学文)
事	准教	荒木 功人 (50) (50) (50) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	專		荒木 功人 (50) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	專	准教授	荒木 功人 (51) (51) (51) (51) (51) (51) (52) (52) (53) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54		専	准教授	荒木 功人 (52) (52) (52) (52) (52) (53) (54) (54) (55) (54) (55) (55) (55) (55	專	准教授	荒木 功人 (53) (53) (53) (53) (75) (54) (54) (55) (54) (55) (55) (55) (5
						*	准教授	尾崎 拓 (35) < 平成29年4月 > 博士 (学術) 生物学 程 分 報 服 生物学 分子級 服 生物学 英語論文 講演 美語 文 课		*	准教授	尾崎 拓 (36) < 平成29年4月 > 博士 (学術) 生命情觀生物学 安全命情觀生物学 安全命情觀生物学 安藤論文傳統 全部企業 医克里克斯克斯 医克里克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克斯克	*	准教授	尾崎 拓 (37) 《平成29年4月》 博士(学術) 生命機解学 生命機解学 学系動文機構 英語論文機構 英語論文機構 美語論文機構 主命機工学演験 本章理工学演験 本章理工学演員
						*	准教授	芝 障子 (41) (41) (平成29年4月 > 博士(2理学) 初年次自由ゼミナール 英語独文語 科学英語と 科学英語 科学英語 (41) (42) (43) (43) (44) (44) (44) (44) (44) (44		#	准教授	芝 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)	*	准教授	芝 陽子 (43) (43) (平成29年4月 > 博士(理学) 初年次自由ゼミナール 英語論文語 科学英語 科学英語 大子蘭語文書 大子蘭語文書 大子蘭語文書 大字 東京 東京 中 東京 東京 中 東京 中 東京 中 東京 中 東京 中 東京
						*	准教授	管野 江里子 (41) 《平成29年4月》 博士(生命科学) 神经科学版 基連生理学 英語論文講院 英語論文講院 生命理工学実験 生命理工学実験 年命理工学実験 不樂研究		*	准教授	曹野 江里子 (42) (平成29年4月 > 博士(生命科学) 神経科学版 基礎生理学 英麗蘭金文調読 英麗蘭金文調読 英麗蘭金文調読 文書記工学実験 ブレインサイエンス 卒業研究	*	准教授	曹野 江里子 (43) (平成29年4月 > 博士(生命科学) 神経科学版 著碑生理学 英麗論文講談 美楽師論文講談 生命理工学実験 ブレインサイエンス 卒業研究
専	助教	會澤 純雄 (42) < 平成28年4月 > 博士(工学)  化学理工学実験 卒業研究	專	助教	會澤 純雄 (42) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学理工学実験 卒業研究	專	准教授	會澤 純雄 (43) <平成28年4月 > 博士(工学) 化学理学実験 卒業研究 無機物質化学	_	専	准教授	會澤 純雄 (44) < 平成28年4月 > 博士(工学) 化学理工学実験 卒業研究 無機物質化学	專	准教授	會澤 純雄 (45) <平成28年4月 > 博士(工学) 化学理工学実験 卒業研究 無機物質化学
										*	准教授	金子 武人 (43) 〈平成29年10月〉 博士(医学) 李斯倫女領 (44) 李斯倫女領 (44) 李斯倫女領 (45) 李斯倫女 英斯倫女 東京 第2 李斯倫女 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	*	准教授	金子 武人 (44) 《平成29年10月》 博士(医学) 生物学 英語論文觀察 英語論文觀察 生命是工学爽験 生命是工学爽験 医療研究
専	助教	門曆 義浩 (38) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学理工学実験 卒業研究													

また	1	1	± ~	. 1	1	± 1+	1	1		また	1		F	ま/エ		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	[·	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	19	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
専	助教	鈴木 映一 (54) 〈平成28年4月 〉 博士(理学) 化学理工学実験 卒業研究	<b>#</b> 5	· 助教	鈴木 映一 (54) < 平成28年4月 > 博士(理学) 化学理工学実験 卒業研究	専	助教	鈴木 映一 (55) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 化学理工学実験 卒業研究		専	助教	鈴木 映一 (56) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 化学理工学実験 卒業研究		専	助教	鈴木 映一 (57) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 化学理工学実験 卒業研究
専	助教	七尾 英孝 (45) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究	夷	助教	七尾 英孝 (45) 《平成28年4月》 博士(丁学) 化学理丁学演習 化学理丁学実験 卒業研究	專	助教	七尾 英孝 (46) <平成28年4月> 博士(工学) 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究	٠	専	准教授	七尾 英孝 (47) <平成28年4月> 博士(工学) 化学理工学演習 化学理工学演習 化学理工学表 全学研究 無機物質化学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		専	准教授	七尾 英孝 (48) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業課物質化学 基礎セミナール
專	助教	村岡 宏樹 (36) 〈平成26年4月〉 博士(工学) 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究	事	· 助教	村岡 宏樹 (36) < 平成28年4月 > 博士(工学) 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究	専	助教	村岡 宏樹 (37) < 平成28年4月 > 博士(工学)  化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究		専	助教	村岡 宏樹 (38) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究		専	助教	村阿 宏樹 (39) 〈平成28年4月〉 博士(丁学) 化学理工学演習 化学理工学実験 卒業研究
專	助教	坂田 和実 (53) (53) (53) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	Ę	· 助教	坂田 和実 (53) (53) (平成28年4月 > 博士 (理学) 生体計測工学 生命理訓工等演習 英語論文講話 英語論文講話 美生命理工学実験 生命理工学表 (44) (44) (45) (45) (45) (45) (45) (45)	専	助教	坂田 和実 (54) (54) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	•	専	助教	坂田 和実 (55) (58) (58) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (7		専	助教	坂田 和実 (56) (56) (56) (56) (76) (76) (76) (76) (76) (76) (76) (7
專	助教	若林 篤光 (45)  《平成28年4月 > 一博士(2) 一博士(2) 一博士(2) 一特士(2)	專	· 助教	若林 篤光 (45) (45) (平成28年4月> 博士(理學) 分子遵理工学演習 英語論文講読 英語論文講読 生命理工学実験 生命理工学実験 至業研究	専	助教	若林 篤光 (46) < 平成28年4月 > 博士(理学) 分子選工学演習 英語論文講読 英語論文講読 英語論文講読 生命理工学実験 全第研究		專	助教	若林 無光 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)		専	助教	若林 篤光 (48) 《平成28年4月》 博士(理学) 分子命理工学演習 英語論論工講講院 生語論論工工学演習 英生命部論論工工学実験 生命研究
										¥	助教	万代 俊彦 (32) 〈平成29年10月〉 博士(理学) 化学理工学実験 化学理工学演習 卒業研究 本業研究				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名  小川 智 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 有機化学 有機化学 有機反応化学	兼担	教授	担当授業科目名  小川 智 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 有機化学 有機化学 有機反応化学	兼担	教授	担当授業科目名  小川 智 (58) 〈平成28年4月〉 理学博士 有機化学 有機化学 有機化学	-	兼担	教授	担当授業科目名 小川 智 (59) 〈平成28年4月〉 理学博士 有機化学 有機化字 有機化字	兼担	教授	担当授業科目名 小川 智 (60) 〈平成28年4月〉 理学博士 有機化学 有機化学 有機反応化学
兼担	教授	尾台 喜孝 (57) <平成28年4月 > 博士(理学) 数理のひろがり 微分積分学	兼担	教授	尾台 喜孝 (57) < 平成28年4月 > 博士(理学) 数理のひろがり 微分積分学	兼担	教授	尾台 喜孝 (58) <平成28年4月> 博士(理学) 数理のひろがり 微分積分学	-	兼担	教授	尾台 喜孝 (59) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 数理のひろがり 微分積分学	兼担	教授	尾台 喜孝 (60) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 数理のひろがり 微分積分学
兼担	教授	成田 晋也 (47) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学入門物理 理工学入門物理	兼担	教授	成田 晋也 (47) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学入門物理 理工学入門物理	兼担	教授	成田 晋也 (48) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学入門物理 理工学入門物理		兼担	教授	成田 晋也 (49) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学入門物理 理工学人門物理	兼担	教授	成田 晋也 (50) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学入門物理 理工学入門物理
兼担	教授	西崎 滋 (61) 〈平成28年4月〉 理学博士 宇宙の見分 地球環境 物理学	兼担	教授	西崎 滋 (61) < 平成28年4月 > 理学博士 宇宙のレくみ ・ 地球環境と社会 物理学	兼担	教授	西崎 滋 (62) <平成28年4月 > 理学博士 宇宙のしくみみ 地球環境と社会 物理学		兼担	教授	西崎 滋 (63) < 平成28年4月 > 理学博士 宇宙功環境-(社会物理学 物理学	兼担	教授	西崎 滋(64) <平成28年4月> 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学
兼担	教授	萩原 義裕 (51) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	萩原 義裕 (51) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	萩原 義裕 (52) <平成28年4月> 博士(工学) 理工学入門数学		兼担	教授	萩原 義裕 (53) <平成28年4月> 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	萩原 義裕 (54) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 理工学入門数学
兼担	准教 授	石垣 剛 (45) <平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のしくみ 物理学	兼担	准教授	石垣 剛 (45) < 平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のしくみ 物理学	兼担	准教授	石垣 剛 (46) (46) (平成28年4月 > 博士 (理学) 宇宙のしくみ 物理学		兼担	准教 授	石垣 剛 (47) <平成28年4月> 博士(理学) 宇宙のレくみ 物理学	兼担	准教授	石垣 剛 (48) < 平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のしくみ 物理学
兼担	准教 授	川崎 秀二 (48) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理 線形代数学	兼担	准教授	川崎 秀二 (48) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理 線形代数学	兼担	准教授	川崎 秀二 (49) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理 線形代数学	-	兼担	准教 授	川崎 秀二 (50) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 自然と数理 線形代数学	兼担	准教 授	川崎 秀二 (51) < 平成28年4月 > 博士(工学) 自然と数理 線形代数学
兼担	准教 授	奈良 光紀 (42) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理 微分積分学	兼担	准教 授	奈良 光紀 (42) < 平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理 微分積分学	兼担	准教 授	奈良 光紀 (43) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理 微分積分学		兼担	准教 授	奈良 光紀 (44) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と致理 微分積分学	兼担	准教授	奈良 光紀 (45) < 平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理 微分積分学
兼担	准教授	藤本 忠博 (49) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	藤本 忠博 (49) < 平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	藤本 忠博 (50) (平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学		兼担	教授	藤本 忠博 (51) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	藤本 忠博 (52) < 平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学
兼担	准教 授	木村 毅 (55) < 平成28年4月 > 博士(理学) 分子構造解析学	兼担	准教 授	木村 毅 (55) < 平成28年4月 > 博士(理学) 分子構造解析学	兼担	准教 授	木村 毅 (56) < 平成28年4月 > 博士(理学) 分子構造解析学		兼担	准教 授	木村 毅 (57) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 分子構造解析学	兼担	准教授	木村 毅 (58) <平成28年4月 > 博士(理学) 分子構造解析学
兼担	准教 授	寺崎 正紀 (45) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学実験	兼担	准教 授	寺崎 正紀 (45) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学実験	兼担	准教 授	寺崎 正紀 (46) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学実験		兼担	准教 授	寺崎 正紀 (47) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学実験	兼担	准教授	寺崎 正紀 (48) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学実験
						兼担	教授	花原 和之 (52) <平成28年10月> 博士(工学) 截分積分学		兼担	教授	花原 和之 (52) <平成28年10月> 博士(工学) 微分積分学	兼担	教授	花原 和之 (52) <平成28年10月> 博士(工学) 微分種分学
兼担	教授	織田 信男 (52) < 平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (52) <平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (53) <平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解		兼担	教授	総田 信男 (54) < 平成28年4月 > 修士 (文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (55) <平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名 北村 一類 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	担当授業科目名     北村 一類     (57)     マ平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	担当授業科目名 北村 一類 (58) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	担当授業科目名  北村 一親 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼排	1 教授	担当授業科目名
兼担	教授	高橋 宏一 (61) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会	兼担	教授	高橋 宏一 (61) 〈平成28年月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会	兼担	教授	高橋 宏一 (62) <平成28年4月 > 理学修士 地域と生活 地域と社会 岩手の研究	兼担	教授	高橋 宏一 (63) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会 岩手の研究	兼担	数授	高橋 宏一 (64) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と社会 <b>岩手の研究</b>
兼担	教授	竹村 (大渕)祥子 (57) <平成28年4月> 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村 (大渕)祥子 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村 (大渕)祥子 (58) <平成28年4月 > 文学修士 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村(大渕)祥子 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 社会的人同論 現代社会の社会学	兼担	1 教授	竹村 (大渕)祥子 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 社会的人同論 現代社会の社会学
兼担	教授	松岡 和生 (58) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	松岡 和生 (58) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	松岡 和生 (59) <平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼担	教授	松岡 和生 (60) <平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼拍	2 教授	松岡 和生 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 心の理解
兼担	教授	山口 浩 (61) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (61) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (62) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (63) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼扫	<b>数授</b>	山口 浩 (64) <平成28年4月> 文学修士 心の理解
兼担	教授	家井 美千子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美千子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美千子 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美千子 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	1 教授	家井 美千子 (62) < 平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本部表現技術入門
兼担	教授	池田 成一 (62) <平成28年4月 > 文学修士 欧米の思想と文化	兼担	教授	池田 成一 (62) <平成28年4月> 文学修士 欧米の思想と文化	兼担	教授	池田 成一 (63) <平成28年4月 > 文学修士 欧米の思想と文化	兼担	教授	池田 成一 (64) <平成28年4月> 文学修士 欧米の思想と文化			
兼任	講師	池田 成一 (65) <平成31年4月 > 文学修士 欧米の思想と文化										兼任	教授	池田 成一 (65) <平成28年4月> 文学修士 欧米の思想と文化
兼担	教授	大友 展也 (55) <平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼担	教授	大友 展也 (55) <平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	大友 展也 (56) <平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	大友 展也 (57) < 平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼拍	. 教授	大友 展也 (58) 〈平成28年4月〉 哲学博士 初級ドイツ語(八門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼担	教授	後藤 尚人 (57) (157)	兼担	教授	後藤 尚人 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語発展) ボランティアとリー を機管理と復興	兼担	教授	後藤 尚人 (58) (7成28年4月 > 文学修士 初級フランス語発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興	兼担	教授	後藤 尚人 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(発展) ボランティアとリー  を機管理と復興	兼拍	1 教授	後藤 尚人 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語発展) ポランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興
兼担	教授	齋藤 伸治 (54)  〈平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論	兼担	教授	齋藤 伸治 (54) < 平成28年4月>     文学修士     英語総合 (初級)     欧米の言語論     英調館合 (上級)	兼担	教授	齋藤 伸治 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の盲語論	兼担	教授	齋藤 伸治 (56) (56) (70,28年4月 > 文学修士 英語総合 (可級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論	兼扎	<b>业</b> 教授	齋藤 伸治 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論
兼担	教授	齋藤 博次 (61) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総段( 英語総段( 英語機展  英語機展  英語機展  英語機展  東語機展  東語機展	兼担	教授	齋藤 博次 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼担	教授	齋藤 博次 (62) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼担	教授	齋藤 博次 (63) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼担	1 教授	齋藤 博次 (64) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
		欧米の文学			英語総合 (初級)			英語総合 (初級)			英語総合 (初級) 英語総合 (初級)			英語総合 (初級) 英語総合 (初級)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名		専作 兼行 の別	担・	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名 中村 安宏 (54) (平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	兼担	教授	担当授業科目名 中村 安宏 (54) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 日本の思想と文化	兼扫	型 教授	担当授業科目名 中村 安宏 (55) マ平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	<b>兼</b>	担	教授	担当授業科目名 中村 安宏 (56) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の思想と文化	兼担	教授	担当授業科目名 中村 安宏 (57) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 日本の思想と文化
兼担	教授	樋口 知志 (56) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 日本の歴史と文化 東北の歴史	兼担	教授	樋口 知志 (56) <平成28年4月 > 博士(文学) 東北の歴史	兼扫	型 教授	樋口 知志 (57) < 平成28年4月 > 博士 (文学) 東北の歴史	<b>*</b>	担	教授	樋口 知志 (58) <平成28年4月 > 博士(文学) 東北の歴史	兼担	教授	樋口 知志 (59) <平成28年4月 > 博士(文学) 東北の歴史
兼担	教授	松林 城弘 (57) < 平成28年4月 > 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総長 (中級) 英語発展 (中級) 英語発展 (中級)	兼担	教授	松林 城弘 (57) 〈平成28年4月〉 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼持	型 教授	松林 城弘 (58) < 平成28年4月 > 教育學修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	担	教授	松林 城弘 (59) 〈平成28年4月〉 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級)	兼担	教授	松林 城弘 (60) (70) (60) (70) (60) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7
兼担	教授	山本 昭彦 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語発展) 宮沢賢治の世界	兼担	教授	山本 昭彦 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 歌米の文学	兼技	型 教授	山本 昭彦 (60) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(人門) 初級フランス語(発展)	兼	担	教授	山本 昭彦 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	山本 昭彦 (62) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(発展)
兼担	教授	横井 雅明 (55) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	横井 雅明 (55) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼技	型 教授	横井 雅明 (56) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(人門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼	担	教授	横井 雅明 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	横井 雅明 (58) <平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼担	教授	木村 直弘 (54) <平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (54) <平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼扫	型 教授	木村 直弘 (55) <平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼	担	教授	木村 直弘 (56) <平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (57) <平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界
兼担	准教授	奥野 雅子 (56) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解	兼担	准教 授	奥野 雅子 (56) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解	兼挂	准教 理 授	奥野 雅子 (57) 〈平成28年4月〉 博士(教育学) 心の理解	<b>兼</b>	担	准教 授	奥野 雅子 (58) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解	兼担	教授	奥野 雅子 (59) <平成28年4月 > 博士(教育学) 心の理解
兼担	准教授	小野澤 章子 (48) <平成28年4月 > 修士(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教授	小野澤 章子 (48) < 平成28年4月 > 修士(社会学) 現代社会の社会学	兼挂	上 上 上 上 一 授	小野澤 章子 (49) < 平成28年4月 > 修士(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼	担	准教 授	小野澤 章子 (50) < 平成28年4月 > 修士 (社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教 授	小野澤 章子 (51) <平成28年4月 > 修士(社会学) 現代社会の社会学
兼担	准教授	鈴木 護 (46) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (46) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学	兼技	上 上 上 上 一 授	鈴木 護 (47) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie (米 対人関係の心理学	#	担	准教 授	鈴木 護 (48) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (49) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学
兼担	准教授	音喜多 信博 (49) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教授	音喜多 信博 (49) < 平成28年4月 > 博士(文学) 哲学の世界	兼技	上 准教授	音喜多 信博 (50) < 平成28年4月 > 博士 (文学) 哲学の世界	兼	担	准教 授	音喜多 信博 (51) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教 授	音喜多 信博 (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界
兼担	准教授	海妻(内田)径子 (47) <平成28年4月> 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教 授	海妻(内田)径子 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	兼扫	上 注 注 注 注	海妻 (内田) 径子 (48) 〈平成28年4月〉 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼	担	准教 授	海妻 (内田) 径子 (49) 〈平成28年4月〉 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教 授	海妻(内田)径子 (50) <平成28年4月> 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史
兼担	准教 授	梶(福家)さやか (38) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教 授	梶(福家)さやか (38) < 平成28年4月 > 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼扫	進 注 注 注	梶(福家)さやか (39) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	<b>兼</b>	担	准教授	梶(福家)さやか (40) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教 授	梶(福家)さやか (41) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専作 兼記 乗り	担・	載名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	東東	厚任・ 検担・ 使任 O別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	准教 授	担当授業科目名  川村 和宏 (39)  〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼担	准教 授	担当授業科目名 川村 和宏 (39) (39) (平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	Ħ		<b></b>	担当授業科目名  川村 和宏 (40) 《平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 欧米の文学		兼担	准教授	担当授業科目名  川村 和宏 (41)  〈平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 歌米の文学	兼担	准教授	担当授業科目名  川村 和宏 (42)  (平成28年4月 > 博士(文学)  初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)  欧米の文学
兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (41) < 平成28年4月 > 博士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(入門) の数フランス語(入門) の数フランス語(入門) の数フランス語(入門) の数フランス語(入門) の数フランス語(入門)	#		<b></b>	GRAS Alexandre Jean (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)		兼担	准教 授	GRAS Alexandre Jean (43) < 平成26年4月 > 中成28年4月   申士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 初級フランス語(外門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (444) (446) (446) (446) (446) (1784)
兼担	准教授	小島(川端)聡子 (47) (平成28年4月 > 修士(文学) 言葉の世界	兼担	准教授	小島(川端)聡子 (47) (平成28年4月) 修士(文学) 言葉の世界			<b></b>	小島(川端)聡子 (48) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 言葉の世界	:	兼担	准教 授	小島 (川端) 聡子 (49) < 平成28年4月 > 修士 (文学) 言葉の世界 <b>宮沢賢治の世界</b>	兼担	准教授	小島(川端)聡子 (50) <平成28年4月> 修士(文学) 言葉の世界 宮沢豊治の世界
兼担	准教授	小林 葉子 (45) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼担	准教授	小林 葉子 (45) < 平成28年4月 >	兼		<b></b>	小林 葉子 (46) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	3	兼担	准教 授	小林 葉子 (47) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼担	准教授	小林 葉子 (48) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)
兼担	准教授	Schwamborn Frank (56) (56) (下成28年4月 > Doktorder Philosophie (独 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語(発展)	兼担	教授	Schwamborn Frank (56) < 平成28年4月 > Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	#	捷担 🦸	教授	Schwamborn Frank (57) <平成28年4月> Doktorder Philosophie(独 列級ドイツ語(八門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語		兼担	教授	Schwamborn Frank (58) <平成28年4月> Doktorder Philosophie (独 列級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	Schwamborn Frank (59) 《平成28年4月 > Doktorder Philosophie(独 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼担	准教授	中里 まき子 (40) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級フランス語(人門) 初級フランス語(条展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (40) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	<b>兼</b>		<b></b>	中里 まき子 (41) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語		兼担	准教授	中里 まき子 (42) < 平成28年4月 > 博士 (文学) 初級フランス語(外門) 初級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (43) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼担		西田 文信 (43) < 平成28年4月 > Master of Arts (米園) 初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展) 中国の文学	兼担	准教授	西田 文信 (43) < 平成28年4月 > Master of Arts (米国) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)											
										1	兼担	准教 授	<ul><li>第四 智彦 (40)</li><li>平成30年4月&gt; 博士(文学)</li><li>初級中国語(入門) 初級中国語(発展)</li></ul>	兼担	准教授	海田 智彦 (41) 《平成30年4月》 博士(文学) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展)
										1	兼担	准教 授	高橋 愛 (43) < 平成30年4月 > 博士(学術) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 A	兼担	准教授	高橋 費 (44) 〈平成30年4月〉 博士(学術) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)
														兼担	准教授	水野 延之 (39) <平成31年4月> 博士(文学) 数米の歴史と文化
兼担	准教授	標本 学 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) コミュニケーションの 現在	兼担	准教授	橋本 学 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) コミュニケーションの 現在	兼		fæ	橋本 学 (55) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) コミュニケーションの 現在		兼担	准教授	橋本 学 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級)	兼担	准教授	橋本 学 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) コミュニケーションの 現在 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	融金	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (朝任(予定)年月 > 保有学位等
兼担	准教授	堀口 大樹 (31) <平成28年4月> 博士(学術) 中級ロシア語	兼担	准教 授	堀口 大樹 (31) <平成28年4月> 博士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	兼	担 准教授	堀口 大樹 (32) < 平成28年4月 > 博士 (学析) 中級ロシア語 初級ロシア語 (八門)	兼担	准教授	堀口 大樹 (33) < 平成28年4月 > 博士(学術) 中級ロシア語 <b>初級ロシア語(人門)</b>	兼担	准教授	堀口 大樹 (34) <平成28年4月> 博士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(人門)
兼担	准教授	梁 仁實 (44) < 平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁實 (44) < 平成28年4月 > 博士 (社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼	担 准教授	梁 仁實 (45) 〈平成28年4月〉 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁實 (46) < 平成28年4月 > 博士 (社会学) 初級韓国語 (入門) 初級韓国語 (発展) 中級韓国語	兼担	准教 授	梁 仁實 (47) (47) (平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)
兼担	准教授	江原 勝行 (44) < 平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼担	准教授	江原 勝行 (44) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼	担 准教授	江原 勝行 (45) (45) (平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼担	准教授	江原 勝行 (46) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法			
兼担	准教授	河合 塁 (40) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (40) < 平成28年4月 > 博士(法学) 憲法 現代の諸問題	兼	世	河合 塁 (41) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (42) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (43) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法 現代の諸問題
兼担	講師	秋田 淳子 (50) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 B	兼担	講師	秋田 淳子 (50) (下成28年4月 > 修生(文学) 英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展 A 英語発展 D 富沢貴治の世界	兼	旦 講師	秋田 淳子 (51) 〈 平成28年4月〉 修士(文学) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 A <b>英語発展</b> D 富沢豊治の世界						
			兼担	教授	SMILEY JIM (47) 《平成28年4月》 卷士(歷史音楽学) 英縣據合 (上級) 英縣緣合 (上級)	兼	旦 教授	SMILEY JIM (48) <平成28年4月> 俸士(歷史音楽学) 英麗総合 (上級)	兼担	教授	SMILEY JIM (49) <平成28年4月 > 卷土 (歷史音楽学) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級)	兼担	教授	SMILEY JIM (50) <平成28年4月> 卷土(歴史音楽学) 英語録合 (上級) 英語録合 (上級)
			兼担	教授	遊廳 教昭 (58) <平成28年4月 > 續学博士 情報基礎	兼	旦 教授	遠藤 教昭 (59) 〈平成28年4月〉 · 童学博士 · 情報基礎	兼担	教授	遊廳 教昭 (60) 〈平成28年4月〉 論学博士 情報基礎			
			兼担	教授	栗林 徹 (58) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	**	旦 教授	栗林 徹 (59) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	栗林 徹 (60) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	栗林 徹 (61) < 平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB
			兼担	教授	五味 壮平 (48) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 情報基礎 三階の研究 初年次自由ゼミナール	兼	旦 教授	五味 壮平 (49) <平成28年4月> 博士(選学) 情報基礎 三 三陸の研究 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	五味 壮平 (50) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 情報基礎 三陸の研究	兼担	教授	五味 壮平 (51) マ東成28年4月 > 博士(理学) 情報基礎 三陸の研究
			兼担	教授	浅沼 道成 (57) 〈平成28年4月〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼	旦 教授	浅沼 道成 (58) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (7	兼担	教授	浅沼 道成 (59) 〈平成28年4月〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	浅沼 道成 (60) 〈平成28年4月〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB
			兼担	教授	白倉 零行 (59) <平成28年4月 > 工学博士 情報基礎	兼	旦 教授	白倉 孝行 (60) 〈平成28年4月〉 工学博士 情報基礎	兼担	教授	白倉 零行 (61) <平成28年4月 > 工学博士 情報基礎	兼担	教授	白倉 孝行 (62) <平成28年4月 > 工学博士 情報基礎
			兼担	准教授	麻田 雅文 (35) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	兼	担 准制授		兼担	准教授	麻田 雅文 (37) 〈平成28年4月〉 博生(学術) 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	兼担	准教授	麻田 雅文 (38) 〈平成28年4月〉 博士 (学術) 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) (末子) (本代) (本代) (本代) (本代) (本代) (本代) (本代) (本代	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	内田 浩 (54) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法 現代社会をみる視角	兼担	教授	内田 浩 (54) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法	兼担	! 教授	内田 浩 (55) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法	兼担	教授	内田 浩 (56) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法	兼担	教授	内田 浩 (57) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法
兼担	教授	菊池 孝美 (64) <平成28年4月 > 博士(経済学) 現代社会と経済	兼担	教授	菊池 孝美 (64) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 現代社会と経済									
兼任	講師	朝池 孝美 (65) <平成29年4月 > 博士(経済学) 現代社会と経済												
兼担	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月 > 博士(経営学) 現代社会と経済	兼担	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済									
兼任	講師	田口 典男 (65) <平成29年4月 > 博士(経営学) 現代社会と経済												
												兼担	准教授	護部(角谷)あさみ (35) <平成30年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済
兼担	教授	竹原 明秀 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	竹原 明秀 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	! 教授	竹原 明秀 (58) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	竹原 明秀 (59) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	竹原 明秀 (60) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る
兼担	教授	開 龍美 (61) <平成28年4月 > 文学修士 哲学の世界	兼担	教授	開 龍美 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 哲学の世界 「環境」を考える	兼担	! 教授	開 離美 (62) <平成28年4月> 文学修士 哲学の世界	兼担	教授	開 離美 (63) <平成28年4月> 文学修士 哲学の世界	兼担	教授	開 龍美 (64) <平成28年4月 > 文学修士 哲学の世界
兼担	教授	松岡 勝実 (53) <平成28年4月 > 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	松岡 勝実 (53) <平成28年4月 > 博士(法学) 市民生活と法							兼担	教授	松岡 勝実 (56) <平成28年4月> 博士(法学) 現代の鮮同題
兼担	教授	宮本 ともみ (55) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	宮本 ともみ (55) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	! 教授	宮本 ともみ (56) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	宮本 ともみ (57) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	宮本 ともみ (58) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法
兼担	教授	横山 英信 (53) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済 岩手の研究	兼担	教授	横山 英信 (53) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済 岩手の研究	兼担	! 教授	横山 英信 (54) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済	兼担	教授	横山 英信 (55) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済	兼担	教授	横山 英信 (56) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済
兼担	准教 授	杭田 俊之 (50) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	准教 授	杭田 俊之 (50) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	上 准教 授	杭田 俊之 (51) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	准教授	杭田 俊之 (52) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	准教 授	杭田 俊之 (53) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ
兼担	准教 授	齊藤 彰一 (46) <平成28年4月 > 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	准教 授	齊藤 彰一 (46) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	上 准教 授	齊藤 彰一 (47) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	准教授	齊藤 彰一 (48) <平成28年4月> 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	准教 授	齊藤 彰一 (49) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ
兼担	准教授	笹尾 俊明 (42) <平成28年4月 > <u>博士(経済学)</u> 経済のしてみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	教授	笹尾 俊明 (42) <平成28年4月> 博士(経済学) 経環境マネジメントと岩 手大学	兼担	. 教授	笹尾 俊明 (43) (平成28年4月 > 博士(経済学) 経済のレくみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	教授	笹尾 俊明 (44) 〈平成28年4月〉 <u>博士(経済学)</u> 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	教授	笹尾 俊明 (45) <平成28年4月> <u>博士(経済学)</u> 経費のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 乗任 の別		職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	准教授	担当授業科目名 島田 佳憲 (31) <平成28年4月 > 現代社会と経済			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
兼担	准教 授	塚本 善弘 (47) < 平成28年4月 > 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学	兼担	准教 授	塚本 善弘 (47) <平成28年4月 > (4年) (47) (47) (47) (47) (44) (44) (44) (44		兼担	准教 授	塚本 善弘 (48) < 平成28年4月 > (七 地球社会システム) 現代社会の社会学 社会的人間論	兼担	准教授	塚本 善弘 (49) < 平成28年4月 > 修士(地域社会ンステム) 社会的人間論	兼	坦	准教 授	塚本 善弘 (50) (70) (平成28年4月 > 修士(地域社会システム) 社会的人間論
兼担	准教 授	中島 清隆 (41) <平成28年4月 > 博士(学術) 持続可能なコミュニティーづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践 学	兼担	准教 授	中島 清隆 (41) 〈平成26年4月〉 博士(学術) 持続可能なコミュニ ディーづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践 学		兼担	准教授	中島 清隆 (42) <平成28年4月 > 博士(学術) 持禁可能なコミュニ デホーゴ(リ実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学	兼担	准教 授	中島 清隆 (43) 〈平成28年4月 > 博士(学術) 持続可能なコミュニ ディーづくり実践学 地元の企業に学ぶES D 環境マネジメント実践 学	兼	担	准教 授	中島 清隆 (44) < 平成28年4月 > 博士(学術) 持続可能なコミュニティーづくり実践学 中元の企業に学ぶES D 環境マネジメント実践 学
兼担	准教授	西牧 正義 (49) <平成28年4月 > 博士(法学) 市民生活と法	兼担	准教 授	西牧 正義 (49) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法 現代社会をみる視角		兼担	准教 授	西牧 正義 (50) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法 現代社会をみる視角	兼担	准教 授	西牧 正義 (51) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼:	担	准教 授	西牧 正義 (52) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法
兼担	准教 授	深澤 泰弘 (39) <平成28年4月 > 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教 授	深澤 泰弘 (39) < 平成28年4月 > 修士(法学) 市民生活と法		兼担	准教 授	深澤 泰弘 (40) 〈平成28年4月〉 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教 授	深澤 泰弘 (41) <平成28年4月 > 修士(法学) 市民生活と法	兼:	担	准教 授	深澤 泰弘 (42) <平成28年4月 > 修士 (法学) 市民生活と法
兼担	准教授	藤本 幸二 (42) マ平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 知的財産人門 知財ワークショップ 公共社会	兼担	准教 授	藤本 幸二 (42) 〈平成28年4月〉 博士 (法学) 憲法 知的財産人門 知財ワークショップ 公共社会	•	兼担	准教授	藤本 幸二 (43) 〈平成28年4月〉 博士 (法学) 憲法 知的財産人門 知財ワークショップ 公共社会	兼担	准教 授	藤本 幸二 (44) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法 知済財産人門 知財ワークショップ 環代社会をみる視覚	兼	担	准教 授	藤本 幸二 (45) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法 知的財産人門 知財ワークショップ 現代社会をみる視覚 地域映画演習H
										兼担	准教授	佐藤 一光 (39) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 公共社会	**	担	准教授	佐藤 一光 (40) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 公共社会
兼担	教授	阿久津 洋巳 (63) 〈平成28年4月 > 哲学博士(Ph.D.) (米国 心の理解														
兼任	講師	阿久津 洋巳 (65) 〈平成30年4月〉 哲学博士(Ph.D.) (米国 心の理解														
兼担	教授	我妻 則明 (64) 〈平成28年4月〉 保健学博士 心の理解 心と表象	兼担	教授	我妻 則明 (64) 〈平成28年4月〉 保健学博士 心と表象											
兼任	講師	我妻 則明 (65) < 平成29年4月 > 保健学博士 心の理解 心と表象								兼任	講師	我妻 則明 (66) < 平成29年4月 > 保健学博士	兼	Œ	講師	我妻 則明 (66) < 平成29年4月 > 保健学博士
兼担	教授	宇佐美 公生 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	宇佐美 公生 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界		兼担	教授	宇佐美 公生 (60) <平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	宇佐美 公生 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界	兼	担	教授	宇佐美 公生 (62) <平成28年4月> 文学修士 倫理学の世界
兼担	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活		兼担	教授	遠藤 匡俊 (62) <平成28年4月> <u>理学博士</u> 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (63) < 平成28年4月 > 理学博士 地域と生活	兼	担	教授	遠藤 匡俊 (64) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活

専任・ 兼担・ 乗日 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	大野 眞男 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 上級日本語 H 言葉の世界	兼担	教授	大野 眞男 (61) <平成28年4月> 文学修士 上級日本語 H									
兼担	教授	鎌田 安久 (58) 〈平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツA	兼担	教授	鎌田 安久 (58) 〈平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツA 優廉・スポーツB	兼担	教授	鎌田 安久 (59) <平成28年4月> 体育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	! 教授	鎌田 安久 (60) <平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツA <b>健康・スポーツB</b>	兼担	教授	鎌田 安久 (61) <平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツA <b>会康・スポーツB</b>
兼担	教授	川田 浩一 (50) <平成28年4月> 博士(数学) 数理のひろがり												
兼担	教授	管野 文夫 (60)  〈平成28年4月 > 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (60) <平成28年4月> 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化	兼担	!教授	管野 文夫 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (63) < 平成28年4月 > 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化
兼担	教授	菊地 悟 (58) <平成28年4月> 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (59) <平成28年4月> 文学修士 上級日本語 D	兼担	! 教授	菊地 悟 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D
兼担	教授	清水 茂幸 (54) 〈 平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼担	教授	清水 茂幸 (54) 〈平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	清水 茂幸 (55) 〈平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	! 教授	清水 茂幸 (56) 〈平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	清水 茂幸 (57) 〈平成28年4月〉 <u>体育学修士</u> 健康・スポーツB
兼担	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ 図書館への招待	兼担	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ	兼担	教授	武井 隆明 (64) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ						
兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ 図書館への招待							兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ	兼任	講師	武井 隆明 (65) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 自然のしくみ
兼担	教授	土井 宣夫 (64) < 平成28年4月 > 博士(理学) 地域と社会 自然災害と社会	兼担	教授	土井 宣夫 (64) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 地域と社会 自然災害と社会									
兼任	講師	土井 宣夫 (65) < 平成29年4月 > 博士 (理学) 地域と社会 自然災害と社会				兼任	講師	土井 宣夫 (65) <平成29年4月 > 博士(理学) 自然災害と社会	兼任	講師	土井 宣夫 (66) <平成29年4月 > 博士(理学) 自然災害と社会	兼任		土井 宣夫 (67) 〈平成29年4月〉 博士(理学) 自然災害と社会
兼担	教授	名越 利幸 (60) <平成28年4月 > 博士(教育学) 三陸の研究												
兼担	教授	要 哲 (60) < 平成28年4月 > 博士 (人間科学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	要倉 哲 (60) 〈平成28年4月〉 博士(人間科学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	聚會 哲 (61) <平成28年4月> 博士(人間科学) 社会的人間論	兼担	! 教授	要倉 哲 (62) <平成28年4月> 博士(人間科学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	麥詹 哲 (63) < 平成28年4月 > 博士 (人間科学) 社会的人間論
兼担	教授	藪 敏裕 (58) < 平成28年4月 > 文学修士 上級日本語 G 地域課題演習D	兼担	教授	藪 敏裕 (58) < 平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習D									
兼担	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法	兼担	教授	菊地 洋 (45) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法	兼担	. 教授	菊地 洋 (46) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	菊地 洋 (47) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法

専任・ 兼担・ 乗任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	-	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	准教授	担当授業科目名 潭村 省逸 (52) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツ C (シーズン)	兼担	准教授	担当授業科目名 潭村 省逸 (52) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) (シーズン) ・	=	兼担	准教授	担当授業科目名 潭村 省逸 (53) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	-	兼担	准教授	担当授業科目名 潭村 省逸 (54) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 会館・スポーツA 健康・スポーツB	兼挂	 直 上	担当授業科目名 潭村 省逸 (55) <平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼担	教授	清水 将 (49) <平成28年4月 > 修士 (スポーツ科 健康・スポーツ A 健康・スポーツ B				=				-						
兼担	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月 > 芸術学修士 芸術の世界	兼担	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月 > 芸術学修士 芸術の世界	-										
兼任	講師	煤孫 康二 (65) < 平成29年4月 > 芸術学修士 芸術の世界				=				=						
兼担	准教 授	土屋 明広 (41) <平成28年4月 > 博士(法学) 現代社会の社会学														
兼担	准教 授	HALL JAMES MERIWETHER (41) <平成28年4月 > Master of Arts(米国) 英語総合 (上級)									兼担	准教 授	HALL JAMES MERIWETHER (43) <平成28年4月 > Master of Arts(米国) 英語総合 (上級)			
兼担	准教 授	本田 卓 (44) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然と数理の世界	兼担	准教 授	本田 卓 (44) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然と数理の世界		兼担	准教 授	本田 卓 (45) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然と数理の世界 <mark>数理のひろがり</mark>		兼担	准教 授	本田 卓 (46) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然と数理の世界 <mark>数理のひろがり</mark>	兼挂	進教 授	本田 卓 (47) < 平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理の世界 <b>数理のひろがり</b>
兼担	准教 授	三井 隆弘 (45) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 社会的人間論	兼担	准教 授	三井 隆弘 (45) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 社会的人間論		兼担	准教 授	三井 隆弘 (46) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 社会的人間論		兼担	准教 授	三井 隆弘 (47) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 社会的人間論	兼技	進教 授	三井 隆弘 (48) (平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論
兼担	准教 授	安井 もゆる (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教 授	安井 もゆる (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	_					兼担	准教授	安井 もゆる (54) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼技	∄ <b>准教</b>	安井 もゆる (54) 〈平成28年4月〉 博士 (文学) 歌米の歴史と文化
			兼担	教授	押切 滞 (62) (62) (平成28年4月 > 理学博士 数理のひろがり	_				-						
			兼担	准教授	(58) 〈平成28年4月〉 理学修士 動物と環境	F										
			兼担	教授	(55) 〈平成28年4月〉 文学修士 英額総合 (初級)	_			上演 植也				上演 値也			上演 催也
			兼担	教授	(52) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC	-	兼担	教授	(53) 〈平成28年月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC		兼担	教授	(54) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC	兼法	型 教授	(55) <平成28年4月 >
							兼担	教授	(64) 〈平成29年4月〉 教育学修士 英語総合 (中級)							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼行の5	∄ · ቿ	職名	氏 名 (年 齢) (末 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (末 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) (末子) 年月 (有学位等 日当授業科目名
						Ħ	担	教授	吉井 洋二 (58) <平成29年4月> 自然と數理	兼担	教授	吉井 洋二 (59) <平成29年4月> 自然と數理	兼担	教授	吉井 洋二 (60) <平成29年4月> 自然と數理
			兼担	准教授	宮川 洋一 (52) <平成28年4月> 博士(学校教育学) 情報基礎	兼	搥	准教授	宮川 洋一 (53) <平成28年4月> 博士(学校教育学) 情報基礎	兼担	准教授	宫川 洋一 (54) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎	兼担	准教授	宮川 洋一 (55) <平成28年4月> 博士(学校教育学) 情報基礎
										兼任	教授	安川洋生 (56) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 生活と環境	兼任	教授	安川洋生 (56) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 生活と環境
													兼担	教授	境野 直樹 (60) <平成31年4月 > 俸士(英語英文学) 英語総合 (上級)
兼担	教授	花見 仁史 (57) <平成28年4月 > 理学博士 自然のしくみ	兼担	教授	花見 仁史 (57) <平成28年4月 > 理学博士 自然のしくみ	兼	担	教授	花見 仁史 (58) <平成28年4月 > 理学博士 自然のしくみ	兼担	教授	花見 仁史 (59) <平成28年4月 > 理学博士 自然のしくみ	兼担	教授	花見 仁史 (60) <平成28年4月 > 理学博士 自然のしくみ
兼担	教授	吉澤 正人 (63) <平成28年4月 > 理学博士 物質の世界	兼担	教授	吉澤 正人 (63) <平成28年4月 > 理学博士 物質の世界	兼	担	教授	吉澤 正人 (64) <平成28年4月> 理学博士 物質の世界						
兼任	講師	吉澤 正人 (65) <平成30年4月> 理学博士 物質の世界											兼任	講師	吉澤 正人 (66) <平成31年4月 > 理学博士 自然と法則
										兼担	教授	宮島信也 (39) < 平成30年4月 > 博士(情報科学) 数理のひろがり	兼担	教授	宮島信也 (39) <平成30年4月 > 博士(情報科学) 数理のひろがり
兼担	教授	海田 輝之 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 都市と環境	兼担	教授	海田 輝之 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 都市と環境	<b>兼</b>	担	教授	海田 輝之 (64) 〈平成28年4月〉 工学博士 都市と環境						
兼任	講師	海田 輝之 (65) 〈平成30年4月〉 工学博士 都市と環境								兼任	講師	海田 輝之 (65) 〈平成30年4月〉 工学博士 都市と環境	兼任	講師	海田 輝之 (66) 〈平成30年4月〉 工学博士 都市と環境
兼担	教授	中澤 廣 (63) <平成28年4月 > 工学博士 廃棄物と環境	兼担	教授	中澤 廣 (63) <平成28年4月 > 工学博士 廃棄物と環境	<b>兼</b>	担	教授	中澤 廣 (64) <平成28年4月 > 工学博士 廃棄物と環境						
兼任	講師	中澤 廣 (65) <平成30年4月 > 工学博士 廃棄物と環境													
兼担		小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・技術と現代社会	兼担	准教授	小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・技術と現代社会	兼	担	准教授	小野寺 英輝 (55) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・技術と現代社会	兼担	准教授	小野寺 英輝 (56) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・技術と現代社会	兼担	准教 授	小野寺 英輝 (57) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・技術と現代社会
兼担	准教 授	山本 英和 (49) < 平成28年4月 > 博士(理学) くらしと科学技術	兼担	准教 授	山本 英和 (49) < 平成28年4月 > 博士(理学) くらしと科学技術	兼	担	准教 授	山本 英和 (50) < 平成28年4月 > 博士(理学) くらしと科学技術	兼担	准教 授	山本 英和 (51) < 平成28年4月 > 博士(理学) くらしと科学技術	兼担	准教 授	山本 英和 (52) <平成28年4月> 博士(理学) 〈らしと科学技術

		保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名 出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼担	教授	担当授業科目名 出戸 秀明 (64) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	出戸 秀明 (65) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎				兼任	講師	出戸 秀明 (65) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	講師	出戸 秀明 (66) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼任	講師	出戸 秀明 (67) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 情報基礎
兼担	准教 授	山口 明 (51) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教 授	山口 明 (51) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	山口 明 (52) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教 授	山口 明 (53) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教 授	山口 明 (54) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎
									兼担	准教授	松山克胤 (41) 〈平成30年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	松山克胤 (41) 〈平成30年4月〉 博士(工学) 情報基礎
兼担	准教 授	三好 扶 (43) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎	兼担	准教 授	三好 扶 (43) <平成28年4月 > 博士(学術) 情報基礎	兼担	准教 授	三好 扶 (44) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎	兼担	准教 授	三好 扶 (45) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎	兼担	准教 授	三好 扶 (46) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎
兼担	准教 授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教 授	大坊 真洋 (51) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教 授	大坊 真洋 (52) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教 授	大坊 真洋 (53) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎
兼担	准教 授	立澤 文見 (48) <平成28年4月 > 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼担	准教 授	立澤 文見 (48) < 平成28年4月 > 情士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼担	准教授	立澤 文見 (49) < 平成28年4月 > 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼担	准教 授	立澤 文見 (50) < 平成28年4月 > 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼担	准教 授	立澤 文見 (51) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー
兼担	教授	河合 成直 (59) <平成28年4月 > 農学博士 水と環境												
兼担	教授	西山 賢一 (50) <平成28年4月 > 博士(農学) 生命のしくみ												
			兼担	准教授	塚本 知玄 (58) <平成28年4月 > 博士(農学) 情報基礎	兼担	准教授	塚本 知玄 (59) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼担	教授	塚本 知玄 (60) <平成28年4月 > 博士(農学) 情報基礎	兼担	教授	塚本 知玄 (61) <平成28年4月 > 博士(農学) 情報基礎
						兼担	准教授	立石 貴浩 (55) <平成29年4月> 博士(学術) 生命のしくみ	兼担	准教授	立石 貴浩 (56) <平成29年4月> 博士(学術) 生命のしくみ 廃棄物と環境	兼担	准教授	立石 貴浩 (57) <平成29年4月> 博士(学術) 廃棄物と環境
兼担	講師	松木 ( 佐藤 ) 佐和子 (40) < 平成28年4月 > 博士 ( 農学 ) 「環境」を考える										兼担	講師	松木(佐藤)佐和子 (43) <平成28年4月> 博士(農学) 「環境」を考える
			兼担	准教授	伊藤 幸男 (46) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	准教授	伊藤 幸男 (47) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	准教授	伊藤 幸男 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	准教授	伊藤 幸男 (49) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎
			兼担	教授	関野 登 (57) <平成28年4月> 農学博士 森林と環境	兼担	教授	関野 登 (58) <平成28年4月> 農学博士 森林と環境						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) (年十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	専作 兼計 東作 の別	∃· E	铝	氏名 (年齢) (末子) 年月 > 保有学位等 担当授業科目名	東東	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り ・ り り り り	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
						#		教授	山本 清龍 (44) <平成29年4月> 博士(農) 「環境」を考える							
兼担	教授	廣田 純一 (61) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	廣田 純一 (61) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール 環代の質問題	<b>#</b>	担教	7授	廣田 純一 (62) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自和ゼミナール 地域製工演習 C 地域製工演習 H	-	兼担	教授	廣田 純一 (63) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域課題演習 H 地域課題演習 B	兼担	教授	廣田 純一 (64) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域製画演習 H 地域製画演習 B
			兼担	准教授	木下 幸雄 (46) <平成28年4月 > 博士(膜学) 水と環境	**		教授	木下 幸雄 (47) <平成28年4月 > 博士(膜学) 水と環境		兼担	准教授	木下 幸雄 (48) <平成28年4月 > 博士(膜学) 水と環境			
						*		教授	濱上 邦彦 (35) 〈平成29年4月〉 博士(農学) 情報基礎							
						Ħ	担参	授	田中 教幸 (63) 〈平成29年4月〉 博士(水産学) 地域課題演習日		兼担	教授	田中 教幸 (64) <平成29年4月 > 博士(水産学) 地域課題演習 H			
兼担	教授	佐野 宏明 (61) 〈平成28年4月〉 農学博士 動物と環境 環境の科学	兼担	教授	佐野 宏明 (61) < 平成28年4月 > 農学博士 環境の科学	<b>兼</b>	担勢	7授	佐野 宏明 (62) < 平成28年4月 > 農学博士 環境の科学	-	兼担	教授	佐野 宏明 (63) < 平成28年4月 > 農学博士 環境の科学	兼担	教授	佐野 宏明 (64) < 平成28年4月 > 農学博士 環境の科学
兼担	准教授	小田 伸一 (58) <平成28年4月 > 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼担	准教 授	小田 伸一 (58) <平成28年4月 > 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼		<b>■教</b> 授	小田 伸一 (59) <平成28年4月 > 農学博士 人の暮らしと生物環境		兼担	准教 授	小田 伸一 (60) <平成28年4月 > 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼担	准教授	小田 伸一 (61) <平成28年4月 > 農学博士 人の暮らしと生物環境
兼担	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼担	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月 > 博士(農学) 生命のしくみ	兼		教受	松原 和衛 (60) <平成28年4月 > 博士(農学) 生命のしくみ		兼担	准教 授	松原 和衡 (60) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼担	准教授	松原 和衛 (60) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ
兼担	教授	築城 幹典 (57) < 平成28年4月 > 博士(農学) 情報基礎	兼担	教授	築城 幹典 (57) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎											
兼担	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月> 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学	兼担	教授	御領 政信 (63) < 平成28年4月 > 獣医学博士 自然の科学	<b>兼</b>	担教	7授	御領 政信 (64) <平成28年4月 > 獣医学博士 自然の科学							
兼任	講師	御領 政信 (65) <平成30年4月> 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学									兼任	講師	御領 政信 (65) <平成30年4月> 獣医学博士 生命のレくみ 自然の科学	兼任	講師	御領 政信 (65) <平成30年4月 > 獣医学博士 自然の科学
						*	担制	授	木崎 景一朗 (50) <平成29年4月> 博士(薬学) 動物と環境							
兼担	教授	澤口 勇雄 (63) 〈平成28年4月〉 農学博士 森林と環境														

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 龄) (年 龄) < 就任(予定) 年月 > 保有学位等  担当授業科目名  澤口 勇雄 (65)	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) (年齡) 《就任(予定)年月》 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏名(年齡) (年齡) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	<平成30年4月> 農学博士 森林と環境			小出 章二			小出章二						
			兼担	教授	(49) <平成28年4月> 博士 (農学) 生活と環境	兼担	教授	(50) <平成28年4月> 博士(農学) 生活と環境						
			兼担	教授	佐藤 至 (54) <平成28年4月 > 博士(献医学) 情報基礎	兼担	教授	佐藤 至 (55) 〈平成28年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎						
			兼担	准教授	山田 美齢 (40) <平成28年4月> 博士(膜学) 生命のしくみ									
									兼主	上 准教授	山内實施 (48) 〈平成30年4月〉 博士(展学) 動物と環境			
									兼担	上 准教授	大沼俊名 (39) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎	兼担	准教授	大沼俊名 (40) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎
												兼担	准教授	三宅 論 (47) 〈平成31年4月〉 博士(工学) 情報基礎
									兼担	上 准教授	武藤由子 (44) <平成30年4月 > 博士(学術) 情報基礎	兼担	准教授	武藤由子 (44) <平成30年4月> 博士(学術) 懐報基礎 水と環境
									兼任	<b>教授</b>	小藤田久義 (54) 《平成30年4月 > 博士(農学) 森林と環境	兼任	教授	小藤田久義 (55) <平成30年4月 > 博士(農学) 森林と環境
									兼担	1 助教	平田統一 (55) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 地域課題演習 H	兼担	助教	平田統一 (56) 〈平成30年4月〉 博士(獣医学) 地域課題演習H
												兼担	教授	高橋 透 (55) 〈平成31年4月〉 順学博士 生命のしくみ
												兼担	准教授	西向めぐみ (46) 〈平成31年4月〉 博士(農学) 動物と環境

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
兼担		協野 博 (61) 《平成28年4月> 博生(社会学) 科学と技術の歴史 地域課題演習8 地域課題演習8 地域課題演習8 地域課題演習8	兼担	教授	脇野 博 (61) (70,28年4月> 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習E 地域課題演習E 地域課題演習E 地域課題演習日 地域課題演習日 地域課題演習日 地域課題 事業の発待 キャリアを考える 現代の報 地域を考りる	兼担	教授	脇野 博 (62) 〈平成28年4月〉 博士(社会学) 地域課題演習と 地域課題演習 地域課題演習 地域課題演習 地域報道或習 地域記 現代の論問題 地域を考える		兼担	教授	脇野 博 (63) 〈平成28年4月〉 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習C 地域課題演習C 地域課題演習品 地域課題演習品 地域報題演習品 地域報題演習品 地域報題演習出 地域報題演習出 地域報題演習出 地域報題演習出 地域報色 地域報色 地域報色 地域報色 地域報色 地域報色 地域報色 地域 地域 地域 地域 地域 地域 地域 地域 地域 地域 地域 地域 地域	兼担	教授	脇野 博 (64) 〈平成28年4月〉 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習C 地域課題演習E 中・リアを考える 現代の顧問題 地域を考える
兼担	教授	菅原 悦子 (62) <平成28年4月 > 博士(学術) 生活と環境													
兼任	講師	菅原 悦子 (65) <平成31年4月 > 博士(学術) 生活と環境													
兼担	教授	比屋根 哲 (58) <平成28年4月 > 農学博士 初年次自由ゼミナール													
兼担	教授	立身 政信 (64) 〈平成28年4月〉 医学博士 初年次自由ゼミナール													
兼任	講師	立身 政信 (65) <平成29年4月 > 医学博士 初年次自由ゼミナール													
兼担	教授	大川 一穀 (56) < 平成28年4月 > 文学修士 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	大川 一毅 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼担	教授	大川 一毅 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次盲由ゼミナール 大学の歴史と現在		兼担	教授	大川 一穀 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼担	教授	大川 一毅 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在
兼担		堀 久美 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人開論 地域課題演習G	兼担	准教授	堀 久美 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人問論 地域課題演習G	兼担	准教授	堀 久美 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学	_	兼担	准教授	堀 久美 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 地域課題演習G 環代社会の社会学	兼担	准教授	堀 久美 (59) <平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学
兼担	准教授	立原 聖子 (41) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解	兼担	准教 授	立原 聖子 (41) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	立原 聖子 (42) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解		兼担	准教授	立原 聖子 (43) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	立原 聖子 (44) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解
兼担	准教 授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	准教 授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼担	准教授	早坂 浩志 (52) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解		兼担	准教授	早坂 浩志 (53) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	准教授	早坂 浩志 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解
兼担		今井 潤 (51) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論	兼担	准教 授	今井 潤 (51) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論	兼担	教授	今井 潤 (52) (平成28年4月 > 博士(学術) 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論 地場機遇損冒 B		兼担	教授	今井 潤 (53) (53) (平成28年4月 > 博士(学術) 情報至(学術) 情報基礎 地場産業・企業論 地域課題演習 B	兼担	教授	今并 潤 (54) (54) (平成28年4月 > 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論 地域課題演習 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) (就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専兼	担· 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	担当な集件日本 Anders Carlqvist (48) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情 B	兼担	准教授	担当技業付日名 Anders Carlqvist (48) (平成28年4月 > 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情B 上級日本順C 大級日本順C 英語で学ぶ日本の文化	兼担	准教授	担当投業付日石 Anders Carlqvist (49) (平成28年4月 > 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情A 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化 海大部・世界から地 域を考える。 地域課題演習 E	<b>₹</b>	捷	准教授	担当技業件目在 Anders Carlqvist (50) 〈平成28年4月〉 博士(日本学) (Ph.D) (瑞典) 日本事情A 日本事情A 日本事情 B 上級日本職任 英語で学ぶ日本の文化 海外研修・世界から地 地を考える。 地域映鑑演習 E	兼担	准教授	担当技業件日右 Anders Carlqvist (51) 〈平成28年4月〉 博士(日本学) (Ph.D) (瑞典) 日本事情A 日本事情A 日級日本語で 大鍋で学ぶ日本の文化 海外研修・世界から地域を考える・
兼担	准教 授	江本 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(理学) 大学の歴史と現在 地域を考える	兼担	准教授	江本 理恵 (45) < 平成28年4月 > 修士(理学) 初年次自由ゼミナール										
兼担	准教授	尾中(高島)夏美 (58) 〈平成28年4月> Master of Arts (米園) 地域課題演習下 英語で学ぶ日本の文化 海外研修・世界から地 域を考える・	兼担	准教授	尾中(高島)夏美 (58) < 平成28年4月 > Master of Arts (米国) 地域課題演習 海外研修・世界から地域を考える・ キャリアを考える 現代の質問題 初年次自由ゼミナール	兼担	准教授	尾中(高島)夏美 (59) < 平成28年4月 > Waster of Arts(米園)  キャリアを考える 現代の傾間機 初年次自由ゼミナール	兼	钽	教授	尾中(高島)夏美 (60) <平成28年4月 > Master of Arts(米園)  海外研修・世界から地域を考える・ キャリアを考える 現代の質問題 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	尾中(高島)夏美 (61) <平成28年4月 > Master of Arts(米園)  海外研修・世界から地域を考える・ キャリアを考える 現代の質問題 初年次自由ゼミナール
兼担		松岡 洋子 (55)  「(55)  「東京 (55)  「東京 (	兼担	教授	松岡 洋子 (55) (55) (孝士(地域研究) 上級日本語名 上級日本語名 多文化コミュニケー ションA 多文化コミュニケー ションB 地域課題演習E	兼担	教授	松岡 洋子 (56) (56) (年 (25年4月 > (株土 (地域研究)) 上級日本語名 上級日本語名 多文化コミュニケー ションA 多文化コミュニケー ションB	<b>秉</b>	捷	教授	松岡 洋子 (57) 〈平成28年4月〉 修士(地域研究) 上級日本語A 上級では、 上級では、 上級では、 ションA シマ化コミュニケー ションA ションB	兼担	教授	松岡 洋子 (58) (768) (平成28年4月 > 修士(北延研究) 上級日本語 A 多文化コミュニケー ション A 多文化コミュニケー ション B
			兼担	准教授	中西 養裕 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	中西 賃裕 (47) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎	Ħ	姐	准教授	中西 賃裕 (48) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	中西 賃裕 (49) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎
			兼担	准教授	電泳 陽子 (44) 〈平成28年月〉 博士 (農学) 生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	兼担	准教授	電永 陽子 (45) 〈平成28年4月〉 博士 (農学) 生命のしくみ	*	姐	准教授	電永 陽子 (46) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生命のしくみ 列年次自由ゼミナール 「環境」を考える 科学と技術の歴史	兼担	准教授	電永 陽子 (47) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生命のしくみ 初年次自由ゼミナール 科学と技術の歴史
			兼担	准教授	平井 華代 (42) 〈平成28年4月〉 巻土(農村開発学) 地域と国際社会	兼担	准教授	平井 華代 (43) 〈平成26年4月> 巻土(農村開発学) 地域と国際社会 海外研修・世界から地域を考える・	*	姐	准教授	平井 華代 (43) 《平成28年4月》 《平成28年4月》  - 雄士(農村開発学)  - 雄雄(国際社会  - 世界から地  - 世界から地  - 地表の表	兼担	准教授	平井 華代 (43) 《平成28年4月》 《平成28年4月》 维土(農村開発学) 地域之国際社会 海外研修 - 世界から地域を考える -
						兼担	准教授	主演 祐二 (35) 〈平成29年4月〉 教育学修士 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)							
						兼担	准教授	郷田 健志 (38) 《平成29年4月> 博士(政治学) 日本の思想と文化 アジアの歴史と文化 市民と政治・勇る眼 初年次自由ゼミナール のと教象							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) (年 齢) (対任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齡) (末子) 年月 (有字位等 日当授業科目名	専信 兼担 兼信 の別	∃· E	名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼行の別	<u>B</u> ∙	職名	氏名 (年齢) (年齢) (対任(予定)年月> 保有学位等
													Ħ	担	准教授	平野 敬和 (46) 《平成31年4月》 (第上(文学) 現代政治を見る観 初年文自由ゼミナール 動義権への招待 日本の思想と文化
						兼	担推	教受	石松 弘幸 (44) <平成29年4月> PhD.(University of Newcastle(UK)) 地域課題演習 F	兼担	准教授	石松 弘幸 (45) <平成29年4月 > PhD.(University of Newcastle(UK)) 地域課題演習 F	Ħ	担	准教授	石松 弘幸 (48) <平成29年4月> PhD.(University of Newcastle(UK)) 地域課題演習 F
						兼	担推	數雙	川村 暁 (42) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	川村 暁 (43) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 情報基礎				
						兼	担教	授	<ul><li>調 海宇 (46)</li><li>(平成29年4月 &gt; 歴史学博士</li><li>地域と国際社会</li></ul>	兼担	教授	製 海宇 (47) <平成29年4月 > 歴史学博士 アジアの歴史と文化	Ħ	担	教授	制 海宇 (48) <平成29年4月 > 歴史学博士 アジアの歴史と文化
										兼担	准教授	小薯克酸 (38) 〈平成30年4月〉 修士(大学アドミニ ストレーション) 初年次自由ゼミナール 日本の歴史と文化	Ħ	担	准教授	小幕克教 (38) 〈平成30年4月〉 修士(大学アドミニ ストレーション) 初年次自由ゼミナール 日本の歴史と文化
										兼担	准教授	朴賢淑 (47) 〈平成30年4月〉 博士(教育学) 地域課題演習H	¥	担	准教授	朴賢淑 (48) 〈平成30年4月〉 博士(教育学) 地域課題演習日 地域課題演習日
兼任	講師	稲田 興 (78) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (78) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	兼	任講	師	稲田 興 (79) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (80) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	<b>#</b>	·Œ	講師	稲田 興 (81) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論
兼任	講師	江原 真司 (46) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (46) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼	任 講	師	江原 真司 (47) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (48) < 平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼	<del>:</del> 任	講師	江原 真司 (49) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学
兼任	講師	松山 成男 (53) <平成28年4月> 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (53) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼	任講	師	松山 成男 (54) < 平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (55) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼	任	講師	松山 成男 (56) <平成28年4月> 博士(工学) 原子力工学
兼任	講師	佐藤 祐介 (72) <平成28年4月 > 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼任	講師	佐藤 祐介 (72) 《平成28年4月》 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼	任 講	師	佐藤 祐介 (73) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼任	講師	佐藤 祐介 (74) 《平成28年4月 > 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼	任	講師	佐藤 祐介 (75) <平成28年4月 > 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講
兼任	講師	Mark de Boer (51) < 平成28年4月 > 英語教育修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級)														
兼任	講師	八木 一正 (66) <平成28年4月 > 博士(教育学) 自然と法則														

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) (有一十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	専任 兼担 兼任 の別	i •	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46)  〈平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語ジュニケーショ ン (中級) 文語コミュニケーショ ン (中級)	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46)  〈平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コニューケーション (中級) (中級) 英語 円まューケーション (中級) 東部 元素 H	兼	任 講角	ASANO ROBERT KEN (47) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コニケーショ ン (中級) 英語コミュニケーショ ン (中級)	-	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (48)  〈平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語記ューケーショ ン (中級) 英語コミューケーショ ン (中級)	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (49)  〈平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国)  英語総合 (初級) 英語記ューケーション (中級) 英語コミューケーション (中級)
兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (46) 〈平成28年4月〉 高等学校卒 英語コミュニケーショ ン(上級コミュニケーショ ン(上級) 英語コミュニケーショ ン(上級)	兼任	講師	Tshikawa Peggy Marrie (46) < 平成28年4月 > 高等学校卒 英語 (15年) (154) (154	兼	任講自	Ishikawa Peggy Marrie (47)	-	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (48) < 平成28年4月 > 高等学校卒 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (上級)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (49)
兼任	講師	William Oscar Lewis (47) (平成28年4月 > Master of Arts (英国) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語と合 (中級) 英語コニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	兼任	講師	William Oscar Lewis (47) (平成28年4月> Master of Arts (英国) 英語総合 (上級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)										
兼任	講師	遠藤 スサンネ (46) < 平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)							-						
兼任	講師	遠藤 雅子 (56) 〈平成28年4月〉 修士(社会学) 初年次自由ゼミナール キャリアを考える							-						
兼任	講師	加藤 隆 (62) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	加藤 隆 (62) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼	任 講館	加藤 隆 (63) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	=	兼任	講師	加藤 隆 (64)	兼任	講師	加藤 隆 (65) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	講師	加藤 理恵 (44) <平成28年4月> 修生(学術) 上級日本語B 上級日本語C 上級日本語G 上級日本語G	兼任	講師	加藤 理恵 (44) 〈平成28年4月〉 修生(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F	兼	任 講館	加藤 理惠 (45) < 平成28年4月 > 修生 (学術) 正級日本語 B 上級日本語 F		兼任	講師	加藤 理惠 (46) <平成28年4月 > 修生(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F	兼任	講師	加藤 理惠 (47) (平成28年4月 > 修生(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F
兼任	講師	亀田 金花 (50) <平成28年4月 > 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼任	講師	亀田 金花 (50) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼	任講師	亀田 金花 (51) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	=	兼任	講師	亀田 金花 (52) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼任	講師	亀田 金花 (53) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)
兼任	講師	川原 正広 (44) (44) (平成28年4月 > 博士(情報科学) 対人関係の心理学	兼任	講師	川原 正広 (44) <平成28年4月 > 博士 (情報科学) 対人関係の心理学	兼	任 講館	川原 正広 (45) (平成28年4月 > 博士(情報科学) 対人関係の心理学	}	兼任	講師	川原 正広 (46) <平成28年4月 > 博士 (情報科学) 対人関係の心理学	兼任	講師	川原 正広 (47) (47) (47) (47) (48) (48) (48) (48) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49
兼任	講師	GAVIN YOUNG (50) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	兼任	講師	GAVIN YOUNG (50) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	兼	任講自	GAVIN YOUNG (51) (51) (71) (51) (72) (72) (74) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75		兼任	講師	GAVIN YOUNG (52) (52) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70			

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (年 齢) (末代・予定) 年月 大保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	呉 慧敏 (57) 〈平成28年4月〉 博生(農学) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	吳 慧敏 (57) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	吳 慧敏 (58) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	吳 慧敏 (59) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	呉 慧敏 (60) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語
兼任	講師	後藤(木立)厚子 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初年次自由ゼミナール												
兼任	講師	佐藤 信幸 (64) 〈平成28年4月〉 学士(教育学) 英語基礎	兼任	講師	佐藤 信幸 (64) (74) (64) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	兼任	講師	佐藤 信幸 (65) < 平成28年4月>	兼任	講師	佐藤 信幸 (66) < 平成28年4月 > 学士(教育学) 英語基礎 英麗雄合 (初級) 英麗雄合 (中級)	兼任	講師	佐藤 信幸 (67) < 平成28年4月 > 学生(教育学) 英語基礎 英麗峰合 (初級) 英麗峰合 (初級) 英麗峰合 (中級)
兼任	講師	佐藤 竜一 (57) <平成28年4月 > 学士(法学) 日本の文学	兼任	講師	佐藤 竜一 (57) <平成28年4月 > 学士(法学) 日本の文学	兼任	講師	佐藤 竜一 (58) <平成28年4月 > 学士(法学) 日本の文学						
兼任	講師	柴田 聡美 (48) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	柴田 聡美 (48) <平成28年4月 > 修主(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	柴田 聡美 (49) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	柴田 聡美 (50) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	柴田 聡美 (51) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(人門) <b>初級フランス語(発展)</b>
兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (42) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語コニューケーション (中級) ン (中級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhoter (42) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーション (中級) 文語コミュニケーション (初級)	兼任	議師	Joseph Allan Angerhofer (43) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語コミュケーショ ン (中級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (44) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語コミュケーショ ン (中級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (45) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ ン (中級) 英語コミュニケーショ ン (初級)
兼任	講師	Townsend Simon (45) 〈平成28年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級)	兼任	講師	Townsend Simon (45) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (豪州) 英語コミュニケーション (上級) 大部省ミュニケーション (上級) 大部省会 (中級) 大部省会 (中級) 大部省会 (中級) 大部分長 大部分長 大部分長 大部分長 大部分長 大部分長 大部分長 大部分長	兼任	言義合币	Townsend Simon (46) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語別号(中級) 英語別号(中級) 英語別景F 英語発展F 英語発展 英語発展 英語発展 英語発展 英語発展 英語発展	兼任	講師	Townsend Simon (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	兼任	講師	Townsend Simon (48) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (豪州)  英語発展 英語発展 英語発展 英語発展 英語発展 英語発展 文質器と 「上級) 英語発展 大変語発展 大変語発展 大変語発展 大変語発展 大変語光度 大変語 大変語 大変語 大変語 大変語 大変語 大変語 大変語 大変語 大変語
兼任	講師	崔 宰誠 (37) < 平成28年4月 > 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (37) <平成28年4月 > 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (38) <平成28年4月> 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (39) < 平成28年4月 > 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (40) < 平成28年4月 > 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)
兼任	講師	崔 在繕 (58) < 平成28年4月 > 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在缮 (58) <平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在繕 (59) <平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(英展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在缮 (60) <平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(及門) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在繕 (61) <平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語
兼任	講師	陳 茜 (44) < 平成28年4月 > 修生(学術) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (44) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (45) < 平成28年4月 > (卷生(学術) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (46) < 平成28年4月 > 修生(学術) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中 <u>較</u> 中國語	兼任	講師	陳 茜 (47) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	融名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	Ņ Ņ	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	中安 貴子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	中安 費子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級中国語(入門) 中級中国語	兼	王 講師	中安 賃子 (60) <平成28年4月> 文学修士 初級中国語(入門) 中級中国語 <b>初級中国語(発展)</b>							
兼任	講師	平野 ユキ子 (63) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (63) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼	王 講師	平野 ユキ子 (64) < 平成28年4月 > 学士(文学) 初級フランス語(入門)	ŀ	兼任	講師	平野 ユキ子 (65) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (66) 〈平成28年月〉 学士(文学) 初級フランス語(入門)
兼任	講師	Blair Benjamin Reed (48)	兼任	講師	Blair Benjamin Reed (48)	兼	壬 講師	Blair Benjamin Reed (49) < 平成28年4月 > waster of Arts (米園) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 文語 1 ニュニケーション (上級コミュニケーション (上記コニケーション (中国・ロールー・ファット・ファット・ファット・ファット・ファット・ファット・ファット・ファット		兼任	講師	Blair Benjamin Reed (50)	兼任	請節	Blair Benjamin Reed (51)
兼任	講師	増田エレーナ (37) <平成28年4月> 修士(学術) 初級ロシア語(人門) 中級ロシア語	兼任	講師	増田エレーナ (37) <平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	兼	壬二講師	増田エレーナ (38) (平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)		兼任	講師	増田エレーナ (39) < 平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	兼任	講師	増田エレーナ (40) (平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)
兼任	講師	山口春樹 (63) < 平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口春樹 (63) < 平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼	王 講師	山口春樹 (64) <平成28年4月> 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	山口春樹 (65) <平成28年4月> 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口春樹 (65) <平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	講師	山本 勢津子 (59) (59) (70,28年4月 ) (8年(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼任	講師	山本 勢津子 (59) (59) (7年) (59) (7年) (59) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年	兼	壬 講師	山本 勢津子 (60) < 平成28年4月 > 修生(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	山本 勢津子 (61) < 平成28年4月 > 修生(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級)	兼任	講師	山本 勢津子 (62) < 平成26年4月> 修生(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
兼任	講師	横井 郁子 (54) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 郁子 (54) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼	王 講師	横井 郁子 (55) < 平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)		兼任	講師	横井 郁子 (56) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 郁子 (57) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門)
兼任	講師	伊東 栄志郎 (50) (平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (50) (平成28年4月> 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	壬 講師	伊東 栄志郎 (51) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級)	Ī	兼任	講師	伊東 栄志郎 (52) <平成28年4月> 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (53) <平成28年4月 > 文学修士 英譜総合 (中級) 英語総合 (中級)
兼任	講師	遠藤 健樹 (35) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	遠藤 健樹 (35) <平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼	壬 講師	遠藤 健樹 (36) < 平成28年4月 > 博士 (文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	遠藤 健樹 (37) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)			
兼任	講師	影山 一男 (57) <平成28年4月 > 修士(経済学) 現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (57) <平成28年4月 > 修士(経済学) 現代社会と経済	兼	王 講師	影山 一男 (58) <平成28年4月 > 修士(経済学) 現代社会と経済		兼任	講師	影山 一男 (59) <平成28年4月> 修士(経済学) 現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (60) <平成28年4月 > 修士(経済学) 現代社会と経済
兼任	講師	熊本哲也 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門)	兼任	講師	熊本哲也 (57) <平成28年4月> <u>文学修士</u> 初級フランス語(人門)					兼任	講師	無本哲也 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(人門)	兼任	講師	無本哲也 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	Ņ Ņ	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り り り り り り り り り り	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	担当授業科目名  桑原 俊明 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	担当授業科目名  桑原 俊明 (59) <平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	-	兼任	講師	担当授業科目名  桑原 俊明 (60) <平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)				担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	KOROBOV DMITRY (37) (37) (平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (37) (37) (平成28年4月 > 修生(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(八門)		兼任	講師	KOROBOV DMITRY (38) <平成28年4月 > 修生(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(人門)		兼任	講師	KOROBOV DMITRY (39) < 平成28年4月 > 修士 (学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (40) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)
兼任	講師	齋藤 俊明 (63) 〈平成28年4月〉 修士(法学) 市民と政治 現代政治を見る眼														
兼任	講師	齋藤 直樹 (46) (平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	齋藤 直樹 (46) 〈平成28年4月〉 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	需藤 直樹 (47) 〈平成28年4月〉 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	需藤 直樹 (48) 〈平成28年4月〉 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	齋藤 直樹 (49) 〈平成28年4月〉 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	講師	佐藤 智子 (63) (平成28年4月 > 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	佐藤 智子 (63) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	佐藤 智子 (64) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)							
兼任	講師	席 時宜 (62) <平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (62) <平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)		兼任	講師	席 時宜 (63) <平成28年4月> 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)		兼任	講師	席 時宜 (64) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (65) <平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)
兼任	講師	高橋 秀行 (61) 〈平成28年4月〉 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	高橋 秀行 (61) 〈平成28年4月〉 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼		兼任	講師	高橋 秀行 (62) 〈平成28年4月〉 修士(政治学) 現代政治を見る眼		兼任	講師	高橋 秀行 (63) 〈平成28年4月〉 修士(政治学) 現代政治を見る眼			
兼任	講師	田中 宣廣 (54) < 平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (54) < 平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界		兼任	講師	田中 宣廣 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界		兼任	講師	田中 宣廣 (56) <平成28年4月> 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界
兼任	講師	筑後 勝彦 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	筑後 勝彦 (56) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	筑後 勝彦 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 英麗藝合 (上級) 英語総合 (中級)
兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学		兼任	講師	豊島 正幸 (65) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学		兼任	講師	豊島 正幸 (66) 〈平成28年4月〉 理学博士 いわて学 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (67) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学
兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語に上版) 英語に上版) 英語コミュケーショ ン(上級) 英語コミュニケーショ ン(中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) マ 東成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級)		兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (42) (42) (平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (中級)		兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (43) 《平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語コニュニケーショ ン(中級) (中級) 美簡齢合 (中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (44) (44) (44) (47年人) Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語コシュニケーショ ン(上級) ブン(中級) 英語コミュニケーショ ン(中級) <b>英語館合 (中級)</b>
兼任	講師	Hareyama Janes Franciscus (51) 〈平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (上級) 英三 (大学) 英三 (大学) 第一 (大学)	兼任	講師	Hareyama James Franciscus (51) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション ・中級・フェニケーション 英語コミュニケーション 英語コミュニケーション 英語コミュニケーション 英語コミュニケーション (初級)		兼任	講師	Hareyama James Franciscus (52)		兼任	講師	Hareyana James Franciscus (53)	兼任	講師	Harryana James Franciscus (54)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	東東	妊・ 妊妊 妊妊 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	担当授業科目名 細越 久美子 (43) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 対人関係の心理学	兼任	講師	担当授業科目名 細越 久美子 (43) マ平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学	兼任	講師	担当授業科目名 細越 久美子 (44) 〈平成28年4月 〉 修士(学術) 対人関係の心理学				担当授業科目名	3	兼任	議師	担当授業科目名 網越 久美子 (46) 《平成28年4月》 修士(学術) 対人関係の心理学
兼任	講師	Larcens Malcome (53) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国)	兼任	講師	Larcens Malcome (53) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語コニケーション英語 (上級) ナーション英語 (コミュニケーション (世級) ナーション (世級) ナーション (世級) ナーション (世級) カーション (世級) カーション (世級) カーション (世級) カーション (世級) カーション (カーリー) (カ	兼任	講師	Larcens Malcome (54) (54) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7		兼任	講師	Larcens Malcome (55) (55) (7 FM 28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語 (上級) フラン 第二 (上級) フラン 第三 (上級) フラン 第三 (トラン アラン 第三 (中にコニケーション 第三 (中にコニケーション 第三 (マラン アラン 第三 (マラン アラン 第三 (マラン アラン アラン 第三 (マラン アラン アラン アラン アラン アラン アラン アラン アラン アラン ア	PERS	兼任	講師	Larcens Malcome (56) (76) (76) (76) (76) (76) (76) (76) (7
兼任	講師	Rutelia David Owen (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51) < 下の (51)	兼任	講師	Rutella David Owen (51) < 下成28年4月 > 高等学校卒 英語コミュニケーション にかい (1) で	兼任	講師	Rutella David Owen (52) < 平成26年4月 > 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (初級) スポーツ (初級) マン (初級) マン (初級) マン (初級)		兼任	講師	Rutella David Owen (53) < 平成28年4月 > 高等学校卒 英語 コミュニケーション (上級) コミュニケーション (上級) コミュニケーション (第1 中級) コーデュニケーション (1 小型) がいました (1	PER	兼任	講師	Rutelia David Owen (54) < 平成26年4月 > 高等学校卒 英語 コミュニケーション (上級) フェニュニケーション 英語 コミュニケーション 英語 (中級) スティーション カース (中級) (中級) (中級) (中級) (中級) (中級) (中級) (中級)
兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42) < 平成28年4月 > 博士(文学) 英語コミュニケーション (上級) 大語コミュニケーション (イ級) (初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42) (42) 〈平成28年4月 > 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (43) < 平成28年4月 > 博士(文学) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (小級)	-	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (44) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 大統コミュニケーション (初級)	Veri	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (45) (45) (45) (平成28年4月 > 博士(文学) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (初級)
兼担	教授	長澤 孝志 (63) <平成30年4月> 栄養化学							•	兼担	教授	長澤 孝志 (63) <平成30年4月> 栄養化学	197	兼担	教授	長澤 孝志 (63) <平成30年4月> 栄養化学
兼担	教授	下飯 仁 (64) <平成30年4月 > 微生物学概論							•	兼担	教授	下飯 仁 (64) <平成30年4月 > 微生物学概論	3	兼担	教授	下飯 仁 (64) <平成30年4月 > 微生物学概論
			兼任	講師	Akasaka Kathryn Anne (47) 〈平成28年4月〉 美語コニューケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	兼任	講師	Akasaka Kathryn Annne (48) 〈平成28年4月〉 学士 英語コミュニケーショ ン (初級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	-	兼任	講師	Akasaka Kathryn Annne (49) 〈平成28年4月〉 学士 英語コミュニケーショ ン (初級) 文語コミュニケーショ ン (初級)	3	兼任	講師	Akasaka Kathryn Annne (50) 〈平成28年4月〉 学士 英語コニューケーショ ン (初級) 大部コミュニケーショ ン (初級)
			兼任	講師	FARR Alan (70) (平成28年4月 > Master of Arts 英語館合 (初級) 英語館合 (中級) 英語館合 (中級) 英語館合 (中級) 英語館合 (中級) 英語館に (上級) (初級) 英語にコケーション (初級) 英語にコケーション (中級) 英語にコケーション (中級) 英語にコケーション (中級) 英語にコケーション (中級)	兼任	調節	FARR Alan (71) (71) (71) (71) (71) (71) (71) (71)		兼任	講師	FARR Alan (72) (72) (72) (72) (72) (72) (73) (74) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	3	<b>株任</b>	講師	FARR Alan (73) (773) (773) (774) (775) (
			兼任	講師	河田 裕樹 (67) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則	兼任	講師	河田 裕樹 (68) <平成28年4月> 理学博士 自然と法則		兼任	講師	河田 裕樹 (69) <平成28年4月> 理学博士 自然と法則				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) (就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		<b>拉</b> 封权案 <b>科</b> 甘有	兼任	講師	担当投票付日名 海老潭看夫 (69) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ勝(入門) 初級ドイツ勝(発展)	•	兼任	講師	連当技業付日名 海老運程夫 (70) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ語(入門)	•	兼任	講師	ルコ収集付日石 海老潭君夫 (71) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ勝(入門) 初級ドイツ勝(発展)	兼任	講師	走当反案件日名 海君運君夫 (72) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ勝(入門) 初級ドイツ勝(発展)
			兼任	講師	吉村 泰樹 (67) <平成28年4月 > 理学博士 自然と法則		兼任	講師	吉村 泰樹 (68) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則		兼任	講師	吉村 泰樹 (69) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則			
			兼任	講師	砂山稔 (69) <平成29年4月> 文学博士 中国の文学		兼任	講師	砂山稔 (70) <平成29年4月> 文学博士 中国の文学							
			兼任	講師	三浦		兼任	講師	三浦 順夫 (77) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70)							
			兼任	講師	三浦 康秀 (67) 〈平成28年4月〉 理学博士 数理のひろがり 微分種分学		兼任	講師	三浦 康秀 (68) 〈平成28年4月〉 理学博士 数理のひろがり 教の種分学	•	兼任	講師	三浦 康秀 (69) < 平成28年4月 > 理学博士 数理のひろがり 微分報分学			
			兼任	講師	小山 花子 (42) 〈平成28年4月〉 Ph.D. (New School for Social Research) 市民之政治 現代政治を見る機		兼任	摊師	小山 花子 (43) <平成28年4月> Ph.D. (New School for Social Research) 市民と政治	•	兼任	講師	小山 花子 (44) 〈平成28年4月〉 Ph.D. (New School for Social Research) 市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	小山 花子 (45) 〈平成28年4月〉 Ph.D. (New School for Social Research) 市民と政治 現代政治を見る嚴
			兼任	講師	小林 徳子 (67) <平成28年4月 > 学士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	護師	小林 徳子 (68) <平成28年4月> 学士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	•	兼任	講師	小林 徳子 (69) 〈平成28年4月〉 学士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	小林 徳子 (70) <平成28年4月> 学士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
			兼任	講師	松館 敦子 (54) 〈平成28年4月〉 学士 情報基礎		兼任	護師	松館 敦子 (55) <平成28年4月> 学士 情報基礎		兼任	講師	松館 教子 (56) <平成28年4月 > 学士 情報基礎	兼任	講師	松館 敦子 (57) <平成28年4月> 学士 情報基礎
			兼任	講師	沼田 稔 (73) <平成28年4月 > 理学博士 自然と数理					•						
			兼任	講師	杉浦 宣 (71) <平成28年4月 > 理学博士 地域と生活 地域と社会		兼任	誰師	杉浦 直 (72) <平成28年4月 > 理学博士 地域と社会		兼任	講師	杉浦 宣 (73) <平成28年4月 > 理学博士 地域と社会			
			兼任	講師	<b>墨野 勝利</b> (72) <平成28年4月 > 文学修士 天藝館合 (初級) 英藝館合 (初級) 英藝館合 (北級)		兼任	護師	■野 勝利 (73) (73) (平成28年4月> 文学修士 英語録合 (初級) 英語録合 (初級) 英語録合 (上級)		兼任	講師	<ul><li>里野 勝利 (74)</li><li>(74)</li><li>平成28年4月&gt; 文学修士</li><li>英額総合 (上級)</li></ul>	兼任	講師	<ul><li>■野 勝利 (75)</li><li>&lt;平成28年4月 &gt; 文学修士</li><li></li></ul>
			兼任	講師	村上 祐 (71) 〈平成28年4月〉 理学博士 科学と技術の歴史		兼任	誰師	村上 祐 (72) <平成28年4月> 理学博士 科学と技術の歴史							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・担・	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (末 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
			兼任	講師	大屬 久枝 (59) 〈平成28年4月〉 学士 上級日本語 上級日本語 (	,	<b>修任</b>	講師	大高 久枝 (60) < 平成28年4月 > 学士 上級日本廳C 上級日本廳G 上級日本廳H	•	兼任	講師	大高 久枝 (61) < 平成28年4月 > 学士 上級日本語C 上級日本語G 上級日本語H	兼任	講師	大高 久枝 (62) 〈平成28年4月〉 学士 上級日本語( 上級日本語( 上級日本語(
			兼任	講師	大上 治子 (67) 〈平成28年4月〉 文学修士 英簡繼合 (初級) 英簡明展 (2) 英簡明展 (3)	1	株任	講師	大上 治子 (68) (7成28年4月> 文学修士 英藝館合 (初級) 英藝館合 (初級) 英藝館展 B 英麗発展 B		兼任	鱳師	大上 治子 (69) 〈平成28年4月〉 文学修士 英藝館合 (初級) 英藝館合 (初級) 英藝灣展 B 英藝灣展 B			
			兼任	講師	大嶋由美 (49) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ勝(入門) 初級ドイツ勝(発展)	3	<b>修任</b>	護師	大嶋由美 (50) < 平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	•	兼任	講師	大嶋由美 (51) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級ドイツ朝(入門) 初級ドイツ朝(発展)	兼任	講師	大嶋由美 (52) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ朝 (入門) 初級ドイツ朝 (発展)
			兼任	講師	能登 惠一 (70) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ語(八円) 初級ドイツ語(発展)	3	検任	講師	能登 惠一 (71) <平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	能登 惠一 (72) <平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ額(発展)	兼任	講師	能登 惠一 (73) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ語(発展)
			兼任	講師	平野 清八 (68) <平成28年4月> 学士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	,	快任	講師	平野 清八 (69) <平成28年4月> 学士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	平野 清八 (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70)	兼任	講師	平野 清八 (71) (71) (平成28年4月 > 学士 英額総合 (中級) 英額総合 (中級)
			兼任	講師	北爪 英一 (65) 〈平成28年4月〉 工学博士 自然のしくみ	3	検任	講師	北爪 英一 (66) 〈平成28年4月〉 工学博士 自然のしくみ		兼任	講師	北爪 英一 (67) <平成28年4月> 工学博士 自然のしくみ	兼任	講師	北爪 英一 (68) <平成28年4月> 工学博士 自然のしくみ
						3	<b>帐任</b>	講師	(59) 〈平成29年4月〉 学士 英語総合 (初級) 英語出きュニケーショ ン(初級) コミュニケーション(中級)		兼任	鰷師	(60) 〈平成29年4月〉 学士 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション美語コミュニケーション (中級) 文語総合 (中級)	兼任		(61)  〈平成29年4月〉  学士  英語 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
						3	i <del>k (E</del>	講師	Maher Patrick Jeffrey (33) 〈平成29年4月〉 修士 英語コミュニケーショ ン (初級) 文語コミュニケーショ ン (初級)	•	兼任	講師	Mahor Patrick Jeffrey (34) <平成29年4月 > 修士 英語コミュニケーショ ン (初級) ン (初級)	兼任	講師	Maher Patrick Jeffrey (35) 〈平成29年4月〉 修士 英語コミュニケーショ ン (初級) ン (初級)
						•	<b>修任</b>	講師	柳沢文昭 (67) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級フランス語(発 展)							
						,	検任	講師	佐竹 一郎 (27) 〈平成29年4月〉 修士 初級中國額 (入門) 初級中國額 (発展)		兼任	講師	佐竹 一郎 (28) 《平成29年4月》 修士 初級中國語(入門) 初級中國語(発展)	兼任	講師	佐竹 一郎 (29) <平成29年4月 > 修士 初級中國顧(入門) 初級中國顧(発展)
						,	<b>東任</b>	講師	長内 第 (59) 〈平成29年4月〉 修士 芸術の世界		兼任	鎌師	長内 努 (60) 〈平成29年4月〉 修士 藝術の世界	兼任	護師	長内 努 (61) 〈平成29年4月〉 修士 芸術の世界

専任・ 兼担・ 兼任	Tinh 47	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	Ent. CT	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任 兼担 兼任	•	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任 兼担 兼任		氏 名 (年 齢) (末 (5年)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	Tesh 67	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別		保有学位等 担当授業科目名 山崎 憲治	の別		保有学位等 担当授業科目名 山崎 憲治	の別	職名	保有学位等 担当授業科目名 山崎 憲治
						兼任	壬 講師	(70) <平成29年4月> 博士(地理学)	兼	E M	(71) <平成29年4月> 博士(地理学)	兼任	講師	(72) 〈平成29年4月〉 博士(地理学) 地域課題演習 C
						兼任	王 講師	伊藤 博幸 (69) 〈平成29年4月〉 博士(人文科学) 地域課題演習 D	兼	王 輔	伊藤 博幸 (70) 〈平成29年4月〉 博士(人文科学) 地域課題演習 D	兼任	講師	伊藤 博幸 (71) <平成29年4月> 博士(人文科学) 地域課題演習 D
						兼任	王 講師	第又 優 (57) <平成29年4月> 工学修士 i キャリアを考える 初年次自由セミナール 地域課題演習 A						
			兼任	講師	大畑 学 (63) 〈平成28年4月〉 理工学入門数学 理工学入門数学	兼任	壬二條新	大畑 学 (64) 〈平成28年4月〉 i 理工学人門数学 理工学人門数学	兼	王 締	大畑 学 (65) <平成28年4月 > 理工学入門數学 理工学入門數学	兼任	講師	大畑 学 (66) 〈平成28年4月〉 理工学人門数学 理工学人門数学
			兼任	講師	佐々木 繁夫 (68) 〈平成28年4月〉 理工学入門物理 理工学入門物理	兼任	王 統領	佐々木 憲夫 (69) 〈平成28年4月〉 遠工学入門物理 建工学入門物理	兼	王 論	佐々木 第夫 (70) 《平成28年4月》 理工学入門物理 理工学入門物理	兼任	講師	佐々木 蒙夫 (71) 〈平成28年4月〉 理工学人門物理 理工学人門物理
			兼任	講師	内潭 英明 (66) <平成28年4月 > 理工学入門化学	兼任	壬 講師	内潭 英明 (67) 〈平成28年4月〉 「理工学入門化学	兼	王 講師	内澤 英明 (68) <u>〈平成28年4月〉</u> 理工学入門化学	兼任	講師	内潭 英明 (69) <平成28年4月> 理工学人門化学
						兼任	壬 講師	参木 正幸 (64) 〈平成28年4月〉 養分積分学	兼	E 186	鈴木 正幸 (65) <平成28年4月> で 微分積分学	兼任	議師	<b>鈴木 正幸</b> (66) <平成28年4月> <b>微分種分学</b>
									兼	王 輔	佐藤康紀 (48) 〈平成30年4月〉 修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	佐藤康紀 (48) 〈平成30年4月〉 修士 英語館合 (中級) 英語館合 (中級)
									兼	E MA	Hamish Smith (32) < 平成30年4月 > 梅士 英國動合 (中級) 英國動合 (中級) 英國動合 (中級)	兼任	講師	Hamish Smith (32) <平成30年4月 > ##1 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語出きュニケーショ ン (中級) 英語コミュニケーショ ン (初級)
									兼	E M	越野修三 (88) <平成30年4月> 学士 ポランティアとリー ダーシップ	兼任	講師	越野修三 (68) 〈平成30年4月〉 学士 ポランティアとリー ダーシップ
									兼	王 締	福本都子 (51) <平成30年4月> 中国の文学	兼任	講師	福本都子 (52) <平成30年4月> 中国の文学
									兼	E MA	五十萬祐太 (33) 〈平成30年4月> 修士(学析) 例面コミュニケーション(中級)ケーション(中級)ケーション(初級) 英國コミュニケーション(初級) 英國総合(初級) 英國総合(初級)	兼任	說前	五十嵐祐太 (34) (34) (平成30年4月 > (華土(学術) 英語館合(初級) 英語館給合(中級) 英語館総合(中級) 英語解釋展內 英語辨潔展內 英語辨潔展內

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	∃· E mes	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
												3	桩	講師	小川修平 (47) <平成31年4月 > M.A. MBA 英額総合 (上級)
												3	使任	講師	種口 シモン (37) <平成31年4月> 学士 英語コミュニケーショ ン (上級)
												3	<del>使任</del>	維師	熊本 早苗 (47) 〈平成31年4月〉 博士(国際文化) 英語発展 B
												3	<b>東任</b>	講師	張 廣英 (45) 〈平成31年4月〉 修士 中級韓国語
												3	桩	講師	村上 清 (59) <平成31年4月 > 修士 地域課題演習F
												ä	使任	講師	縣谷 哲學 (48) <平成31年4月 > 修士(学術) 英語総合 (上級)
												3	使任	節	田代 愛 (40) <平成31年4月> 学士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
												3	桩	識師	松崎 裕人 (53) 〈平成31年4月〉 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
												4	<del>使任</del>	護師	重松 公司 (65) 〈平成31年4月〉 理学博士 自然のしくみ
												3	桩	講師	井上 博夫 (68) 〈平成31年4月〉 経済学修士 地域課題演習H

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任,兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
  その上で、**趣可終又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の**測年般**を記入してください。
  ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
  ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

#### 【平成28年度】

```
【平成 2 0 年 成 2 0 年 成 2 0 年 成 2 8 年 2 月教員審査済
・助教転出に伴い字井准教授の担当科目「化学理工学実験」を追加。平成 2 8 年 2 月教員審査済
・助教転出に伴い字井准教授の担当科目「化学理工学実験」を追加。平成 2 8 年 2 月教員審査済
・教育効果を高めるため及び習熟度別クラスを導入したため、「微分積分学」」に三浦康秀兼任講師を追加。
・旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、「物理学」」に西崎滋兼任教授を追加。
・地方リキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、「物理学」」に西崎滋兼任教授を追加。
・教育効果を高めるため、「理工学入門数学」「理工学入門数学」に大畑学兼任講師を追加、「理工学入門物理」「理工学入門物理」」に佐々木繁夫兼任講師を追加、「理工学入門物理」「理工学入門物理」「理工学入門物理」に佐々木繁夫兼任講師を追加、「理工学入門物理」「理工学入門物理」に佐々木繁夫兼任講師を追加、「理工学入門化学」に内澤英明兼任講師を追加。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口知志教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除した。
シュヴァムボルン、フランク准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西田文信准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀口大樹准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため秋田淳子講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためSMILEY JIM准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため栗林徹教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため浅沼道成教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため白倉孝行教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麻田雅文准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため内田浩准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を追加した。
笹尾俊明准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
兼担教員の退職により、島田佳憲准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋已教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野眞男教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鎌田安久教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川田浩一教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水茂幸教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武井隆明教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため名越利幸教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敏裕教授の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水将准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土屋明広准教授の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源—教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため上濱龍也教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮川洋一講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河合成直教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西山賢一教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本知玄准教授の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)佐和子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤幸男准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐野宏明教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤口勇雄教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅原悦子教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため比屋根哲教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立身政信教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大川一毅教授の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中西貴裕准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子体教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMark de Boe講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため八木一正講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis
                                                                       講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤スサンネ講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤雅子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため加藤理恵講師の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため後藤(木立)厚子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため増田エレーナ講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本勢津子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためKOROBOV DMITRY講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤俊明講師の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAkasaka Kathryn Annne講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR\ Alan講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を追加した。
```

```
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章 教授の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小林徳子講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小精徳子講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため招籍が可担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため掲書師列講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため担当解訓師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大島人技講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大島土治子講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため代意思ー講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためで整恵一講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため呼野清人講師の担当科目を追加した。
- 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためれ爪英一講師の担当科目を追加した。
```

```
【平成 2 9 年後】
・平成 2 9 年4月 曹野江里子准教授就任、「神経科学概論」「基礎生理学」「英語論文講読 」「英語論文講読 」「生命理工学実験 」「生命理工学実験 」「卒業研究」を担当。平成 2 8年1 2 月教員審査済み
・平成 2 9年4 月 尾崎拓准教授就任、「生物学」「分子細胞生物学」「英語論文講読 」「英語論文講読 」「生命理工学実験 」「生命理工学実験 」「卒業研究」を担
当。平成 2 8年1 2 月教員審査済み
・平成 2 9年4月 福田智一教授就任、「確立統計学」「人体解剖学」「パイオテクノロジー」「英語論文講読 」「英語論文講読 」「卒業研究」を担当。平成 2 8年1 2
月教員審査済み
| 邦列県審査済み
| 平成29年4月 | 芝陽子准教授就任、「ボランティアとリーダーシップ」「初年次自由ゼミナール」「科学英語 」「分子細胞生物学 」「英語論文講読 」「英語論文講
| 5 」「生命理工学実験 」「生命理工学実験 」「卒業研究」を担当。平成28年12月教員審査済み
| 平成28年10月 横田政晶 准教授から教授へ昇任、「化学実験」を追加。平成28年6月教員審査済み
| 平成28年10月 | 電澤純雄 助教から推教授へ昇任、「無機関化学」,を追加、平成28年6月教員審査済み
| 教育効果を高めるため、「微分積分学 」に花原和之兼担教授、鈴木正幸兼任講師を追加。
 横山政晶准教授から教授に昇任(平成28年8月AC教員審査済。)
新規採用教員の芝陽子准教授に担当科目を追加した。平成29年2月AC教員審査済。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋宏一教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村(大渕)祥子教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除・追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村和宏准教授の担当科目を追加した。
兼担教員の退職により、西田文信准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菊池孝美講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田口典男講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横山英信教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野眞男教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅野文夫教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土井宣夫講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敏裕教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため煤孫康二講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため本田卓准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を削除した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉井洋二教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を追加した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を削除・追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田中教幸准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため築城幹典教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀久美准教授の担当科目を削除・追加した。
 今井潤准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため今井澗教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理惠准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子美准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主演祐二准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため石松弘幸准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村暁准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加・削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を削除した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHareyama James Franciscus講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を削除した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を削除・追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登惠一講師の担当科目を削除した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMaher Patrick Jeffre講師の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐竹一郎講師の担当科目を追加した。
```

教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため長内努講師の担当科目を追加した。

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎憲治講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤博幸講師の担当科目を追加した。
           教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、
```

### 【平成30年度】

1、**十**0次 3 0 年後』 平成 2 9 年 1 0 月 金子武人准教授就任、「生物学」「英語論文購読 ・ 」、「生命理工学実験 ・ 」、「医薬品科学」「卒業研究」を担当。平成 2 9 年 6 月教員審査済み 平成 2 9 年 1 0 月 万代俊彦助教就任、「基礎ゼミナール」「化学理工学実験 」、「化学理工学演習 」、「卒業研究」を担当。平成 2 9 年 6 月教員審査済み 平成 3 0 年 3 月 七尾英学 助教から准教授へ昇任、「無機物質化学」」を追加。平成 2 9 年 1 2 月教員審査済み 教育効果を高めるため、「無機工業化学」「化学理工学演習 」、に八代代教授を追加、「経理理学」に冨田活史教授を追加、「化学 」、「有機合成化学」に是永敬伸准教 浸を追加、「人体解剖学」に金子武人准教授を追加、「ブレインサイエンス」に曹野江里子准教授を追加、「確率統計学」に坂田和美助教を追加。平成 2 9 年 1 2 月教員審査 107 教育効果を高めるため、「微分積分学 」に松川倫明兼担教授を、「確率統計学」に南正昭兼担教授を追加。 平成29年6月 呉松竹准教授辞職 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村(大渕)祥子教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小島(川端)聡子准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鋤田智彦准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋受准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を追加した。 兼担教員死亡のため、秋田淳子講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味社平准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため笹尾俊明准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を削除・追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤一光准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋巳講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安川洋生教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮島信也教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中澤廣講師の担当科目を削除した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松山克胤准教授の担当科目を追加した。 塚本知玄准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一授の担当科目を削除・追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小藤田久義教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大沼俊名准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平田統一助教の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を追加した。 尾中(高島)夏美准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主濱祐二准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志准教授の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇講師の担当科目を削除・追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小暮克哉准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤竜一講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を削除・追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため陳茜講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため桑原俊明講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤直樹講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤智子講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためNewbury Dariel Copelani講師の担当科目を削除・追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を削除した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲講師の担当科目を削除した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を削除した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を削除・追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を削除した 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を削除・追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を削除した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤康紀講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため越野修三講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため福本郁子講師の担当科目を追加した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐裕太講師の担当科目を追加した

```
【令和元年度】
平成31年3月 万代俊彦助教辞職
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
奥野雅子准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野澤章子准教授の担当科目を削除加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため水野延之准教授の担当科目を追加し
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を削除・追加した。
```

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梁人實准教授の担当科目を削除した。
兼担教員の退職により、江原勝行准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため渡部あさみ准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため境野直樹教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)佐和子講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三宅論准教授の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋透教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西向めぐみ准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脳野博教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野敬和准教授の担当科目を追加した。
兼担教員の退職により、川村暁准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためGAVIN YOUNC講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井郁子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤健樹講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため筑後勝彦講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐祐太講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小川修平講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口シモン講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本早苗講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため張眞英講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上清講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊谷哲孝講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田代愛講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松崎裕人講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため重松公司講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため井上博夫講師の担当科目を追加した。
```

- (注)・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  ・ **ែで記載された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。 **AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「 年 月教員審査済」と記入してください。
  なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

  - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 専任教員数等

(2) - 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

### (2)- 専任教員数【大学】

	à	殳置時の計画	■			現在(	(報告時)の	D状況	
教 授	准教授	講師	助教	計 ( A )	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
8	7	0	7	22	10	11	0	4	25
(9)	(7)	(0)	(6)	(22)					
Đ	見在 (報告日	寺)の完成年	<b>手度時の状</b> 況	兄	Į.	現在(報告印	寺)の完成年	F度時の計画	国
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
10	11	0	4	25	10	11	0	4	25
[2]	[ 4 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	[ 3 ]	[2]	[ 4 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	[ 3 ]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。

  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。 ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受害済みであり、 | 元成年度までに放任する教員教を加えた教を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

    「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
    [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

# (2)- 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

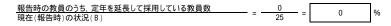
- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

  [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

  - (2) 設置時の計画に対する教員充足率



- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率



(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 専任教員辞任等の理由

(3)-専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番 号	職位	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担	当予定科目	後	任補:	充状》	況	京	优任辞证	艮(未	就任)の理	由	
					必修	化学玩	里工学実験	ŧ									
1	助教	門磨	義浩	H27.11	必修	2	产業研究					平成27年11月末	まに岩手 オ	大学を話	<b>幹職したため就</b>	任を辞礼	₹ (28)
			合計	(D)							後	<b>後任補充状況</b>	の集計	(E)	)		
ŝ	优任を辞	退した教	員数	担当科目	数の合計	(a)+(	b)+(c)	の言	計数	(a)	)	の合計	数(b	)	の合計	†数(	)
				必	修	2	科目	必修		2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選	択	0	科目	選択		0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	1		人	自	由					0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				i	†	2	科目	計		2	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した<u>全ての専任教員</u>の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)- 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

#### (3)-専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職位	専任教員!	氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	4予定科目	1	後任	後任補充状況 辞任等の理由							
					選択	無機	<b></b>	<u> </u>									
1	准教授	呉 松	竹	H29.6	必修	化学理	2工学演習	Ŗ				平成29年6月3	30日付で	で一身.	上の都合によ	り辞任	(30)
					必修	卒	×業研究										
					必修	化学理	2工学実験	ŧ									
2	助教	万代 俊	· 产	H31.3	必修	化学理	2工学演習	я =				平成31年3月	01 <b>()</b> ( <del>)</del> (	73 — 自.	トの割合によ	11年立仁	( <del>=</del> )
	助学	7310 18	2/3	пот.о	必修	卒	業研究					十成31年3月、	י ניו בויכ	₹.	上の即口によ	ソロナロエ	( )6 )
					必修	基礎:	ゼミナー	ル									
			合計	(F)							後	<b>经任補充状況</b>	の集計	( G	)		
	辞任し	Jた教員数		担当科目	数の合計(	a)+(b	)+(c)		の合計数 (a)			の合計数 (b)			の合計数 (c)		)
				必	修	6	科目	必	修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選	択	1	科目	逞	戥択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	2		人	自	由	0	科目	É	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	-	i	+	7	科目	-	計	7	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注)・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について</u>に記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

#### (3)-上記(3)- ・ (3)- の合計

	合計(D	) + ( F )		後任補充状況の集計(E)+(G)										
辞任等した教	辞任等した教員数 担当科目数の合計(a)+(b)+(c)						の合計数 (a)			の合計数 (b)			の合計数 (c)	
		必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
3	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	9	科目	計	9	科目	計	0	科目	計	0	科目	

#### (3)-設置時の計画に対する教員辞任率

(3) -	合計(D)+(F)	_	3	12.62	0%
(2) -	設置時の計画(A)	=	22 =	13.03	70

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

# (3) - 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定	定科目	後任補充	状況			辞任	E等の	理由		
			必修	化学	П									
1	教授	嶋田 和明	選択	有機化	有機化学				H30.3.31付け65歳のため定年退職(30)					
								1						
		É	計						後任補充制	犬況の賃	制			
	辞任	Jた教員数	担当科目数の合計 (a)+(b)+(c)			の合計	数 ( a )	)	の合計	数(b	)	の合計数 (c)		)
			必修	1	科目	必修	0	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
			選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
	1	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	2	科目	計	0	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞職に伴う担当授業科目については、他の専任教員が担当するため問題ない。 また,学生の周知に関しては,新入生に配布する「履修の手引き」やWebのシラバスにおいて,学生の授業に支障のないよう周知してい る。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等 【該当なし】

区分	附帯事項等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認可時(年)	M		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	I :		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	I I		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	l		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

<理工学部 化学・生命理工学科>

# (1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

# (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

### 実施体制

a 委員会の設置状況

(全学)教育推進機構教育推進連携部門 【規則:別添資料1】

(理工学部)理工学部教務委員会 【規則:別添資料2】

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

(全学) 6回(参加教員13人ほか事務職員2人)

(理工学部)14回(参加教員10人)ほか事務職員3人

c 委員会の審議事項等

(全学) FD実施計画,GPA,学年暦,卒業生・修了生アンケートについて審議

(理工学部)教育課程の編成,授業科目の履修、教育実習、非常勤講師、 インターンシップ、国際研修、教育の質保障に関することを審議

### 実施状況

a 実施内容

(全学)

- · 全学 F D 研修
- 授業公開
- · 新任教員研修会
- 授業評価アンケートの実施

(理工学部)

- ・平成30年度授業実施状況調査の実施
- ・授業公開 前期・後期で理工学部専門科目について授業公開を実施
- b 実施方法

(全学)教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上,実施 (理工学部)

- ・平成30年度の授業実施状況調査を行った。
- ・HPにて周知を行い授業公開を実施した。

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - (全学)全学FD研修(平成30年8月30日) 教員114名参加
  - (理工学部)
    - ・授業評価アンケート
    - アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立てるとともに、 学科ごとにアンケート結果の分析を検討し、改善点のまとめを行った。
    - ・授業実施報告
    - 平成30年度の授業実施状況調査を行った。
    - ・授業公開
    - 実験、実習、研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
  - (全学)授業評価アンケート結果及び全学 F D 研修アンケート結果を踏まえ,教育推進機構教育推進連携部門において,改善事項を整理し,全学 F D 研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。
  - (理工学部)各学科で改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、授業評価 アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。

学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
  - (全学)前期及び後期に授業アンケートを実施(全学共通教育)
  - (理工学部)毎年度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、アンケート結果の分析を行っている。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
  - (全学)アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)
  - (理工学部)アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、 教職員および学生に向けてホームページにて公表している。
- (注)・「 a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
  - 「 実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項 【該当なし】

体制

- a 委員会の設置状況(各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む)
- b 委員会の開催状況(回数や開催日など)
- c 委員会の審議事項等
- d その他

審議状況

- a 審議した内容
- b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況
- c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

# (4) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に基づき着実に履行した。引き続き設置計画に沿って履行する。

自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期
・令和2年度 公表予定

b 公表方法
・令和元年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を
大学ホームページ上に公開予定(令和2年度中)

認証評価を受ける計画
・今年度、評価機関の評価を受ける予定

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を

また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

# (5)情報公表に関する事項

į	段置計画履行状況報告書(令和元年度	)				
а	ホームページへの公表予定の有無	(	有	•	無	)
b	公表有の場合の公表(予定)時期	(	令和元年	7月	)	
b	公表無の場合の特段の理由 (				)	

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

# 1 調査対象大学等の概要等

# (1)設置者

国立大学法人 岩手大学

- (2) 大 学 名 岩手大学
- (3)調査対象大学等の位置

〒 0 2 0 - 8 5 5 0 岩手県盛岡市上田 4 - 3 - 5 (岩手県盛岡市上田 3 - 1 8 - 8 )

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

# (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(イワブチ アキラ) 岩渕 明 (平成27年3月)		
学 部 長	(フナザキ ケンイチ) 船崎 健一 (平成28年4月)		
学 科 長	(マツカワ ミチアキ) 松川 <b>倫明</b> (平成28年4月)	(コパヤシ サトル)	学科長任期満了による変更(元) 学科長任期満了による変更(30) 学科長任期満了による変更(29)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
  - ( ) 書きで記入してください。
  - (例)平成30年度に報告済の内容 (30)

令和元年度に報告する内容 (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に,「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

# (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試 区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
  - ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5)-調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時		備考	
名称 ( 学位 )	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1佣 5
理工学部	理学関係	年	Α	年次 人	Α	
物理・材料理工学科	工学関係	4年	80人	3年次 2人	324人	
学士 (理工学)						

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
  - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。

  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

#### (5)-調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	対象年度 平成 2 8 年度		平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元年度		平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	r#	ס
	$\lambda_{\rm o}$	、人	人	. 人	人	<u>,</u> 入	人	<u>,</u> 人				
A 入学定員	, 8	,	,	,	_	0	-	0				
	( -	. )	(	- )	-	2)	, (2	2)				
	005	. ]	000	- ]	L	- ]	045	- ]				
十四十十	205	-	203	- \	279	-	215	-				
志願者数	( - )	( - )	[3]	( - )	(3)	( - )	(2)	( - )				
	147	1 - 1	. , ,	I - I	[2]	1 - 1	[ 3 ]	1 - 1				
亚睑土粉	147	-	132	, -	178	-	142	- \				
受験者数	( - )	( - )	( - )	( - )	(3)	( - )	(2)	( - )	1.04 倍	-		
	[ - ]	1 - 1	[ ]	[ - ]	<u> </u>	I - I	[ 2 ]	I - I				
<b>↑</b> +b +v *b	95	- ,	95		94	- ,	92	- ,				
合格者数	( - )	( - )	( - )	( - )	(2)	( - )	(1)	( - )				
	[ - ]	<u> </u>	1 - 1	<u> </u>	[ - ]	[ - ]	[1]	[ - ]				
- > >> >>	82	-	82	-	88	-	83	-				
B 入学者数	( - )	( - )	( - )	( - )	(2)	( - )	(0)	( - )				
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[1]	[ - ]				
入学定員超過率 B / A	1.	02	1.	02	1.	10	1.	03				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ( )内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行って いる場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には 「 - 」を記入してください。
  - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「 」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

# (5) - 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	8年度	平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元	元年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
		82	-	82	-	88	-	83	-	
	1 年次	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[1]	[ - ]	
		( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
				79	-	81	-	85	-	
	2 年次			[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
				( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
						80	-	81	-	   平成28年度入学生のうち2名が、平成29年4月
	3 年次					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	1日付けでシステム創成工学科に転学科し た。(29)
						( - )	( - )	( - )	( - )	12. (23)
								80	-	
	4 年次							[ - ]	[ - ]	
								( - )	( - )	
		8	2	16	61	24	49	3:	29	
	計	[ -	[-] [-]		[	- ]	[1]			
		( -	. )	( ·	- )	(	- )	(	- )	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「 」を記入してください。
  - ・( )内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「 」を記入</u>してください。
  - ・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

# (5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳						
<b>1</b> \	在学者数(b)	退学者数(a)			者数	主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)				
対象年度			入学した年度		うち留学生数	(田ナエツ在田16[1日で)				
平成28年度	82 人	1 人	平成28年度	1人	0人	進路変更(他大学) 1名				
平成29年度	161 人	2 人	平成28年度	1人	0人	進路変更(他大学) 1名				
平成29年及	101 人	2 人	平成29年度	1人	0人	進路変更(他大学) 1名				
			平成28年度	0人	0人					
平成30年度	249 人	人 3人	平成29年度	0人	0人					
			平成30年度	3 人	0人	進路変更(他大学) 2名、家庭の事情 1名				
			平成28年度	0人	0人					
令和元年度	329 人	0 人	平成29年度	0人	0人					
令机兀年度			平成30年度	0人	0人					
			令和元年度	0人	0人					
合 計		6 人		6人	0人					

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - · 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。<u>(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入して〈ださい。その際、「就学意欲の低下(人)」というように、その人数も含めて記入して〈ださい。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職 学生個人の心身に関する事情 家庭の事情 除籍 その他

# (5) - 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】				
平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	- =	<u>1</u> 82	=	1.21 %
【平成29年度】				
<u>平成29年度の退学者数(a)</u> 平成29年度の在学者数(b)	- =	2 161	=	1.24 %
【平成30年度】				
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	- =	3 249	=	1.2 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- =	<u>0</u> 329	=	0 %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

# 2 授業科目の概要

<理工学部 物理・材料理工学科>

# (1) - 授業科目表

# 【認可時又は届出時】

#### 単位数 専任教員等の配置 兼任 ・ 兼担 准講助助 授業科目の名称 選 白 践 基礎ゼミナール 2 1前 小計(1科目) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 1前·徘 9 1 英語コミュニケーション (初級) 1前・後 1 英語コミュニケーション (初級) 1 5 英語コミュニケーション (中級) 1 8 英語コミュニケーション (中級) 1 英語コミュニケーション (上級) 1 6 英語コミュニケーション (上級) 1 英語基礎 1前 1 英語発展A 英語発展B 英語発展C 1 英語発展D 1 英語発展E 1 英語発展F 1 英語発展G 1 英語発展H 1 外国語科 初級ドイツ語(入門) 1前・後 1 初級ドイツ語(発展) 1 中級ドイツ語 1後 1 初級フランス語(入門) 1 初級フランス語(発展) 1 技法知 中級フランス語 3 1後 1 初級ロシア語(入門) 1前 1 初級ロシア語(発展) 1前 1 科目 中級ロシア語 1後 1 教養教育科目 初級中国語(入門) 5 1前・後 1 初級中国語(発展) 6 1前・名 1 中級中国語 1後 1 初級韓国語(入門) 1前 1 初級韓国語(発展) 1 1前・往 中級韓国語 1後 1 上級日本語 A 1前 1 上級日本語B 1前 1 上級日本語C 1前 1 上級日本語D 1前 1 上級日本語E 1後 1 上級日本語 F 1後 1 上級日本語 G 1後 1 上級日本語H 1後 小計(44科目) 健康·スポーツA 1前 1 健康·スポーツB 1後 1 ツ科目 健康・スポーツ((シーズン) 小計(3科目) 情報基礎 情報基礎 2 1前 小計(1科目) 哲学の世界 倫理学の世界 日本の思想と文化 2 アジアの思想と文化 2 学問知科目 欧米の思想と文化 2 文化科目 日本の歴史と文化 2 アジアの歴史と文化 2 欧米の歴史と文化 2 ジェンダーの歴史と文化 2 女性と科学の関係史 2 大学の歴史と現在 2 岩手大学ミュージアム学

# 【令和元年度】

				配	単位数			専任教員等の配置					兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	実	転		Λ.	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	践地	換教	基礎ゼミナール	1前	1			2					
	科	育科	ili el (astro)										
	目	目	小計(1科目) 英語総合 (初級)	- 1前·後		1							9
			英語総合 (初級)	1前・後		1							9
			英語総合 (中級)	1前・後		1							13
			英語総合 (中級)	1前·後		1							15
			英語総合 (上級) 英語総合 (上級)	1前·後 1前·後		1							7 8
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							o 10
			英語コミュニケーション (初級)	1前·後		1							9
			英語コミュニケーション (中級)	1前·後		1							11
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9
			英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級)	1前·後 1前·後		1							6 7
			英語基礎	1前			1						1
			英語発展A	2・3前		1							1
			英語発展B	2・3後		1							1
			英語発展 C 英語発展 D	2・3前		1							1
			英語発展 E	2・3後		1							1 1
			英語発展F	2・3後		1							1
			英語発展G	2・3前		1							1
		外	英語発展H	2・3後		1							1
		国語	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	1前·後 1前·後		1							9 10
		科	中級ドイツ語	1後		1							2
		目	初級フランス語(入門)	1前・後		1							10
	++		初級フランス語(発展)	1前·後		1							8
	技法		中級フランス語	1後		1							3
	知科目		初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	1前 1前		1							3 3
#4			中級ロシア語	1後		1							2
教養			初級中国語(入門)	1前・後		1							5
教			初級中国語(発展)	1前・後		1							6
育科			中級中国語	1後		1							2
目			初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	1前 <sub>1前·後</sub>		1							3 3
			中級韓国語	1後		1							2
			上級日本語A	1前		1							1
			上級日本語B	1前		1							1
			上級日本語 C 上級日本語 D	1前 1前		1							<b>2</b> 1
			上級日本語E	1後		1							1
			上級日本語F	1後		1							1
	-	健	上級日本語G	1後		1							2
			上級日本語H	1後		1							1
			小計(44科目)	-									
		康	健康·スポーツA	1前	1								5
		ス	健康·スポーツB	1後		1							5
学問知科目		ポーッ科目		1 反		'							ľ
			健康・スポーツ((シーズン)	1・2後		1							1
			小計(3科目)	-									Н
		情											
		報基	情報基礎	1前	2				1				14
		礎	小計(1科目)	-									
	学,		哲学の世界	1・2前・後		2							2
			倫理学の世界	1・2後		2							1
			日本の思想と文化	1・2前・後		2							3
		_	アジアの思想と文化 欧米の思想と文化	1・2前		2							1 1
	問	問した	日本の歴史と文化	1・2前・後		2							2
	科目	アジアの歴史と文化	1・2後		2							1	
		欧米の歴史と文化	1・2前-後		2							3	
			ジェンダーの歴史と文化			2							1
			女性と科学の関係史 大学の歴史と現在	1・2後		2							1
			岩手大学ミュージアム学			2							1

					配	Ë	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年。	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	1		_	心の理解	次 1-2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担8
				日本の文学	1-2前-後		2							2
				言葉の世界	1 - 2 前 - 後		2	İ						3
				中国の文学	1・2前・後		2	i						1
				欧米の文学	1・2後		2	i						1
		_		欧米の言語論	1・2前		2	i						1
		文 化	,	芸術の世界	1-2前-後		2	i						2
		科	+	日本語表現技術入門	1・2前		2	i						1
		E	l	図書館への招待 コミュニケーションの現在	1・2後		2	i						1 1
				心と表象	1・2前		2	i						1
				日本事情A	1・2前		2	i						1
				日本事情B	1・2後		2	İ						1
				英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2	İ						1
				小計(26科目)	-									
				市民生活と法	1・2前		2	i						4
				憲法	1 - 2 前 - 後		2	İ						5
				経済のしくみ	1-2前-後		2	İ						3
				現代社会と経済市民と政治	1・2前・後		2	İ						5 2
				現代政治を見る眼	1・2街		2	i						2
	ĺ			社会的人間論	1 - 2 前 - 後		2							5
				現代社会の社会学	1 - 2 前 - 後		2		l					5
	ĺ			地域と生活	1・2前		2							2
		社会		地域と社会	1・2後		2		l					2
		会科	ļ	対人関係の心理学	1・2前・後		2		l					3
	ĺ	Ė		知的財産入門	1・2前		2							1
	ĺ			知財ワークショップ	1・2後		2							1
	ĺ			キャリアを考える 科学・技術と現代社会	1・2前・後		2							1
				科子・技術C現代社会 ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2	i						1
				現代の諸問題	1・2前		2	İ						1
				公共社会	1・2前		2	İ						1
				多文化コミュニケーションA	1・2前		2	i						1
				多文化コミュニケーションB	1・2後		2	i						1
		L		小計(20科目)	-									
	ĺ			生命のしくみ	1・2前・後		2							4
教	224			自然のしくみ	1・2前・後		2		1					1
養	学問	É	,	自然と数理	1-2前-後		2			2				
教育	知	烈	,	数理のひろがり 宇宙のしくみ	1 - 2前 - 後		2		1	1				7
科	科目	8 彩		宇宙のUCみ 物質の世界	1-2前-後		2		1	'				1
目		学		自然と法則	1-289-80		2		·					1
	ĺ	找	ŧ	自然と数理の世界	1・2前		2							1
	ĺ			自然の科学	1・2前		2							1
		T-		科学と技術の歴史	1・2後		2		l					1
				〈らしと科学技術	1・2後		2	i						1
				科学技術	1・2前	<u> </u>	2	$\sqsubseteq$	1			<u> </u>		Щ
		L		小計(12科目)	- 144		_	$\vdash$	<b>!</b>					
				「環境」を考える 生活と環境	1後 1後		2		l					1
				生活C環境 都市と環境	1後		2		l					1
				地域の環境保全を考える	1後		2		l					1
	ĺ			地球環境と社会	1後		2		1					
	ĺ	瑗	a in	水と環境	1後		2							1
	ĺ	埻	Ē	廃棄物と環境	1後		2							1
		彩		植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							1
		E	1	森林と環境	1後		2		l					1
				動物と環境	1後		2		l					1
				人の暮らしと生物環境	1後		2		l					1
				環境マネジメントと岩手大学 環境の科学	1後 1後		2		l					1 1
				小計(13科目)	- 1友	<b> </b>		$\vdash$				-	-	1
	ĺ	П	-	現代社会をみる視角	1・2後		2	$\vdash$						1
	ĺ			岩手の研究	1・2後		2							1
	ĺ			環境マネジメント実践学	1・2前		2							1
	ĺ			いわて学	1・2前		2							1
				いわて学	1・2後		2		l					1
		إيا		宮沢賢治の世界	1・2後		2		l					1
		地域	+#+	危機管理と復興	1・2後		2		l					1
		域関					2		l					1
		連	科	地元の正美に子が620	1・2後		2		l					1
	ĺ	科目	目	地場産業·企業論 三陸の研究	1・2前		2							1
	ĺ	П		三陸の研究 自然災害と社会	1・2 後		2							 1
	ĺ			東北の歴史	1・2 街		2							1
	ĺ			地域を考える	1・2前		2							1
	ĺ			地域と国際社会	1・2後		2		l					1
				海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2前		2							1

	<b>41</b> D				配当	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		1		∆ O III M	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
				心の理解 日本の文学	1・2前・後		2							6 1
				言葉の世界	1・2前・後		2							2
				中国の文学	1・2前・後		2							1
				欧米の文学	1・2後		2							1
		٠	<del>,</del>	欧米の言語論	1・2前		2							1
		ر ۱۰	文 七 斗 目	芸術の世界 日本語表現技術入門	1・2前・後		2							2 1
		Ŧ	斗 =	図書館への招待	1・2前		2							1
		F	╡	コミュニケーションの現在			2							1
				心と表象	1・2前		2							1
				日本事情A	1・2前		2							1
				日本事情B	1・2後		2							1
				英語で学ぶ日本の文化 小計(26科目)	1・2前		2		<b> </b>					1
				市民生活と法	1・2前		2							3
				憲法	1・2前・後		2							4
				経済のしくみ	1・2前・後		2							3
				現代社会と経済	1・2前・後		2							3
				市民と政治現代政治を見る眼	1・2前		2							1
				社会的人間論	1・2後		2							2 4
				現代社会の社会学	1・2前・後		2							4
				地域と生活	1・2前		2							2
		1	± ≤	地域と社会	1・2後		2							1
		Į į	순 부 目	対人関係の心理学	1・2前・後		2							2
		E	∄	知的財産入門	1・2前		2							1
				知財ワークショップ キャリアを考える	1・2後		2							1
				科学・技術と現代社会	1・2前		2							1
				ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							2
				現代の諸問題	1・2前		2							4
				公共社会	1・2前		2							1
				多文化コミュニケーションA			2							1
				多文化コミュニケーションB 小計(20科目)	1・2後		2							1
				生命のしくみ	1・2前・後		2							4
±s-				自然のしくみ	1-2前-後		2							3
教養	学品			自然と数理	1・2前・後		2			2				1
教	問知		出然	数理のひろがり	1・2前・後		2		2					1
育科	科	8	3.	宇宙のしくみ	1-2前-後		2		1	1				
Ħ	目		斗 学	物質の世界自然と法則	1・2前・後		2							1 2
			支	自然と数理の世界	1・2前		2							1
			桁 斗	自然の科学	1・2前		2							1
			1	科学と技術の歴史	1・2後		2							1
				〈らしと科学技術	1・2後		2							1
				科学技術	1・2前		2							1
				小計(12科目) 「環境」を考える	- 1後		2							1
				生活と環境	1後		2							1
				都市と環境	1後		2							1
				地域の環境保全を考える			2							1
				地球環境と社会	1後		2		1					l.
			睘	水と環境	1後		2							1
			竟 斗	廃棄物と環境 植物栽培と環境テクノロジー	1後 1後		2							1 1
			i	森林と環境	1後		2							1
				動物と環境	1後		2							1
				人の暮らしと生物環境	1後		2							1
				環境マネジメントと岩手大学			2							1
				環境の科学	1後		2	$\vdash$						1
		-		小計(13科目) 現代社会をみる視角	1・2後		2	$\vdash$	H	$\vdash$				1
				岩手の研究	1・2後		2							1
				環境マネジメント実践学			2					l		1
				いわて学	1・2前		2							1
				いわて学	1・2後		2							1
		+11-		宮沢賢治の世界	1・2後		2							1
		地域	地	危機管理と復興 持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2後		2							1
		関	域	地元の企業に学ぶESD			2							1
		連科	科目	地場産業・企業論	1・2前		2							1
		目		三陸の研究	1・2後		2							1
				自然災害と社会	1・2前		2							1
				東北の歴史	1・2後		2							1
	1	i	l	地域を考える	1・2前	I	2	1	1	ĺ				1
				+바+# L FRONT +1 스			^	, ,						4
				地域と国際社会 海外研修・世界から地域を考える・	1・2後		2							1

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
	実	地域	域		2・3前		2							1
養教育	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
育	和	連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
科	科目		習	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							1
1				小計(9科目)	-									

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							7
				地域課題演習A	2・3前		2							1
妆		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							2
教	実践	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2							2
教	践地		課	地域課題演習D	2・3後		2							1
教養教育科	科	関連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							2
	目	科	習	地域課題演習F	2・3後		2							2
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							6
				小計(9科目)	•									

	科目		AND MICHAEL TO A STATE OF THE S	配当		単位数		ga.		女員等			兼任	١
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担	I
専	専	数	基礎数学	1前	188	π	н	1页	按	EIN	÷Χ	+	担	l
門教	門基	学系	微分積分学	1前	2				1					l
育科	礎科		微分積分学	1後	2			1						l
目	目		線形代数学	1後	2				1					
			微分方程式	1後	2								1	l
			ベクトル解析	2前	2				1					ı
			複素解析	2後		2		1						ı
			確率統計学	2前		2		1						l
		440	フーリエ解析	2前	2			1						l
		物理	物理学	1前	2			1						
		系	物理学実験	2前	1						2			l
		化学	化学	1前	2								1	
		系	化学 化学実験	1後 2後	2								1	
		生	10子关款	21 <del>2</del> 2	<u> </u>									ł
		物系	生物学	1前		2							1	
		地												l
		学系	地学	2後		2							1	ĺ
		Ė	/ 小計 (16科目)	+-										١
	専品	学	ソフトパス理工学概論	1後	1			1						ĺ
	門科	部内	原子力工学	4前		2	ĺ		ĺ	ĺ	ĺ		2	١
	Ħ	. 共通	技術者倫理	4前		2							1	ĺ
		科	工業経営管理論	4前		2							1	
		目	知的財産権概論	3・4前		2							1	
			特許法特講	3・4前		2							1	ı
			社会体験学習	3通		1~2			2					ı
			国際研修	2・3通		1~2			2					l
		学	小計(8科目)	-	_				_		_			ł
		科	物理・材料理工学基礎演習	1後	1			10	9		3		1	
		内共	設計製図	1後	1				١.				1	
		通	科学技術英語	2後	1			L	1					
		科目	科学技術英語 数値計算法	3前 3前	1 2			1	1					
		_	プログラミング学	3後	2				1					
			物理·材料理工学実験	3前	2				4		1			
			物理·材料理工学実験	3後	2				2		2			
			専門英語セミナー	4前	1			10	9		3			
			特別研修	4前	1			10	9		3			ı
			特別講義	3前		2		5	4		2			ı
			特別講義	3後		2		4	5		1		2	ı
			工場見学	3通		1		1	1					ı
			熱力学	1後	2			1						
			材料組織学	2前	2	ĺ	ĺ	1	ĺ	ĺ	ĺ			۱
			電気回路学	2後		2	ĺ		ĺ	ĺ	1			۱
			電磁気学	2前	2	ĺ	ĺ	1	ĺ	ĺ	ĺ			۱
			電磁気学	2後		2	ĺ	1	ĺ	ĺ	ĺ			۱
			量子物理学	2後	2			1						١
			統計物理学 光学	2後	2	_	ĺ		1	ĺ	ĺ			۱
			光字 固体物理学	2後 3前	2	2	ĺ		1	ĺ	ĺ			۱
			固体物理字 電子物性学	3前	2	2	ĺ		1	ĺ	ĺ		1	۱
			材料計測学	3前		2	ĺ	1	ĺ	ĺ	ĺ		l '	۱
			誘電体材料学	3後		2		l	1					ı
			半導体理工学	3前		2	ĺ	1		ĺ	ĺ			ı
			有機材料学	3後		2		1						١
			磁性理工学	3前		2			1					١
			超伝導理工学	3後		2	ĺ	1	ĺ	ĺ	ĺ			۱
			ナノ理工学	3後	L	2	L	L	1	L	L		L	ı
		L	小計(30科目)	-										ı
		数理	量子物理学	3前		2		1						ı
			物理数学演習	3前	1	ĺ	ĺ		1	ĺ	ĺ			ı
		物理	物理数学演習	3後	1	ĺ	ĺ	1	ĺ	ĺ	ĺ			١
		コー	粒子線計測学	3前		2	ĺ	1	ĺ	ĺ	ĺ			ı
		ス	現代物理学	3前		2		1						١
	1	科	現代物理学	3後		2		1	ĺ	ĺ	l			١
		目	応用確率統計学	2後		2			1					

				配		単位数	ť		専任教	效員等	の配置	i	兼任
	Ŧ D	斗目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専門	専門	数 学	基礎数学	1前	1			1					
教	基	子 系	微分積分学	1前	2			2	1				3
育科	礎科		微分積分学	1後	2			1					1
目	目		線形代数学	1後	2			1	1				
			微分方程式	1後	2								1
			ベクトル解析	2前	2			1	1				
			複素解析	2後		2		1					
			確率統計学	2前		2		1					1
			フーリエ解析	2前	2			1					
		物 理	物理学	1前	2			1					
		系	物理学実験	2前	1				1		3		
		化学	化学	1前	2								1
		系	化学中国	1後	2								2
		生	化学実験	2後	1								1
		物 系	生物学	1前		2							3
		抽											
1		学	地学	2後		2							1
1		系	小計 (16科目)	-	-			<b> </b>					$\vdash$
1	専	学	ソフトパス理工学概論	1後	1	<u> </u>		<del> </del>	<u> </u>	<u> </u>		H	1
1	門科	部内	原子力工学	4前	l	2							2
1	目	共	技術者倫理	4前		2							1
1		通科	工業経営管理論	4前		2							1
		Ħ	知的財産権概論	3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1 ~ 2		1	1				
			国際研修	2・3通		1~2		1	1				
			小計(8科目)	-									
		学科	物理·材料理工学基礎演習	1後	1			10	8		2		2
		内	設計製図	1後	1								1
		共通	科学技術英語	2後	1			1					
		科目	科学技術英語	3前	1			1					
		п	数値計算法 プログラミング学	3前	2				1				
			物理・材料理工学実験	3後3前	2			2	1		1		
			物理・材料理工学実験	3後	2			2	3		2		
			専門英語セミナー	4前	1			12	9		3		4
			特別研修	4前	1			12	9		3		1
			特別講義	3前		2		5	4		1		1
			特別講義	3後		2		5	5		2		2
			工場見学	3通		1		1	1				
			熱力学	1後	2			2					
1			材料組織学	2前	2			1					
1			電気回路学	2前		2			1				
1			電磁気学	2前	2			1					
1			電磁気学	2後		2							1
1			量子物理学	2後	2	ĺ		1	١,				
1			統計物理学 光学	2後	2	_			1				
1			光子 固体物理学	2後 3前	2	2		1	1				
1			電子物性学	3衡	2	2		Ι'					1
1			材料計測学	3前		2		1					
1			誘電体材料学	3後		2		1					
1			半導体理工学	3前		2			1				1
1			有機材料学	3後		2		1					
1			磁性理工学	3前		2			1				
1			超伝導理工学	3後		2		1					
1			ナノ理工学	3後		2			1				
1		-	小計 (30科目)	-									
1		数理	量子物理学	3前		2		1					
1		物物	物理数学演習	3前	1				1				
1		理	物理数学演習	3後	1	_ ا		1					
1		7	粒子線計測学	3後		2		1					
1		ス	現代物理学現代物理学	3前		2		1					
1		科目	現代物理子 応用確率統計学	3後 2後		2		1	1				
			心力唯平加山子	2仮						L		ш	

				配		単位数	ζ		専任教	0員等	の配置	i	兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	数	応用微分方程式	2前		2			1				
門教	門科	理・	複雑系科学	3後		2			1				
育	目	物	ゲーム理論	3後		2							1
科目		理口	応用解析学	3前		2		1					
		7	幾何学	2前		2			1				
		ス科	幾何学	2後		2							1
		目	卒業研究	4通	6			5	5		1		
			小計(14科目)	-									
		マ	材料力学	2後		2		1					
		テリ	材料物理化学	2前	2				1				
		ァ	材料物理化学	2後		2		1					
		ルコ	材料組織学	2後		2			1				
		ı	金属構造材料学	2後	2				1				
		ス科	材料強度学	3前	2			1					
		目	電気化学	3前	2			1					
			半導体デバイス工学	3後		2		1					
			エコ材料学	3後		2		1					
			接合工学	3前		2			1				
			反応工学	3前		2			1				
			鉄鋼製錬	3後		2		1					
			非鉄製錬	3前		2		1					
			鋳造材料学	3後		2			1				
			複合材料学	3後		2			1				
			卒業研究	4通	6			5	4		2		
			小計 (16科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2						1
		連	理工学入門数学	1前			2						1
		携科	理工学入門物理	1前			2	1					
		目	理工学入門物理	1前			2	1					
	H H		理工学入門化学	1前			2						1
			小計 (5科目)	-									
			合計(234科目)										

卒業要件及び履修方法

# (理・物理コー 教養教育科目

マテリアルコース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 98単位以上を修得すること(必修科目62単位と選択科目34単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 3)の内訳は専門基礎科目の中の24単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の26単位、マテリアルコース科目の中の14単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科 日、学科内共通科目の選択科目、マテリアルコース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

専任教員等の配置 科目 区分 授業科目の名称 助 授 応用微分方程式 数理 専門科目 複雑系科学 ゲーム理論 3後 物理コー 2 応用解析学 2 幾何学 2前 2 幾何学 2後 2 卒業研究 4通 小計 (14科目) 2後 材料物理化学 2前 材料物理化学 2後 材料組織学 2後 金属構造材料学 2後 2 材料強度学 3前 電気化学 3前 半導体デパイス工学 3後 2 エコ材料学 3後 2 接合丁学 3前 2 反応工学 3前 2 鉄鋼製錬 3後 2 非鉄製錬 3前 2 结诰材料学 3後 2 複合材料学 3後 2 卒業研究 4通 小計 (16科目) 理工学入門数学 1前 理丁学入門数学 1前 2 理工学入門物理 1前 2 理工学入門物理 1前 2 理工学入門化学 1前 小計(5科目) 合計 (234科目)

### 教養教育科目

教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 89単位以上を修得すること(必修科目56単位と選択科目40単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む) の内訳は専門基礎科目の中の21単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の26単位、数理・物 理コース科目の中の4単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科 内共通科目の選択科目、数理・物理コース科目の選択科目である。 交差要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

マテリアルコース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目62単位と選択科目34単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む) の内訳は専門基礎科目の中の21単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の20単位、マテリア ルコース科目の中の14単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科 内共通科目の選択科目、マテリアルコース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

【平成29年度】

	14.0			配	È	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任			<b>4</b>			配	į	単位	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼			斗目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選		教	准教品	講	助	助	兼
	実践地科	転換教育	基礎ゼミナール	1前	1	択	曲	授 2	授	6市	教	手	担		i	実践地で	転換教育	基礎ゼミナール	1前	化 1	択	曲	2	授	節	教	手	担
	科目	科目	小計(1科目)	-												目	科 目	小計(1科目)	-									
			英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	1前·後 1前·後		1							8					英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	1前·後 1前·後		1							9 10
			英語総合 (中級)	1前·後	İ	1							12					英語総合 (中級)	1前・後		1							10
			英語総合 (中級)	1前・後	İ	1							10					英語総合 (中級)	1前·後		1							12
			英語総合 (上級) 英語総合 (上級)	1前·後 1前·後	l	1							11 10					英語総合 (上級) 英語総合 (上級)	1前·後 1前·後		1							10 10
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後	l	1							9					英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							9
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後	l	1							7					英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9
			英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	1前·後 1前·後	l	1							9					英語コミュニケーション (中級)	1前·後 1前·後		1							9
			英語コミュニケーション (上級)	1前・後	l	1							7					英語コミュニケーション (上級)	1前·後		1							7
			英語コミュニケーション (上級) 英語基礎	1前·後 1前	l	1	1						7 1					英語コミュニケーション (上級) 英語基礎	1前·後 1前		1	1						8 1
			英語発展 A	2・3前		1	l '						1					英語発展A	2・3前		1	ļ '						1
			英語発展 B	2・3後		1							1					英語発展B	2・3後		1							1
			英語発展 C 英語発展 D	2・3前	l	1							1 1					英語発展 C 英語発展 D	2・3前		1							1 1
			英語発展 E	2・3前		1							1					英語発展E	2・3前		1							1
			英語発展 F 英語発展 G	2·3後 2·3前		1							1					英語発展F 英語発展G	2·3後 2·3前		1							1
		外	英語発展H	2・3後	l	1							1				外	英語発展H	2・3後		1							1
		国	初級ドイツ語(入門)	1前・後	l	1							9				国	初級ドイツ語(入門)	1前·後		1							8
		語科	初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	1前·後 1後	l	1							10 2				語科	初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	1前·後 1後		1							9 2
		目	初級フランス語(入門)	1前・後		1							11				目	初級フランス語(入門)	1前・後		1							10
	技		初級フランス語(発展)	1前・後	l	1							9		1	技		初級フランス語(発展)	1前·後		1							9
	技法知		中級フランス語 初級ロシア語(入門)	1後 1前		1							3 3		1	去		中級フランス語 初級ロシア語(入門)	1後 1前		1							3 3
	知 科		初級ロシア語(発展)	1前		1							3		1	知科		初級ロシア語(発展)	1前		1							3
教	目		中級ロシア語 初級中国語(入門)	1後 1前·後		1							<b>2</b> 5	孝	X			中級ロシア語	1後 1前·後		1							<b>2</b> 5
養教			初級中国語(八门)	1前・後		1							ວ <mark>5</mark>	者 孝	女			初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	1前・後		1							ე 6
育科			中級中国語	1後	l	1							2	1	育 斗			中級中国語	1後		1							2
Ħ			初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	1前 <sub>1前·後</sub>		1							3 3	Ī	i			初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	1前 <sub>1前·後</sub>		1							3
			中級韓国語	1後	l	1							2					中級韓国語	1後		1							2
			上級日本語A	1前	l	1							1					上級日本語A	1前		1							1
			上級日本語 B 上級日本語 C	1前 1前	l	1							1 <b>2</b>					上級日本語 B 上級日本語 C	1前 1前		1							1 <b>2</b>
			上級日本語D	1前	l	1							1					上級日本語D	1前		1							1
			上級日本語 E 上級日本語 F	1後 1後	l	1							1					上級日本語 E 上級日本語 F	1後 1後		1							1
			上級日本語G	1後		1							2					上級日本語G	1後		1							2
			上級日本語H	1後	<u> </u>	1							1					上級日本語H	1後		1							1
		健	小計(44科目)	-												F	健	小計(44科目)	-									
		康・ス	健康・スポーツA 健康・スポーツB	1前	1	1							5				康 ・ ス	健康・スポーツA 健康・スポーツB	1前	1	1							5
		ポーツ	健康・スポーツ(シーズン)	1後		1							2				ポーッ	健康・スポーツ(シーズン)	1後		1							5 1
		科目	小計(3科目)	-		Ė											科目	小計(3科目)	-									
		情報基	情報基礎	1前	2				1				13				情報基	情報基礎	1前	2				1				14
		礎	小計(1科目)	-										Ш	L		礎	小計(1科目)	-									
			哲学の世界 倫理学の世界	1・2前・後	l	2							2					哲学の世界 倫理学の世界	1・2前・後		2							2
			無理学の世界 日本の思想と文化	1・21安	l	2							1					無理学の世界 日本の思想と文化	1・2 位		2							2
	<u>₩</u>		アジアの思想と文化	1・2前		2							1			<u></u>		アジアの思想と文化	1・2前		2							1
	学問	文化	欧米の思想と文化 日本の歴史と文化	1-2前-後	l	2							1 1		F	学問	文化	欧米の思想と文化 日本の歴史と文化	1・2前・後		2							1
	知科	科	アジアの歴史と文化	1・2後	l	2							1		1	知科	科	アジアの歴史と文化	1・2後		2							1
	目	目	欧米の歴史と文化	1 - 2 前 - 後	İ	2							2			1	目	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2							1
			ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史	1・2前	İ	2							1					ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史	1・2前		2							1
			大学の歴史と現在	1・2前		2							1					大学の歴史と現在	1・2前		2							1
<u></u>			岩手大学ミュージアム学	1・2前	<u></u>	2							1	L				岩手大学ミュージアム学	1・2前		2							1

科目			恒帯が口 うんた	配当		単位数			任教				兼任
区分			授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
$\overline{}$			心の理解	1-2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 6
			日本の文学	1・2前・後		2							2
			言葉の世界	1 - 2前 - 後		2					ĺ		2
			中国の文学	1・2前・後		2					Ì		1
			欧米の文学	1・2後		2							1
			欧米の言語論	1・2前		2							1
			芸術の世界	1 - 2 前 - 後		2							2
			日本語表現技術入門	1・2前		2							1
			図書館への招待	1・2後		2							1
			コミュニケーションの現在	1・2後		2							1
			心と表象	1・2前		2							1
			日本事情A	1・2前		2							1
			日本事情B	1・2後		2							1
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
			小計(26科目)	-									
			市民生活と法	1・2前		2							4
			憲法	1 - 2 前 - 後		2							5
			経済のしくみ	1 - 2 前 - 後		2							3
			現代社会と経済	1 - 2 (6) - (6)		2							4
			市民と政治	1・2前		2							2
			現代政治を見る眼	1・2後		2							2
			社会的人間論	1 - 2 前 - 後		2							5
			現代社会の社会学	1・2前・後		2							4
	żł		地域と生活	1・2前		2							3
	社会		地域と社会	1・2後		2					Ì		3
	科	ŀ	対人関係の心理学	1・2前・後		2							3
	Ħ		知的財産入門	1・2前		2							1
			知財ワークショップ	1・2後		2							1
			キャリアを考える	1・2前・後		2							2
			科学・技術と現代社会	1・2前		2							1
			ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							1
			現代の諸問題	1・2前		2							4
			公共社会	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
H			小計(20科目) 生命のしくみ	1・2前・後		2							4
			自然のしくみ	1-2前-後		2		1					2
			自然と数理	1-289-88		2		١.	2				1
	自		数理のひろがり	1-2前-後		2		1	_				2
	然		宇宙のしくみ	1-289-88		2		1	1				r.
	&科		物質の世界	1 - 2 (6) - (4)		2		1					1
	学		自然と法則	1 - 2 (6) - (6)		2		·					2
	技		自然と数理の世界	1・2前		2					l	ĺ	1
	休む		自然の科学	1・2前		2					Ì		1
	科目		科学と技術の歴史	1・2後		2					l	ĺ	1
	П		〈らしと科学技術	1・2後		2					Ì		1
			科学技術	1・2前		2		1			ĺ		
			小計(12科目)	-									
			「環境」を考える	1後		2							1
			生活と環境	1後		2					l	ĺ	1
			都市と環境	1後		2					l	ĺ	1
			地域の環境保全を考える	1後		2					ĺ		1
			地球環境と社会	1後		2		1			l	ĺ	
	環		水と環境	1後		2					l	ĺ	1
	境	į	廃棄物と環境	1後		2					ĺ		1
	科日		植物栽培と環境テクノロジー	1後		2					Ì		1
	Ħ		森林と環境	1後		2					l	ĺ	1
			動物と環境	1後		2					l	ĺ	1
			人の暮らしと生物環境	1後		2					Ì		1
			環境マネジメントと岩手大学	1後		2					Ì		1
			環境の科学	1後	_	2		_					1
L	-	_	小計(13科目)	H	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>				<u> </u>	ļ.,
			現代社会をみる視角	1・2後		2					Ì		1
			岩手の研究	1・2後		2					Ì		1
			環境マネジメント実践学	1・2前		2					l	ĺ	1
			いわて学	1・2前		2					l	ĺ	1
			いわて学	1・2後		2					ĺ		1
1	#		宮沢賢治の世界	1・2後		2					ĺ		1
	也或	拙	危機管理と復興	1・2後		2					ĺ		1
	纵 関		持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2前		2					ĺ		1
ì	車	科	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2					ĺ		1
		目	地場産業・企業論	1・2前		2					ĺ		1
Į⊧	╡		三陸の研究	1・2後		2					Ì		1
1			自然災害と社会	1・2前		2					Ì		1
			東北の歴史	1・2後		2					Ì		1
	ı			1.760		2		Ī	l	Ì	l	ı	1
			地域を考える			_							
			地域と国際社会 海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2後		2							1

				配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			心の理解	1 - 2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 6
			日本の文学	1・2前・後		2							2
			言葉の世界	1・2前・後		2							2
			中国の文学	1・2前・後		2							1
			欧米の文学 欧米の言語論	1・2後		2							1 1
			芸術の世界	1 - 2 前 - 後		2							2
			日本語表現技術入門	1・2前		2							1
			図書館への招待	1・2後		2							1
			コミュニケーションの現在	1・2後		2							1
			心と表象 日本事情A	1・2前		2							1 1
			日本事情B	1・2後		2							1
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
			小計(26科目)	-									
			市民生活と法憲法	1・2前		2							3
			悪伝 経済のし⟨み	1・2前・後		2							5 3
			現代社会と経済	1・2前・後		2							2
			市民と政治	1・2前		2							2
			現代政治を見る眼	1・2後		2							2
			社会的人間論 現代社会の社会学	1・2前・後		2							4
			現代社会の社会学 地域と生活	1・2前・後		2							4 2
		±	地域と社会	1・2後		2							2
	至	숙 斗	対人関係の心理学	1・2前・後		2							3
	Ē		知的財産入門	1・2前		2							1
			知財ワークショップ	1・2後		2							1
			キャリアを考える 科学・技術と現代社会	1・2前・後		2							<b>2</b> 1
			ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							1
			現代の諸問題	1・2前		2							3
			公共社会	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションB 小計(20科目)	1・2後		2							1
			生命のしくみ	1-2前-後		2							4
			自然のしくみ	1-2前-後		2		1					2
		_	自然と数理	1-2前-後		2			2				1
		出	数理のひろがり	1-2前-後		2		1					2
	8	Š.	宇宙のしくみ 物質の世界	1-2前-後		2		1	1				,
	₹ ÷		自然と法則	1-2前-後		2		1					1 2
	ŧ	支	自然と数理の世界	1・2前		2							1
		衍 斗	自然の科学	1・2前		2							1
		į	科学と技術の歴史	1・2後		2							1
			〈らしと科学技術	1・2後		2							1
			科学技術 小計(12科目)	1・2前		2							1
			「環境」を考える	1後		2							1
			生活と環境	1後		2							1
			都市と環境	1後		2							1
			地域の環境保全を考える	1後		2		_					1
			地球環境と社会 水と環境	1後 1後		2		1					1
		睘 竟	廃棄物と環境	1後		2							1
	Ŧ	4	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							1
	E	╡	森林と環境	1後		2							1
			動物と環境	1後		2							1
			人の暮らしと生物環境 環境マネジメントと岩手大学	1後 1後		2							1 1
			環境の科学	1後		2							1
			小計(13科目)	١.									
			現代社会をみる視角	1・2後		2							1
			岩手の研究	1・2後		2							1
			環境マネジメント実践学 いわて学	1・2前		2							1
			いわて学	1・2 削		2							1 1
			宮沢賢治の世界	1・2後		2							1
	地	ļ,	危機管理と復興	1・2後		2							1
	域関		持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2前		2							1
	連	科	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2							1
	科目	目	地場産業·企業論 三陸の研究	1・2前		2							1 1
	П		三陸の研え 自然災害と社会	1・2 複		2							1
			東北の歴史	1・2後		2							1
			地域を考える	1・2前		2							1
			地域と国際社会	1・2後		2							2
			海外研修・世界から地域を考える・	1・2前		2							2
		<u> </u>	小計(16科目)	-									

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
	実	地域	域		2・3前		2							1
養教育	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
育	和	連	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
科	科目	科	習	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							1
				小計(9科目)	-									

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							7
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
	実	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2							3
教	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
養教育科	和科	関連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
	目	科	沼習	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							3
				小計(9科目)	•									

Г	科目			配		単位数	Į.		専任教	改員等(	の配置		兼任
ĺ	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	四刀			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	数	基礎数学	1前	1	3/1	1	1	/2	HPP	7.	,	,_
門教	門基	学系	微分積分学	1前	2				1				- 1
育	礎	214	微分積分学	1後	2			1					
科目	科目		線形代数学	1後	2				1				
Г	н		微分方程式	1後	2								1
			ベクトル解析	2前	2				1				
			複素解析	2後		2		1					
			確率統計学	2前		2		1					
			フーリエ解析	2前	2			1					
		物	物理学	1前	2			1					
		理						l '					
		系化	物理学実験	2前	1			-			2		
		学	化学 化学	1前	2								1
		系	化学実験	1後	2								1
		9 5	生物学	2後	1	2							1
		8 8	地学	2後		2							1
1		É	小計 (16科目)	- 192	<del>                                     </del>	É		<del>                                     </del>					<b>-</b> '
ĺ	専	学	ソフトパス理工学概論	1後	1	<b>!</b>		1					
1	門	部	原子力工学	4前	l '	2		l					2
1	科目	内共	技術者倫理	4前		2							1
1		通科	工業経営管理論	4前		2							1
		目	知的財産権概論	3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1~2			2				
			国際研修	2・3通		1~2			2				
			小計(8科目)	- 0,2		<u> </u>			_				
		学	物理•材料理工学基礎演習	1後	1			10	10		2		1
		科内	設計製図	1後	1						_		1
		共	科学技術英語	2後	1				1				
		通	科学技術英語	3前	1			1	l '				
		科目	数値計算法	3前	2			l '	1				
			プログラミング学	3後	2				1				
			物理・材料理工学実験	3前	2				4		1		
			物理・材料理工学実験	3後	2				3		1		
			専門英語セミナー	4前	1			10	10		2		
			特別研修	4前	1			10	10		2		
			特別講義	3前	l '	2		5	5		1		
			特別講義	3後		2		4	5		1		2
			工場見学	3通		1		1	1		· ·		_
			熱力学	1後	2	l '		1	l '				
1			材料組織学	2前	2	1		1					
1			材料組織字 電気回路学	2削	_	2		l '	1				
1	1		電磁気学	2仮	2	_		1	Ι'	ĺ	ĺ		
1			電磁気学	2削	_	2		1					
1			量子物理学		2	_		1					
1	1		重于物理字 統計物理学	2後 2後	2	1		Ι'	1	ĺ	ĺ		
1			光学	2後	_	2							
1			元子 固体物理学	2俊	2	_			1				
1					2	2			1				_
1			電子物性学 材料計測学	3後		2		_					1
1			材料訂測子 誘電体材料学	3前		2		1					
1			該電体材料子 半導体理工学	3後		2		_	1				
1				3前		2		1					
1			有機材料学	3後		2		1	١.				
1			磁性理工学	3前		2			1				
1			超伝導理工学	3後		2		1	<b>l</b> .				
ĺ			ナノ理工学	3後	<u> </u>	2	_	<u> </u>	1	<u> </u>			Н
1		数	小計(30科目)	-		<del>  _</del>		_					
1		理	量子物理学	3前		2		1	<b>l</b> .				
1	1	物物	物理数学演習	3前	1	1	l	l .	1				
1		理	物理数学演習	3後	1	l _		1					
1		7	粒子線計測学	3前		2		1					
1		ス	現代物理学	3前		2		1					
1		科	現代物理学	3後		2		1					
L	1	目	応用確率統計学	2後		2	1		1	l	l	1	

				配		単位数			専任を	牧員等(	の配置		兼
	科目		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	区分			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	数	基礎数学	1前	1	3/1	H	1	7.0	HIP	3^	,	,_
門教	門基	学系	微分積分学	1前	2			1	1				3
育科	礎科		微分積分学	1後	2			1					- 1
目	目		線形代数学	1後	2			1	1				
			微分方程式	1後	2								1
			ベクトル解析	2前	2			1	1				
			複素解析	2後		2		1					
			確率統計学	2前	_	2		1					
		物	フーリエ解析	2前	2			1					
		理	物理学	1前	2			1					
		系化	物理学実験	2前	1						4		
		学	化学	1前 1後	2								1
		系	化学実験	2後	1								1
		9.	生物学	1前		2							2
		18 19 16	地学	2後		2							1
			小計 (16科目)	-									
	専門	学部	ソフトバス理工学概論	1後	1			1					
	科	内	原子力工学	4前		2							2
	目	共通	技術者倫理	4前		2							1
		科目	工業経営管理論	4前		2							1
		п	知的財産権概論 特許法特講	3・4前 3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1~2			2				
			国際研修	2・3通		1~2			2				
			小計(8科目)										
		学	物理・材料理工学基礎演習	1後	1			10	9		2		1
		科内	設計製図	1後	1								1
		共通	科学技術英語	2後	1				1				
		科	科学技術英語	3前	1			1					
		目	数値計算法	3前	2				1				
			プログラミング学	3後	2				1				
			物理・材料理工学実験	3前	2			1	3		2		
			物理・材料理工学実験 専門英語セミナー	3後 4前	2			1 12	3 9		2		
			特別研修	4前	1			12	9		4		
			特別講義	3前		2		5	4		2		
			特別講義	3後		2		5	5		2		2
			工場見学	3通		1		1	1				
			熱力学	1後	2			2					
			材料組織学	2前	2			1					
			電気回路学	2後		2			1				
			電磁気学	2前	2	_		1					
			電磁気学 量子物理学	2後	2	2		1					
			統計物理学	2後 2後	2			1	1				
			光学	2後	_	2			1				
			固体物理学	3前	2				1				
			電子物性学	3後		2							1
			材料計測学	3前		2		1					
			誘電体材料学	3後		2			1				
			半導体理工学	3前		2		1					
			有機材料学	3後		2		1					
			磁性理工学	3前		2			1				
			超伝導理工学 ナノ理工学	3後		2		1					
			<u> </u>	3後		2			1				
		数	量子物理学	3前		2		1					
		理	物理数学演習	3前	1				1				
		物理	物理数学演習	3後	1			1					
		理コー	粒子線計測学	3前		2		1					
		I ス	現代物理学	3前		2		1					
		科	現代物理学	3後		2		1					
		目	応用確率統計学	2後		2			1	1	1		

	<b>54 5</b>			配		単位数	t		専任教	牧員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	数	応用微分方程式	2前		2			1				
門教	門科	理・	複雑系科学	3後		2			1				
育	Ħ	物	ゲーム理論	3後		2							1
科目		理コー	応用解析学	3前		2		1					
			幾何学	2前		2			1				
		ス科	幾何学	2後		2							1
		目	卒業研究	4通	6			5	5		1		
			小計 (14科目)	-									
		マテ	材料力学	2後		2		1					
		ij	材料物理化学	2前	2				1				
		アル	材料物理化学	2後		2		1					
			材料組織学	2後		2			1				
		I ス	金属構造材料学	2後	2				1				
		科	材料強度学	3前	2			1					
		目	電気化学	3前	2			1					
			半導体デバイス工学	3後		2		1					
			エコ材料学	3後		2		1					
			接合工学	3前		2			1				
			反応工学	3前		2			1				
			鉄鋼製錬	3後		2		1					
			非鉄製錬	3前		2		1					
			鋳造材料学	3後		2			1				
			複合材料学	3後		2			1				
			卒業研究	4通	6			5	5		1		
			小計 (16科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2						2
		連	理工学入門数学	1前			2						2
		携科	理工学入門物理	1前			2	1					1
		目	理工学入門物理	1前			2	1					1
l			理工学入門化学	1前			2						2
			小計 (5科目)	-									
1	合計 (234科目)					l				_			

卒業要件及び履修方法

## 対理・物理コース 教養教育科目

教養教育科目
31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。
専門教育科目
98単位以上を修得すること(必修科目56単位と選択科目40単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含
さ)の内別は専門基礎科目の中の21単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の28単位、数
理・物理コース科目の中の8単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目
、学科内共通科目の選択科目の選択科目
、学科内共通科目の選択科目の選択科目
・ 字科内共通科目の選択科目の選択科目の選択科目
・ 字科

千来女け 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

マテリアルコース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目62単位と選択科目34単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の24単位、学科内共通科目の中の26単位、学科内共通科目の中の26単位、アリアルコース科目の中の14単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、マテリアルコース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

				配		単位数	!		専任教	牧員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	E 71			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専門	専門	数理	応用微分方程式	2後		2			1				
教	科	理.	複雑系科学	3後		2			1				
育科	目	物理	ゲーム理論	3後		2							1
目		理コー	応用解析学	3前		2		2					
		I ス	幾何学	2前		2			1				
		科	幾何学	2後		2							1
		目	卒業研究	4通	6			7	5		2		
			小計 (14科目)										
		マテ	材料力学	2後		2		1					
		IJ	材料物理化学	2前	2			1					
		アル	材料物理化学	2後		2							1
			材料組織学	2後		2			1				
		T ス	金属構造材料学	2後	2			1					
		科	材料強度学	3前	2			1					
		目	電気化学	3前	2								
			半導体デバイス工学	3後		2		1					
			エコ材料学	3後		2		1					
			接合工学	3前		2		1					
			反応工学	3前		2			1				
			鉄鋼製錬	3後		2							
			非鉄製錬	3前		2							
			鋳造材料学	3後		2			1				
			複合材料学	3後		2		1					
			卒業研究	4通	6			5	4		2		
			小計 (16科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2						2
		連	理工学入門数学	1前			2						2
		携科	理工学入門物理	1前			2	1					1
		目	理工学入門物理	1前			2	1					1
			理工学入門化学	1前			2						2
			小計(5科目)	-									
			合計 (234科目)	-									
				卒業要件	‡及び	夏修方)	去						

卒業要件及び履修方法

数理・物理コース
教養教育科目
31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。
専門教育科目
96単位以上を修得すること(必修科目56単位と選択科目40単位以上)。
36単位以上を修得すること(必修科目56単位と選択科目40単位以上)。
36単位以上を修得すること(必修科目56単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の26単位、数理・物理コース科目の中の26単位、数理・物理コース科目の選択科目、学科内共通科目の可認規科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、等科内共通科目の選択科目、数理・物理コース科目の選択科目である。

京義要件

千来女け 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

マテリアルコース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目62単位と選択科目34単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の21単位、学科内共通科目の中の26単位、デ科内共通科目の中の26単位、デリアルコース科目の中の14単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学郎内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、マテリアルコース科目の第124単位の表別、選択科目とは専門基礎科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

【平成30年度】

	110			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	実	転		^	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	践地	換教育	基礎ゼミナール	1前	1			2					
	科目	科目	小計(1科目)	_									
	н	Н	英語総合 (初級)	1前·後		1							8
			英語総合 (初級)	1前·後		1							10
			英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	1前·後 1前·後		1							12 13
			英語総合 (上級)	1前・後		1							6
			英語総合 (上級)	1前・後		1							7
			英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	1前·後 1前·後		1							9 9
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							11
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							10
			英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級)	1前·後 1前·後		1							5 7
			英語基礎	1前			1						1
			英語発展A	2・3前		1							1
			英語発展 B 英語発展 C	2・3後2・3前		1							1 1
			英語発展D	2・3後		1							1
			英語発展E	2・3前		1							1
			英語発展F 英語発展G	2・3後		1							1 1
		外	英語発展H	2・3後		1							1
		国	初級ドイツ語(入門)	1前・後		1							7
		語科	初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	1前·後 1後		1							9 2
		目	初級フランス語(入門)	· (人 1前·後		1							11
	技		初級フランス語(発展)	1前・後		1							8
	法		中級フランス語 初級ロシア語(入門)	1後 1前		1							3 <b>3</b>
	知科		初級ロシア語(発展)	1前		1							3
教	目		中級ロシア語	1後		1							2
養教			初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	1前·後 1前·後		1							5 <b>6</b>
育科			中級中国語	1後		1							2
目			初級韓国語(入門)	1前		1							3
			初級韓国語(発展) 中級韓国語	1前·後 1後		1							3 2
			上級日本語A	1前		1							1
			上級日本語B	1前		1							1
			上級日本語 C 上級日本語 D	1前 1前		1							<b>2</b> 1
			上級日本語E	1後		1							1
			上級日本語F	1後		1							1
			上級日本語 G 上級日本語 H	1後 1後		1							2 1
			小計(44科目)	-									
		健康	健康·スポーツA	1前	1								5
		~~	(映画・フェール)	,,,,									_
		ポー	健康·スポーツB	1後		1							5
		ッ	健康・スポーツ((シーズン)	1・2後		1							2
		科目	小計(3科目)	-									
		情	情報基礎	1前	2				1				16
		報基礎		189									10
		礎	小計(1科目) 哲学の世界	1-2前-後	_	2		_					2
			倫理学の世界	1・2後		2							1
			日本の思想と文化	1-2前-後		2							1
	学	٠.	アジアの思想と文化 欧米の思想と文化	1・2前		2							1 1
	問知	文化	日本の歴史と文化	1-2前-後		2							2
	科	科目	アジアの歴史と文化	1・2後		2							1
	目		欧米の歴史と文化 ジェンダーの歴史と文化	1・2前・後		2							<b>2</b> 1
			女性と科学の関係史	1・2後		2							1
			大学の歴史と現在	1・2前		2							1
		<u> </u>	岩手大学ミュージアム学	1・2前		2							1

	科目				配当		单位数	女			員等			兼任
	区分			授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	1	Ī		心の理解	1-2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 6
				日本の文学	1・2前・後		2							1
				言葉の世界	1・2前・後		2							2
				中国の文学	1・2前・後		2							1
				欧米の文学	1・2後		2							1
		ż	ጀ	欧米の言語論 芸術の世界	1・2前		2							1 2
		1.	文 七 斗 目	日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		I ₹	ት 팀	図書館への招待	1・2後		2							1
				コミュニケーションの現在	1・2後		2							1
				心と表象	1・2前		2							1
				日本事情 A 日本事情 B	1・2前		2							1 1
				英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
				小計(26科目)	-									
				市民生活と法	1・2前		2							3
				憲法	1・2前・後		2							5
				経済のしくみ 現代社会と経済	1・2前-後		2							2 2
				市民と政治	1・2前		2							1
				現代政治を見る眼	1・2後		2							2
				社会的人間論	1・2前・後		2							5
				現代社会の社会学	1・2前・後		2							4
		*	±	地域と生活	1・2前		2							2
		2	슾	地域と社会 対人関係の心理学	1・2後		2							2 2
		Ŧ	斗 目	知的財産入門	1・2前		2							1
		F	7	知財ワークショップ	1・2後		2							1
				キャリアを考える	1・2前・後		2							2
				科学・技術と現代社会	1・2前		2							1
				ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							2
				現代の諸問題 公共社会	1・2前		2							<b>3</b> 1
				多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
				多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
				小計(20科目)	-									
				生命のしくみ	1・2前・後		2							4
教	学			自然のしくみ	1・2前-後		2		1	2				2
養教	問	É	╡	数理のひろがり	1・2前・後		2		2	2				1 2
育	知科		然 &	宇宙のしくみ	1・2前・後		2		1	1				_
科目	目	禾	4	物質の世界	1・2前・後		2							1
П			学 支	自然と法則	1・2前・後		2							2
			x 桁	自然と数理の世界 自然の科学	1・2前		2							1
		_	부 =	科学と技術の歴史	1・2後		2							1
		F	∄	〈らしと科学技術	1・2後		2							1
				科学技術	1・2前		2							1
				小計(12科目)	-									
				「環境」を考える	1後		2							1
				生活と環境都市と環境	1後 1後		2							1
				邮币と環境 地域の環境保全を考える	1後		2							1 1
				地球環境と社会	1後		2		1					ľ
		Ð	睘	水と環境	1後		2							1
		ij	竟	廃棄物と環境	1後		2							1
			斗 目	植物栽培と環境テクノロジー 森林と環境	1後		2							1
				森林と環境 動物と環境	1後 1後		2							1 1
				動物と環境 人の暮らしと生物環境	1後		2							1
				環境マネジメントと岩手大学	1後		2							1
				環境の科学	1後		2							1
				小計(13科目)	-									
				現代社会をみる視角	1・2後		2							1
				岩手の研究 環境マネジメント実践学	1・2後		2							1
				いわて学	1・2前		2							1
				いわて学	1・2後		2							1
		l.		宮沢賢治の世界	1・2後		2							1
		地域	地	危機管理と復興	1・2後		2							1
		関	地域	持続可能なコミュニティーブ(リ実践学 thー・の企業に学ぶESD	1・2前		2							1
		連科	科	地元の企業に学ぶESD 地場産業・企業論	1・2後		2							1
		科目	目	三陸の研究	1・2後		2							1
				自然災害と社会	1・2前		2							1
				東北の歴史	1・2後		2							1
				地域を考える	1・2前		2							1
				地域と国際社会	1 - 2後		2							1
				海外研修・世界から地域を考える・ 小計(16科目)	1・2前		2		-					3
ш	1	1	_	1					<b></b>					

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					从	修	択	由	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							7
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							2
	実践	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2							2
養教育	践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
育	科	連	課題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
科	目	科	沼	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							5
				小計(9科目)	-									

Г	科目			配		単位数	!		専任教	数員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専門	専門	数学	基礎数学	1前	1			1					
教	基	系	微分積分学	1前	2			2	1				3
育科	礎科		微分積分学	1後	2			1					1
Ħ	目		線形代数学	1後	2			1	1				
			微分方程式	1後	2								1
			ベクトル解析	2前	2			1	1				
			複素解析	2後		2		1					
			確率統計学	2前		2		1					1
		Adm	フーリエ解析	2前	2			1					
		物理	物理学	1前	2			1					
		系	物理学実験	2前	1						4		
		化学	化学	1前	2								1
		系	化学中等	1後	2								2
		9 9	化学実験 生物学	2後	1	2							3
		10 10 17	地学	1前 2後		2							1
Ī		Ě	小計 (16科目)	- 21友	$\vdash$	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<del>                                     </del>	<u> </u>	<del>                                     </del>		<del>-</del> -
1	専	学	ソフトバス理工学概論	1後	1			1					
1	門科	部内	原子力工学	4前	ľ	2		•					2
1	目	共	技術者倫理	4前		2			İ		İ		1
1	1	通科	工業経営管理論	4前		2							1
		目	知的財産権概論	3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1~2			2				
			国際研修	2・3通		1~2			2				
			小計(8科目)	-									
		学科	物理·材料理工学基礎演習	1後	1			10	9		2		1
		内	設計製図	1後	1								1
		共通	科学技術英語	2後	1				1				
		科目	科学技術英語	3前	1			1					
		н	数値計算法	3前	2				1				
			プログラミング学	3後	2			١.	1				
			物理・材料理工学実験	3前	2			1	3		2		
			物理・材料理工学実験 専門英語セミナー	3後4前	2			1	3 9		2		
			特別研修	4前	1			12	9		4		
			特別講義	3前		2		5	4		2		
			特別講義	3後		2		5	5		2		2
			工場見学	3通		1		1	1		_		
			熱力学	1後	2			2					
			材料組織学	2前	2			1					
			電気回路学	2後		2			1				
			電磁気学	2前	2			1					
1	1		電磁気学	2後		2		1					
1	1		量子物理学	2後	2			1					
1	Ì		統計物理学	2後	2				1				
1	1		光学	2後		2			1				
1	1		固体物理学	3前	2	ء ا			1				
1	1		電子物性学 材料計測学	3後		2		_					1
1	1		材料計測字 誘電体材料学	3前3後		2		1	1				
1	1		35电体材料子 半導体理工学	3後3前		2		1	1				
1	1		有機材料学	3後		2		1	l				
1	1		磁性理工学	3前		2		l	1				
1	1		超伝導理工学	3後		2		1					
1	1		ナノ理工学	3後		2			1				
1	1		小計(30科目)	-									
ĺ	1	数	量子物理学	3前		2		1					
ĺ		理・	物理数学演習	3前	1	ĺ			1		ĺ		
ĺ	1	物理	物理数学演習	3後	1			1					
1	1	理	粒子線計測学	3前		2		1					
1	1	T ス	現代物理学	3前		2		1					
1	1	科	現代物理学	3後		2		1					
L		目	応用確率統計学	2後		2			1				

				配		単位数			専任教	女員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	E 71			次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	数	応用微分方程式	2後		2			1		- 7.		
門教	門科	理	複雑系科学	3後		2			1				
育	Ħ	物	ゲーム理論	3後		2							1
科目		理口	応用解析学	3前		2		2					
		7	幾何学	2前		2		1	1				
		ス科	幾何学	2後		2							1
		目	卒業研究	4通	6			7	5		2		
			小計 (14科目)	-									
		マ	材料力学	2後		2		1					
		テリ	材料物理化学	2前	2			1					
		ア	材料物理化学	2後		2							- 1
		ルコ	材料組織学	2後		2			1				
	金属構造材料学ス		2後	2			1						
		科	材料強度学	3前	2			1					
		目	電気化学	3前	2								
			半導体デバイス工学	3後		2		1					
			エコ材料学	3後		2		1					
			接合工学	3前		2		1					
			反応工学	3前		2			1				
			鉄鋼製錬	3後		2							
			非鉄製錬	3前		2							
			鋳造材料学	3後		2			1				
			複合材料学	3後		2		1					
			卒業研究	4通	6			5	4		2		
			小計 (16科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2						2
		連	理工学入門数学	1前			2						2
	携 理工学入門物理						2	1					- 1
		目	理工学入門物理	1前			2	1					- 1
			理工学入門化学	1前			2						2
Ш			小計 (5科目)	-									
L			合計 (234科目)	- ** 番 #	Щ.								

卒業要件及び履修方法

数理・物理コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目56単位と選択科目40単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 61)の内別は専門基礎科目の中の21単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の26単位、 数理・物理コース科目の中の8単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選 択科目、学科内共通科目の選択科目、数理・物理コース科目の選択科目である。 卒業要件

卒業安任 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

マテリアルコース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目62単位と選択科目34単位以上),なお必修科目(選択必修科目を含む)の内訳は専門基礎科目の中の21単位、学科内共通科目の中の26単位、 マテリアルコース科目の中の14単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選 摂料目、学科内共通科目の選択科目、マテリアルコース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

  - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
  - 無事く記入してくたさい。
     履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
     1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
     不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
    (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

こ変更

の「兼」を1名増に変更。

### 【平成28年度】

```
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を4から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を5から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担·兼任教員数を11から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担·兼任教員数を8から11に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を5から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担·兼任教員数を7から9に変更した。
|教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担·兼任教員数を6から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担·兼任教員数を7から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ドイツ語」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ロシア語(入門)」「初級ロシア語(発展)」の兼担・兼任教員数を1から3に
変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ロシア語」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の兼担・兼任教員数を6から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「上級日本語C」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツA」「健康スポーツB」の兼担・兼任教員数を2から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を0から13に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「心の理解」の兼担・兼任教員数を8から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「言葉の世界」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」「現代社会の社会学」の兼担・兼任教員数を5から4に変更し
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「キャリアを考える」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を1から4に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然のしくみ」「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然と数理」の兼担・兼任教員数を0から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然と法則」の兼担·兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるため及び習熟度別クラスを導入したため、「微分積分学 」の「兼」を1名増に変更。
担当教員の昇格に伴い、「物理・材料理工学基礎演習」「物理・材料理工学実験 」「専門英語セミナー」「特別研修」」「特別講義 」「電気回路学」マテリアルコース
科目「卒業研究」の専任教員の配置を「助教」を1名減にし、「准教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「理工学入門数学」「理工学入門数学」「理工学入門物理」「理工学入門物理」「理工学入門化学」にそれぞれ非常勤講師1名を追
ħΟ.
```

```
【平成29年度】
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。
·教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担·兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を12から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を10から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担·兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担·兼任教員数を7から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を13から15に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼担·兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民生活と法」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担・兼任教員数を4から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題,の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」「海外研修・世界から地域を考える・」の兼担・兼任教員数を
から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初年次自由ゼミナール」の兼担・兼任教員数を6か67に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を1から3に変更し
教育効果を高めるため及び再履修者用クラスを導入したため、「微分積分学」、の「兼」を2名増に変更。
教育効果を高めるため、「線形代数学」「ベクトル解析」「熱力学」「応用解析学」の専任教員の配置を、それぞれ「教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「微分積分学」「生物学」の「兼」を1名増に変更。
|教育効果を高めるため、「微万様分字」, 「生物字」の「兼」を1名唱に変更。
|教育効果を高めるため、「物理学実験」の専任教員の配置を、「動教」を2名増に変更。
|教育効果を高めるため、「物理・材料理工学実験」の専任教員の配置を、「教授」「助教」各1名増に変更。
|教育効果を高めるため、「物理・材料理工学実験」の専任教員の配置を、「教授」「推教授」「助教」各1名増に変更。
|教育効果を高めるため、数理・物理コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を、「教授」が教授」「比教授」、「助教」がら「助教2」に変更。
|教育効果を高めるため、「応用微分方程式」の開講時期を「2前」から「2後」に変更。
|教育効果を高めるため、「応用微分方程式」の開講時期を「2前」から「2後」に変更。
|担当教員の昇格に伴い、「材料物理化学」、「金属構造材料学、「接合工学」「複合材料学」の専任教員の配置を「推教授」を1名域にし、「教授」を1名増に変更。
担当教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、「物理・材料理工学実験」の専任教員の配置を「准教授」を1名減にし「教授」「助教」を各1名増に変
担当教員の昇格に伴う変更および教育効果を高めるため、「専門英語セミナー」「特別研修」の専任教員の配置をそれぞれ「教授10」から「教授12」に、「准教授10」
から「准教授」に、「助教2」から「助教4」に変更。
・担当教員の昇格及び転出に伴う変更および教育効果を高めるため、「特別講義」」の専任教員の配置を「准教授」を1名減にし「助教」を1名増に変更。
・担当教員の昇格及び転出に伴う変更および教育効果を高めるため、マテリアルコース科目「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」を1名減にし「助教」を1名増
```

に冬天。 - 担当教員の昇格及び転出に伴い、「物理・材料理工学基礎演習」の専任教員の配置を「准教授」を1名減に変更。 - 担当教員の転出に伴い、「材料物理化学 」「電気化学」「鉄鋼製錬」「非鉄製錬」の専任教員の配置を「教授」を1名減に変更し、教育効果を高めるため「材料物理

### 【平成30年度】

```
・兼担・兼任教員死亡のため、「英語総合 (初級)」の配置数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を10から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を12から13に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を10から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を10から7に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を9から11に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を7から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼担・兼任教員数を10から11に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(発展)」の兼担・兼任教員数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を15から16に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の文学」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民と政治」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を4から5に変更した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「対人関係の心理学」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「ボランティアとリーダーシップ」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の専任教員等の配置を「教授1,から「教授2」に変更した。
担当教員 宮島信也(教授) 平成30年2月 教員審査済 判定 可
専任教員の定年退職のため、「物質の世界」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」兼担・兼任教員数を2か61に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「「海外研修-世界から地域を考える-」の兼担·兼任教員数を2から3に変更し
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習B,の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を3から5に変更した。
教育効果を高めるため、「微分積分学」「幾何学」の専任教員の配置を、それぞれ「教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「半導体理工学」の専任教員の配置を、「准教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「確率統計学」「化学」「生物学」の「兼」を1名増に変更。
```

### 【令和元年度】

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を12から13に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を13から15に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を6から7に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を7から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康・スポーツC」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を16から14に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本思想と文化)」の兼担・兼任教員数を1から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「憲法」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼担·兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担·兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と社会」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を3から4に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習E」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習F」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H」の兼担・牽引教員数を5から6に変更した。
・担当教員の昇格に伴い、「固体物理学」「誘電体材料学」、「社会体験学習」「国際研修」、「物理・材料理工学基礎演習」、科学技術英語」、「物理・材料理工学実験「卒業研究」、「物理・材料理工学実験」、「専門英語セミナー」、「特別研修」、「特別研修」、「物理・材料理工学実験」、「専門英語セミナー」、「特別研修」、「特別研修」、「特別研修」、「特別研修」、「特別研修」、「特別研修」、「中華研究」の専任教員の配置を「は教授」を1名減にし、「教授」を1名増に変更。
・担当教員の昇格に伴い、「物理学実験」、「物理・材料理工学実験」、「専門英語セミナー」、「特別研修」、「特別研修」、「中華研究」の専門教員の配置を「助教」を1名減にし、「准教授」を1名増に変更。
MICU、「在教授」を「石념に変更。
・担当教員の辞職に伴い、「ソフトバス理工学概論」「物理・材料理工学基礎演習」「専門英語セミナー」「特別研修」「特別講義」「卒業・理工学」「半導体デバイス工学」の専任教員の配置を、「教授」を1名減に変更し、教育効果を高めるため同科目の「兼」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「電気化学」「材料物理化学」の専任教員の配置を、「准教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「接合工学」の専任教員の配置を、「准教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「接合工学」の専任教員の配置を、「准教授」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「複写口路学」の開講時期を「2後、から「2前」に変更。
教育効果を高めるため、「粒子線計測学」の開講時期を「3前」から「3後」に変更。
教育効果を高めるため、「粒子線計測学」の開講時期を「3前」から「3後」に変更。
教育効果を高めるため、「複雑系科学」の開講時期を「3後」から「3前」に変更。
教育効果を高めるため、「応用解析学」の開講時期を「3前」から「3後」に変更。
```

- (注)・ 2(1) 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
  - ・ 2(1)= 投業科目表に配入された音牛度にのける友更内容(前当牛人の友更、等性教員等の配置の友更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

# (2)授業科目数

	設置	時の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	必修 選択		計	催っ
40 科	188 科目	6 科目	234 科目	40 科目 [0]	188 科目 [0]	6 科目 [0]	234 科目 [0]	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

## (3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

## (4)廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

|--|

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6)「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

## 3 施設・設備の整備状況,経費

	X		分					内				容	3				備考
(1)		X	分			専	用	共	用		共用する他 学校等の専			i	it		
		校舎	敷地	Ì			280,802 m <sup>°</sup> <del>391,814 m</del> °		0	m²		0 r	n²			,802 m	
校		運動	場用地				61,037 m <sup>2</sup>		0	m²		0 r	n²		61		算定の考え方が間違っ
地		小	計				341,839 m <sup>2</sup> 484,708 m <sup>2</sup>		0	m²		0 r	n²		341	,	で修正(29)
		そ	の他				74,213 m <sup>2</sup>		0	m²		0 r	n			,213 m 0 m	1
等		合	計				416,052 m²		0	m²		0 r	n²			,052 m	2
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<del>184,708 ㎡</del> 用		用		共用する他			ŧ	<del>484</del> †	<del>,708 m</del>	•
(2)校		Î	舎		( <del>(</del>	142, 141,	142,389 m <sup>2</sup> 141,583 m <sup>2</sup> 191,972 m <sup>2</sup> 389 m <sup>2</sup> ) 583 m <sup>2</sup> ) 972 m <sup>2</sup> )	(	0 m²)		学校等の専 0	#用 0 r m²)	n² (	142 141	142 141 191 1,389 ,583	,389 m ,583 m ,972 m m²) m²)	に修正(29)
				講	義		演習	室	実験実	習室	情報処3	理学習加	布設	語学			
(3)教		室	等									1	2 室			3 室	- 1 大学全体
						96 室		51 室		362 室	(補助耶	戦員 0.	<u>ر</u> ا	補助耶	職員	0人)	
							新設学部	等の名称				室	,	数			
(4) 専作	任教!	員研究	室	•			理工					118				室	学部全体
図書 学術雑誌																	
(5)	新	1設学部			ち外国	-	〔うちタ		電子ジャ	-+11,	視聴覚	資料 3	機械・器	具	標	本	学部単位での特定不能な ため、大学全体での数
(3)		の名称	ĭ		J/II	冊		種	(うち外			点		点		点	
-				900 43	6 (198			(2,182)		〔5,617〕	4	H,577					
				905,39 909,99	<del>7 ( 198</del>	,852)	11,477	(2,178) (2,204)	<del>5,755</del>	(5,751) (5,767)	4	<del>,556</del> 1 <del>,743</del>		84 <del>87</del>		(	予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による
	,	理工学	竝	902,91		,398)	11,579	(2,204) (2,153)	6,232	(5,660) (5,841)	. 3	3,850 3,744		<del>89</del> <del>82</del>			(28) 予算状況(運営費交付金
図		生工于	als	(886	,718 [ 19	7,254])	(11,47	(2,178))	(5,621	(5,617))	(4,2	275)	(8	34)			の状況)等の変更による (29)
書・				(887	<del>,679 ( 19</del> , <del>312 ( 19</del> ,148 ( 19	<del>5,998)</del>	(11,419	(2,174) (2,204) (2,153)	(6,202	(5,751) (5,630) (5,841)	<del>(4,2</del> (3,7	<del>'50 )</del>	<del>-( 8</del>		(	0)	予算状況(運営費交付金の状況)等の変更による (30)
設 備				900,43				[2,182]		(5,617)	(3,7	,577					(307 =予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による
PHB					<del>7 ( 198</del>	,852)	11,477	<del>(2,178)</del> <del>(2,204)</del>	5,755	(5,751) (5,767)	4	<del>,556</del> + <del>,743</del>		84 87		(	(元)
		計		902,91 872,14	2 (198	,398)	11,579	(2,204) (2,153)	6,232	(5,660) (5,841)	3	3,850 3,744		<del>89</del> <del>82</del>			
		ΠI		(886	,718 [ 19	7,254])	(11.47)	(2.178))	(5,621	(5,617))	(4,2	275)	(8	34 )			
				(887	,679 ( 19 ,312 ( 19 ,148 ( 19	5,998))	(11,419	3 (2,174) ) 3 (2,204) ) 3 (2,153) )	(6,202	(5,751) ) (5,630) ) (5,841) )	<del>(4,2</del> (3,7	<del>'50)</del>	<del>(</del>		(	0)	
				(072		<del>),191)</del>		(2,100)			(3,7				m	*h	+ <b>******</b>
(C) [50]		<b>.</b>	e-		面		積		閲覧座	1 吊 数		収	納可	能	<del>m</del>	数	大学全体図書スペースの利用方法
(6)図	i	書 1	館				9,089	m²			664 <del>671</del>				4	682,700 <del>680,980</del> 677,122	の見直しのため(30) 図書スペースの利用方法
(7) 体	i	育(	館		面		積			体育館以	外のスポ-	- ツ施語	设の概要	1			
						-	6,357	m <sup>²</sup> 野	球場	陸上競	技場	テニス	コート	五	道場	ほか	大学全体
		経費	×	<u> </u>	分		開設年度	完成年度	ŧ 🗵	分	開設前年	丰度	開設年	度	完成	<b>以年度</b>	1
(8)			教員 1	人当り	研究費	等	- 千円	- Ŧ	円図書	購入費	-	千円	_ =	千円		- 千円	国賃(理呂賃父刊金)
経費の積り及	兒 び _		共 同	研	党 費	等	- 千円	- 1	一円 設備	購入費		千円	_ =	千円		- 千円	による
維持方 の 概				第	1 年次		第2年次	第	3 年次	第4年	F次	第5	年次	95	第6年	∓次	]
		納付			- 7	円	- <del>T</del>	·円	- 千円		- 千円		- 千円			- 千円	
		学生組	納付金	以外の約	推持方法	去の概要	要				-						

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

# 4. 既設大学等の状況

大学の名称	岩手	大学										備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所	在	地			
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度						
人文社会科学部	4	200	3年次 10	820		- 1.04	-		岩手県: 丁目18		市上田3 号			
<u>人間文化課程</u> 地域政策課程	4 4	125 75	_		学士(総合科学 学士(総合科学		-	平成28年度 平成28年度		шо.	,			
人間科学課程	4	-	-		学士(総合科学		-	平成12年度 平成12年度				平成28年よ 平成28年よ		
国際文化課程 法学経済課程	4	-	-		学士(総合科学 学士(総合科学		-	平成12年度平成12年度				平成28年よ		
環境科学課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上			平成28年よ	り学生募集	停止
教育学部	4	160	-	640		- 1.07	-	平成12年度			市上田3			
学校教育教員養成課程 生涯教育課程	4	160	-		学士(教育) 学士(生涯教育	1.07	-	平成12年度平成12年度		田 33	5	平成28年よ	り学生募集	停止
芸術文化課程	4	-	-		学士 ( 芸術文化		-	平成12年度				平成28年よ	り学生募集	停止
<u>理工学部</u>	4	440	3年次 20	1800		- 1.03	-		岩手県 丁目3番		市上田4			
化学・生命理工学科	4	90		364	学士 (理工学)	1.04	-	平成28年度	〕口の田	105				
物理・材料理工学科	4	80 270			学士(理工学)			平成28年度 平成28年度						
<u>システム創成工学科</u>	4	270	16	1112	学士(工学)	1.03	-	十成20年及						
工学部 応用化学・生命工学科	4				学士(工学)			平成21年度			市上田4	平成28年よ 平成28年よ		
マテリアル工学科	4	-	-		学士(工学)	_	_	平成21年度				平成28年よ		
電気電子・情報システム工学科	4	-	-		学士 ( 工学 )	-	-	平成21年度				平成28年よ		
機械システム工学科 社会環境工学科	4 4		-		学士(工学) 学士(工学)	-	-	平成21年度 平成21年度				平成28年よ 平成28年よ		
農学部		230	3年次	990		- 1.04	_		岩手県	盛岡で	市上田3			
	4		5					平成28年度	丁目18					
植物生命科学科 応用生物化学科	4	40 40	1 1		学士(農学) 学士(農学)	1.04		平成28年度	同上					
森林科学科	4	30	-	120	学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上					
<u>食料生産環境学科</u> 動物科学科	4	60 30			学士(農学) 学士(農学)	1.05		平成28年度 平成28年度						
農学生命課程	4	-	_'		学士(農学)	1.03	_	平成19年度				平成28年よ	り学生募集	停止
応用生物化学課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度				平成28年よ		
共生環境課程 動物科学課程	4 4	-	-		学士(農学) 学士(農学)	_	-	平成19年度 平成19年度				平成28年よ 平成28年よ		
共同獣医学科	6	30	_		学士(獣医学)	1.10	_	平成24年度						-
獣医学課程	6	-	-	-	学士 ( 獣医学 )	-	-	平成19年度	同上			平成24年よ	り学生募集	停止
大学全体	-	1030	35	4250		- 1.05	-	-			-			
大学の名称	岩手	大学大学	学院									備	考	
総合科学研究科(修士課程) 地域創生専攻	2	294 54		588 108	修士(農学) 修士(水産学) 修士(エ学) 修士(スポー)			平成29年度	岩手県: 丁目18 <sup>:</sup>					
					修工(スポー)  健康科学)  修士(学術)									
総合文化学専攻	2	10	-		修士(学術)	0.75	-	平成29年度	岩手県: 丁目18					
理工学専攻	2	180	-	360	修士(理工学) 修士(工学) 修士(芸術工 学)	0.96	-	平成29年度	岩手県		市上田4			
農学専攻	2	50	-	100	修士(農学) 90	0.85	-	平成29年度	岩手県: 丁目18					

1	1 1	1 1	Ì	I	1	1	I	1	1	1
人文社会科学研究科(修士課程) 人間科学専攻	2	-	-	-	修士(学術)	-	-	平成16年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番34号	平成29年より学生募集停止
教育学研究科(専門職学位課程) 教職実践専攻	2 2	16 16	-	32 32	- 教職修士(専門職)	1.12 1.12	-	平成28年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番33号	
工学研究科(博士前期課程) 電気電子・情報システム工学専攻 金型・鋳造丁学専攻	2	-	-		修士(工学) 修士(工学)	-	-	平成21年度 平成18年度	岩手県盛岡市上田4 丁目3番5号	平成29年より学生募集停止 平成29年より学生募集停止
農学研究科(修士課程) 共生環境専攻	2				修士(農学)				岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号	平成29年より学生募集停止
理工学研究科(博士課程)	3	18	-	18	-	0.61	-		岩手県盛岡市上田4	
<u>自然・応用科学専攻</u> <u>システム創成工学専攻</u>	3	6 9	-		博士(理工学又は 理学) 博士(工学)	0.50 0.33	-	平成31年度		
デザイン・メディア丁学専攻	3	3	-	3	博士 (工学又は芸 術工学)	1.66	-	平成31年度	同上	
工学研究科(博士課程) フロンティア物質機能工学専攻 電気電子・情報システム工学専攻	3	-	-		博士(工学) 博士(工学)	-	-	平成21年度 平成21年度	岩手県盛岡市上田4 丁目3番5号 同上	平成31年より学生募集停止 平成31年より学生募集停止
機械・社会環境システム工学専攻 デザイン・メディア工学専攻	3	-	-	-	博士(工学) 博士(工学又は芸術工学)	-	-	平成21年度 平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止 平成31年より学生募集停止
<u>獣医学研究科(博士課程)</u> 共同獣医学専攻	4 4	5 5	-	10 10	。	1.50 1.50	-	平成30年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号	
連合農学研究科(博士課程) 生物生産科学専攻	3	24 9	-	48 18	- 博士 (農学又は学	1.03 0.77	-	平成30年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号	
<u>生物資源科学専攻</u>	3	8	-	16	術) 博士(農学又は学 術)	0.75	-	平成30年度	同上	
<u>地域環境創生学専攻</u> 生物生産科学専攻	3	7	-		博士 (農学又は学 術) 博士 (農学又は学	1.71	-	平成30年度 平成2年度		平成30年より学生募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-		病) 術) 博士(農学又は学 術)	-	-	平成2年度		平成30年より学生募集停止
寒冷圏生命システム学専攻	3	-	-		博士 (農学又は学 術)	-	-	平成18年度		平成30年より学生募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士(農学又は学 術)	-	-	平成2年度	同上	平成30年より学生募集停止
大学院全体	-	357	-	696	-	1.04	-	-	-	_

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

## 5 教員組織の状況

<理工学部 物理・材料理工学科>

## (1) - 担当教員表

【認可	]時又	は届出時】	【平》	成28	年度】	[	平成 2	291	年度】	【平瓦	t304	年度】	[ 4	令和	元年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼対の別	⊟ · E ·	職名	氏名(年齡) (年齡) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼任 の別	∄ • E	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
專	教授	尾台 喜孝 (57) (57) (77) (77) (77) (77) (77) (77)	専	教授	尾台 喜孝 (57) (77) (77) (77) (77) (77) (77) (77)	Ī	事 孝	教授	尾台 喜孝 (58) (58) (70,28年4月 > 博士(理学) 数理分積が9 後素解析 物理・材料理工学基礎演 審門所顧をした。 東門所顧をした。 東門所顧をした。 東門所顧・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	専	教授	尾台 喜孝 (59) (59) (平成28年4月 > 博士(理学) 数理7規分積分積分積分積分積分積分積分積 が理・材料理工学基礎演習 専門英師4 等間 が取・が開発を で発売する。	豆	i i	教授	尾台 喜孝 (60) 《平成28年4月 > 博士(理学) 数理の程のひろがり 後来解析 物理・材料理工学基礎演 署専門英語セミナー 特別所修 応用解析学 卒業研究
						1	<b>5</b> 8	敗授	中山 敦子 (54) 〈平成28年10月〉 博士(理学) 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別開係 特別開係 熱力学 卒業研究	*	教授	中山 教子 (55) 〈平成28年10月〉 博士(理学) 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別顕義 熱力学 卒業研究	1	ŗ	教授	中山 敦子 (56) 〈平成28年10月〉 博士(理学) 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別開業 熱力学 卒業研究
専	教授	成田 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	専	教授	成田 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	3	專	教授	成田 (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48)	専		成田 晋也 (49) (49) 《平成28年4月 > 博士(2理学) 科学理·材料理工学基礎演習 科学技術語	阜	lm+		成田 (50) (50) マ平成28年4月 > 博士(2 理学) 科学理・材料理工学基礎演 科学理・材料理工学基礎演 科学技術英語をミナー 特別別学表語をミナー 特別別等機計等を 教育別別等機計等と 教育学研究研究 制理 科学研究研究 制理 科学研究研究 制理 科学理理工工学 人門物理
専	教授	西崎 滋 (61) (61) マ 7 (61) マ 7 (72) 基礎 1 (72) 基礎 1 (72) 基礎 1 (72) 東京 1 (72)	唐守	教授	西崎 滋 (61)	ij	<b>專</b>	<b>教授</b>	西倫 滋 (62) ** (62) ** (62) ** (62) ** (74) **	専	教授	西崎 滋 (63) < 中成28年4月 > 理学ナール 字地域28年4月 > 建催 サール 東空 中 一 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	Ę	<b>]</b>	教授	西崎 滋 (64) × 中成28年4月 > 建年4月 > 建発性 生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
専	教授	花見 仁史 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然のレくみ 物理・材料理工学基礎演 専門所研修 特別代物理・特別代 特別代 特別代 等で 等等で 等等で で で の で の の の の の の の の の の	唐守	教授	花見 仁史 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然のレくみ 物理・材料理工学基礎演 審門英語セミナー 特別研修 特別研修 特別代物理・ 年 発現・ 特別研修 特別代物理学 平薬研究	ij	專 教	<b>教授</b>	花見 仁史 (58) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然のレくみ 物理・材料理工学基礎演 習専門英語セミナー 特別代格 特別代格理・材料理工学基礎演 等別別格理・材料理工学基礎演	専	教授	花見 仁史 (59) 〈平成28年4月〉 <u>理学博士</u> 自然の (50) 自然の (50) 前理・材料理工学基礎演 等門所議 等別所 等等別所 等等別所 等等別所 等等 が理・ で 発現・ で の で の で の で の で の の の の の の の の の の	Ę	手	教授	花見 仁史 (60) 〈平成28年4月> 理学博士 自然のレくみ 物理・分料理工学基礎演 青門英語セミナー 特別で移動である。 特別である。 特別である。 特別である。 「中華を表現している。」 「中華を表現してい
專	教授	松川 倫明 (56) 〈平成28年4月〉 工工学博士 基礎数学 フーリ工解析 物理・材料理工学基礎演 習専門英語を 特別別論 報理 対理理工学 卒業研究	専	教授	松川 倫明 (56) < 平成28年4月 > 工学博士 基礎数学 フーリエ解析 物理・材料理工学基礎演 専門英語を 特別別類 量子の理学 起任等研究	ij	專 孝	<b>教授</b>	松川 倫明 (57) 〈平成28年4月〉 工学博士 基礎数学 フーリ工解析 物理・材料理工学基礎演 書門門英語セミナー 特別別調 書門門英語を 特別子語標 報理工学 至業研究	専	教授	松川 倫明 (58) 〈平成28年4月〉 王学明士 基礎ツニッ解析 物理・材料理工学基礎 所別所講物理理・学 時別別所 報理理工学 後 登 業 報 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Ē	lm)	教授	松川 倫明 (59) 〈平成28年4月〉 至確数学 リーリ工解析 物理・材料理工学基礎演 書門門英語修 特別別論理学 場別を 報理学 受養 変異 変異 の で の で の で の で の で の で の で の で の で の

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	TIX TIX	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (年 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
						*	教授	宮島 信也 (名) (マ平成28年10月 > 博士 (情報科学) 報分種分字 維形代助学析 専門英華セミナー 特別解析 を再開新哲学 マ譲新究		#	教授	富島 信也 (39) (39) (平成28年10月 > 博士 (情報科学) 要がそれの事件 (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	*	教授	宮島 信也 (名) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本
専	教授	吉澤 正人 (63) 〈平成28年4月〉 理学博士 物質の世界 微分方程式 物理·材料理工学基礎演 習	専	教授	吉澤 正人 (63) 〈平成28年4月〉 理学博士 物質の世界 務分方程式 物理・材料理工学基礎演 習	専	教授	吉澤 正人 (64) 〈平成28年4月〉 理学博士 物質の世界 微分方程式 物理·材料理工学基礎演 習	_						
兼任	講師	吉澤 正人 (65) < 平成28年4月 > 理学博士 物質の世界 微分方程式 特徴分析義義 電子物性学								兼任	講師	吉澤 正人 (65) 〈平成28年4月〉 理学博士 物質の世界 微分方程式 特別議義 電子物性学	兼任	講師	吉澤 正人 (65) 〈平成28年4月〉 理学博士 物質の世界 微分方程式 特別講義 電子物性学
専	教授	鎌田 康寛 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 確率統計学 物理・材料理工学基礎演 審専門所研講見 報告を計算 特別別議員 組織 対料 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊 報刊	事	教授	鎌田 康寛 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 確率統計学 物理・材料理工学基礎演 専門好研 特別調義 す料組織学 材料組織学 を発明的 を発明的 を表現的	專	教授	鎌田 康寛 (47) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 確率統計学 物理・材料理工学基礎演 電専門英語セミナー 特別研護 村料組織学 材料組織学 材料計測学 卒業研究		専	教授	鎌田 康寛 (48) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 確率統計学 物理・材料理工学基礎演 専門所研議 特別別議義 工材料組織学 材料組織学 マ業研究	曹	教授	鎌田 康寛 (49) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 確率統計学 物理・材料理工学基礎演 専門英語をとナー 特別研護 大利料組織学 材料組織学 材料計測学 卒業研究
専	教授	平塚 貞人 (52) 〈平成28年4月> 博士(工学) 物理-材料理工学基礎演 専門英語セミナー 特特別別議 特別科強と 特別科強材 大型研究	專	教授	平塚 貞人 (52) (702) (702) (702) (703) (703) (704) (705)	專	教授	平塚 貞人 (53) (70,53) (		専	教授	平塚 貞人 (54) (54) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年	専	教授	平塚 貞人 (55) (705) (707) (705) (707)
専	教授	藤代 博之 (59)  《平成28年4月 > 工学博士 基礎ゼミナール ソフェン学報論 (59)  基礎ゼミナール ソフェン学報論 (59)  東京 新報 (59)  東京 新報 (59)  東京 (5	專	教授	藤代 博之 (59)  《平成28年4月 > 工学博士  基礎ゼミナール ソフトバス理工学 基礎 が 要引 対 対理 「対 学 概論 演習 専門 英語 セミナー 特別 別議	專	教授	藤代(博之 (60)		專	教授	藤代 博之 (61) (61) (71) (61) (71) (61) (71) (71) (71) (71) (71) (71) (71) (7			
專		山口 勉功 (52) 〈平成28年4月〉 博士(丁学) 物理・材料理工工学基礎演 等門英語を 時刊別講物と 等時別別物理、 報報、 報報、 報報、 報報、 報報、 報報、 報報、 報報、 報報、 報	唐守	教授	山口 勉功 (52) 〈平成28年4月〉 博士 (丁学) 物理・材料理工学基礎演 習門英語セミナー 特別訓練 材料物理化学 電気制動理化学 電気制動理化学 電気制動課 非鉄製練 卒業研究										

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等	事業兼の	担・民	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) (年齡) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	吉本 則之 (54) 《平成28年4月》 学術博士 物理·材料理工学基礎演 專門所研語 專門別講義 專門別講義 執知領別科學學 有機研究	專	教授	吉本則之 (54) (54) (74) (54) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7		専	<b>教授</b>	吉本 則之 (55) 《平成28年4月》 学術博士 物理・材料理工学基礎演 専門所語を 特別調義 専門知研集 特別調義 新知気列学 有機規材科学 卒業研究		専	教授	吉本 則之 (56)	専	教授	吉本 則之 (57) (57) (70) (7
曲	准教 授	石垣 剛 (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45)	専	准教授	石垣 剛 (45) (45) (45) (平成28年4月 > 博士(理学) 字面のしくみ物理・材料理工学基礎演習専門英語セミナー特別研修 特別講義 光学 卒業研究				石垣 剛 (46) (46) (平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のしくみ 物理・材料理工学基礎演 習 専門英語セミナー 特別研修 特別講義 光学 平	-	専	授	石垣 剛 (47) (47) マ 平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙・材料理工学基礎演 習 門英語セミナー 特別調義 光学 子業研究	專	准教授	石垣 剛 (48) (48) (平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のしくみ 物理・材料理工学基礎演 曹門英語セミナー 特別研修 光学 子葉研究
専	准教授	瓜生 誠司 (46) (46) (平成28年4月 > 博士(理学) 物理・材料理工学基礎演習 が受ける。 では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年	專	准教授	瓜生 誠司 (46) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物理・材料理工学基礎演習 婚請・計算法 グログラミング学 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 村別講際 ナナ規工学 和理政学 和理政学 和理政学 科別理なデ の理教研究			<b>佳教</b> 授	瓜生 誠司 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)		専	准教授	瓜生 誠司 (48) (48) (平成28年4月 > 博士(甲学) 物理・材料理工学基礎演 習動 (中国 ) 第一次 (中国 )	專	准教授	瓜生 誠司 (49) (49) (平成28年4月 > 博士(理学) 物理・材料理工学基礎演習 解析 等法 データ を
事	准教 授	川崎 秀二 (48) (平成28年4月 > 博士(工学) 自然代数学 物理・材料理工学基礎演 曹門英語を 特別別議職を 特別別議職を が開催率統計学 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	専	准教授	川崎 秀二 (48) (平成28年4月 > 博士(工学) 自然と数理 線形代数学 物理・材料理工学基礎演 實門英語を 特別調像 特別調像 特別開催率統計学 複樂研究			<b></b>	川崎 秀二 (49) (平成28年4月 > 博士(丁学) 自然と設理 線形代数学 物理・材料理工学基礎演 専門英語を 特別訓練 時間の原確率統計学 存業研究	-	専	准教 授	川崎 秀二 (50) (平成28年4月 > 博士(丁学) 自然と数理 総形代数学 物理・材料理工学基礎演 曹門英語を 特別別議職事統計学 特別別議職事統計学 不業研究	專	准教授	川崎 秀二 (51) (平成28年4月 > 博士(工学) 自然と設理 線形代数学 物理・材料理工学基礎演 曹門英語をとまた。 特別別議議を記していた。 (日本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年本年
專	准教 授	中西(43) 中西(43) (43) (43) (43) (43) (44) (44) (45)	専	准教授	中西 良樹 (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43)			<b></b>	中西(44) <平成28年4月> (44) <平成28年4月> 博士(理学) ベントル解析 国際研修 物理・材料理工学基礎演 習 物理・材料理工学実験 専門英語を 特別所修 特別所修 特別所修 特別所修 特別所修 統計物理学 卒業研究		専	准教 授	中西(45) 「中西(45) 「中西(28年4月> 「中五(28年4月> 「申士(24年年) 「中土(24年年) 「中土(24年年) 「中土(24年年年) 「中土(24年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	專	准教授	中西 (46) 《平成28年4月 > 博士(28里学) 《八龙28年4月 > 博士(8里学) 《八龙4年 **
専	准教授	奈良 光紀 (42) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然分学 物理 理工学基礎演 等所列請義 行行研講義 行程式 業年 特別用で 業年 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	専	准教授	奈良 光紀 (42) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と8年3年 衛分報分学 物理・材料理工学基礎演 電専門英語セミナー 特別研載 特別研載 行程式 幾何学 本 報子 で 発売 で 発売 で 発売 で 発売 で 発売 で を で の で で の で で の で で の で で の で で の で で り で で の で で の で で の で で の で で で で			<b>佳教</b> 授	奈良 光紀 (43) <平成28年4月> 博士(理学) 自然分学 物理・材料理工学基礎演 専門所研験 特別所數 特別所數 特別所數 年 有別所數 年 有別所數 等 門英語 で 発 行 程 可 子 で 子 で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		專	准教授	奈良 光紀 (44) 〈平成28年4月〉 博生(理学) 自然分類分学 物質 科理工学基礎演 専門的調義 が別調義 が見れていた。 大田学 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	専	准教授	奈良 光紀 (45) (45) (平成28年4月 > 博士(理学) 自然の報子 物理・材料理工学基礎演 電門英語セミナー 特別研賞 特別研賞 特別研賞 特別研賞 を発売する 特別研 機同学 卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等	専信 兼担 兼信	∄ · E ,	職名	氏名(年龄) (年龄) (就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
專	准教授	担当授業科目名 小林 佰 (45) 《平成28年4月》 博生(45) 《平成28年4月》 博生(45) 社会陈伊华 社会张伊华 对社会张伊华 对社会张伊华 对于中域,第2000年,对科理工学实験 等門別議會理以下一特別別議會等的理。对科理工学实験 等門別議會等的理解等 等門別議會等所 的版章研修		専	授	担当授業科目名 小林 悟 (45) 《平成28年4月》 (横生 (25) 《平成28年4月》 (横生 (理学 ) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体験 (25) 社会体	E.F.	<b>享</b>	<b>生</b> 教	担当报業科目名 小林 信 (46) 《中球》 (46) 《中球》 (46) 《中球》 (46) 《中球》 (46) 《中域》 (4	専	准教授	担当授業科目名 小林 (47) 《中班人(47) 《中班人(47) 《中班人(47) 《中班人(47) 《中班人(47) 社会陈修 物理、材料理工学基礎演 等學技術科理工学— 特別別議會等等。 特別別議會等等。 特別別議會等等。  「中班人(47) 「中班		専	教授	担当授業科目名 小林 信 (48) 《平成28年4月》 博生(理学) 社会保護學 可以28年4月》 特別學域科科理工学基礎演習 科学技術科理工学等基礎演習 科学技術科理工学实験 特別別議職理 特別別議職等 時間的條準材料學 不業報等 等別等 等別等 等別等 等別等 等別等 等別等 等別等 等別等 等別等 等
専	准教授	晴山 巧 (41) (41) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別の近本 特別研修 特別の近本 等研究		専	准教授	晴山 巧 (41) (41) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理·材料理工学基礎演 物理·材料理工学実験 専門英語セミナー 特別所修 特別成工材料理 等別統計 等別所修 等別成工材料学 卒業研究	Ę		准教授	晴山 巧 (42) (42) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 特別研修 技術選供 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	専	准教 授	晴山 巧 (43) (43) 《平成28年4月 > 博士(工学) 物理·材料理工学基礎演習物理、財料理工学実験 特別所述等 特別於工材料等 特別於工材料等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等		専	准教授	晴山 巧 (44) (44) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 特別研修 特別研修 行列講祭 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を
專	准教授	水本 将之 (43) (43) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理: 材料理工学 特別調理: 材料理工学 特別調整 材料物理化学 金麗古学 權合材料学 卒業研究		専	教授	水本 将之 (43) 《平成28年4月》 博士(工学) 物理·材料理工学基礎演 物理·材料理工学実験 専門英語也等 特別訓練 材料物理化学 金麗高工学 特別別講教 材料物理化学 金麗高工学 報告 報酬等	W.	₽ ■	教授	水本 将之 (44) (44) (44) (44) (47) (44) (44) (44)	専	教授	水本 将之 (45) 《 (45) 《 中成 28年4月 》		専	教授	水本 将之 (46) (46) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理: 材料理工学案験 専門英語セ 特別講像 材料地工学一 特別講像 材料物理化学 金属信益材料学 程高工学 權合材料学 卒業研究
專	准教授	山口 明 (51) (51) (東土(工学) 博士(工学) 博士(工学) 情報基礎 物理・材料理工学基礎演 部理・材料理工学上 特別研修 特別研修 特別組織学 卒業研究		専	准教授	山口 明 (51) (51) (751) (	Ę		准教授	山口 明 (52) (52) (東土(エ学) 博士(エ学) 博裁基礎 物理・材料理エ学基礎演 選物理・材料理エナー 特別別調 特別別調 類別組織学 卒業研究	専	准教授	山口 明 (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54		専	准教授	山口 明 (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7
														-	*	准教授	西川 <b>総</b> (43) 〈平成31年4月〉 博士(工学) 兼合工学
							1	ļ.	助教	根岸健太郎 (30) (平成28年10月 > 博士(理学) 物理・対料理工学実験 専門英語セミナー 特別開格 中別語 卒業研究	*	助教	根岸健太郎 (31) 〈平成28年10月〉 博士(理学) 物理・対料理工学実験 等門英語セミナー 特別崩離 本業研究		*	助教	根岸健太郎 (32) 〈平成28年10月〉 博士(理学) 物理学実験 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別開格 特別開格 本業研究
専	助教	谷口 晴香 (29) (29) (平成28年4月 > 博士(理学) 物理・材料理工学基礎演 語 物理・材料理工学基礎演 語 物理・材料理工学基礎演 特別研修 特別研修 特別研修 等業研究		専		谷口 晴香 (29) (平成28年4月> 博士(理学) 物理・学実験 初理・材料理工学基礎演 間物理・材料理工学基礎演 間物理・材料理工学 特別研修 特別研修 特別研修 特別研修 等業	Ę	<b>享</b>	助教	谷口 晴香 (30) (30) (30) (30) (30) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41	専	助教	谷口 晴香 (31) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物理字実験 物習・材料理工学基礎演 簡理・材料理工学上 特別所請 等門英語を 特別所請 等 中 等 の 等 の 等 で 等 の 等 で の で の で の で の で の で		専	助教	谷口 晴香 (32) (平成28年4月 > 博士(理学) 物理学実験 物理・材料理工学基礎演 部理・材料理工学基礎演 特別研修 特別研修 特別研修 等等研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	100	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
							#	助教	画原 大軌 (33) <平成28年10月> 博士(理学) 物理・学文験 物理・学科理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 神知研究		¥	助教	高原 大軌 (34) 〈平成28年10月〉 博士(理学) 物理・対料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 特別研修 特別研修	¥	准教授	高原 大軌 (35) 《平成28年10月 > 博士(理学) 物理学実験 物理学支験 物理学支援を ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 物理 ・材料理工学実験 の
専	助教	関本 英弘 (33) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 物理学実験 習物理・材料理工学基礎演習 物理・材料理工学実験 専門気語セミナー 特別研修 特別研修 有別研修 本科学研修 等別研修	専	助教	関本 英弘 (33) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 物理学実験 物理 材料理工学基礎演 習 物理材料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 特別研修 特別研修 特別研修 年 材料理工学表		専	助教	関本 英弘 (34) (34) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理学実験 物理・材料理工学基礎演 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 特別講像 卒業研究	,	曹	助教	関本 英弘 (35) (35) (平成28年4月 > 博士(工学) 物理学実験 38 物理・材料理工学基礎演 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別研修 特別研修 特別研修	専	助教	関本 英弘 (36) 《平成28年4月 > 博士(工学) 物理・文集験 習物理・材料理工学基礎演 習物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別別議 等等時期の優特別の場合 学業研究
專		内藤 智之 (46) (46) (平成28年月 > 博士(東学) 物理・材料理工学実験 専門英語セミナー 特別調 電気回路学 卒業研究	専	准教授	内藤 智之 (46) (46) (平成28年月 > 博士(理学) 物理·材料理工学基礎演 物理·材料理工学実験 専門英語セミナー 特別研修 特別調整 電気回路学 卒業研究		専	准教授	内藤 智之 (47) (平成28年4月 > 博士(理学) 物理: 材料理工学基礎演 物理: 材料理工学実験 専門英語也主ナー 特別調整 電気回路学 平鉄研究		専	准教授	内藤 (48) (48) (48) (平成28年4月 > 博士 (理学) 初理 材料理工学案 接	専	准教授	内藤 智之 (49) マ平成28年4月> 博士(2理学) 物理・材料理工学基礎演 物理・材料理工学実験 専門英語化セミナー 特別別議 報理・財子の 特別の の の の の の の の の の の の の の の の の の

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・ 担・ 任 )別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) (年齡) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	萩原 義裕 (51) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	萩原 義裕 (51) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	19	兼担	教授	萩原 義裕 (52) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	萩原 義裕 (53) <平成28年4月> 博士(工学) 理工学入門数学	兼	3 教授	萩原 義裕 (54) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学
						3	<b>帧担</b>	教授	花原 和之 (52) <平成28年10月 > 博士(工学) 教分種分学	兼担	教授	花原 和之 (53) <平成28年10月 > 博士(工学) 教分積分学	兼	型 教授	花原 和之 (54) 〈平成28年10月〉 博士(工学) 数分種分学
兼担	准教授	越谷 信 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 地学	兼担	准教授	越谷 信 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 地学	TIME	兼担	教授	越谷 信 (58) 〈平成28年4月〉 理学博士 地学	兼担	教授	越谷 信 (59) 〈平成28年4月〉 理学博士 地学	兼扫	3 教授	越谷 信 (60) 〈平成28年4月〉 理学博士 地学
兼担	准教授	清水 友治 (56) 〈平成28年4月〉 工学博士 設計製図	兼担	准教授	清水 友治 (56) 〈平成28年4月〉 工学博士 設計製図	198	兼担	准教授	清水 友治 (57) 〈平成28年4月〉 工学博士 設計製図	兼担	准教授	清水 友治 (58) 〈平成28年4月〉 工学博士 設計製図	兼	上 准教 授	清水 友治 (59) 〈平成28年4月〉 工学博士 設計製図
兼担	准教授	藤本 忠博 (49) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	藤本 忠博 (49) < 平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	105	兼担	教授	藤本 忠博 (50) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼担	教授	藤本 忠博 (51) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門数学	兼扫	3 教授	藤本 忠博 (52) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 理工学入門数学
兼担	准教授	横田 政晶 (50) 《平成28年4月》 博士(工学) 理工学入門化学	兼担	准教授	横田 政晶 (50) 《平成28年4月》 博士(工学) 理工学入門化学	Alle	兼担	教授	横田 政晶 (51) <平成28年4月> 博士(工学) 理工学入門化学  化学	兼担	教授	横田 政晶 (52) <平成28年4月> 博士(工学) 理工学入門化学 化学	兼扫	型 教授	模田 政晶 (53) < 平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門化学 化学
兼担	准教授	寺崎 正紀 (45) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学 化学実験	兼担	准教授	寺崎 正紀 (45) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学 化学実験	, see	兼担	准教授	寺崎 正紀 (46) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学 化学実験	兼担	准教授	寺崎 正紀 (47) (平成28年4月 > 博士(理学) 物質の世界 化学 化学実験	兼扫	上 准教 授	寺崎 正紀 (48) < 平成28年4月 > 博士(理学) 物質の世界 化学 化学 化学実験
兼担	准教授	荒木 功人 (50) (平成28年4月 > 博士(理学) 生物学	兼担	准教授	荒木 功人 (50) (平成28年4月 > 博士(理学) 生物学	197	兼担	准教授	荒木 功人 (51) (平成28年4月 > 博士(理学) 生物学	兼担	准教授	荒木 功人 (52) <平成28年4月 > 博士(理学) 生物学	兼扫		荒木 功人 (53) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 生物学
						3	<b>帳担</b>	准教授	尾崎 拓 (35) 〈平成29年4月〉 博士(学術) 生物学	兼担	准教授	尾崎 拓 (36) 〈平成29年4月〉 博士(学術) 生物学	兼技	1 准教授	尾崎 拓 (37) 〈平成29年4月〉 博士(学術) 生物学
										兼担	教授	南 正昭 (53) <平成28年4月 > 確率統計学	兼	3 教授	南 正昭 (53) 〈平成28年4月〉 確率統計学
										兼担	准教授	金子 武人 (43) 〈平成29年10月〉 生物学	薪	1 准教授	金子 武人 (43) <平成29年10月> 生物学
										兼担	准教授	是永 敏伸 (58) 〈平成28年4月〉 化学	兼技	<b>准教</b> 授	是永 敏伸 (58) 〈平成28年4月〉 化学
													兼	3 教授	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	織田 信男 (52) < 平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (52) <平成28年4月> 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (53) <平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (54) < 平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (55) <平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解
兼担	教授	北村 一親 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	北村 一親 (57) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	北村 一親 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	北村 一親 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	北村 一親 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼担	教授	高橋 宏一 (61) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会	兼担	教授	高橋 宏一 (61) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会	兼担	教授	高橋 宏一 (62) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会 <mark>岩手の研究</mark>	兼担	教授	高橋 宏一 (63) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と生活 <b>地域と社会</b>	兼担	教授	高橋 宏一 (64) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会 <mark>岩手の研究</mark>
兼担	教授	竹村(大渕)祥子 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村 (大渕)祥子 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村 (大渕)祥子 (58) <平成28年4月 > 文学修士 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村 (大渕) 祥子 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村(大渕)祥子 (60) <平成28年4月> 文学修士 社会的人同論 現代社会の社会学
兼担	教授	松岡 和生 (58) <平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼担	教授	松岡 和生 (58) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	松岡 和生 (59) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	松岡 和生 (60) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	松岡 和生 (61) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解
兼担	教授	山口 浩 (61) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (61) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (62) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (63) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (64) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解
兼担	教授	家井 美千子 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美千子 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美千子 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美千子 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美千子 (62) <平成28年4月 > 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門
兼担	教授	池田 成一 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化	兼担	教授	池田 成一 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化	兼担	教授	池田 成一 (63) <平成28年4月 > 文学修士 欧米の思想と文化	兼担	教授	池田 成一 (64) <平成28年4月 > 文学修士 欧米の思想と文化			
兼任	講師	池田 成一 (65) 〈平成31年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化										兼任	教授	池田 成一 (65) <平成28年4月 > 文学修士 欧米の思想と文化
兼担	教授	大友 展也 (55) 〈平成28年4月〉 哲学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼担	教授	大友 展也 (55) 〈平成28年4月〉 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	大友 展也 (56) 〈平成28年4月〉 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ師	兼担	教授	大友 展也 (57) (平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	大友 展也 (58) 〈平成28年4月〉 哲学博士 初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展) 中級ドイツ語
兼担	教授	後藤 尚人 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興	兼担	教授	後藤 尚人 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興	兼担	教授	後藤 尚人 (58) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興	兼担	教授	後藤 尚人 (59) (59) マ 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興	兼担	教授	後藤 尚人 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語・発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興
兼担	教授	齋藤 伸治 (54) マルス8年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論	兼担	教授	齋藤 伸治 (54)  平成28年4月> 文学修士 英語総合 (初級)  英語総合 (初級)  欧米の言語論 美響館合 (上級)	兼担	教授	齋藤 伸治 (55) <平成28年4月> 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論	兼担	教授	齋藤 伸治 (56) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論	兼担	教授	齋藤 伸治 (57) マ 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論
兼担		曹藤 (61) (61) (61) (72) (61) (73) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74	兼担	教授	萧藤 博次 (61) (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 天語総合 〈上級〉 英語総合 〈中級〉 英語総合 〈中級〉	兼担	教授	曹藤 博次 (62) (62) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼担	教授	齋藤 博次 (63) < 平成28年4月 > 文学修士  英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼担	教授	齋藤 博次 (64) (64) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等			職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名 中村 安宏 (54) <平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	兼担	教授	担当授業科目名     中村 安宏     (54)     マ平成28年4月 >     博士(文学) 日本の思想と文化	兼	旦 教授	担当授業科目名 中村 安宏 (55) < 平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	兼	姐	教授	担当授業科目名 中村 安宏 (56) <平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	兼担	教授	担当授業科目名 中村 安宏 (57) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の思想と文化
兼担	教授	樋口 知志 (56) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 日本の歴史と文化 東北の歴史	兼担	教授	樋口 知志 (56) (平成28年4月 > 博士(文学) 東北の歴史	兼扫	旦 教授	樋口 知志 (57) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 東北の歴史	兼	挺	教授	樋口 知志 (58) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 東北の歴史	兼担	教授	樋口 知志 (59) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 東北の歴史
兼担	教授	松林 城弘 (57) (77) (平成28年4月 )教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語経合 (中級) 英語発展 E 英語発展 E 英語発展 E 英語発展 H	兼担	教授	松林 城弘 (57) (77) (77) (77) (77) (77) (77) (77)	兼	旦 教授	松林 城弘 (58) < 平成28年4月 > 教育学性 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	担	教授	松林 城弘 (59) 〈平成28年4月〉 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級)	兼担	教授	松林 城弘 (60) (60) (平成28年4月 > 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
兼担	教授	山本 昭彦 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼担	教授	山本 昭彦 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 数米の文学	兼	旦教授	山本 昭彦 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼	担	教授	山本 昭彦 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	山本 昭彦 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(発展)
兼担	教授	横井 雅明 (55) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	横井 雅明 (55) <平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語発展) 中級フランス語	兼扫	旦 教授	横井 雅明 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	<b>#</b>	挺	教授	横井 雅明 (57) <平成28年4月> 文学修士 初級カランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	模井 雅明 (58) <平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語発展) 中級フランス語
兼担	教授	木村 直弘 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 芸術の世界	兼	旦 教授	木村 直弘 (55) <平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼	担	教授	木村 直弘 (56) <平成28年4月> 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (57) <平成28年4月> 文学修士 芸術の世界
兼担	准教授	奥野 雅子 (56) <平成28年4月 > 博士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	奥野 雅子 (56) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解	兼	上 准教授	奥野 雅子 (57) 〈平成28年4月〉 博士(教育学) 心の理解	兼	钽	准教授	奥野 雅子 (58) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解	兼担	教授	奥野 雅子 (59) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解
兼担	准教授	小野澤 章子 (48) < 平成28年4月 > 修士(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教授	小野澤 章子 (48) <平成28年4月 > 修士(社会学) 現代社会の社会学	兼	上 准教 授	小野澤 章子 (49) <平成28年4月 > 修士(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼	挺	准教授	小野澤 章子 (50) < 平成28年4月 > 修士(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教授	小野澤 章子 (51) <平成28年4月> 修士(社会学) 現代社会の社会学
兼担	准教授	鈴木 護 (46) <平成28年4月 > Master of Arts in the Humanitie (米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (46) <平成28年4月 > Master of Arts in the Humanitie (米 国) 対人関係の心理学	兼	上 准教授	鈴木 護 (47) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学	兼	担	准教授	鈴木 護 (48) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (49) <平成28年4月 > Master of Arts in the Humanitie (米 国) 対人関係の心理学
兼担	准教授	音喜多 信博 (49) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教授	音喜多 信博 (49) <平成28年4月 > 博士(文学) 哲学の世界	兼	上 准教授	音喜多 信博 (50) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界	兼	担	准教 授	音喜多 信博 (51) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教授	音喜多 信博 (52) < 平成28年4月 > 博士(文学) 哲学の世界
兼担	准教授	海妻(内田)径子 (47) (平成28年4月> 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教授	海妻 (内田) 径子 (47) (47) (平成28年4月> 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼	単 准教 授	海妻 (内田) 径子 (48) (平成28年4月> 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼	钽	准教授	海妻 (内田) 径子 (49) < 平成28年4月 > 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教授	海妻(内田)径子 (50) 〈平成28年4月〉 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史
兼担	准教授	梶(福家)さやか (38) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教授	梶(福家)さやか (38) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼	担 准教 授	梶(福家)さやか (39) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼	担	准教授	梶(福家)さやか (40) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教授	梶(福家)さやか (41) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化
兼担	准教授	川村 和宏 (39) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼担	准教授	川村 和宏 (39) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼	担 准教 授	川村 和宏 (40) <平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 歌米の文学	兼	担	准教授	川村 和宏 (41) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 歌米の文学	兼担	准教授	川村 和宏 (42) (平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 歌米の文学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	准教 授	GRAS Alexandre Jean (41)	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (41) (平成28年4月 > 博士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 初級プランス語(入門) 初級プランス語発展) 中級フランス語	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (42) マ平成28年4月 > 博士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (43) 〈平成28年4月〉 博士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 初級フランス語(入門) 初級フランス語発展) 中級フランス語	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (44)
兼担	准教授	小島(川端) 聡子 (47) (平成28年4月 > 修士(文学) 言葉の世界	兼担	准教 授	小島(川端)聡子 (47) (47) (平成28年4月> 修士(文学) 言葉の世界	兼担	准教 授	小島(川端)聡子 (48) (48) (平成28年4月) 修士(文学) 言葉の世界	兼担	准教授	小島 (川端) 聡子 (49) <平成28年4月 > 修士 (文学) 言葉の世界 富沢豊治の世界	兼担	准教授	小島(川端)聡子 (50) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 言葉の世界 實沢養治の世界
兼担	准教授	小林 葉子 (45) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼担	准教授	小林 葉子 (45) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼担	准教授	小林 葉子 (46) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼担	准教授	小林 葉子 (47) <平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼担	准教授	小林 葉子 (48) < 平成28年4月 > PH.D (Education) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (J級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)
兼担	准教授	Schwamborn Frank (56) < 平成28年4月 > Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(外門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	Schwamborn Frank (56) 〈平成28年4月〉 Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語(発展)	兼担	教授	Schwamborn Frank (57) <平成28年4月> Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(光門) 初版ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	Schwamborn Frank (58) 〈平成28年4月〉 Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(光門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	Schwamborn Frank (59) 〈平成28年4月〉 Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(州門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼担	准教授	中里 まき子 (40) < 平成28年4月 > 情士(文学) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (40) < 平成28年4月 > 情士(文学) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (41) < 平成28年4月 > 博士 (文学) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (42) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級フランス語(八門) 初級フランス語発展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (43) < 平成28年4月 > 博士 (文学) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼担	准教授	西田 文信 (43) < 平成28年4月 > Master of Arts (米国) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	兼担	准教授	西田 文信 (43) < 平成28年4月 > Master of Arts (米国) 初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展)									
									兼担	准教授	<ul> <li>衛田 智彦         <ul> <li>(40)</li> <li>&lt;平成30年4月&gt;</li> <li>博士(文学)</li> </ul> </li> <li>初級中国語(発展)</li> </ul>	兼担	准教授	<ul> <li>参田 智彦         <ul> <li>(41)</li> <li>&lt;平成30年4月&gt;</li> <li>博士(文学)</li> </ul> </li> <li>初級中国語(発展)</li> </ul>
									兼担	准教授	高橋 愛 (43) 《平成30年4月》 博士(学術) 英語館合 (初級) 英語館合 (初級) 英語発展 A	兼担	准教授	高橋 曼 (44) < 平成30年4月 > 博士(学術) 英編集合 (初級) 英編集合 (初級)
												兼担	准教授	水野 延之 (39) < 平成31年4月 > 博士 (文学) 歌米の歴史と文化
兼担	准教授	標本 学 (54) (7成28年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語に合く(初級) 英コミュニケーションの 現在	兼担	准教授	標本 学 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 現在	兼担	准教授	標本 学 (55) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) 英語ニニケーションの 現在	兼担	准教授	標本 学 (56) (平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 対ミュニケーションの 現在 (中級)	兼担	准教授	標本 学 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) コミュニケーションの 現在 美麗総合 (中級) 美麗総合 (中級)
兼担	准教授	堀口 大樹 (31) <平成28年4月> 博士(学術) 中級ロシア語	兼担	准教 授	堀口 大樹 (31) (平成28年4月 > 博士(学術) 中級ロシア語 初盤ロシア語(人門)	兼担	准教授	堀口 大樹 (32) (平成28年4月 > 博士(学術) 中級ロシア職(人門)	兼担	准教授	据口 大樹 (33) (平成28年4月 > 博士(学術) 中級ロシア語 初齢ロシア語(人門)	兼担	准教授	据口 大樹 (34) (平成28年4月 > 博士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(人門)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	東	存任・ 検担・ 検任 O別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	梁 仁寶 (44) < 平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁寶 (44) <平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語		兼担	准教授	梁 仁寶 (45) < 平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁寶 (46) (46) (平成28年4月 > 博士 (社会学) 初級韓国語 (入門) 初級韓国語 (発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁實 (47) <平成28年4月> 博士(社会学) 例數章國語(人門) 初數章國語(発展)
兼担	准教授	江原 勝行 (44) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼担	准教授	江原 勝行 (44) < 平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	-	兼担	准教授	江原 勝行 (45) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼担	准教授	江原 勝行 (46) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法			
兼担	准教授	河合 塁 (40) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (40) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法 現代の諸問題	<b>=</b>	兼担	准教授	河合 塁 (41) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教 授	河合 塁 (42) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (43) < 平成28年4月 > 博士(法学) 憲法 現代の諸問題
兼担	講師	秋田 淳子 (50) 《平成28年4月》 修士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総居 (初級)	兼担	講師	秋田 淳子 (50) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 D 實際實施の世界		兼担	講師	秋田 淳子 (51) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 養醫発展D 富沢養治の世界						
			兼担	教授	SMILEY JIM (47) <平成28年4月 > 卷土 (歷史音楽学) 英語報合 (上級) 英語報合 (上級)	:	兼担	教授	SMILEY JIM (48) <平成28年月> 修士(歷史音楽学) 英顯維合 (上級) 英顯維合 (上級)	兼担	教授	SMILEY JIM (49) <平成28年月> 修士(歷史音楽学) 英顯維合 (上級) 英顯維合 (上級)	兼担	教授	SMILEY JIM (50) < 平成28年4月 > 卷土(歴史音楽学) 英國館合 (上級) 英顯館合 (上級)
			兼担	教授	遠藤 教昭 (58) 〈平成28年4月〉 畫学博士 情報基礎	=	兼担	教授	遠藤 教昭 (59) < 平成28年4月 > 備学博士 情報基礎	兼担	教授	遠藤 教昭 (60) 〈平成28年4月〉 備学博士 情報基礎			
			兼担	教授	栗林 徹 (58) <平成28年4月> 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB		兼担	教授	栗林 徹 (59) < 平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	栗林 徹 (60) <平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	栗林 徹 (61) <平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB
			兼担	教授	五味 壮平 (48) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 情報基礎 三階の研究 初年次自由ゼミナール	- -	兼担	教授	五味 壮平 (49) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 情報基礎 三階の研究 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	五味 壮平 (50) <平成28年4月> 博士(理学) 情報基礎 三階の研究	兼担	教授	五味 壮平 (51) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 情報基礎 三階の研究
			兼担	教授	浅沼 道成 (57) 〈平成28年4月 〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	-	兼担	教授	浅沼 道成 (58) 〈平成28年4月〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	浅沼 道成 (59) 〈平成28年4月〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	浅沼 道成 (60) <平成28年4月 > 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB
			兼担	教授	白倉 零行 (59) 〈平成28年4月〉 工学博士 情報基礎	-	兼担	教授	白倉 學行 (60) <平成28年4月 > 工学博士 情報基礎	兼担	教授	白倉 學行 (61) <平成28年4月 > 工学博士 情報基礎	兼担	教授	白倉 零行 (62) <平成28年4月 > 工学博士 情報基礎
			兼担	准教授	麻田 雅文 (35) <平成28年4月 > 博士(学術) 初級ロシア語(八門) 初級ロシア語(発展)		兼担	准教授	麻田 雅文 (36) <平成28年4月> 博士(学術) 初級ロシア語(八門) 初級ロシア語(発展)	兼担	准教授	麻田 雅文 (37) <平成28年4月> 博士(学術) 初級ロシア語(八門) 初級ロシア語(発展)	兼担	准教授	麻田 雅文 (38) <平成28年4月 > 博士(学術) 初級ロシア蘭(入門) 初級ロシア蘭(発展)
兼担	教授	内田 浩 (54) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 現代社会をみる視角	兼担	教授	内田 浩 (54) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法		兼担	教授	内田 浩 (55) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	内田 浩 (56) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	内田 浩 (57) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法
兼担	教授	菊池 孝美 (64) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 現代社会と経済	兼担	教授	新池 孝美 (64) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 現代社会と経済										

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任		氏 名		専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	1	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
23		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	新池 孝美 (65) 〈平成29年4月〉 博士(経済学) 現代社会と経済													
兼担	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月 > 博士(経営学) 現代社会と経済	兼担	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月 > 博士(経営学) 現代社会と経済										
兼任	講師	田口 典男 (65) <平成29年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済							=						
													兼担	准教授	護部(角谷)あさみ (35) <平成30年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済
		竹原 明秀 (57) < 平成28年4月 >			竹原 明秀 (57) <平成28年4月 >			竹原 明秀 (58) <平成28年4月>	-			竹原 明秀 (59) < 平成28年4月 >			竹原 明秀 (60) < 平成28年4月 >
兼担	教授	理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え		兼担	教授	理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る
兼担	教授	開 離美 (61) <平成28年4月> 文学修士 哲学の世界	兼担	教授	開 龍美 (61) <平成28年4月> 文学修士 哲学の世界 「環境」を考える	兼担	型 教授	開 龍美 (62) < 平成28年4月 > 文学修士 哲学の世界	-	兼担	教授	開 龍美 (63) <平成28年4月> 文学修士 哲学の世界	兼担	教授	開 龍美 (64) <平成28年4月 > 文学修士 哲学の世界
兼担	教授	松岡 勝実 (53) <平成28年4月 > 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	松岡 勝実 (53) <平成28年4月 > 博士(法学) 市民生活と法				-				兼担	教授	松岡 勝実 (56) <平成28年4月 > 博士(法学) 現代の簡同屋
兼担	教授	宮本 ともみ (55) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	宮本 ともみ (55) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	2 教授	宮本 ともみ (56) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	-	兼担	教授	宮本 ともみ (57) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	宮本 ともみ (58) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法
兼担	教授	横山 英信 (53) <平成28年4月> 博士(農学) 現代社会と経済 岩手の研究	兼担	教授	横山 英信 (53) <平成28年4月 > 博士(農学) 現代社会と経済 岩手の研究	兼担	型 教授	横山 英信 (54) < 平成28年4月 > 博士(農学) 現代社会と経済		兼担	教授	横山 英信 (55) <平成28年4月> 博士(農学) 現代社会と経済	兼担	教授	横山 英信 (56) <平成28年4月> 博士(農学) 現代社会と経済
兼担	准教授	杭田 俊之 (50) <平成28年4月> 経済学修士 経済のしくみ	兼担	准教授	杭田 俊之 (50) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	上 准教 授	杭田 俊之 (51) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ		兼担	准教授	杭田 俊之 (52) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	准教授	杭田 俊之 (53) <平成28年4月 > 経済学修士 経済のしくみ
兼担	准教授	齊藤 彰一 (46) <平成28年4月 > 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	准教授	齊藤 彰一 (46) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	上 准教 授	齊藤 彰一 (47) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ		兼担	准教授	齊藤 彰一 (48) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	准教授	齊藤 彰一 (49) <平成28年4月 > 博士(経済学) 経済のしくみ
兼担	准教授	笹尾 俊明 (42) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	教授	笹尾 俊明 (42) (平成28年4月 > 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	型 教授	笹尾 俊明 (43) < 平成28年4月 > 博士 (経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学		兼担	教授	笹尾 俊明 (44) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	教授	笹尾 俊明 (45) (平成28年4月 > 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学
兼担	准教授	島田 佳憲 (31) <平成28年4月> 現代社会と経済													
兼担	准教授	塚本 善弘 (47) <平成28年4月> 修生(地域社会システム) 現代社会の社会学	兼担	准教授	塚本 善弘 (47) 〈平成28年4月〉 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学 社会的人同論	兼担	上 准教 授	塚本 善弘 (48) <平成28年4月> 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学 社会的人間論		兼担	准教授	塚本 善弘 (49) <平成28年4月> 修士(地域社会システム) 社会的人同論	兼担	准教授	塚本 善弘 (50) 〈平成28年4月〉 修士(地域社会システム) 社会的人同論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	准教 授	中島 清隆 (41) マ死戊2年4月 > 博士 (学術) 持続マネコミュニティーつなくり実践学 地元の企業に学ぶESD環境マネジメント実践 学	兼担	准教授	中島 清隆 (41) マ死戍26年4月 > 博士 (学術) 持続可能なコミュニ ディーつくり実践学 地元の企業に学ぶES 国境マネジメント実践 学	兼担	准教 授	中島 清隆 (42)  《平成28年4月 > 博士(学売) 持続年なコミュニティープくり実践学 地元の企業に学ぶES D 環境マネジメント実践 学	兼担	准教 授	中島 清隆 (43) <平成28年4月> 博士(学術) 持続可能なコミュニテル・ 地元の企業に学ぶES 現境マネジメント実践 学	兼担	准教授	中島 清隆 (44) 〈平成28年4月> 博士(学術)) 持続可能なコミュニ ディーコン(1)実践学 地元の企業に学ぶES 図環境マネジメント実践 学
兼担	准教授	西牧 正義 (49) < 平成28年4月 > 博士(法学) 市民生活と法	兼担	准教授	西牧 正義 (49) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 市民生活と法 環代社会をみる復角	兼担	准教授	西牧 正義 (50) < 平成28年4月 > 博士(法学) 市民生活と法 現代社会をみる視角	兼担	准教授	西牧 正義 (51) <平成28年4月> 博士(法学) 市民生活と法	兼担	准教授	西牧 正義 (52) <平成28年4月> 博士(法学) 市民生活と法
兼担	准教授	深澤 泰弘 (39) < 平成28年4月 > 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教授	深澤 泰弘 (39) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教 授	深澤 泰弘 (40) < 平成28年4月 > 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教授	深澤 泰弘 (41) < 平成28年4月 > 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教授	深澤 泰弘 (42) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法
兼担	准教授	藤本 幸二 (42) (平成28年4月 > 博士 (法学) 悪知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	兼担	准教授	藤本 幸二 (42) (平成28年4月 > 博士(法学) 恵法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	兼担	准教授	藤本 幸二 (43) (平成28年4月 > 博士 (法学) 恵法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	兼担	准教授	藤本 幸二 (44) 《平成28年4月 > 博士(法学) 恵知的財産人門 知的財ワークショップ 現代社会をみる視覚	兼担	准教授	藤本 幸二 (45) マ平成28年4月> 博士 (法学) 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 現代社会をみる視覚 地域課題演習H
									兼担	准教授	佐藤 一光 (39) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 公共社会	兼担	准教授	佐藤 一光 (40) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 公共社会
兼担	教授	阿久津 洋巳 (63) 〈平成28年4月〉 哲学博士(Ph.D.) (米国 心の理解												
兼任	講師	阿久津 洋巳 (65) 〈平成30年4月〉 哲学博士(Ph.D.) (米国 心の理解												
兼担	教授	我妻 則明 (64) < 平成28年4月 > 保健学博士 心の理解 心と表象	兼担	教授	我妻 則明 (64) <平成28年4月 > 保健学博士 心と表象									
兼任	講師	我妻 則明 (65) 〈平成29年4月〉 保健学博士 心の理解 心と表象							兼任	講師	我妻 則明 (66) < 平成29年4月 > 保健学博士 心と表象	兼任	講師	我妻 則明 (66) <平成29年4月 > 保健学博士
兼担	教授	字佐美 公生 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	字佐美 公生 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	字佐美 公生 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	宇佐美 公生 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	字佐美 公生 (62) < 平成28年4月 > 文学修士 倫理学の世界
兼担	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (62) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (63) < 平成28年4月 > 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (64) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活
兼担	教授	大野 眞男 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 上級日本語H 言葉の世界	兼担	教授	大野 眞男 (61) <平成28年4月 > 文学修士 上級日本語 H									
兼担	教授	鎌田 安久 (58) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツA	兼担	教授	鎌田 安久 (58) <平成28年4月> 体育学修士 健康・スポーツA <b>健康・スポーツB</b>	兼担	教授	鎌田 安久 (59) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	鎌田 安久 (60) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツA <b>健康・スポーツB</b>	兼担	教授	鎌田 安久 (61) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼担	教授	川田 浩一 (50) 〈平成28年4月〉 博士(数学) 数理のひろがり												

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	管野 文夫 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	7	兼担	教授	管野 文夫 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (63) < 平成28年4月 > 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化
兼担	教授	菊地 悟 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	97	兼担	教授	菊地 悟 (59) <平成28年4月 > 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D
兼担	教授	清水 茂幸 (54) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼担	教授	清水 茂幸 (54) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB	7	兼担	教授	清水 茂幸 (55) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	清水 茂幸 (56) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	清水 茂幸 (57) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB
兼担	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月 > 情士(理学) 自然のしくみ 図書館への招待	兼担	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ	3	兼担	教授	武井 隆明 (64) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然のしくみ						
兼任	講師	武井 隆明 (65) < 平成30年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ 図書館への招待								兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ	兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ
兼担	教授	土井 宣夫 (64) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 地域と社会 自然災害と社会	兼担	教授	士井 宣夫 (64) <平成28年4月> 博士(理学) 地域と社会 自然災害と社会										
兼任	講師	土井 宣夫 (65) (7年) (7e)				3	兼任	講師	土井 宣夫 (65) <平成29年4月 > 博士(理学) 自然災害と社会	兼任	講師	土井 宣夫 (66) 〈平成29年4月〉 博士(理学) 自然災害と社会	兼任	講師	土井 宣夫 (67) <平成29年4月> 博士(理学) 自然災害と社会
兼担	教授	名越 利幸 (60) <平成28年4月> 博士(教育学) 三陸の研究													
兼担	教授	要會 哲 (60) < 平成28年4月 > 博士(人間科学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	要倉 哲 (60) < 平成28年4月 > 博士(人間科学) 社会的人間論 現代社会の社会学	197	兼担	教授	麥倉 哲 (61) 〈平成28年4月〉 博士(人間科学) 社会的人間論	兼担	教授	要倉 哲 (62) < 平成28年4月 > 博士(人間科学) 社会的人間論 環代社会の社会学	兼担	教授	麥倉 哲 (63) 〈平成28年4月〉 博士(人間科学) 社会的人間論
兼担	教授	藪 敏裕 (58) < 平成28年4月 > 文学修士 上級日本語G 地域課題演習D	兼担	教授	藪 敏裕 (58) <平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習D										
兼担	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	3	兼担	教授	菊地 洋 (45) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	菊地 洋 (46) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	菊地 洋 (47) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法
兼担	准教授	澤村 省逸 (52) 〈平成28年4月 〉 博士 (医学 ) 健康・スポーツC (シーズン)	兼担	准教授	澤村 省逸 (52) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	3	兼担	准教授	澤村 省逸 (53) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	准教授	澤村 省逸 (54) 〈平成28年4月 〉 博士 (医学 ) 優廉・スポーツ C (シーズン) 健康・スポーツ A 健康・スポーツ B	兼担	准教 授	澤村 省逸 (55) 〈平成28年4月〉 博士 (医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼担	教授	清水 将 (49) <平成28年4月> 修士 (スポーツ科 健康・スポーツA 健康・スポーツB													
兼担	教授	煤孫 康二 (64) < 平成28年4月 > 芸術学修士 芸術の世界	兼担	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月> 芸術学修士 芸術の世界										

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	東東	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	煤係 康二 (65) 〈平成29年4月〉 芸術学修士 芸術の世界														
兼担	准教授	土屋 明広 (41) <平成28年4月 > 博士(法学) 現代社会の社会学														
兼担	准教授	HALL JAMES MERIWETHER (41) < 平成28年4月 > Master of Arts(米国) 英語総合 (上級)									兼担	准教授	HALL JAMES MERIWETHER (43) <平成28年4月 > Waster of Arts(米間) 英語総合 (上級)			
兼担	准教授	本田 卓 (44) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理の世界	兼担	准教授	本田 卓 (44) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理の世界		兼担	准教授	本田 卓 (45) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理の世界 <mark>数理のひろがり</mark>	•	兼担	准教授	本田 卓 (46) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理で世界 数理のひろがり	兼担	准教授	本田 卓 (47) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然と数理の世界 数理のひろがり
兼担	准教授	三井 隆弘 (45) <平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論	兼担	准教 授	三井 隆弘 (45) < 平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論		兼担	准教授	三井 隆弘 (46) <平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論		兼担	准教授	三井 隆弘 (47) <平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論	兼担	准教 授	三井 隆弘 (48) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 社会的人間論
兼担	准教授	安井 もゆる (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教授	安井 もゆる (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化						兼担	准教授	安井 もゆる (54) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教授	安井 もゆる (54) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化
兼担	教授	押切 源一 (62) < 平成28年4月 > 理学博士 幾何学	兼担	教授	押切 源一 (62) < 平成28年4月 > 理学博士 幾何学 <mark>数種のひるがり</mark>		兼担	教授	押切 源一 (63) < 平成28年4月 > 理学博士 幾何学		兼担	教授	押切 源一 (64) < 平成28年4月 > 理学博士 幾何学	兼担	教授	押切 源一 (65) < 平成28年4月 > 理学博士 幾何学
			兼担	准教授	規原 昌五 (58) 〈平成28年4月〉 理学修士 動物と環境					•						
			兼担	教授	大塚 博彦 (55) 〈平成28年4月〉 文学修士 英額総合 (初級)											
			兼担	教授	上濱 龍也 (52) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツム 健康・スポーツC		兼担	教授	上演 値也 (53) <平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツム 健康・スポーツC	•	兼担	教授	上演 値也 (54) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツム 健康・スポーツC	兼担	教授	上濱 龍也 (55) <平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC
							兼担	教授	山崎 友子 (64) 〈平成29年4月〉 教育学修士 英語総合 (中級)							
							兼担	教授	吉井 洋二 (58) 〈平成29年4月〉 自然と数理		兼担	教授	吉井 洋二 (59) <平成29年4月> 自然と数理	兼担	教授	
			兼担	准教授	宮川 洋一 (52) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎		兼担	准教授	宮川 洋一 (53) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎		兼担	准教授	宮川 洋一 (54) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎	兼担	准教授	宮川 洋一 (55) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎
											兼任	教授	安川洋生 (56) <平成30年4月> 博士(理学) 生活と環境	兼任	教授	安川洋生 (56) <平成30年4月> 博士(理学) 生活と環境
						-								兼担	教授	境野 直樹 (60) <平成31年4月 > 卷士(英語英文学) 英語総合 (上級)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	- 職金	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任	<u>.</u>	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		担当按案件日右			担当按案件日右	兼	世 接	芝 陽子 (41) < 平成29年4月 >	*	担	准教授	2	兼担	准教授	担当技業科目名 芝 陽子 (43) 〈平成29年4月〉 博士(理学) 初年次自由ゼミナール
兼担	教授	海田 輝之 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 都市と環境	兼担	教授	海田 輝之 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 都市と環境	兼扫	旦教授	海田 輝之 (64) 〈平成28年4月〉 工学博士 都市と環境							
兼任	講師	海田 輝之 (65) 〈平成30年4月〉 工学博士 都市と環境							兼	任	講師	海田 輝之 (65) 〈平成30年4月〉 工学博士 都市と環境	兼任	講師	海田 輝之 (66) (平成30年4月 > 工学博士 都市と環境
兼担	教授	中澤 廣 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 廃棄物と環境	兼担	教授	中澤 廣 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 廃棄物と環境	兼扫	旦 教授	中澤 廣 (64) 〈平成28年4月〉 工学博士 廃棄物と環境							
兼任	講師	中澤 廣 (65) 〈平成30年4月〉 工学博士 廃棄物と環境													
兼担	准教授	小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・お街と現代社会	兼担	准教授	小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 対学・技術と刊代社会	兼扫	旦 准教授	小野寺 英輝 (55) 〈平成28年4月〉 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 対学・おばと現代社会	兼	担	准教授	小野寺 英輝 (56) 〈平成28年4月〉 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・技術と現代社会	兼担	准教授	小野寺 英輝 (57) 〈平成28年4月〉 工学博士 岩手大学ミュージアム 学 科学・お街と現代社会
兼担	准教授	山本 英和 (49) <平成28年月> 博士(理学) くらしと科学技術	兼担	准教授	山本 英和 (49) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 〈らしと科学技術	兼扫	旦 准教授	山本 英和 (50) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 〈らしと科学技術	兼	担	准教授	山本 英和 (51) <平成28年4月 > 博士(理学) くらしと科学技術	兼担	准教授	山本 英和 (52) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 〈らしと科学技術
兼担	教授	出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼担	教授	出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎										
兼任	講師	出戸 秀明 (65) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎				兼任	壬 講師	出戸 秀明 (65) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼	任	講師	出戸 秀明 (66) < 平成29年4月 > 博士(工学) 情報基礎	兼任	講師	出戸 秀明 (67) <平成29年4月 > 博士(工学) 情報基礎
									*	担	准教授	松山克胤 (41) 〈平成30年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	松山克胤 (42) 〈平成30年4月〉 博士(工学) 情報基礎
兼担	准教授	三好 扶 (43) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎	兼担	准教授	三好 扶 (43) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎	兼扫	旦 准教授	情報基礎	兼	担	准教 授	三好 扶 (45) 〈平成28年4月〉 博士 (学術) 情報基礎	兼担	准教授	三好 (46) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎
兼担	准教 授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教 授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼扫	担 准教授	情報基礎	兼	担	准教 授	大坊 真洋 (52) < 平成28年4月 > 博士 (工学) 情報基礎	兼担	准教 授	大坊 真洋 (53) (平成28年4月 > 博士 (工学) 情報基礎
兼担	准教 授	立澤 文見 (48) (平成28年4月> 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー 河合 成直	兼担	准教授	立澤 文見 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼扫	担 推教授		兼	担	准教 授	立澤 文見 (50) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼担	准教 授	立澤 文見 (51) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー
兼担	教授	(59) < 平成28年4月 >													
兼担	教授	(50) < 平成28年4月 >													

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
			兼担	准教授	塚本 知玄 (58) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	准教授	塚本 知玄 (59) <平成28年4月 > 博士(龍学) 情報基礎		兼担	教授	塚本 知玄 (60) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	教授	塚本 知玄 (61) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎
						兼担	准教授	立石 養浩 (55) <平成29年4月 > 博士(学術) 生命のしくみ	ŀ	兼担	准教授	立石 貴浩 (56) <平成29年4月 > 博士(学術) 生命のしくみ 廃棄物と環境	兼担	准教授	立石 貴浩 (57) <平成29年4月 > 博士(学術) 廃棄物と環境
兼担	講師	松木(佐藤)佐和子 (40) <平成28年4月> 博士(農学) 「環境」を考える							•				兼担	講師	松木(佐藤)佐和子 (43) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 「環境」を考える
			兼担	准教授	伊藤 幸男 (46) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	准教授	伊藤 幸男 (47) <平成28年4月 > 博士(龍学) 情報基礎	•	兼担	准教授	伊藤 幸男 (48) 〈平成28年4月〉 博士(開学) 情報基礎	兼担	准教授	伊藤 幸男 (49) <平成28年4月 > 博士(農学) 情報基礎
			兼担	教授	関野 登 (57) <平成28年4月 > 農学博士 森林と環境	兼担	教授	関野 登 (58) <平成28年4月 > 農学博士 森林と環境	-						
						兼担	准教授	山本 清値 (44) <平成29年4月 > 博士 (周) 「環境」を考える	•						
兼担	教授	廣田 純一 (61) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	廣田 純一 (61) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール 現代の顧問題	兼担	教授	廣田 純一 (62) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域課題演習 C 地域課題演習 H	-	兼担	教授	廣田 純一 (63) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域祭墓演習 H 地域録墓演習 B	兼担	教授	廣田 純一 (64) 〈平成28年4月〉 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域祭題演習日 地域祭題演習日
			兼担	准教授	木下 幸雄 (46) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 水と環境	兼担	准教授	木下 幸雄 (47) <平成28年4月 > 博士(展学) 水と環境	•	兼担	准教授	ホト 幸雄 (48) <平成28年4月 > 博士(順学) 水と環境			
						兼担	准教授	濱上 邦彦 (35) <平成29年4月 > 博士(展学) 情報基礎	•						
						兼担	教授	田中 教章 (63) <平成29年4月 > 博士(水産学) 地域課題演習 H	•	兼担	教授	田中 教章 (64) 〈平成29年4月〉 博士 (水産学) 地域課題演習 H			
兼担	教授	佐野 宏明 (61) 〈平成28年4月〉 農学博士 動物と環境 環境の科学	兼担	教授	佐野 宏明 (61) <平成28年4月 > 農学博士 環境の科学	兼担	教授	佐野 宏明 (62) 〈平成28年4月〉 農学博士 環境の科学	ŀ	兼担	教授	佐野 宏明 (63) < 平成28年4月 > 農学博士 環境の科学	兼担	教授	佐野 宏明 (64) 〈平成28年4月〉 農学博士 環境の科学
兼担	准教授	小田 伸一 (58) < 平成28年4月 > 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼担	准教授	小田 伸一 (58) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼担	准教授	小田 伸一 (59) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境	·	兼担	准教授	小田 伸一 (60) < 平成28年4月 > 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼担	准教授	小田 伸一 (61) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境
兼担	准教授	松原 和像 (59) <平成28年4月 > 博士(農学) 生命のしくみ	兼担	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月 > 博士(農学) 生命のしくみ	兼担	准教授	松原 和衛 (60) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生命のしくみ		兼担	准教授	松原 和衛 (60) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼担	准教授	松原 和衛 (60) < 平成28年4月 > 博士 (農学) 生命のしくみ
兼担	教授	築城 幹典 (57) < 平成28年4月 > 博士(農学) 情報基礎	兼担	教授	築城 幹典 (57) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎										

兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・担任・別別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月 > 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学	¥	兼担	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月 > 獣医学博士 自然の科学	兼担	教授	御領 政信 (64) <平成28年4月 > 獣医学博士 自然の科学							
兼任	講師	御領 政信 (65) < 平成30年4月 > 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学								=	兼任	講師	御領 政信 (65) < 平成30年4月 > 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	御領 政信 (65) < 平成30年4月 > 獣医学博士 自然の科学
							兼担	教授	木崎 景一朝 (50) 〈平成29年4月〉 博士(第学) 動物と環境	-						
兼担	教授	澤口 勇雄 (63) 〈平成28年4月〉 農学博士 森林と環境								•						
兼任	講師	澤口 勇雄 (65) <平成30年4月 > 農学博士 森林と環境								ē						
			3	兼担	教授	小出 章二 (49) <平成28年4月> 博士(農学) 生活と環境	兼担	教授	小出 章二 (50) <平成28年4月> 博士(農学) 生活と環境	•						
			4	兼担	教授	佐藤 至 (54) <平成28年4月 > 博士(獻医学) 情報基礎	兼担	教授	佐藤 至 (55) 〈平成28年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎							
			3	兼担	准教授	山田 美齢 (40) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ										
											禁担	准教授	山内貴義 (48) 〈平成30年4月〉 博士(展学) 動物と環境			
										-	兼担	准教授	大沼俊名 (39) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎	兼担	准教授	大沼俊名 (40) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎
										=				兼担	准教授	三宅 論 (47) <平成31年4月 > 博士(工学) 情報基礎
											兼担	准教授	武藤由子 (44) <平成30年4月 > 博士(学術) 情報基礎	兼担	准教授	武藤由子 (44) 〈平成30年4月〉 博士(学術) 情報基礎 水と環境
											兼任	教授	小藤田久鶴 (54) <平成30年4月> 博士(農学) 森林と環境	兼任	教授	小藤田久義 (55) 〈平成30年4月〉 博士(農学) 森林と環境
											兼担	助教	平田統一 (55) <平成30年4月 > 博士(獻医学) 地域課題演習 H	兼担	助教	平田統一 (56) <平成30年4月 > 博士(獻医学) 地域課題演習日

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
														兼担	教授	高橋 通 (55) <平成31年4月> 展学博士 生命のしくみ
										=				兼担	准教授	西向めぐみ (46) 〈平成31年4月〉 博士(農学) 動物と環境
兼担	教授	脳野 博 (61) 〈平成28年4月〉 博士(2社会学) 科学と技術の歴史 地域線距湧語 地域線距湧語 地域線距湧語 地域線距湧語 地域線距湧語	兼担	教授	服野 博(61) (61) (61) (7 成28年4月 > 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習 B 地域課題 本域的 B 地域課題 本域的 B 地域課題 本域的 B 地域課題 本域的 B 地域課題 本域的 B 地域 本域的 B 地域 本域的 B 地域 本域的 B を を も を も も は を も も も は は は は は と も も は は は は は も も も も も も も も も も も も も	ŧ	<b>兼担</b>	教授	脇野博(62) (年年年月) 博士(社会学) 地域課題演習に 地域課題演習時 図書館への招待 現代の瞬間屋 地域を考える		兼担	教授	脇野 博 (63) < 平成28年4月 > 博士(社会学) 地域課題演習 A 地域課題演習 C ル コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ コ	兼担	教授	脳野 博(64) <平成28年4月> 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習A 地域課題演習E 地域課題演習E 地域課題演習E 地域課題演習E 地域課題演習「
兼担	教授	菅原 悦子 (62) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 生活と環境								•						
兼任	講師	管原 悦子 (65) 〈平成31年4月〉 博士(学術) 生活と環境								•						
兼担	教授	比屋根 哲 (58) <平成28年4月 > 農学博士 初年次自由ゼミナール								=						
兼担	教授	立身 政信 (64) 〈平成28年4月〉 医学博士 初年次自由ゼミナール								•						
兼任	講師	立身 政信 (65) 〈平成29年4月〉 医学博士 初年次自由ゼミナール								•						
兼担	教授	大川 一穀 (56) < 平成28年4月 > 文学修士 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	大川 一報 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	ŧ	・担	教授	大川 一毅 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	-	兼担	教授	大川 一毅 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼担	教授	大川 一毅 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在
兼担	准教 授	堀 久美 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人間論 地域課題演習G	兼担	准教授	堀 久美 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人間論 地域課題演習G	<del></del>	<b>東担</b>	准教授	堀 久美 (57) (平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学	-	兼担	准教 授	堀 久美 (58) (70,28年4月 > 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学	兼担	准教授	堀 久美 (59) <平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学
兼担	准教授	立原 聖子 (41) 〈平成28年4月〉 修士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	立原 聖子 (41) 〈平成28年4月〉 修士(教育学) 心の理解	ŧ	捷	准教授	立原 聖子 (42) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解	•	兼担	准教 授	立原 聖子 (43) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	立原 聖子 (44) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解
兼担	准教授	早坂 浩志 (51) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	兼担	准教授	早坂 浩志 (51) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	ŧ	捷	准教授	早坂 浩志 (52) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解		兼担	准教 授	早坂 浩志 (53) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	兼担	准教授	早坂 浩志 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解
兼担	准教授	今井 潤 (51) < 平成28年4月 > 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論	兼担	准教授	今井 潤 (51) (平成28年4月 > 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論	ŧ	東担	教授	今井 潤 (52) 〈平成28年4月〉 情報基礎 地場產業・企業論 地場產業・企業論		兼担	教授	今井 潤 (53) 〈平成28年4月〉 情報基礎 地場産業・企業論 地域標準演習 B	兼担	教授	今井 潤 (54) 〈平成28年4月〉 情報基礎 地境產業・企業論 <sup>地域課題</sup> 演習 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	拝任・ き担・ き任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	Anders Carlqvist (48) 〈平成28年4月〉 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情 A 日本事情 B	兼担	准教授	Anders Carlqvist (48) < 平成28年4月 > 博士 (日本学) (Ph.D) (瑞典) 日本事情名 日本事情名 日本集日本書館 上銀日本書館 天襲日本事で ダイヤー	兼担	准教授	Anders Carlqvist (49)	i pin	兼担	准教授	Anders Carlqvist (50)	兼担	准教授	Anders Carlqvist (51)
兼担	准教授	江本 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(理学) 大学の歴史と現在 地域を考える	兼担	准教授	江本 理恵 (45) <平成28年4月 > 修士(理学) <b>初年次自由ゼミナール</b>										
兼担	准教授	尾中(高島)夏美 (58) 〈平成28年4月〉 Master of Arts (米国) 地域建設運売 英語で学ぶ日本の文化 清外研修・世界から地 域を考える	兼担	准教授	尾中(高島)夏美 (58) 〈平成28年4月〉 Master of Arts (米国) 地域課題演習F 地域を考える。 キャリアを考える 現代の顧問屋 初年次自由ゼミナール	兼担	准教授	居中(高島)夏美 (59) <平成28年4月 > Master of Arts(米国)  キャリアを考える 現代の顧問題 初年次自由ゼミナール	, chia	兼担	教授	尾中 (高島) 夏美 (60) 《平成28年4月 > Master of Arts (米国) 海外研修・世界から地域を考える。 キャリアを考える 現代の顧問題 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	尾中 (高島) 夏美 (61) (74) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75
兼担	教授	松岡 洋子 (55) 《平成28年4月》 修士(地域研究) 上級日本語名 多文化コミュニケー ション 8 多文化コミュニケー ション 8 東近 1 地域課題演習 地域課題演習	兼担	教授	松岡 洋子 (55) 《平成28年4月》 修士(地域研究) 上級日本語名 多文化コミュニケー ションA 多文化コミュニケー ションB 地域課題演習E	兼担	教授	松岡 洋子 (56) 〈平成28年4月 〉 修士(地域研究) 上版日本語A 上版日本語A ションA ジョンA ジョンA ジョンB	3	兼担	教授	松岡 洋子 (57) 〈平成28年4月〉 修士(地域研究) 上級日本語名 多文化コミュニケー ションA 多文化コミュニケー ションB	兼担	教授	松岡 洋子 (58) 《平成28年4月 > 修士(地域研究) 上級日本語名 多文化コミュニケー ションA 多文化コミュニケー ションB
			兼担	准教授	中西 養裕 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	中西 養裕 (47) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	3	兼担	准教授	中西 養裕 (48) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	中西 養裕 (49) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎
			兼担	准教授	国永 陽子 (44) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	兼担	准教授	国条 陽子 (45) 〈平成28年4月〉 博士 (農学) 生命のしくみ	3	兼担	准教授	富永 陽子 (46) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生命のしくみ 初年次自由ゼミナール 「環境」を考える 科学と技術の歴史	兼担	准教授	富永 陽子 (47) (47) (平成28年4月 > 博士(農学) 生命のしくみ 初年次自由ゼミナール 科学と技術の歴史
			兼担	准教授	平井 華代 (42) 〈平成28年4月〉 修士(農村開発学) 地域と国際社会	兼担	准教授	平井 華代 (43) 〈平成28年4月〉 修士(農村開発学) 地域と国際社会 海外研修・世界から地域を考える・	3	兼担	准教授	平井 華代 (43) 〈平成28年4月〉 卷士(農村開発学) 地域と開設社会 海外研修・世界から地域を考える・	兼担	准教授	平井 華代 (43) < 平成28年4月 > 修士(農村開発学) 地域と国際社会 海外研修 - 世界から地域を考える -
						兼担	准教授	主演 祐二 (35) 〈平成29年4月〉 教育学修士 英顯檢合 (初級) 英額総合 (初級)							
						兼担	准教授	#田 養志 (38) 《平成29年4月》 博士(政治学) 日本の原理と文化 アジアの歴史と文化 雨氏と政治・現る順 現代政治を見る順 初年次自由ゼミナール 心と検象							
													兼担	准教授	平野 数和 (46) (年度) (平成31年4月 > 博士 (文学) 現代政治を見る顧 初年次自由ゼミナール 園書館への招待 日本の思想と文化

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	· IIII S	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		<b>担当权条行口</b> 有			担当技事行日旬	兼	担 推教	石松 弘華 (44) <平成29年4月>	兼担	准教授	在日文集代日日 石松 弘章 (45) <平成29年4月> PhD. (University of Newcastle(UK)) 地域課題演習 F	兼担	准教授	在格 弘章 (46) 《平成29年4月》 PhD. (University of Newcastle(UK)) 地域課題演習 F
						兼	旦 准線	川村 曉 (42) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 傳報基礎	兼担	准教授	川村 曉 (43) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 情報基礎			
						兼	旦 教打	制 海宇 (46) 〈平成29年4月〉 歴史学博士 地域と国際社会	兼担	教授	制 海宇 (47) 〈平成29年4月〉 歴史学博士 アジアの歴史と文化	兼担	教授	製 海宇 (48) <平成29年4月 > 歴史学博士 アジアの歴史と文化
									兼担	准教授	小夢克哉 (38) 〈平成30年4月〉 修士(大学アドミニ ストレーション) 初年次自由ゼミナール 日本の歴史と文化	兼担	准教授	小薯克酸 (38) <平成30年4月 > 俸士(大学アドミニ ストレーション) 初年次自由ゼミナール 日本の歴史と文化
									兼担	准教授	林寶淑 (47) 〈平成30年4月〉 博士(教育学) 地域課題演習日	兼担	准教授	朴賢淑 (48) 〈平成30年4月〉 德士(教育学) 地域課題演習日 地域課題演習日
兼任	講師	稲田 興 (78) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (78) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	兼任	壬 講師	稲田 興 (79) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (80) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (81) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論
兼任	講師	江原 真司 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼1	王 講印	江原 真司 (47) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (48) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (49) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学
兼任	講師	松山 成男 (53) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (53) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	王 講師	松山 成男 (54) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (55) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (56) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学
兼任	講師	佐藤 祐介 (72) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 知的財產權概論 特許法特講	兼任	講師	佐藤 祐介 (72) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼任	王講師	佐藤 祐介 (73) 《平成28年4月》 博士(法学) 知的財產權概論 特許法特講	兼任	講師	佐藤 祐介 (74) < 平成28年4月 > 博士(法学) 知的財產權概論 特許法特講	兼任	講師	佐藤 祐介 (75) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講
兼任	講師	藤本 勝成 (48) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 特別講義 ゲーム理論	兼任	講師	藤本 勝成 (48) <平成28年4月> 博主 (理学) 特別講義 ゲーム理論	兼作	王 講印	藤本 勝成 (49) (平成28年4月 > 博士(理学) 特別講義 ゲーム理論	兼任	講師	藤本 勝成 (50) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 特別講義 ゲーム理論	兼任	講師	藤本 勝成 (51) <平成28年4月 > 博士(理学) 特別講義 ゲーム理論
			兼任	講師	大畑 学 (63) <平成28年4月> 理工学入門数学 理工学入門数学	兼任	王師師	大畑 学 (64) <平成28年4月> 理工学入門数学 理工学入門数学	兼任	講師	大畑 学 (65) <平成28年4月 > 理工学人門数学 理工学人門数学	兼任	講師	大類 学 (66) <平成28年4月 > 理工学入門数学 理工学入門数学
			兼任	講師	佐々木 繁夫 (68) 〈平成28年4月〉 理工学入門物理 理工学入門物理	兼	王師師	佐々木 第夫 (69) 〈平成28年4月〉 第工学入門物理 理工学入門物理	兼任	維師	佐々木 繁夫 (70) <平成28年4月> 理工学入門物理 理工学入門物理	兼任	講師	佐々木 繁夫 (71) 〈平成28年4月〉 理工学入門物理 理工学入門物理
			兼任	講師	内澤 英明 (66) 〈平成28年4月〉 理工学入門化学	兼任	王 講師	内達 英明 (67) 〈平成28年4月〉 海工学入門化学	兼任	講師	内澤 英明 (68) 〈平成28年4月〉 理工学入門化学	兼任	講師	内澤 英明 (69) 〈平成28年4月〉 建工学入門化学
						兼任	王 納部	鈴木 正幸 (64) <平成28年4月> 類分積分学	兼任	維師	参木 正幸 (65) 〈平成28年4月〉 教分種分学	兼任	講師	鈴木 正幸 (66) <平成28年4月 > 微分積分学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	東東	専任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	任・ 担・ 任 )別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
							3	兼任	維師	山口 鬼功 (53) 《平成29年4月》 博士(工学) 材料物理化学	兼任	維師	山口 知功 (54) <平成29年4月> 博士(工学) 材料物理化学	兼任	維師	山口 雅功 (55) <平成29年4月 > 博士(工学) 材料物理化学
兼任	講師	Mark de Boer (51) < 平成28年4月 > 英語教育修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級)														
兼任	講師	八木 一正 (66) <平成28年4月> 博士(教育学) 自然と法則	Ī													
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46)		兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46)  《平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国)  英語総合 (初級) 英語コミュニケーション(中級)  文語(中級) 英語(中級)	T C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (47) 《中成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語は合 (初級) 英語コミュニケーション 英語コミュニケーション 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (48) 《平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (49) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション(中級) (中級)
兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (46)		兼任	DIP HIP	Ishikawa Peggy Marrie (46)	, Apr	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (47)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (48)   く平成28年4月 > 高等学校卒   英語コミュニケーション (上級) (上級) (中級) (中級)	兼任	講師	Shikawa Peggy Marrie (49)
兼任	講師	William Oscar Lewis (47) <平成(28年4月> Master of Arts (英国)) 東語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語(中級) 英語(中級) 英語(中級) 英語)(中級)		兼任	講師	William Oscar Lewis (47) < 平成(28年4月> Master of Arts (英国) 奏請総合 (上級) 奏請総合 (上級) 奏請第2 (エーケーション 第3 (可級) フリーション (可級) (可級) (可級) (可級) (中級)										
兼任	講師	遠藤 スサンネ (46) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	ŀ													
兼任	講師	遠藤 雅子 (56) 〈平成28年4月〉 修士(社会学) 初年次自由ゼミナール キャリアを考える														
兼任	講師	加藤 隆 (62) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)		兼任	講師	加藤 隆 (62) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	3	兼任	講師	加藤 隆 (63) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	加藤 隆 (64) < 平成28年4月 > 修生(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	加藤 隆 (65) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)
兼任	講師	加藤 理惠 (44) <平成28年4月> 修生(学術) 上級日本語B 上級日本語E 上級日本語F 上級日本語G		兼任	講師	加藤 理惠 (44) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 上級日本語B 上級日本語F	3	兼任	講師	加藤 理恵 (45) < 平成28年4月 > 修士(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F	兼任	講師	加藤 理惠 (46) < 平成28年4月 > 修主(学柄) 上級日本語 B	兼任	講師	加藤 理恵 (47) <平成28年4月 > 修生(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F
兼任	講師	亀田 金花 (50) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)	-	兼任	講師	亀田 金花 (50) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	9	兼任	講師	亀田 金花 (51) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼任	講師	亀田 金花 (52) < 平成28年4月 > 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼任	講師	亀田 金花 (53) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)
兼任	講師	川原 正広 (44) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学		兼任	講師	川原 正広 (44) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	3	兼任	講師	川原 正広 (45) 〈平成28年4月〉 博士(情報科学) 対人関係の心理学	兼任	講師	川原 正広 (46) 〈平成28年4月〉 博士(情報科学) 対人関係の心理学	兼任	講師	川原 正広 (47) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (年 齢) (末 千 年) 年月 (年 十 年) (年 十 年) (年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		体月子位号	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	担当授業科目名 GAVIN YOUNG (50) < 平成28年4月> Naster of Arts(米国) 英語総合 (中級) 英語語コミューケーション (上級) フール級) コニューケーション (計コミューケーション) 第1コミューケーション (計コミューケーション) 第1コミューケーション (計コミューケーション)	兼任	講師	担当授業科目名 GAVIN YOUNG (50) <平成28年4月 > Waster of Arts (米国) 英語総合 (ナ級) 英語総合 (ナ級) 英語コニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	担当授業科目名 GAVIN YOUNG (51) < 平成28年4月 > Waster of Arts (米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語に上坂) > コン (上級) 文語に上坂) > コン (上坂) (上坂) (上坂) (上坂) (上坂) (上坂) (上坂) (上坂)	兼日	詩師	担当授業科目名 GAVIN YOUNG (52) < 平成28年4月 > Master of Arts (米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語コニケーション (上級) 文語コミュニケーション (上級) ス語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) アートリー・アーション (中級)			担当授業科目名
兼任	講師	呉 慧敏 (57) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初級中國語(入門) 初級中國語(発展) 中級中國語	兼任	講師	與 慧敏 (57) < 平成28年4月 > 博士 (農学) 初級中国語 (入門) 初級中国語 (免展) 中級中国語	兼任	講師	具 慧敏 (58) <平成28年4月 > 博士 (農学) 初級中國語(外門) 初級中國語(発展) 中級中國語	兼任	講師	吳 慧敏 (59) 《平成28年4月》 博士 (農学) 初級中国語(外門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	呉 慧敏 (60) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語
兼任	講師	後藤(木立)厚子 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初年次自由ゼミナール												
兼任	講師	佐藤 信幸 (64) 〈平成26年4月〉 学士(教育学) 英語基礎	兼任	講師	佐藤 信幸 (64) 〈平成28年4月〉 学士(教育学) 英語基礎 美麗麗合 (中級)	兼任	講師	佐藤 信幸 (65) 〈平成28年4月〉 学士(教育学) 英語維合 (初級) 英語維合 (中級)	兼任	講師	佐藤 信幸 (66) (96) (平成28年4月 > 学士(教育学) 英語基礎 英鵬館合 (初級) 英鵬館合 (中級)	兼任	講師	佐藤 信幸 (67) (平成28年4月) (李士(教育学) (京語基礎) (初級) 英語維合(初級) 英語維合(中級)
兼任	講師	佐藤 竜一 (57) 〈平成28年4月〉 学士(法学) 日本の文学	兼任	講師	佐藤 竜一 (57) 〈平成28年4月〉 学士(法学) 日本の文学	兼任	講師	佐藤 竜一 (58) < 平成28年4月 > 学士(法学) 日本の文学						
兼任	講師	柴田 聡美 (48) (平成28年4月 > 修生 (学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	柴田 聡美 (48) 〈平成28年月〉 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	柴田 聡美 (49) <平成28年4月 > 修生(学術) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	柴田 聡美 (50) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	柴田 聡美 (51) 〈平成28年4月〉 修生(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)
兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (42) 〈平成28年4月〉 Bachlelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 〉英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (42) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 〉英語コミュニケーショ 〉(初級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (43) 〈平成 28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 〉(中級) ン(中級) ン(初級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (44) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ ン(中級) 英語コミュニケーショ ン(中級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (45) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 〉英語コミュニケーショ ン(中級)ケーショ ン(初級)
兼任	講師	Townsend Simon (45) (45) 8年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語コミューケーショ ン (上級) 英語コミューケーショ ン (上級)	兼任	講師	Townsend Simon (45) (45) マ 元 26年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語コニュケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語現上 (上級) 英語現界 長	兼任	: 講師	Townsend Simon (46) (46) マ元の26年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語コニュニケーショ ン(上級) 文語コミュニケーショ ン(上級) 大語記ュニケーショ ン(上級) 大語発展E 大語発展E 大語発展E 英語発展 英語発展E 英語発展G 大語発展E	兼任	- 講師	Townsend Simon (47) (47) マ 中成26年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語会員 (中級) 英語発展 F 英語発展 F 英語発展 G 英語発展 G 英語発展 G 英語発展 G 英語発展 G 英語発展 G 英語 G 英語 G 英語 G 英語 G 英語 G 英語 G 英語 G 英語	兼任	講師	Townsend Simon (48) (48) マ
兼任	講師	崔 宰誠 (37) <平成28年4月> 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (37) 〈平成28年4月〉 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(人門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (38) < 平成28年4月 > 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (39) < 平成28年4月 > 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(分門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (40) < 平成28年4月 > 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展)
兼任	講師	崔 在繕 (58) 《平成28年4月》 学士(教育) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展) 中級韓國語	兼任	講師	崔 在繕 (58) (平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在繕 (59) < 平成28年4月 > 学士(教育) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在繕 (60) < 平成28年4月 > 学士(教育) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展) 中級韓國語	兼任	講師	崔 在繕 (61) 《平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語
兼任	講師	陳 茜 (44) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (44) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(人門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (45) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (46) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中園藝	兼任	講師	陳 茜 (47) 《平成28年4月》 修生(学術) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専行 兼担 兼行 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	中安 貴子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	中安 費子 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 初級中国語(入門) 中級中国語	兼	王 講師	中安 實子 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 初級中国語(入門) 中級中国語 <b>初級中国語(発展)</b>						
兼任	講師	平野 ユキ子 (63) < 平成28年4月 > 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (63) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼	王 講師	平野 ユキ子 (64) < 平成28年4月 > 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (65) < 平成28年4月 > 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (66) < 平成28年4月 > 学士(文学) 初級フランス語(入門)
兼任	講師	Blair Benjamin Reed (48)  < 平成28年4月 > Master of Arts (米陽) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語語1上級)  立 第 1上級 コニケーション	兼任	講師	Blair Benjamin Reed (48) (平成28年4月> Waster of Arts (米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語とこケーション(上級) 英語・シース・ション・第12年級・アーション・第12年級・アーション・第12年級・アーション・第12年級・アーション・第12年級・アーション・第12年級・アーション・第13年級・アーション・第13年級・アーション・第13年級・アーション・第13年級・アーション・第13年級・アーション・第148年の「中国・アーション・アーション・アーション・アーション・アーション・アーション・アーション・アージョン・アーション・アージーン・アージョン・アージョン・アージョン・アージョン・アージョン・アージーン・アーン・アージーン・アーン・アーン・アーン・アーン・アーン・アーン・アーン・アーン・アーン・ア	兼	壬 講師	Blair Benjamin Reed (49)  マ甲戌28年4月 >  Naster of Arts (米国) 英語語(イ上版) 英語語(イ上版) 英語 コーケーション英語(イ上版) 英語 コーケーション ストーシュ ストーション ストーシェン ストーション ストーション ストーション ストーシェン ストーシューン ストーシューン ストーション ストーシューン ストーシューン ストーション ストーション ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーション ストーシューン ストーシュー ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーシューン ストーション ストーシューン ストーション ストーシ	兼任	講師	Blair Benjamin Reed (50) (50) (下成28年4月 > Master of Arts(米国)  英語会 (中級) 英語シン(エンケーション)  英麗着合	兼任	講師	Blair Benjamin Reed (51) < 平成28年4月 > Master of Arts (米国)
兼任	講師	増田エレーナ (37) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(八門) 中級ロシア語	兼任	講師	増田エレーナ (37) (平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	兼	王 講師	増田エレーナ (38) (平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア舗(発展)	兼任	講師	増田エレーナ (39) < 平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	兼任	講師	増田エレーナ (40) (平成28年4月 > 修生(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)
兼任	講師	山口春樹 (63) 〈平成28年4月〉 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口春樹 (63) < 平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼	王 講師	山口春樹 (64) <平成28年4月> 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口春樹 (65) 〈平成28年4月〉 修士(ドイツ語 ドイソ文学) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口春樹 (65) 〈平成28年4月〉 修士(ドイツ語 ドイツ文語 (イツジ語) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	講師	山本 勢津子 (59)  (下成28年4月 >  (李柱(学術)  英語総合(中級)  英語総合(初級)  英語総合(初級)	兼任	講師	山本 勢津子 (59) < 平成28年4月 > 修士(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級)	兼	王 講師	山本 勢津子 (60) < 平成28年4月 > 修士(学術) 英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	山本 勢津子 (61) < 平成28年4月 > 修生(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級)	兼任	講師	山本 勢津子 (62) (262) (平成28年4月 ) (8年(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
兼任	講師	横井 郁子 (54) < 平成28年4月 > 修士 (文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 郁子 (54) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼	王 講師	横井 郁子 (55) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 郁子 (56) < 平成28年4月 > 修主(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 郁子 (57) <平成28年4月> 修士(文学) 初級フランス語(入門)
兼任	講師	伊東 栄志郎 (50) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (50) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	王 講師	伊東 栄志郎 (51) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (52) < 平成28年4月 > 文学修士 <b>英語総合 (中級)</b> 英語総合 (中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (53) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
兼任	講師	遠藤 健樹 (35) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	遠藤 健樹 (35) <平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼	王 講師	遠藤 健樹 (36) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	遠藤 健樹 (37) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)			
兼任	講師	影山 一男 (57) <平成28年4月> 修士(経済学) 現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (57) <平成28年4月 > 修士(経済学) 現代社会と経済	兼	王 講師	影山 一男 (58) <平成28年4月 > 修士(経済学) 現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (59) <平成28年4月> 修士(経済学) 現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (60) <平成28年4月> 修士(経済学) 現代社会と経済
兼任	講師	熊本哲也 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門)	兼任	講師	無本哲也 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門)				兼任	嫌師	無本哲也 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門)	兼任	講師	機本哲也 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門)
兼任	講師	桑原 俊明 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	桑原 俊明 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	王 講師	桑原 俊明 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・担・任・別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	100	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	KOROBOV DMITRY (37) (平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (37) (37) (37) (平成28年4月 ) 修士(学術) 初級ロシア語(発展)   初級ロシア語(発展)	195	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (38) (平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)		兼任	講師	KOROBOV DMITRY (39) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (40)   (40)   (40)   (平成28年4月   修士(学術)   初級ロシア語(発展)   (入門)
兼任	講師	齋藤 俊明 (63) 〈平成28年4月〉 修士(法学) 市民と政治 現代政治を見る眼														
兼任	講師	齋藤 直樹 (46) 〈平成28年4月〉 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	齋藤 直樹 (46) <平成28年4月> 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	19	兼任	講師	齋藤 直樹 (47) (平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	需藤 直樹 (48) (平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	齋藤 直樹 (49) < 平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	講師	佐藤 智子 (63) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	佐藤 智子 (63) (平成28年4月 > 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	19	兼任	講師	佐藤 智子 (64) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	-						
兼任	講師	席 時宣 (62) 《平成28年4月》 修生(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宣 (62) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	195	兼任	講師	席 時宜 (63) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)		兼任	講師	席 時宜 (64) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (65) 〈平成28年4月〉 修生(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)
兼任	講師	高橋 秀行 (61) 〈平成28年4月〉 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	高橋 秀行 (61) <平成28年4月> 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼	ş	兼任	講師	高橋 秀行 (62) <平成28年4月 > 修士(政治学) 現代政治を見る眼		兼任	講師	高橋 秀行 (63) <平成28年4月 > 修士(政治学) 現代政治を見る眼			
兼任	講師	田中 宣廣 (54) <平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (54) <平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界	195	兼任	講師	田中 宣廣 (55) <平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界		兼任	講師	田中 宣廣 (56) <平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (57) <平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界
兼任	講師	筑後 勝彦 (55) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (55) <平成28年4月> 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	19	兼任	講師	筑後 勝彦 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	-	兼任	講師	筑後 勝彦 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 <b>英語総合 (上級)</b> 英語総合 (中級)
兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月 > 理学博士 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月> 理学博士 いわて学	19	兼任	講師	豊島 正幸 (65) <平成28年4月 > 理学博士 いわて学		兼任	講師	豊島 正幸 (66) <平成28年4月 > 理学博士 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (67) <平成28年4月> 理学博士 いわて学
兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 文語組合・エーション (上級) (中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) 〈平成26年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語フェケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	TO A	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (42) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語記シューケーション (上級) フ・選記コミュニケーション (中級)		兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (43) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語が会(上級) 英語のミュニケーション(上級) 文語コミュニケーション(中級) 英語のマミュニケーション(中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (44) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合(上級) 英語記ュニケーション (上級) 文明コニュニケーション (中級) 英語編合 (中級)
兼任	講師	Nareyana Jawes Franciscula   (51)	兼任	講師	Hareyana Janes Franciscus (51) (51) (51) (51) (51) (72) (51) (73) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74	YUN	兼任	講師	Hareyana James Franciscus (52)		兼任	講師	Hareyana Janes Franciscus (53) (53) (753	兼任	講師	Hareyana Jawes Franciscus (54)   (54)
兼任	講師	細越 久美子 (43) < 平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学	兼任	講師	細越 久美子 (43) < 平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学	198	兼任	講師	細越 久美子 (44) <平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学					兼任	講師	細越 久美子 (46) <平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	Larcens Malcome (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53)	兼任	講師	Larcens Malcome (53) (53) (平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーション (上級) 大語コミュニケーション (上級) エーター (上級) エーター (上級) エーター (中級) エーター (ト級)	兼任	請師	Larcens Malcome (54) (54) (74) (54) (77) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	兼任	講師	Larcens Malcome (55)	兼任	講師	Larcens Malcome (56) < (56) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (米コ)
兼任	講師	Rutella David Owen (51)	兼任	講師	Rutella David Owen (51)	兼任	請節	Rutella David Owen (52) < 平成28年4月 > 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) ン (初級)	兼任	講師	Rutella David Owen (53)	兼任	講師	Rutella David Owen (54)
兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン(上級) 英語コミュニケーション(初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (43) < 平成28年4月 > 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (44) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (45) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーション (初級)
			兼任	講師	Akasaka Kathryn Annne (47) < 平成28年4月 > 学士 英語コミュニケーショ ン (初級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Akasaka Kathryn Annne (48) <平成26年4月> 学士 英語コミュニケーショ ン (初版) 文語コミュニケーショ ン (初版)	兼任	摊師	Akasaka Kathryn Annne (49) 〈平成28年4月〉 学士 英語コミュニケーショ ン (初級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Akasaka Kathryn Annne (50) 〈平成28年4月〉 学士 英語コミュニケーショ ン (初級) 英語コミュニケーショ ン (初級)
			兼任	<b>100</b> (100)	FARR Alan (70)  < 平成26年4月 > Master of Arts  東部総合 (初級)  英語総合 (初級)  英語総合 (中級)  英語総合 (中級)  英語総合 (上級)  英語記ュニケーション  (河級)  英語にユニケーション  英語にユニケーション  (中級)  英語にユニケーション  (上級)	兼任	講師	FARR Alan (71) (71) (71) (71) (71) (71) (71) (71)	兼任	識師	FARR Alan (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73	兼任	輸節	FARR Alan (73)
			兼任	講師	河田 裕樹 (67) <平成28年4月> 理学博士 自然と法則	兼任	講師	河田 裕樹 (68) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則	兼任	嫌師	河田 裕樹 (69) <平成28年4月> 理学博士 自然と法剛			
			兼任	講師	海老瀬君夫 (69) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ朝(八門) 初級ドイツ朝(発展)	兼任	講師	海老瀬君夫 (70) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ語(入門)	兼任	講師	海老潭君夫 (71) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	海老澤君夫 (72) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
			兼任	調節	吉村 泰樹 (67) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則	兼任	講師	吉村 泰樹 (68) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則	兼任	摊師	吉村 泰樹 (69) <平成28年4月 > 理学博士 自然と法則			
			兼任	講師	砂山稔 (69) <平成29年4月> 文学簿士 中国の文学	兼任	講師	砂山粒 (70) <平成29年4月 > 文学博士 中国の文学						

専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	100	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>		専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別		保有学位等 担当授業科目名	の別		保有学位等 担当授業科目名 三濃 競夫		の別		保有学位等 担当授業科目名 三流		の別		保有学位等 担当授業科目名	の別		担当授業科目名
			兼任	調節	(76) 〈平成28年4月〉 学士 英額給合 (上級) 英額から (上級) 英額から (上級) 英額から (上級) 英額から (上級) 英額から (上級) 英額から (対級)		兼任	推師	(77) < 平成28年4月 > 学士 学士 英語合 (上級) 英語合 (上級) 英語コミュニケーショ ン (中級) 英語コミュニケーショ ン (初級)							
			兼任	講師	三浦 康秀 (67) 〈平成28年4月〉 理学博士 歌環のひろがり 教分権分学 教分権分学		兼任	講師	三浦 康秀 (68) 〈平成28年4月〉 理学博士 数理のひろがり 観分積分学 養分積分学	•	兼任	鎌師	三浦 康秀 (69) < 平成28年4月 > 理学博士 数項のひろがり 教分徴分学 教分徴分学	兼任	講師	三浦 康秀 (70) 〈平成28年4月〉 理学博士 養分類学学 機分積分学
			兼任	講師	小山 花子 (42) 〈平成28年4月〉 Ph.D. (New School for Social Research) 市民乙政治 現代政治を見る順		兼任	講師	小山 花子 (43) <平成28年4月> Ph.D. (New School for Social Research) 市民と政治		兼任	講師	小山 花子 (44) <平成28年4月 > Ph.D.(New School for Social Research) 市民と政治 現代政治を見る順	兼任	講師	小山 花子 (45) 〈平成28年4月〉 Ph.D. (New School for Social Research) 市民と政治 現代政治を見る機
			兼任	講師	小林 徳子 (67) 〈平成28年4月〉 学士 初級ドイツ師(入門) 初級ドイツ師(発展)		兼任	講師	小林 徳子 (68) 〈平成28年4月〉 学士 初級ドイツ語(八円) 初級ドイツ語(発展)	=	兼任	維師	小林 徳子 (69) 〈平成28年4月〉 学士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	小林 徳子 (70) <平成28年4月> 学士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
			兼任	講師	松館 教子 (54) 〈平成28年4月〉 学士 情報基礎		兼任	糖師	松館 教子 (55) 〈平成28年4月〉 学士 情報基礎		兼任	雅師	松館 教子 (56) 〈平成28年4月〉 学士 情報基礎	兼任	瓣師	松館 教子 (57) <平成28年4月> 学士 情報基礎
			兼任	講師	沼田 稼 (73) 《平成28年4月》 理学博士 自然と數理				杉浦 宣							
			兼任	講師	(71) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活 地域と社会		兼任	講師	(72) <平成28年4月> 理学博士 地域と社会		兼任	講師	杉浦 重 (73) (73) (平成28年4月> 理学博士 地域と社会			
			兼任	講師	墨野 勝利 (72) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総合 (上級)		兼任	講師	星野 勝利 (73) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総合 (上級)		兼任	講師	<ul><li>屋野 勝利 (74)</li><li>(74)</li><li>マ平成28年4月&gt;</li><li>文学修士</li><li>英額総合 (上級)</li></ul>	兼任	講師	<ul><li>■野 勝利 (75)</li><li>&lt;平成28年4月 &gt; 文学修士</li><li>英糖維合 (上級)</li></ul>
			兼任	講師	村上 祐 (71) 〈平成28年4月〉 理学博士 科学と技術の歴史		兼任	摊師	村上 祐 (72) 〈平成28年4月〉 理学博士 科学と技術の歴史							
			兼任	講師	大高 久枝 (59) 〈平成28年4月〉 学士 上級日本語C 上級日本語G		兼任	觽師	大鷹 久枝 (60) 〈平成28年4月〉 学士 上級日本語 上級日本語 上級日本語 上級日本語		兼任	講師	大篇 久枝 (81) 〈平成28年4月〉 学士 上級日本館 上級日本館 上級日本館 上級日本館	兼任	觽師	大高 久枝 (62) < 平成28年4月 > 学士 上級日本語C 上級日本語G 上級日本語H
			兼任	講師	大上 治子 (67) 〈平成28年4月〉 文学權士 英顯維合 (初級) 英顯維合 (初級) 英顯典局 英顯典局		兼任	講師	大上 治子 (88) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語综合 (初級) 英語综合 (初級) 英語発展 英語発展 (	}	兼任	維師	大上 治子 (89) 〈平成28年4月〉 文学修士 英額盤合 (初級) 英額營局 (初級) 英額營展 B 英額營展 B			
			兼任	講師	大嶋由美 (49) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級ドイツ朝(入門) 初級ドイツ朝(発展)		兼任	摊師	大鶴由美 (50) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ駅(入門) 初級ドイツ駅(発展)		兼任	摊師	大鶴由美 (51) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級ドイツ朝(入門) 初級ドイツ朝(発展)	兼任	講師	大嶋由美 (52) <平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ順(入門) 初級ドイツ順(発展)
			兼任	講師	能登 惠一 (70) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	能登 惠一 (71) <平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ額(発展)		兼任	講師	能登 惠一 (72) <平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	能登 惠一 (73) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級ドイツ額(発展)

専任・ 兼担・		氏 名 (年齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年齢)		専任・兼担・		氏 名 (年齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年齢)
兼任の別	職名	(年	兼任の別	職名	(年	兼任 の別	職名	(年		兼任 の別	職名	(年 顧) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任の別	職名	(年 献) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	<del> </del>		担当授業科目名 平野 清八			担当授業科目名 平野 清八				担当授業科目名 平野 滑八			担当授業科目名 平野 清八
					(68) <平成28年4月> 学士			(69) <平成28年4月> 学士				(70) <平成28年4月> 学士			(71) <平成28年4月> 学士
			兼任	講師	英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	デュー 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	英語総合 (中級)	兼任	講師	<u>ナエ</u> 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
					4m #_			北爪英一				北爪 英一			北爪 英一
					北爪 英一 (65) <平成28年4月>			(66) <平成28年4月>				(67) <平成28年4月>			(68) <平成28年4月>
			兼任	講師	工学博士 自然のしくみ	兼任	講師	工学博士 自然のしくみ		兼任	講師	工学博士 自然のしくみ	兼任	講師	工学博士 自然のしくみ
								Observation Analysis				Obert Keele tethere			Ob and Marilla Andhama
								Short Kevin Anthony (59) <平成29年4月>				Short Kevin Anthony (60) <平成29年4月>			Short Kevin Anthony (61) <平成29年4月 > 学士
								学士 英語総合 (初級) 英語総合 (上級)				学士 英語総合 (初級)			英語総合 (初級)
								英語コミュニケーショ ン (初級) 英語コミュニケーショ ン (中級)				英語コミュニケーショ ン (初級) 英語コミュニケーショ ン (中級)			英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (中級)
						兼任	講師	ン (中級)		兼任	維師	ン (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	本願コミュニケーショー
															ン (上級) 英額総合 (中級) 英額コミュニケーショ ン (初級)
															ン (初級) 英語コミュニケーショ ン (中級) 英語コミュニケーショ
															シー(上級)
								Maher Patrick Jeffrey				Maher Patrick Jeffrey			Maher Patrick Jeffrey
								(33) <平成29年4月>				(34) <平成29年4月>			(35) <平成29年4月>
						兼任	講師	<b>修士</b> 英語コミュニケーショ ン (初級)		兼任	講師	<b>修士</b> 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	修士 英語コミュニケーショ ン (初級)
								英語コミュニケーショ ン (初級)				英語コミュニケーショ ン (初級)			英語ゴミュニケーショ ン (初級)
								柳沢文昭							
								(67) <平成29年4月>							
						兼任	講師	文学修士 初級フランス語 (発 展)							
								佐竹 一郎 (27) <平成29年4月>				佐竹 一郎 (28) <平成29年4月>			佐竹 一郎 (29) <平成29年4月>
						兼任	講師	修士 初級中国語(入門)		兼任	講師	修士 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	・ 中版25年4月 / 修士 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)
								初級中国語(発展)				初級中国語(発展)			初級中国語(発展)
								長内 努 (59)	Ì			長内 勞 (60)			長内 努 (61)
						兼任	講師	< 平成29年4月 > 修士 芸術の世界		兼任	講師	< 平成29年4月 > 修士 芸術の世界	兼任	講師	< 平成29年4月 > 修士 芸術の世界
								2,1,0 2,1				2,1,0 2,1			2,170 = 21
								山崎 憲治 (70)	Ì			山崎 憲治 (71)			山崎 憲治 (72)
						兼任	講師	< 平成29年4月 > 博士(地理学) 地域機圖演習 C		兼任	講師	< 平成29年4月 > 博士(地理学) 地域課題演習 C	兼任	講師	< 平成29年4月 > 博士(地理学) 地域課題演習 C
								伊藤 博幸 (69)				伊藤 博幸 (70)			伊藤 博幸 (71)
						兼任	講師	< 平成29年4月 > 博士 (人文科学) 地域課題演習 D		兼任	講師	< 平成29年4月 > 博士 (人文科学) 地域課題演習 D	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(人文科学) 地域課題演習D
												- Transmitted at U			- Transmitted in the
								猪又 優 (57)							
						兼任	講師	< 平成29年4月 > 工学修士							
						旅往		キャリアを考える 初年次自由ゼミナール 地域課題演習 A							
			<u> </u>									佐藤康紀	-		佐藤康紀
												(48) <平成30年4月>			(48) <平成30年4月>
										兼任	講師	修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
												Hamish Smith (32)			Hamish Smith (32)
												< 平成30年4月 > 催士			< 平成30年4月 >
										兼任	講師	英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	英語館合 (中級) 英語館合 (初級) 英語館合 (初級)
															英聞コミューケーショ ン (中級) 英簡コミュニケーショ
															ン (初級)
			·	1	1		1		l		1		L	1	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
						-				兼任	講師	超野修三 (68) 〈平成30年4月〉 学士 ポランティアとリー ダーシップ	兼任	講師	超野修三 (88) 〈平成30年4月〉 学士 ポランティアとリー ダーシップ
										兼任	講師	福本郁子 (51) <平成30年4月> 中国の文学	兼任	維師	福本郁子 (52) <平成30年4月 > 中国の文学
										兼任	E 200	五十嵐祐太 (33) 〈平成30年4月〉 修士(学術) 菱娜コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション(初版) 英語会((初級) 英麗倫合 (初級)	兼任	講師	五十嵐祐太 (34) 〈平成30年4月〉 卷生(学術) 英顯維合(初級) 英顯維合(初級) 英語結合(不級) 英語結合(中級) 英語結合(中級) 英語発展人 英語発展人
													兼任	講師	小川修平 (47) <平成31年4月> M.A. MBA 英額維合 (上級)
													兼任	講師	種口 シモン (37) 〈平成31年4月〉 学士 英語コミュニケーショ ン (上級)
													兼任	講師	<ul><li>熊本 早苗 (47)</li><li>(平成31年4月 &gt; 博士(国際文化)</li><li>英鶴発展 B</li></ul>
													兼任	講師	張 眞英 (45) 〈平成31年4月〉 修士 中級韓国語
													兼任	講師	村上 清 (59) <平成31年4月 > 修士 地域課題演習F
													兼任	講師	熊谷 哲學 (48) 〈平成31年4月〉 修士(学術) 英語総合 (上級)
													兼任	講師	田代 愛 (40) <平成31年4月> 学士 英語館合 (中級) 英語館合 (中級)
													兼任	講師	松崎 裕人 (53) <平成31年4月> 文学修士 初級ドイツ師(人門) 初級ドイツ師(発展)
													兼任	講師	重松 公司 (65) <平成31年4月 > 理学博士 自然のしくみ
													兼任	講師	井上 博夫 (68) <平成31年4月 > 経済学修士 地域課題演習 H

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) 認可申請書文は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任,兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
  その上で、**懲可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**各欄の作成方法は"大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の選年齢**を記入してください。
  ・ 専任、専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
  ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

### 【平成28年度】

```
★ T MA と G T 交換・
・ 平成2 8 年 4 月 内藤智之 助教から准教授へ昇任。平成2 8 年 2 月教員審査済
・ 教育効果を高めるため及び智熟度別クラスを導入したため、「微分積分学」に
・ 教育効果を高めるため、「理工学入門数学」、「理工学入門数学」に大畑学兼「
「理工学入門化学」に内澤英明兼任講師を追加。
                                  と月秋県暦宣済
分積分学 )、に三浦康秀兼任講師を追加。
」に大畑学兼任講師を追加、「理工学入門物理 」「理工学入門物理 」に佐々木繁夫兼任講師を追加、
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口知志教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除した。
・シュヴァムボルン、フランク准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。

    教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西田文信准教授の担当科目を削除した。
    教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀口大樹准教授の担当科目を追加した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため秋田淳子講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためSMILEY JIM准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため栗林徹教授の担当科目を追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため浅沼道成教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため白倉孝行教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麻田雅文准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため内田浩准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を追加した。
笹尾俊明准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
兼担教員の退職により、島田佳憲准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋巳教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野眞男教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鎌田安久教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川田浩一教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水茂幸教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武井隆明教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため名越利幸教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪蝕裕教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水将准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土屋明広准教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため上濱龍也教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮川洋一講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河合成直教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西山賢一教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本知玄准教授の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)佐和子講師の担当科目を削除した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤幸男准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐野宏明教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤口勇雄教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を追加した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅原悦子教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため比屋根哲教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立身政信教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大川一毅教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美准教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中西貴裕准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMark de Boe講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため八木一正講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤スサンネ講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤雅子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため加藤理恵講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため後藤(木立)厚子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
· 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため増田エレーナ講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本勢津子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためKOROBOV DMITRY講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤俊明講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAkasaka Kathryn Annne講師の担当科目を追加した。
·教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を追加した。
```

```
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山港二教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小地学 計画の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松舘教子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松舘教子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため野勝利講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大島入技講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためが最上講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため発見一講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため発見一講師の担当科目を追加した。
```

```
【平成29年度】
- 不成 2 8 平 1 0 月 中山敦子教授就任、「物理・材料理工学実験 」「専門英語セミナー」「特別講義 」「熱力学」「特別研修」「卒業研究」を担当。宮島信也教授就任、微分積分学 」「線形代数学」「ベクトル解析」「専門英語セミナー」「応用解析学」「特別研修」「卒業研究」を担当。根岸健太郎助教就任、「物理学実験」「物理・材料工学実験」「物理・材料工学実験」」「専門英語セミナー」「特別研修」「卒業研究」を担当。根定は大田では、「物理学実験」「物理・材料理工学実験」「専門英語セミナー」「特別研修」「卒業研究」を担当。平成 2 8 年 6 月教員審査済み 教育効果を高めるため、「微分積分学」」に定原和之兼担教授、鈴木正幸兼任講師を追加、「微分積分学」」に三浦康秀兼任講師を追加、「生物学」に尾崎拓兼担准教授を追
「微分積分学
「特別講義 」「特別研修
・平成28年10月 水2
・教育効果を高めるため、
|、「材料物理化学 」に山口勉功兼
平成29年3月 山口勉功教授辞職
            に山口勉功兼任講師を追加。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋宏一教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村(大渕)祥子教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村和宏准教授の担当科目を追加した。
兼担教員の退職により、西田文信准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菊池孝美講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田口典男講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横山英信教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野眞男教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅野文夫教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土井宣夫講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敏裕教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため煤孫康二講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため本田卓准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉井洋二教授の担当科目を追加した。
新規採用教員の芝陽子准教授に担当科目を追加した。平成29年2月AC教員審査済。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田中教幸准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため築城幹典教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀久美准教授の担当科目を削除・追加した。
今井潤准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため今井澗教授の担当科目を追加した。
· 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子美准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主濱祐二准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため石松弘幸准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村暁准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇教授の担当科目を追加した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加・削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHarevama James Franciscus講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登惠一講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMaher Patrick Jeffre講師の担当科目を追加した。
```

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐竹一郎講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため長内努講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎憲治講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤博幸講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優議師の担当科目を追加した
```

### 【平成30年度】

```
「微分積分学」,に松川倫明教授を追加、「数理のひろがり」「幾何学」」に宮島信也教授を追加、「半導体理工学」に内藤智之推教授を追加。平成
教育効果を高めるため.
3.9年12月教員審査済み
・教育効果を高めるため、「確率統計学」に南正昭兼担教授を追加、「化学」に是永敏伸兼担准教授を追加、「生物学」に金子武人兼担准教授を追加。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮島信也教授の担当科目を追加した。(平成30年2月AC教員審査済。)
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村(大渕)祥子教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小島(川端)聡子准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鋤田智彦准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を追加した。
・兼担教員死亡のため、秋田淳子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため笹尾俊明准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤一光准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋巳講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安川洋生教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中澤廣講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松山克胤准教授の担当科目を追加した。
・塚本知玄准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小藤田久義教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大沼俊名准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平田統一助教の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を追加した。
・尾中(高島)夏美准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主濱祐二准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小暮克哉准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤竜一講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため陳茜講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため桑原俊明講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤直樹講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤智子講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためNewbury Daniel Copeland講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を削除・追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤康紀講師の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため越野修三講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため福本郁子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐裕太講師の担当科目を追加した
```

## 【令和元年度】

```
- 教育効果を高めるため、「電気化学」「材料物理化学」」に葛原大軌准教授を追加。平成30年12月教員審査済み。
- 教育効果を高めるため、「接合工学」に西川総准教授を追加。平成30年6月教員審査済み。
- 平成30年9月 小林 悟 准教授から教授へ昇任。平成30年6月教員審査済み
- 平成31年3月 藤代博之教授辞略
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を追加した。
```

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
奥野雅子准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野澤章子准教授の担当科目を削除加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため水野延之准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梁人實准教授の担当科目を削除した。
・兼担教員の退職により、江原勝行准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため渡部あさみ准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため境野直樹教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)佐和子講師の担当科目を追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三宅諭准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋透教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西向めぐみ准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野敬和准教授の担当科目を追加した。
・兼担教員の退職により、川村暁准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためGAVIN YOUNG講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井郁子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤健樹講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため筑後勝彦講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐祐太講師の担当科目を削除・追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小川修平講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口シモン講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本早苗講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため張眞英講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上清講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊谷哲孝講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田代愛講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松崎裕人講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため重松公司講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため井上博夫講師の担当科目を追加した。
```

- 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 **窓可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。 **AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。** 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年月教員審査済」と記入してください。 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 専任教員数等

(2) - 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

### (2)- 専任教員数【大学】

	Ì	0置時の計画	画			現在(	(報告時)の	D状況	
教 授	准教授	講師	助教	計 ( A )	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
10	9	0	3	22	12	10	0	3	25
(11)	(10)	(0)	(2)	(23)					
Đ	見在 (報告日	寺)の完成年	<b>丰度時の状</b> 況	兄	3	現在(報告印	寺)の完成年	F度時の計画	到
教 授	准教授	講師	助教	計 ( C )	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
12	10	0	3	25	12	10	0	3	25
[ 2 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	[ 2 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 3 ]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。

  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。 ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受害済みであり、 | 元成年度までに放任する教員教を加えた教を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

    「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
    [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

# (2)- 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

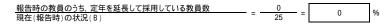
- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

  [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

  - (2) 設置時の計画に対する教員充足率



- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率



(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 専任教員辞任等の理由

(3)-専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況 【該当なし】

番	号 [	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	DBJ	担当予定科目	1	後任	補充物	況	京	<b>尤任辞</b> 证	录(未	就任)の理Ⅰ	由	
	-																	
	_			会計	(D)							42	· 经任補充状況	の集計	· ( F '	)		
	就	任を	·辞	退した教員数		数の合計	(a)	+(b)+(c)		の合言	†数(a		の合計		•	•	数(c	)
					必	修	0	科目	必	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^		選	択	0	科目	逞	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	Α	自	由	0	科目	É	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					i	†	0	科目		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した<u>全ての専任教員</u>の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)- 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

#### (3)-専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担	当予定科目	後	壬補充	状況	<b>R</b>		Ŧ	辛任等	の理由		
				必修	物理・ホ	材料理工学基礎	寅習									
				必修	専門	英語セミナ	-									
				必修	4	持別研修										
				選択	特	<b>持別講義</b>										
1	教授	山口勉功	H29.3	選択	材料	物理化学					平成29年3月3	1日付け	で一身	上の都合のた	め辞任	(29)
				必修	9	電気化学										
				選択	Ś	鉄鋼製錬										
				選択	Ξ	非鉄製錬										
				必修	2	卒業研究										
				必修	基礎	セゼミナーノ	ل ا									
				必修	ソフト	パス理工学権	既論									
				必修	物理·材	料理工学基礎	<b>黄習</b>									
				必修	専門	英語セミナ	-									
2	教授	藤代 博之	H31.3	必修	4	持別研修					⊔24 2 24 <i>/</i> <del>1</del>	+1+ ★ ☆	5 田 車	就任のため	千立日学 (	= \
	子又打支	豚し、母と	пот. о	選択	特	<b>詩別講義</b>					ין וכ.ס.זכח	リルキョ	广任学	机圧のため	D∓9BK (	)L)
				選択	電	磁気学										
				選択	半	導体理工学										
				選択	半導体	℄デバイスⅡ	学									
				必修	2	卒業研究										
		A ±1	( = )							14	/ / T + # I \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	~ #±1				
			(F)								6任補充状況		` '			
	辞任し	た教員数		国数の合計(				計数		_		├数(b	_	の合言		_
			必	修	11	科目	必修		9	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
	0	1	選	択	8	科目	選択		4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
	2	人	自	由	0	科目	自由		0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			i	†	19	科目	計	1	3	科目	計	6	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」・ ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」・ ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

#### (3)- 上記(3)- ・ (3)-の合計

	合計(D)+(F)						後任補充状況の集計(E)+(G)									
辞任等した教	員数	担当科目数の合語	計(a)+(	b)+(c)	の合計	数(a)	)	の合計	数(b	)	の合計	∤数(α	:)			
		必修	11	科目	必修	9	科目	必修	2	科目	必修	0	科目			
_		選択	8	科目	選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目			
2	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目			
		計	19	科目	計	13	科目	計	6	科目	計	0	科目			

## (3) - 設置時の計画に対する教員辞任率

(3) -	合計(D)+(F)	_	2	0.00	%
(2) -	設置時の計画(A)	=	22	9.09	70

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞任	E等の	理由		
			必修	微分	方程式									
1	教授	吉澤 正人	必修	物理·材料理	工学基礎演習				H30.3.31	寸け65歳	しのた	め定年退職	(30)	
			選択	物質の	の世界									
		É	L 計						後任補充料	犬況の賃	丰計			
	辞任し	Jた教員数	担当科目数の合語	†(a)+(	b)+(c)	の合計	数(a	)	の合計	大数(b	)	の合計	数(c	)
			必修	2	科目	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
			選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
	1	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	3	科目	計	1	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以:
  - 」以外の場合は「
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞職に伴う担当授業科目については、他の専任教員及び兼任兼担教員が担当するため問題ない。 また,学生への周知に関しては,新入生に配布する「履修の手引き」やWebシラバスにおいて,学生の授業に支障のないよう周知してい

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等 【該当なし】

区分	附帯事項等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認可時(年)	M		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	I :		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	I I		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	l		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

<理工学部 物理・材料理工学科>

# (1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

### 実施体制

a 委員会の設置状況

(全学)教育推進機構教育推進連携部門 【規則:別添資料1】

(理工学部)理工学部教務委員会 【規則:別添資料2】

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

(全学) 6回(参加教員13人ほか事務職員2人)

(理工学部)14回(参加教員10人)ほか事務職員3人

c 委員会の審議事項等

(全学) FD実施計画,GPA,学年暦,卒業生・修了生アンケートについて審議

(理工学部)教育課程の編成,授業科目の履修、教育実習、非常勤講師、 インターンシップ、国際研修、教育の質保障に関することを審議

## 実施状況

a 実施内容

(全学)

- · 全学 F D 研修
- 授業公開
- · 新任教員研修会
- ・ 授業評価アンケートの実施

(理工学部)

- ・平成30年度授業実施状況調査の実施
- ・授業公開 前期・後期で理工学部専門科目について授業公開を実施
- b 実施方法

(全学)教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上,実施 (理工学部)

- ・平成30年度の授業実施状況調査を行った。
- ・HPにて周知を行い授業公開を実施した。

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - (全学)全学FD研修(平成30年8月30日) 教員114名参加

(理工学部)

- ・授業評価アンケート
- アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立てるとともに、 学科ごとにアンケート結果の分析を検討し、改善点のまとめを行った。
- ・授業実施報告
- 平成30年度の授業実施状況調査を行った。
- ・授業公開

実験、実習、研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
  - (全学)授業評価アンケート結果及び全学 F D 研修アンケート結果を踏まえ,教育推進機構教育推進連携部門において,改善事項を整理し,全学 F D 研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

(理工学部)各学科で改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、授業評価 アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。

学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
  - (全学)前期及び後期に授業アンケートを実施(全学共通教育)
  - (理工学部)毎年度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、アンケート結果の分析を行っている。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
  - (全学)アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)
  - (理工学部)アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、 教職員および学生に向けてホームページにて公表している。
- (注)・「 a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
  - 「 実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項 【該当なし】

体制

- a 委員会の設置状況(各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む)
- b 委員会の開催状況(回数や開催日など)
- c 委員会の審議事項等
- d その他

審議状況

- a 審議した内容
- b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況
- c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

# (4) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に基づき着実に履行した。引き続き設置計画に沿って履行する。

自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期
・令和2年度 公表予定

b 公表方法
・令和元年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を
大学ホームページ上に公開予定(令和2年度中)

認証評価を受ける計画
・今年度、評価機関の評価を受ける予定

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を

(5)情報公表に関する事項

含めて記入してください。

いて記入してください。

設置計画履行状況報告書(令和元年度	()				
•		( <del>+</del>		<del></del>	
a ホームページへの公表予定の有無	(	有	•	無	)
b 公表有の場合の公表(予定)時期	(	令和元年	7月	)	
b 公表無の場合の特段の理由 (				)	

なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

# 1 調査対象大学等の概要等

# (1)設置者

国立大学法人 岩手大学

- (2) 大 学 名 岩手大学
- (3)調査対象大学等の位置

〒020-8550 岩手県盛岡市上田4-3-5(岩手県盛岡市上田3-18-8)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

# (4)管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(イワブチ アキラ) 岩渕 明 (平成27年3月)		
学 部 長	(フナザキ ケンイチ) 船崎 健一 (平成28年4月)		
学 科 長	(ウエノ カズユキ) 上野 和之 (平成28年4月)	(フジモト タダヒロ) 藤本 忠博 (平成31年4月) <del>(コバヤシーコウイチロウ)</del> 小林 宏一郎 <del>(平成30年4月)</del> <del>(コシヤーシン)</del> 越谷 信 <sub>(平成29年4月)</sub>	学科長任期満了による変更(元) 学科長任期満了による変更(30) 学科長任期満了による変更(29)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
  - ( ) 書きで記入してください。
  - (例)平成30年度に報告済の内容 (30)

令和元年度に報告する内容 (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に,「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

## (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試 区分ごとではありません)。
  - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
  - ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5)-調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 ( 学位 )	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
理工学部 システム創成工学科 学士(工学)		4年	人 270人	年次 人 3年次 16人	九 1112人	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
  - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。

  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に基礎となる子部等の名称を記入してください。 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

#### (5)-調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成 2	8年度	平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元	元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	ľΉ	75
A A 学学品	人 2	人 70	人 2	人 70	人 2	人 70	人 2	人 70				
A 入学定員	(	- ) - 1	( )	- )	(1 r	6) - 1	(1	6)				
<b>一一万 七 米</b> /	703	- ,	752	- ,	686	- ,	708	- ,				
志願者数	[ 17 ]	[ - ]	[ 17 ]	[ - ]	( 28 ) [ 27 ]	[ - ]	( 29 ) [ 31 ]	[ - ]				
受験者数	556 ( - )	- ( - )	574 ( - )	- ( - )	545 ( 24 )	- ( - )	555 ( 26 )	- ( - )	1.03 倍			
	[ 16 ]	<u>i</u> - j	[ 11 ]	<u> </u>	[ 19 ]	<u>i</u> - j	[ 29 ]	<u> </u>	1.03 1亩	-		
合格者数	311 ( - ) [ 11 ]	( - )	305 ( - ) [ 8 ]	- ( - )	301 ( 13 ) [ 6 ]	( - )	302 ( 18 ) [ 10 ]	- ( - )				
B 入学者数	271	- ( - )	284	- ( - )	279 (10)	- ( - )	283	- ( - )				
	[ 6 ]	<u>i - j</u>	[8]	<u>i</u> - j	[4]	<u> </u>	[8]	<u>i</u> - j				
入学定員超過率 B / A	1.0	00	1.	05	1.	03	1.	04				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ( )内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行って いる場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には 「 - 」を記入してください。
  - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「 」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

## (5) - 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	8年度	平成 2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元	元年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
		271	-	284	-	279	-	283	-	
	1 年次	[ 6 ]	[ - ]	[8]	[ - ]	[4]	[ - ]	[8]	[ - ]	
		( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
				272	-	282	-	278	-	
	2 年次			[6]	[ - ]	[8]	[ - ]	[4]	[ - ]	
				( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
						280	-	289	-	    平成29年4月1日付けで物理・材料理工学科か
	3 年次					[6]	[ - ]	[8]	[ - ]	千成29年4月1日刊刊 と初達・材料達工学科が   ら2名が転学科した。(29)
					_	( - )	( - )	( - )	( - )	
								278	-	
	4 年次							[6]	[ - ]	
								( - )	( - )	
		27	71	55	56	84	41	11	28	
	計	[ 6	6 ]	[ 1	4 ]	[ 1	8 ]	[ 2	26 ]	
		( ·	- )	( ·	- )	(	- )	(	- )	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「 」を記入してください。
  - ・( )内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「 」を記入</u>してください。
  - ・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数<br />
    を記入してください。

# (5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				<b>⇔</b> ±⊓		
\ <u>\</u>	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	者数	主な退学理由
対象年度	,	,	入学した年度	赵子		(留学生の理由は[ ]書き)
					うち留学生数	
平成28年度	271 人	1 人	平成28年度	1人	0人	進路変更(他大学) 1名
平成29年度	556 人	4 人	平成28年度	2 人	0人	進路変更(他大学) 2名
十成23千皮	330 🗡	4 /	平成29年度	2 人	0人	進路変更(他大学) 2名
			平成28年度	2 人	0人	学業不振 1名、進路変更(他大学)1名
平成30年度	841 人	6 人	平成29年度	3 人	0人	学業不振 1名、進路变更(他大学)2名
			平成30年度	1人	0人	進路变更(他大学) 1名
			平成28年度	0人	0人	
令和元年度	1128 人	0 人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
合 計		11 人		11 人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入して〈ださい。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入して〈ださい。その際、「就学意欲の低下(人)」というように、その人数も含めて記入して〈ださい。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職 学生個人の心身に関する事情 家庭の事情 除籍 その他

# (5) - 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】				
平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	- =	<u>1</u> 271	=	0.36 %
【平成29年度】				
<u>平成29年度の退学者数(a)</u> 平成29年度の在学者数(b)	- =	<u>4</u> 556	=	0.71 %
【平成30年度】				
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	- =	<u>6</u> 841	=	0.71 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- =	<u>0</u> 1128	=	0 %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

## 2 授業科目の概要

<理工学部 システム創成工学科>

## (1) - 授業科目表

## 【認可時又は届出時】

#### 単位数 専任教員等の配置 任 准講助助 授業科目の名称 白 践 基礎ゼミナール 1前 小計(1科目) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 1前·徘 9 1 英語コミュニケーション (初級) 1前・後 1 英語コミュニケーション (初級) 1 5 英語コミュニケーション (中級) 1 8 英語コミュニケーション (中級) 1 英語コミュニケーション (上級) 1 6 英語コミュニケーション (上級) 1 英語基礎 1前 1 英語発展A 英語発展 B 英語発展C 1 英語発展D 1 英語発展E 1 英語発展F 1 英語発展G 1 英語発展H 1 外国語科 初級ドイツ語(入門) 1 初級ドイツ語(発展) 1 中級ドイツ語 1後 1 初級フランス語(入門) 1 初級フランス語(発展) 1 技法知 中級フランス語 3 1後 1 初級ロシア語(入門) 1前 1 初級ロシア語(発展) 1前 1 科目 中級ロシア語 1後 1 教養教育科目 初級中国語(入門) 5 1前・後 1 初級中国語(発展) 6 1前・名 1 中級中国語 1後 1 初級韓国語(入門) 1前 1 初級韓国語(発展) 1 1前・往 中級韓国語 1後 1 上級日本語 A 1前 1 上級日本語B 1前 1 上級日本語C 1前 1 上級日本語D 1前 1 上級日本語E 1後 1 上級日本語 F 1後 1 F級日本語 G 1後 1 上級日本語H 1後 小計(44科目) 健康·スポーツA 1前 1 健康·スポーツB 1後 1 ツ科目 健康・スポーツ((シーズン) 小計(3科目) 情報基礎 情報基礎 2 2 1前 小計(1科目) 哲学の世界 倫理学の世界 2 日本の思想と文化 2 アジアの思想と文化 2 学問知科目 欧米の思想と文化 2 文化科目 日本の歴史と文化 2 アジアの歴史と文化 2 欧米の歴史と文化 2 ジェンダーの歴史と文化 2 女性と科学の関係史 2 大学の歴史と現在 2 岩手大学ミュージアム学

## 【令和元年度】

	<i>-</i>			配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	実	転		Λ.	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	践地	換教	基礎ゼミナール	1前	1			1	2				
	科	育科	小計(1科目)										
	目	目	英語総合 (初級)	- 1前·後		1							9
			英語総合 (初級)	1前・後		1							9
			英語総合 (中級)	1前·後		1							13
			英語総合 (中級)	1前・後		1							15 -
			英語総合 (上級) 英語総合 (上級)	1前·後 1前·後		1							7 8
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							10
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							9
			英語コミュニケーション (中級)	1前·後		1							11
			英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (上級)	1前·後 1前·後		1							9 6
			英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1							7
			英語基礎	1前			1						1
			英語発展A	2・3前		1							1
			英語発展 B 英語発展 C	2・3後		1							1
			英語発展D	2・3前		1							1 1
			英語発展E	2・3前		1							1
			英語発展F	2・3後		1							1
			英語発展G	2・3前		1							1
		外	英語発展 H 初級ドイツ語(入門)	2・3後1前・後		1							1
		国語	初級ドイツ語(発展)	1前・後		1							9 10
		科	中級ドイツ語	1後		1							2
		目	初級フランス語(入門)	1前·後		1							10
	技		初級フランス語(発展)	1前・後		1							8
	法		中級フランス語 初級ロシア語(入門)	1後 1前		1							3 <b>3</b>
	知科		初級ロシア語(発展)	1前		1							3
教	目		中級ロシア語	1後		1							2
養			初級中国語(入門)	1前・後		1							5
教育			初級中国語(発展) 中級中国語	1前·後 1後		1							<b>6</b> 2
科			初級韓国語(入門)	1版		1							3
目			初級韓国語(発展)	1前・後		1							3
			中級韓国語	1後		1							2
			上級日本語A	1前		1							1
			上級日本語 B 上級日本語 C	1前 1前		1							1 2
			上級日本語D	1前		1							1
			上級日本語E	1後		1							1
			上級日本語F	1後		1							1
			上級日本語 G 上級日本語 H	1後 1後		1							2 1
			小計(44科目)	-									
		健	健康·スポーツA	1前	1								5
		康		100	'								٥
		スポ	健康·スポーツB	1後		1							5
		ı	mer = 40										
		ツ科	健康·スポーツC(シーズン)	1・2後		1							1
		目	小計(3科目)										
		情報	情報基礎	1前	2				3				12
		基											
		礎	小計(1科目)	-		_							2
			哲学の世界 倫理学の世界	1・2前・後		2							2 1
			日本の思想と文化	1・2 19年		2							3
			アジアの思想と文化	1・2前		2							1
	学問	文	欧米の思想と文化	1・2前・後		2							1
	知	化科	日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	1 - 2前-後		2							2
	科目	目	アシアの歴史と文化 欧米の歴史と文化	1・2後		2							1 3
	П		ジェンダーの歴史と文化			2							1
			女性と科学の関係史	1・2後		2							1
			大学の歴史と現在	1・2前		2							1
ш			岩手大学ミュージアム学	1・2前		2	l						1

	科目			配当		单位数			任教				兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必	選	l III	教	准教員	講	助	助工	兼
		1	心の理解	1・2前・後	修	択 2	曲	授	授	師	教	手	<u>担</u> 8
			日本の文学	1・2前-後		2							2
			言葉の世界	1・2前・後		2							3
			中国の文学	1・2前・後		2							1
			欧米の文学	1・2後		2							1
			欧米の言語論	1・2前		2							1
		文化	芸術の世界	1・2前・後		2							2
		科	日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		目	図書館への招待 コミュニケーションの現在	1・2後		2							1 1
			心と表象	1・2前		2							1
			日本事情A	1・2前		2							1
			日本事情B	1・2後		2							1
			英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
			小計(26科目)	-									
			市民生活と法	1・2前		2							4
			憲法	1-2前-後		2							5
			経済のしくみ	1-2前-後		2							3
			現代社会と経済市民と政治	1・2前・後		2							5 2
			現代政治を見る眼	1・2後		2							2
			社会的人間論	1-2前-後		2							5
			現代社会の社会学	1-2前-後		2							5
		ĺ	地域と生活	1・2前		2							2
		社会	地域と社会	1・2後		2							2
		会科	対人関係の心理学	1 - 2 前 - 後		2							3
		目	知的財産入門	1・2前		2							1
			知財ワークショップ	1・2後		2							1
			キャリアを考える	1-2前-後		2			,				1
			科学・技術と現代社会	1・2前		2			1				,
			現代の諸問題	1・2前		2							1 1
			公共社会	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションA			2							1
			多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
			小計(20科目)	-									
			生命のしくみ	1・2前・後		2							4
教			自然のしくみ	1・2前・後		2							2
養	学問	自	自然と数理	1・2前・後		2							2
教育	知	然	数理のひろがり	1-2前-後		2							2
科	科	&	宇宙のしくみ物質の世界	1-2前-後		2							2 2
目	目	科学	自然と法則	1 - 2 (6) - (8)		2							1
		技	自然と数理の世界	1・2前		2							1
		術	自然の科学	1・2前		2							1
		科目	科学と技術の歴史	1・2後		2							1
			〈らしと科学技術	1・2後		2			1				
			科学技術	1・2前		2							1
			小計(12科目)	-		_							_
		ĺ	「環境」を考える	1後		2							1
		ĺ	生活と環境都市と環境	1後 1後		2		1					1
		ĺ	和巾C環境 地域の環境保全を考える	1後		2		'					1
		ĺ	地球環境と社会	1後		2							1
		環	水と環境	1後		2							1
		境	廃棄物と環境	1後		2		1					Ī
		科	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							1
		目	森林と環境	1後		2							1
		ĺ	動物と環境	1後		2							1
		ĺ	人の暮らしと生物環境	1後		2							1
			環境マネジメントと岩手大学 環境の科学			2							1
			壊境の科学 小計(13科目)	1後		2							1
		$\vdash$	現代社会をみる視角	1・2後		2						<del>                                     </del>	1
			岩手の研究	1・2後		2							1
			環境マネジメント実践学			2							1
			いわて学	1・2前		2							1
			いわて学	1・2後		2							1
			宮沢賢治の世界	1・2後		2							1
		地	危機管理と復興	1・2後		2							1
		域地関域	7			2							1
		連科	地元の企業に子が150			2							1
		科目	世場産業·企業論	1・2前		2							1
		目	三陸の研究 自然災害と社会	1・2後		2							1
			自然災害と社会 東北の歴史	1・2 衡		2							1 1
			地域を考える	1・2前		2							1
			地域と国際社会	1・2後		2							1
				1 1			1		1	l	i	1	ī
			海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2前		2							1

	科目				配当	į	单位数	女		任教	員等		置	兼任
	区分			授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
-				心の理解	次 1·2前·後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担
				日本の文学	1・2前・後		2							6 1
				言葉の世界	1-2前-後		2							2
				中国の文学	1・2前・後		2							1
				欧米の文学	1・2後		2							1
		_	_	欧米の言語論	1・2前		2							1
		3 1	ζ Ł.	芸術の世界	1・2前・後		2							2
		₹:	4	日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		E	1	図書館への招待	1・2後		2							1
				コミュニケーションの現在 心と表象	1・2後		2							1 1
				日本事情A	1・2前		2							1
				日本事情B	1・2後		2							1
				英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
				小計(26科目)	-									
				市民生活と法	1・2前		2							3
				憲法	1・2前・後		2							4
				経済のしくみ	1-2前-後		2							3
				現代社会と経済市民と政治	1・2前・後		2							3
				現代政治を見る眼	1・2 後		2							<b>1</b> 2
				社会的人間論	1・2前・後		2				ĺ			4
				現代社会の社会学	1・2前・後		2				ĺ			4
				地域と生活	1・2前		2				ĺ			2
		₹.	<u>±</u>	地域と社会	1・2後		2				ĺ			1
		乏	ェ 斗	対人関係の心理学	1・2前-後		2				ĺ			2
		Ė	1	知的財産入門	1・2前		2				ĺ			1
				知財ワークショップ	1・2後		2				ĺ			1
				キャリアを考える 科学・技術と現代社会	1・2前・後		2			1				2
				ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2			'				2
				現代の諸問題	1・2前		2							4
				公共社会	1・2前		2							1
				多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
				多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
				小計(20科目)	-									
				生命のしくみ	1-2前-後		2							4
教	学			自然のしくみ	1-2前-後		2							3
養	問	É	╡	自然と数理 数理のひろがり	1-2前-後		2							3
教育	知	2	Ķ.	宇宙のしくみ	1-2前-後		2							<b>3</b> 2
科	科目	₹		物質の世界	1-2前-後		2							1
目	I	1		自然と法則	1 - 2 前 - 後		2							2
		打		自然と数理の世界	1・2前		2							1
		有利		自然の科学	1・2前		2							1
		Ė		科学と技術の歴史	1・2後		2							1
				〈らしと科学技術	1・2後		2			1				l.
				科学技術	1・2前		2							1
				小計(12科目) 「環境」を考える	- 1後		2				-			1
				生活と環境	1後		2				ĺ			1
				都市と環境	1後		2				ĺ			1
				地域の環境保全を考える	1後		2				ĺ			1
				地球環境と社会	1後		2				Ì			1
		珥		水と環境	1後		2				ĺ			1
		均		廃棄物と環境	1後		2				ĺ			1
		科目		植物栽培と環境テクノロジー  森林と環境	1後		2				ĺ			1
				森林と環境 動物と環境	1後 1後		2				ĺ			1 1
				動物と環境 人の暮らしと生物環境	1後		2				ĺ			1
				環境マネジメントと岩手大学			2				ĺ			1
				環境の科学	1後		2				ĺ			1
		L		小計(13科目)	-									
				現代社会をみる視角	1・2後		2							1
				岩手の研究	1・2後		2				ĺ			1
				環境マネジメント実践学			2				Ì			1
				いわて学	1・2前		2				Ì			1
				いわて学 京沢緊治の世界	1・2後		2				ĺ			1
		地		宮沢賢治の世界 危機管理と復興	1・2後		2				ĺ			1 1
		域		応機管理C侵興 持続可能なコミュニティーづくり実践学			2				ĺ			1
		関	域	地元の企業に学ぶESD			2				ĺ			1
		連科	科目	地場産業·企業論	1・2前		2				Ì			1
		目	ľ	三陸の研究	1・2後		2				Ì			1
				自然災害と社会	1・2前		2				ĺ			1
				東北の歴史	1・2後		2				ĺ			1
				地域を考える	1・2前		2				ĺ			1
				地域と国際社会	1・2後		2				ĺ			1
				海外研修・世界から地域を考える・	1・2前	_	2		_		<u> </u>			3
	1	i	l	小計(16科目)	-									

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
	実	+ <del>st</del> ;	域		2・3前		2							1
教	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
養教育科	科	連	起油	地域課題演習D 地域課題演習E	2・3前		2							1
科目	科目	科目	習	地域課題演習F	2・3後		2							1
н		н	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							1
				小計(9科目)	-									

	710				配业	È	单位数	<u>ጳ</u>	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							7
				地域課題演習A	2・3前		2							1
*/-		地	地	地域課題演習B	2・3後		2						1	2
教養教育科	実践	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2						1	2
教	践 地		課	地域課題演習D	2・3後		2						i l	1
育		連	題演	地域課題演習E	2・3前		2						i l	2
科目	科目	関連科目	習	地域課題演習F	2・3後		2						i l	2
H		Ħ	科	地域課題演習G	2・3前		2						1	1
			目	地域課題演習H	2・3後		2						1	6
				小計(9科目)	1									

				配		単位数	Į.		専任教	)員等	の配置		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自由	教	准教	講	助	助手	兼担
専	専	数学	基礎数学	1前	修 1	択	由	授 1	授 3	師	教	于	担
専門教育	)門基礎	子系	微分積分学	1前	2								1
科目	科目		微分積分学 線形代数学	1後	2								1
_	П		線形代数学	1後	2								1
			線形代数学	2後		2		1					
			微分方程式 ベクトル解析	1後・2前		2		1	3				
			複素解析	2前・後		2		1	2				1
			確率統計学	2前・後・3後		2		1	3				
			フーリエ解析	2後・3前		2		1	1				1
		物理	物理学	1後		2							1
		系	物理学 物理学	1前・後 1後・2前	2	2							1
			物理学実験	1後・2前 2前・後	1	2							1 2
		化学系	化学	1前・後		2							1
		系	化学	1前	2								1
			化学 化学実験	1後2前	2								1
		生											
		物系	生物学	1前		2							1
		地学系	地学	2後		2			1				
		ボ	小計 (21科目)	-									_
	専門	学部	ソフトパス理工学概論	1後	1			3	1				
	科目	内共	原子力工学	4前		2							2
	Ħ	通	技術者倫理 工業経営管理論	3後・4前 4前		2		1	1				1
		科目	1.	4則 3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1 ~ 2			1				
			国際研修 小計(8科目)	2・3通		1~2			1				
		学	電気回路論	1後		2		1					
		科内	アナログ電子回路	2前		2			1				
		共通	電磁気学	1後		2		1					
		科目	情報工学基礎 離散数学	1前		2		1					
			論理回路	2前 2前		2				1			
			材料力学	2前		2			1				
			機械力学	2後		2			1				
			機械設計学	2後		2			1				١.
			測量学 構造力学	1前 2前		2			1				1
			環境工学	2前		2			2				3
		400	小計(12科目)	-									
		電気	電気数学電気回路論	1前 2前	2	1		1	1				
		電子	電気回路論	2後	2			l	1				
		通信	電磁気学	2前	2				1				
		7	電磁波工学	2後	2				1				
		ス科	ディジタル電子回路 応用電子回路	2後 3前	2			1					
		目	電気電子計測学	2後	2			1					
			情報通信理論	2後		2			1				
			情報通信ネットワーク	3前		2		1					
			通信システム コンピュータ工学	3後 3前	2	2		1	1				
			制御システム工学	3前	2			1					
			ディジタル信号処理	3後		2		1					
			電子材料物性学	1後		2		1					
			電子デバイス工学 半導体LSI工学	2前3前	2	2			1				l
			電子デバイス工学	2後		2		1					
			光エレクトロニクス	3後		2					1		
			エネルギー変換工学	2後	2				1				
			電気機器工学	3前	2	_			1				
			高電圧プラズマ工学 発電工学	3後 3前		2		1	1				l
			送配電工学	3後		2		1					
			電気電子工学課題実習	1後	1			1					
			電気電子工学基礎実験	2後	2			1			3		
			電気電子工学応用実験 プログラム言語及び演習	3前 2前	2			1			3		
			組込ソフトウェア実習	3後	1			1					
			組込ハードウェア実習	3後	1			1					
			電気電子工学英語研修	2後	1				1				
			電気電子工学英語研修	4前	1			5	4		3		
			電気電子工学専門研修 電気電子工学特別講義	2後 - 3前		1 2		2	1				
			電気電子工学課題実習	3仮 4前	1			5	4		3		
			電気設計製図	4前		2			1				
			電気法規	4前		2		1					
		ı	電波法規	4前	Ī	2			1		l	1	1
			卒業研究	4通	6	-		5	4		3		

				配		単位数	,		専任を	7日等	の配置		兼
	₹ IS	斗目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	E	- /1		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専門	専門	数学	基礎数学	1前	1			2	3				
教育	門基礎	学 系	微分積分学	1前	2			1					7
科目	科目		微分積分学 線形代数学	1後 1後	2			1					1
п	п		線形代数学	1後	2								1
			線形代数学	2後		2		1					
			微分方程式	1後・2前		2		3	1				
			ベクトル解析	2前・後		2		2	1				1
			複素解析	2前・後・3前		2		1	3				
			確率統計学 フーリエ解析	2前・後・3後 2後・3前		2		2	3 2				1
		物	物理学	1後		2		_	_				2
		理系	物理学	1前・後	2								3
			物理学	1後・2前		2							3
		化	物理学実験 化学	2前・後 1前・後	1	2							4
		化学系	化学	1前	2								3
			化学	1後	2								3
		生	化学実験	2前	1								2
		物	生物学	1前		2							3
		系地											
		学系	地学	2後		2		1					
		- An	小計(21科目)	-									
	専門	学如	ソフトパス理工学概論	1後	1			3	2				
	門科	部内	原子力工学	4前		2							2
	目	共通	技術者倫理	3後・4前		2		1	1				1
		科目	工業経営管理論 知的財産権概論	4前 3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1 ~ 2		1					
			国際研修	2・3通		1 ~ 2			1				
		学	小計(8科目)	-									
		科	電気回路論 アナログ電子回路	1後 2前		2		1	1				
		内共	電磁気学	1後		2		2	'				
		通 科	情報工学基礎	1前		2		1					
		目	離散数学	2前		2				1			
			論理回路	2前		2				1			
			材料力学 機械力学	2前		2		1	1				
			機械設計学	2後 2後		2			1				
			測量学	1前		2							1
			構造力学	2前		2			1				
			環境工学	2前		2			2				3
		電	小計(12科目) 電気数学	-		_							
		気電子	电	1前 2前	2	1		1					
		子	電気回路論	2後	2			1					
		通 信	電磁気学	2前	2			1	1				
		7	電磁波工学	2後	2			1					
		ス 科	ディジタル電子回路	2後	2			1					
		目	応用電子回路 電気電子計測学	3前 2後	2			1					
			情報通信理論	2後	_	2		ľ	1				
			情報通信ネットワーク	3前		2		1					
			通信システム	3後		2		1					
			コンピュータ工学	3前	2			1					
			制御システム工学 ディジタル信号処理	3前3後	2	2		1					
			電子材料物性学	1後		2		1					
			電子デバイス工学	2前	2			2					
			半導体LSI工学	3前		2			2				
			電子デバイス工学 光エレクトロニクス	2後		2		1	1				
			光エレクトロニクス エネルギー変換工学	3後 2後	2	2		1	1				
			電気機器工学	3前	2			i	1				
			高電圧プラズマ工学	3後		2		1	1				
			発電工学	3前		2		1					
			送配電工学 電気電子工学課題実習	3後 1後	1	2		1	1		4		
			電気電子工学基礎実験	1後	2			1	2		4		
			電気電子工学応用実験	3前	2			1	2		4		
			プログラム言語及び演習	2前	2			1					
			組込ソフトウェア実習	3後	1			1					
			組込ハードウェア実習 電気電子工学英語研修	3後 2後	1			1	,				
			電気電子上字央語研修 電気電子工学英語研修	2後 4前	1			7	5		4		
			電気電子工学専門研修	2後-3前		1			2				
			電気電子工学特別講義	3後		2		3					
			電気電子工学課題実習	4前	1			7	5		4		
			電気設計製図	4前		2			1				
			電気法規電波法規	4前 4前		2		1					
			卒業研究	4通	6	1		7	5		4		
			小計(39科目)	-									

			配	L	単位委	Ż.		専任教	效員等	の配置	i	兼任		配		単位数	Ž.		専任教	敗員等	の配置	i	i i
科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	分 20条行口の口仰	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	1
	知	信号処理	次 3前	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担		次 3前	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	╁
	能	信号処理 画像処理とパターン認識	3後		2		'	1					能	3後		2		'	1				
	۲,	人工知能	3前		2			1					メ 1 丁±n%に	3前		2			1				
		ロボティクス	3後		2			1						3後		2			1				
	ア情	コンピュータグラフィックス	3前		2			1					情	3前		2		1	1 1				
		メディアシステム	3前		2		1							3前		2		1	1 1				
	7	ヒューマンインタフェース	4前		2			1					·	4前	•	2			1				
	ス科	データ構造とアルゴリズム 数値計算	2後	2				1					科 物植計算	2後 2後	2			1	1 1				
	目	双胆可异 ディジタル回路設計	3後	2				1					E I	3後	2			1	1 1				
		コンピュータアーキテクチャ	3前	2								1		3前	2				1 1				
		コンピュータネットワーク	3前	2				1						3前	2				1				
		オペレーティングシステム	3後	2			1						オペレーティングシステム	3後	2			1	1 1				
		プログラミング言語入門	1後	1				1		2			プログラミング言語入門	1後	1			1	1		1		
		ソフトウェア構成論	2後	2				1						2後	2				1				ı
		集積回路	2前		2							1		2前		2		1					
		データ解析 ディジタル通信	2後		2		١.	1						2後		2			1				ı
		ディジタル通信 形式言語とオートマトン	2後3前		2		1			1				2後 3前		2		1					ı
		情報理論	3後		2		1			l '				3後		2		1	'				ı
		コンパイラ	3後		2							1		3後		2			1 1				ı
		数理計画法	3後		2			1					数理計画法	3後		2			1				
		データベース	4前		2							1	データベース	4前		2			1 1				ı
		キャリアセミナー	4前	1			1							4前	1			1					
		実用英語セミナー	3後	1			3	7	1					3後	1			5	8	1			I
		情報工学特別講義 プログラミング言語及び演習	3前	2			3	7	1	٦				3前	2			5	5	1			I
		プログラミング言語及び演習	2前 2前	2				1		2				2前 2前	2				2 2		1		
		プログラミング言語及び演習	3後	2				1		2				3後	2			1	1		2		ı
		ソフトウェア設計及び演習	3前	2				1		2				3前	2				2		1		
		ハードウェア設計及び演習	4前	2				1		1			ハードウェア設計及び演習	4前	2			1	1 1		1		ı
		ハードウェア実験	2後	1			1			4			ハードウェア実験	2後	1			1	2		2		ı
		ネットワーク実験	3前	1						4				3前	1				2		2		
		情報工学専門実験	4前	1			3	7	1					4前	1			5	8	1			
		創造プロジェクト	1後	1				1						1後	1			١.	2				
		システム創成プロジェクト 卒業研究	3後 4通	1			3	7	1					3後 4通	1			1 5	8	1			
		小計(37科目)		0			3		<u>'</u>				小計(37科目)		U			•	-	H			+
	機材	機械工作実習	1前	1						2			機械工作実習	1前	1				1		1		T
		初年次機械ゼミナール	1後	1			3	3				1		1後	1			3	4				
	学コ	機械基礎製図	1前	1			1						I	1前	1			1	1 1				
	コース	機械基礎製図	2前	1			2						¬	2前	1			2	1 1				
	科	C A D実習	1後	1						2			科	1後	1				1				
	目	機械設計製図 機械科学実験	2後 3前	1				2				١.		2後	1				2 5		3		
		材料力学演習	2前	1				2		6		l '		3前 2前	1			1	•		1		
		機械材料学	2前	2				1						2前	2				1		•		
		水力学	2前	2			1							2前	2			1	1 1				
		水力学演習	2前	1						1			水力学演習	2前	1				1 1		1		
		機械力学演習	2後	1				1					機械力学演習	2後	1				1				
		熱力学	2後	2								1		2後	2				1				
		熱力学演習	2後	1			١.		1	1	1			2後	1			١,	1				
		機械加工学 制御工学	2後 3前	2			1	1						2後 3前	2			1	1				1
		刑御上子 FORTRAN実習	2前	1				1	1		1			3削 2前	1			1	'				1
		C言語実習	3前	1			1	l		2				3前	1			Ι΄.	2				I
		機械科学特別講義	3前	1			1		1	ا ا	1			3前	1			1					1
		機械科学特別講義	3前	1	1		1						機械科学特別講義	3前		1		1					I
		工業英語	3後	2			4	9	1		1	1		3後	2			7	11				1
		機械科学研修	3後	1			4	9		8		1		3後	1			7	11		3		I
		機械科学研修	4前	1	١,		4	9		8				4前	1			7	11		3		I
		自動車工学概論 生産加工学	1前 2前	1	1 2		1	1						1前 2前		1 2		1	1				
		材料力学	2衡		2			1	1		1			2削		2		1	'				
		伝熱工学	3前	1	2		1	'				1		3前		2		Ι΄.					
		燃燒工学	3前	1	2		1							3前		2		1					I
		環境とエネルギー	3後	1	2		1	1						3後		2			1				
		トライポロジー	4前	1	2		1			1				4前		2			1				I
		ロボット工学概論	1前	1	1		1	1						1前		1			1				
		生体工学	3前		2			1	1		1			3前		2			2				1
		精密工学	3前	1	2		1	1						3前3後		2			1				
		システム制御工学 計測工学	3後		2			1	1		1			3後		2			1				1
			4前	1	2		1	1						3仮 4前		2							I
		航空宇宙工学概論	1後		1		1	'	1		1			1後		1		1					1
		粘性流体工学	2後	1	2		1							2後		2		1					1
		数值計算法	2後		2			1	1		1			2後		2		1	1				1
		固体力学	3後	1	2		1	1						3後		2		1					I
1 1		基礎計算力学	3後		2		1		1		1			3後		2		1					1
		ne make the All	3後	1	2	1	1	l	Ì	l	Ì		航空流体工学	3後		2	l	1	1 1	1		Ì	ı
		航空流体工学																					- 1
		肌空流体上学 航空宇宙システム工学 卒業研究	4前 4通	6	2		1	9					航空宇宙システム工学	4前 4通	6	2		1 7	11				

				記		単位数	Į.		専任教	)員等	の配置	i	兼任
	料目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
		社	入門地域創生論	1前		2		2					1
		会基	地域創生課題演習	1後	1			2	9		5		4
		盤	地域創生課題演習	2後		1		2	9		5		3
		環	地域創生課題演習	3前		1		2	9		5		
		境口	社会基盤・環境工学実験	3前	1				7		4		
		7	社会基盤・環境プログラミング演習	3後	1						3		
		ス科	数值計算法	3後		2			1				
		Ħ	科学技術英語	3前	1				3				
			科学技術英語	4前	1			2	9		5		
			測量学実習	2前	1						2		
			測量学実習	2後	1						3		
			構造力学	2後	2				1				
			構造力学演習	3後	1								1
			鋼構造学	3前		2			1				
			コンクリート工学	2前	2			1					
			鉄筋コンクリート工学	2後	2				1				
			建設材料学	3前		2		1					
			施設維持管理工学	3後		2			2				
			水理学	2前	2				1				
			水理学	2後	2				1				
			水理学演習	3前		1					1		
			水工学	3後		2			1				
			土質力学	2前	2				1				
			土質力学	2後	2				1				
			土質力学演習	3前		1			1				
			地質工学	3前		2			1				
			地盤工学	3後		2			1				
			耐震工学	3後		2			1				
			地震•火山防災工学	3前		2			2				
			水・土砂防災工学	3後		2			2				
			都市計画学	2前	2			1					
			交通計画学	2後	2				1				
			公共政策学	3前		2		1	1				
			上下水道工学	2後	2				1				
			水環境工学	3前		2			1				1
									,				ľ
			大気環境工学	3前		2			1				1
			地盤環境工学	3後		2							1
			生態環境保全学	3後		2			2				
			**************************************										
			資源循環工学	3前	١.	2			١.				1
			設計製図	3後	1				2				
			施工法	3後	2						١.		1
			特別演習	3後		1		2	9		5		
			卒業研究	4通	5			2	9		5		Ш
		擅	小計(43科目)	-			_	<u> </u>					
		大	理工学入門数学	1前			2	1	١,				
		連携	理工学入門数学	1前			2		1				
		科	理工学入門物理	1前			2						1
		目	理工学入門物理	1前			2						1
			理工学入門化学	1前			2						1
			理工学入門化学 小計(5科目)	1前			2						1
$\vdash$			小計 (5科目) 合計 (354科目)	<u> </u>									
<u> </u>			口目(304作日)		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>				

卒業要件及び履修方法

電気電子通信コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目64単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 93単位以上を修得すること(必修科目68単位と選択科目28単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 93)の内設は専門基礎科目の中の19単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の6単位、電気 電子通信コース科目の中の42単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科 。学科内共通科目の選択科目、電気電子通信コース科目の選択科目である。 本業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位、

印能・メディア情報コース 教養教育科目

教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 68単位以上を修得すること(必修科目56単位上選択科目40単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の時限は専門基礎科目の中の9単位、学部内共通科目の中の6単位、知 8、メディア情報コース科目の中の40単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、字部内共通科目 の選択科目、字科内共通科目の選択科目、知能・メディア情報コース科目の選択科目でおり

空業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

機械科学コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目29単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 む)の的財は専門基礎科目の24単位、宇部の共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の8単位、機械科学 コース科目の中の34単位であり、選択科目とは宇部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、機 様科学コース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

土会基盤・環境コース

教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目

専門教育科目 毎門教育科目 80 から所述は野藩破村目の中の19単位、学部内共通科目の3単位、学科内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の19単位、社会 基盤・環境コース科目の中の38単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共適科目の選択 科目、学科内共通科目の選択科目、社会基盤・環境コース科目の選択科目である。 来要定件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

	科	X IEI 1 47/A	3 100		_					
	目	科学技術英語	3前	1				3		
		科学技術英語	4前	1			3	8	5	
		測量学実習	2前	1				1	2	
		測量学実習	2後	1				1	3	
		構造力学	2後	2				1		
		構造力学演習	3後	1						1
		鋼構造学	3前		2			1		
		コンクリート工学	2前	2			1			
		鉄筋コンクリート工学	2後	2				1		
		建設材料学	3前		2		1			
		施設維持管理工学	3後		2			2		
		水理学	2前	2				1		
		水理学	2後	2				1		
		水理学演習	3前		1				1	
		水工学	3後		2			1		
		土質力学	2前	2				1		
		土質力学	2後	2				1		
		土質力学演習	3前		1			1		
		地質工学	3前		2		1			
		地盤工学	3後		2			1		
		耐震工学	3後		2			1		
		地震•火山防災工学	3前		2		1	1		
		水・土砂防災工学	3後		2			2		
		都市計画学	2前	2			1			
		交通計画学	2後	2			1			
		公共政策学	3前		2		1			
		上下水道工学	2後	2				1		
		水環境工学	3前		2			1		1
								'		
		大気環境工学	3前		2			1		1
		地盤環境工学	3後		2					1
		生態環境保全学	3後		2			2		
		資源循環工学	3前		2					1
		設計製図	3後	1				2		
		施工法	3後	2						1
		特別演習	3後		1		3	8	5	
		卒業研究	4通	5			3	8	5	
		小計(43科目)								
	高	理工学入門数学	1前			2	1			- 1
	大連	理工学入門数学	1前			2	1			- 1
	携科	理工学入門物理	1前			2				2
	目	理工学入門物理	1前			2				2
		理工学入門化学	1前			2				2
	l	理工学入門化学	1前			2				2
L		小計(5科目)	-							
	合	計(354科目)	-							

単位数

必選 白

配当年次

1前

1後

2後

3前

3前

3後

授業科目の名称

入門地域創生論

地域創生課題演習

**地域創生課題演習** 

地域創生課題演習

数値計算法

社会基盤・環境工学実験

---社会基盤・環境プログラミング演習

環境コー

専任教員等の配置

5

5

教 准 講 助 教 授 授 師 教

3 8

3 8

電気電力増加コース 教教養質科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目68単位と選択科目28単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の 内訳は専門基礎科目の中の19単位、学部内技通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の6単位、電気電子通信 コース科目の中の42単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科内共 通科目の選択科目、電気電子通信コース科目の選択科目である。

卒業票件及75層條方法

空学日の2月27日 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

知能・メディア情報コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 68単位以上を修得すること(必修科目56単位と選択科目40単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の 内訳は専門延授科目の中の9単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の6単位、知能・メディア情 報コース科目の中の40単位であるり、選択科目とは専門延延特目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科内 共通科目の選択科目、知能・メディア情報コース科目の選択科目である。

卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

機械科学コース 教養資料目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門資資料目 98単位以上を修得すること(必修科目57単位と選択科目29単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の 内訳は専門基礎科目の24単位、学部内共通科目の中の34単位、学科内共通科目の中の6単位、機械科学コース科目 の中の34単位であり、選択科目とは学部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、機械科学コース科 目の選択科目である。

+ 来交付 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

社会基盤・環境コース

教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。

専門教育科目 68単位以上を修得すること(必修科目64単位と選択科目32単位以上)。なお必修科目6(選択必修科目を含む)の 内駅は専門基礎科目の中の14単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の68単位、社会基盤・環境 コース科目の中の36単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科内共 通科目の連択科目、社会基盤・環境コース科目の選択科目である。 卒業要件

卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

区里北	斗目 区分		授業科目の名称										任		su m			配业		単位数		専					1
土			1X #11 H 07 H 19	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
± F	美	転換		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担		実践	転換		次	修	択	曲	授	授	師	教	手	ł
	地科	教育科	基礎ゼミナール	1前	1			1	1		1				地科	教育科	基礎ゼミナール	1前	1			1	2				l
	E .	Ħ	小計(1科目)	-		ļ <u>.</u>									目	目	小計(1科目)	-									Ļ
			英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	1前·後 1前·後		1							8				英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	1前·後 1前·後		1							9
			英語総合 (中級)	1前・後		1							9 12				英語総合 (中級)	1前・後		1							ľ
			英語総合 (中級)	1前・後		1							10				英語総合 (中級)	1前・後		1							ľ
			英語総合 (上級)	1前・後		1							11				英語総合 (上級)	1前・後		1							ľ
			英語総合 (上級)	1前・後		1							10				英語総合 (上級)	1前・後		1							k
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							9				英語コミュニケーション (初級)	1前·後		1							ŀ
			英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							7				英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1							ļ
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9				英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							ŀ
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9				英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							I
			英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1							7				英語コミュニケーション (上級)	1前·後		1							I
			英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1							7				英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1							ŀ
			英語基礎	1前			1						1				英語基礎	1前			1						I
			英語発展A	2・3前		1							1				英語発展A	2・3前		1							I
			英語発展 B 英語発展 C	2・3後		1							1				英語発展 B 英語発展 C	2・3後		1							I
			英語発展D	2・3 街		1							1				英語発展D	2・3 後		1							ı
			英語発展 E	2・3 接		1					Ì		1				英語発展E	2・3接		1		1	ĺ				ı
			英語発展F	2・3後		1					Ì		1				英語発展F	2・3後		1		1	ĺ				ı
			英語発展G	2・3前		1					Ì		1				英語発展G	2・3前		1		1	ĺ				
		ы	英語発展H	2・3後		1							1			ы	英語発展H	2・3後		1							ı
		外 国	初級ドイツ語(入門)	1前・後		1							9			外国	初級ドイツ語(入門)	1前·後		1							
		語	初級ドイツ語(発展)	1前・後		1							10			語	初級ドイツ語(発展)	1前·後		1							
		科	中級ドイツ語	1後		1							2			科	中級ドイツ語	1後		1							ı
		目	初級フランス語(入門)	1前・後		1							11			目	初級フランス語(入門)	1前・後		1							ı
			初級フランス語(発展)	1前・後		1							9		++		初級フランス語(発展)	1前·後		1							ı
1 2	技法		中級フランス語	1後		1							3		技法		中級フランス語	1後		1							ı
失	汩		初級ロシア語(入門)	1前		1							3		知		初級ロシア語(入門)	1前		1							ı
	科		初級ロシア語(発展)	1前		1							3		科		初級ロシア語(発展)	1前		1							
F			中級ロシア語	1後		1							2	教	目		中級ロシア語	1後		1							ı
			初級中国語(入門)	1前・後		1							5	養教			初級中国語(入門)	1前・後		1							I
			初級中国語(発展) 中級中国語	1前・後		1							2	育			初級中国語(発展) 中級中国語	1前・後		1							ľ
			初級韓国語(入門)	1後 1前		1							3	科			初級韓国語(入門)	1後 1前		1							I
			初級韓国語(発展)	1前・後		1							ა ვ	目			初級韓国語(発展)	1前·後		1							I
			中級韓国語	1後		1							2				中級韓国語	1後		1							I
			上級日本語A	1前		1							1				上級日本語A	1前		1							ı
			上級日本語B	1前		1							1				上級日本語B	1前		1							I
			上級日本語C	1前		1							2				上級日本語C	1前		1							ı
			上級日本語D	1前		1							1				上級日本語D	1前		1							ı
			上級日本語E	1後		1							1				上級日本語E	1後		1							ı
			上級日本語F	1後		1							1				上級日本語F	1後		1							ı
			上級日本語G	1後		1							2				上級日本語G	1後		1							ı
			上級日本語H	1後		1							1				上級日本語H	1後		1							
	_	健	小計(44科目)	-												健	小計(44科目)	-									1
		康 ·	健康·スポーツA	1前	1								5			康・フ	健康·スポーツA	1前	1								
		スポー	健康·スポーツB	1後		1							5			スポー	健康·スポーツB	1後		1							
		ツ 科	健康・スポーツ (シーズン)			1							2			ツ 科	健康·スポーツC(シーズン)			1							
	-	情	小計(3科目)	-									$\vdash$			目情	小計(3科目)	-				-					l
		報基礎	情報基礎	1前	2			1	2				11			報基礎	情報基礎	1前	2				2				
$\vdash$	-	礎	小計(1科目) 哲学の世界	1・2前・後	-	2		$\vdash$					2	$\dashv$		啶	小計(1科目) 哲学の世界	1・2前・後	-	2		$\vdash$	_		H		1
			自字の世界 倫理学の世界	1・2後		2					Ì		1				倫理学の世界	1・2後		2		1	ĺ				ı
			日本の思想と文化	1・2前・後		2					Ì		1				日本の思想と文化	1-2前-後		2		1	ĺ				
			アジアの思想と文化	1・2前		2					Ì		1				アジアの思想と文化	1・2前		2		1	ĺ				ı
Ė	学	文	欧米の思想と文化	1 - 2 前 - 機		2					Ì		1		学	文	欧米の思想と文化	1・2前・後		2		1	ĺ				ı
P	問知	~	日本の歴史と文化	1-2前-後		2					Ì		1		問知	化	日本の歴史と文化	1・2前・後		2		1	ĺ				
X	科科	科	アジアの歴史と文化	1・2後		2							1		知科	科	アジアの歴史と文化	1・2後		2							
Ī	科目	目	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2							2		目	目	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2							
			ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2					Ì		1				ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2		1	ĺ				١
			女性と科学の関係史	1・2後		2					Ì		1				女性と科学の関係史	1・2後		2		1	ĺ				١
1			大学の歴史と現在 岩手大学ミュージアム学	1・2前		2					Ì		1				大学の歴史と現在 岩手大学ミュージアム学	1・2前		2		1	Ì				١

■		極楽なりました	配当		单位数			任教				兼任
7		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助一	兼
1		心の理解	1-2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 6
		日本の文学	1・2前・後		2							2
		言葉の世界	1 - 2 初 - 後		2					Ì		2
		中国の文学	1・2前-後		2							1
		欧米の文学	1・2後		2							1
		欧米の言語論	1・2前		2							1
		芸術の世界	1-2前-後		2							2
		日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		図書館への招待	1・2後		2							1
		コミュニケーションの現在			2							1
		心と表象	1・2前		2							1
		日本事情A	1・2前		2							1
		日本事情B	1・2後		2							1
		英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
		小計(26科目)	-		-							Ė
-		市民生活と法	1・2前		2							4
		憲法	1-2前-後		2							5
		経済のしくみ	1・2前・後		2							3
		現代社会と経済	1 - 2 前 - 機		2							4
		市民と政治	1・2前		2							2
		現代政治を見る眼	1・2後		2							2
		社会的人間論	1-2前-後		2							5
		現代社会の社会学	1-2前-後		2							4
		地域と生活			2							1.
2	±	地域と社会	1・2前		2					l	ĺ	3 3
	사											
Ŧ	4	対人関係の心理学	1-2前-後		2					İ	ĺ	3
F	∄	知的財産入門	1・2前		2					l	ĺ	1
		知財ワークショップ	1・2後		2							1
		キャリアを考える	1 - 2 (6) - (6)		2							2
		科学・技術と現代社会	1・2前		2			1				
		ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							1
		現代の諸問題	1・2前		2							4
		公共社会	1・2前		2							1
		多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
		多文化コミュニケーション B	1・2後		2							1
		小計(20科目)	-									
		生命のしくみ	1 - 2 前 - 後		2							4
		自然のしくみ	1 - 2 (6) - (6)		2							3
		自然と数理	1 - 2 (6) - (6)		2							3
	1	数理のひろがり	1・2前・後		2							3
	3.	宇宙のしくみ	1 - 2 (6) - (6)		2							2
	x 斗	物質の世界	1・2前・後		2							2
=	<b>Ž</b>	自然と法則	1・2前・後		2					l	ĺ	2
	支	自然と数理の世界	1・2前		2					l	ĺ	1
	行礼	自然の科学	1・2前		2					l	ĺ	1
	라 팀	科学と技術の歴史	1・2後		2					l	ĺ	1
	1	〈らしと科学技術	1・2後		2			1		l	ĺ	Ī
		科学技術	1・2前		2					l	ĺ	1
		小計(12科目)	-									
		「環境」を考える	1後		2							1
		生活と環境	1後		2					l	ĺ	1
		都市と環境	1後		2		1			l	ĺ	Ī
		地域の環境保全を考える	1後		2					l	ĺ	1
		地球環境と社会	1後		2					l	ĺ	1
I		水と環境	1後		2					l	ĺ	1
	表 竟	廃棄物と環境	1後		2		1			l	ĺ	ĺ
Ŧ	4	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2					l	ĺ	1
	∄	森林と環境	1後		2					İ	ĺ	1
		動物と環境	1後		2					İ	ĺ	1
		人の暮らしと生物環境	1後		2					l	ĺ	1
		環境マネジメントと岩手大学	1後		2					l	ĺ	1
		環境の科学	1後		2					l	ĺ	1
		小計(13科目)	-		Ť							Ė
$\vdash$		現代社会をみる視角	1・2後		2							1
		岩手の研究	1・2後		2					İ	ĺ	1
		環境マネジメント実践学	1・2前		2					İ	ĺ	1
		いわて学	1・2前		2					İ	ĺ	1
		いわて学	1・2後		2					İ	ĺ	ľ
		にわて子 宮沢賢治の世界	1・2後		2					İ	ĺ	Ι'
地										İ	ĺ	1
	地	危機管理と復興	1・2後		2					İ	ĺ	1
	地域	持続可能なコミュニティーづくり実践学	1・2前		2					İ	ĺ	1
連	科	地元の企業に学ぶESD	1・2後		2					İ	ĺ	1
科		地場産業·企業論	1・2前		2					İ	ĺ	1
目		三陸の研究	1・2後		2					İ	ĺ	1
		自然災害と社会	1・2前		2					İ	ĺ	1
		東北の歴史	1・2後		2					İ	ĺ	1
		地域を考える	1・2前		2					İ	ĺ	1
		地域と国際社会	1・2後	Ī	2						l	1
		地域と国际社会	104									
		1世1現 C 国际 仕 云 海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2前		2							1

<b>61</b>				配	単位数			専	任教	員等	の配	兼任	
科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			心の理解	1 - 2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 <b>6</b>
			日本の文学	1-2前-後		2							2
			言葉の世界	1・2前・後		2							2
			中国の文学	1-2前-後		2							1
			欧米の文学 欧米の言語論	1・2後		2							1 1
			芸術の世界	1 - 2前-後		2							2
			日本語表現技術入門	1・2前		2							1
			図書館への招待	1・2後		2							1
			コミュニケーションの現在			2							1
			心と表象 日本事情A	1・2前		2							1 1
			日本事情 B	1・2 街		2							1
			英語で学ぶ日本の文化			2							1
			小計(26科目)	-									
			市民生活と法	1・2前		2							3
			憲法	1・2前・後		2							5
			経済のしくみ 現代社会と経済	1・2前・後		2							3 <b>2</b>
			市民と政治	1・2前		2							2
			現代政治を見る眼	1・2後		2							2
			社会的人間論	1・2前-後		2							4
			現代社会の社会学	1・2前・後		2							4
	2	±	地域と生活地域と社会	1・2前		2							2 2
		会斗	地域と社会 対人関係の心理学	1・2 接		2							3
		斗 目	知的財産入門	1・2前		2							1
	-	-	知財ワークショップ	1・2後		2							1
			キャリアを考える	1・2前-後		2							2
			科学・技術と現代社会	1・2前		2			1				_
			ボランティアとリーダーシップ 現代の諸問題	1・2前		2							1
			公共社会	1・2前		2							<b>3</b> 1
			多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1
			多文化コミュニケーションB	1・2後		2							1
			小計(20科目)	-									
			生命のしくみ	1-2前-後		2							4
			自然のしくみ 自然と数理	1・2前・後		2							3 3
		∄	数理のひろがり	1-2前-後		2							3
		然 &	宇宙のしくみ	1-2前-後		2							2
	Ŧ	4	物質の世界	1・2前・後		2							2
		学 支	自然と法則	1・2前・後		2							2
		文 行	自然と数理の世界	1・2前		2							1
		4	自然の科学 科学と技術の歴史	1・2前		2							1
	F	∄	くらしと科学技術	1・2後		2			1				
			科学技術	1・2前		2							1
			小計(12科目)	-									
			「環境」を考える	1後		2							1
			生活と環境都市と環境	1後 1後		2		1					1
			郁巾と壊現 地域の環境保全を考える	1後		2		l '					1
			地球環境と社会	1後		2							1
	Ŧ	睘	水と環境	1後		2							1
	ŧ,	竟	廃棄物と環境	1後		2		1					
		斗 目	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							1
	-	~	森林と環境 動物と環境	1後 1後		2							1 1
			動物と環境 人の暮らしと生物環境	1後		2							1
			環境マネジメントと岩手大学	1後		2							1
			環境の科学	1後		2							1
			小計(13科目)	-									
			現代社会をみる視角	1・2後		2							1
			岩手の研究 環境マネジメント実践学	1・2後		2							1 1
			環境マインメント美成子 いわて学	1・2前		2							1
			いわて学	1・2後		2							1
			宮沢賢治の世界	1・2後		2							1
	地	<b>+1</b> L	危機管理と復興	1・2後		2							1
	域関	地域	7000 700 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	1・2前		2							1
	連	科	地元の企業に学ぶESD 地場産業、企業論	1・2後		2							1
	科目	目	地場産業·企業論 三陸の研究	1・2前		2							1 1
	П		自然災害と社会	1・2前		2							1
			東北の歴史	1・2後		2							1
			地域を考える	1・2前		2							1
			地域と国際社会	1・2後		2							2
			海外研修・世界から地域を考える・	1・2前		2		_					2
		<u> </u>	小計(16科目)	· ·									

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							6
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
	実	地域			2・3前		2							1
教	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
養教育科		連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
	科目		習	地域課題演習F	2・3後		2							1
Ħ		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							1
i				小計(9科目)	-									

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							7
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							1
	実	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2							3
教	実践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
養教育科	和科	関連科	題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
	目	科	沼習	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							3
				小計(9科目)	•									

				配		単位数			専任教	対員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
専	専	数	基礎数学	次 1前	修 1	択	由	授 1	授 3	師	教	手	担
門教	門基	学系	微分積分学	1前	2			'	3				2
育科	礎科	~.	微分積分学	1後	2								1
目	目		線形代数学	1後	2								1
			線形代数学	1後	2								1
			線形代数学	2後		2		1	_				
			微分方程式 ベクトル解析	1後・2前 2前・後		2		1	3				1
			複素解析	2前・後・3前				1	2				'1
						2			_				
			確率統計学	2前・後・3後		2		1	2				
		物	フーリエ解析 物理学	2後・3前		2		1	1				1
		理	物理学	1後 1前・後	2	2							3
		系	物理学	1後・2前	_	2							1
			物理学実験	2前・後	1								2
		化学	化学	1前・後		2							3
		系	化学	1前	2								2
			化学	1後	2								1
		生	化学実験	2前	1								1
		物	生物学	1前		2							1
		系地											
		学 系	地学	2後		2			1		Ì		
		於	小計(21科目)	-	-	-		-			-		$\vdash\vdash$
	専	学	小計(21科目) ソフトパス理工学概論	1後	1	-		3	1		-		$\vdash$
	専門科	部内	原子力工学	4前	l '	2		J	'				2
	目	共	技術者倫理	3後・4前		2		1	1				1
		通科	工業経営管理論	4前		2							1
		Ħ	知的財産権概論	3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習	3通		1~2			1		Ì		
			国際研修	2・3通		1 ~ 2			1				
		学	小計(8科目)	-									_
		科	電気回路論 アナログ電子回路	1後 2前		2		1	1				
		内共	電磁気学	1後		2		1	'				
		通科	情報工学基礎	1前		2		1					
		目	離散数学	2前		2				1			
			論理回路	2前		2				1			
			材料力学	2前		2			1				
			機械力学	2後		2			1				
			機械設計学	2後		2			1				
			測量学	1前		2							1
			構造力学 環境工学	2前		2			1				
			<sup>現境工子</sup> 小計(12科目)	2前		2			2				3
		電	電気数学	1前		1			1				
		気電	電気回路論	2前	2			1					
		子通	電気回路論	2後	2				1				
		信	電磁気学	2前	2				1				
		7	電磁波工学	2後	2				1				
		ス科	ディジタル電子回路	2後	2			1					
		目	応用電子回路 電気電子計測学	3前	2			1					
			情報通信理論	2後	2	2		1	1				
			情報通信ネットワーク	3前		2		1	l				
			通信システム	3後		2			1				
			コンピュータ工学	3前	2			1					
			制御システム工学	3前	2			1					
			ディジタル信号処理	3後		2		1					
			電子材料物性学	1後		2		1					
			電子デバイス工学	2前	2	_			1				
			半導体LSI工学 電子デバイス工学	3前2後		2		1	1		Ì		
			モナナハイスエ子 光エレクトロニクス	3後		2		l '			1		
			エネルギー変換工学	2後	2	-			1		'		
			電気機器工学	3前	2	Ì			1		Ì		
			高電圧プラズマ工学	3後		2		1					
			発電工学	3前		2			1				
			送配電工学	3後		2		1					
			電気電子工学課題実習	1後	1			1					
			電気電子工学基礎実験	2後	2			1			3		
			電気電子工学応用実験 プログラム言語及び演習	3前 2前	2			1			3		
			Jログラム言語及び演習 組込ソフトウェア実習	3後	1			1					
			組込ハードウェア実習	3後	1			1					
			電気電子工学英語研修	2後	1				1				
			電気電子工学英語研修	4前	1			5	4		3		
			電気電子工学専門研修	2後-3前		1			1		Ì		
			電気電子工学特別講義	3後		2		2	1				
			電気電子工学課題実習	4前	1			5	4		3		
			電気設計製図	4前		2			1				
			電気法規	4前		2		1			Ì		
			電波法規	4前		2			1				
			卒業研究 小計(20科目)	4通	6			5	4		3		Щ
			小計 (39科目)						L				

				配		単位数	Į.		専任教	対員等(	の配置		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		-		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	専門	数学	基礎数学	1前	1			2	3				
教育	基礎	系	微分積分学 微分積分学	1前	2			1					<b>6</b> 1
科目	科目		線形代数学	1後	2			1					1
п	П		線形代数学	1後	2								1
			線形代数学	2後		2		1					
			微分方程式	1後・2前		2		3	1				
			ベクトル解析	2前・後		2		2	1				1
			複素解析	2前・後・3前		2		1	2				
			確率統計学	2前・後・3後		2		1	2				
		物	フーリエ解析	2後・3前		2		2	1				1
		理	物理学物理学	1後 1前・後	2	2							2
		系	物理子物理学	1削・俊	2	2							3
			物理学実験	2前・後	1	_							4
		化学	化学	1前・後		2							4
		系	化学	1前	2								3
			化学	1後	2								2
		生	化学実験	2前	1								2
		物系	生物学	1前		2							2
		地											
		学系	地学	2後		2		1					
		Ė	小計 (21科目)	-									
	専門科	学部	ソフトパス理工学概論	1後	1			3	2				
		内	原子力工学	4前		2	l						2
	目	共通	技術者倫理	3後・4前		2	İ	1	1				1
		科目	工業経営管理論 知的財産権概論	4前		2	l						1
		П	知的財産権機論 特許法特議	3・4前		2							1
			社会体験学習	3・4前3通		2 1~2		1					1
			国際研修	2・3通		1~2		•	1				
			小計(8科目)										
		学	電気回路論	1後		2		1					
		科内	アナログ電子回路	2前		2			1				
		共通	電磁気学	1後		2		2					
		科	情報工学基礎	1前		2		1					
		目	離散数学	2前		2				1			
			論理回路	2前		2				1			
			材料力学	2前		2		1					
			機械力学 機械設計学	2後 2後		2			1				
			(機械政計子 測量学	1前		2			'				1
			構造力学	2前		2			1				
			環境工学	2前		2			2				3
			小計(12科目)	-									
		電気	電気数学	1前		1		2					
		電	電気回路論	2前	2			1					
		子通	電気回路論	2後	2			1					
		信コ	電磁気学電磁波工学	2前 2後	2			1	1				
		7-7	电磁波工子 ディジタル電子回路	2後	2			1					
		ス科	応用電子回路	3前	2			1					
		目	電気電子計測学	2後	2			1					
			情報通信理論	2後		2			1				
			情報通信ネットワーク	3前		2	l	1					
			通信システム	3後		2		1					
l			コンピュータ工学	3前	2			1					
			制御システム工学 ディジタル信号処理	3前3後	2	_	l	1					
l			アイジダル信号処理 電子材料物性学	3後		2		1					
			電子デバイス工学	2前	2	<b>'</b>	l	2					
l			半導体LSI工学	3前	1	2		1	2				
			電子デバイス工学	2後		2	l	1	1				
			光エレクトロニクス	3後		2	İ		1				
			エネルギー変換工学	2後	2	l	l	1	1				
			電気機器工学	3前	2	İ	İ	1	1				
			高電圧プラズマ工学 森電工学	3後		2	l	1	1				
			発電工学 送配電工学	3前3後		2	İ	1	1				
			运配电工子 電気電子工学課題実習	1後	1	<b>'</b>	l	1	l		3		
			電気電子工学基礎実験	2後	2	İ	İ	1	2		3		
			電気電子工学応用実験	3前	2	l	l	1	2		3		
			プログラム言語及び演習	2前	2	l	l	1					
l			組込ソフトウェア実習	3後	1			1					
			組込ハードウェア実習	3後	1	l	l	1					
			電気電子工学英語研修	2後	1	İ	İ	١.	2				
			電気電子工学英語研修電気電子工学専門研修	4前 2後-3前	1		l	7	5		3		
			電気電子工学特別講義	3後		1 2	İ	3	2				
			電気電子工学課題実習	4前	1	٦	l	7	5		3		
			電気設計製図	4前		2	İ		1				
			電気法規	4前		2	l	1					
			電波法規	4前		2	İ	1					
			卒業研究	4通	6			7	5		3		
ı			小計(39科目)	<u> </u>									

		配		単位数	ζ		専任教	枚員等(	の配置		兼任			配当		単位数	ζ		専任	教員等(	の配置		# E
<b>∃</b>	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目 区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	1
知	<b>住</b> 早加頭	次	修	択っ	由	授 1	授	師	教	手	担	知	<del>信</del> 早加丽	次	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	ž
能	信号処理 画像処理とパターン認識	3前3後		2		l '	1					能	信号処理 画像処理とパターン認識	3前3後		2		l '	1				
스	人工知能	3前		2			1					ᅺ	人工知能	3前		2			1				
アイ	ロボティクス	3後		2			1					7	ロボティクス	3後		2			1				
ア情	コンピュータグラフィックス	3前		2		1						ア信	コンピュータグラフィックス	3前		2		1					
報	メディアシステム	3前		2		1						報	メディアシステム	3前		2		1					
7	ヒューマンインタフェース	4前		2			1					7	ヒューマンインタフェース	4前		2			1				
ス科	データ構造とアルゴリズム	2後	2			1						ス 科	データ構造とアルゴリズム	2後	2			1					
目	数値計算	2後	2			1						目	数值計算	2後	2			1					
	ディジタル回路設計 コンピュータアーキテクチャ	3後	2				1						ディジタル回路設計 コンピュータアーキテクチャ	3後	2				1				
	コンピュータネットワーク	3前 3前	2				1				1		コンピュータネットワーク	3前	2				1				
	オペレーティングシステム	3後	2			1	ļ .						オペレーティングシステム	3後	2			1					
	プログラミング言語入門	1後	1				1		2				プログラミング言語入門	1後	1				1		2		
	ソフトウェア構成論	2後	2				1						ソフトウェア構成論	2後	2				1				
	集積回路 データ解析	2前		2			١.				1		集積回路 データ解析	2前		2			١.				
	ディジタル通信	2後 2後		2		1	1						ディジタル通信	2後 2後		2		1	1				
	形式言語とオートマトン	3前		2		l .			1				形式言語とオートマトン	3前		2		l '			1		
	情報理論	3後		2		1							情報理論	3後		2		1					
	コンパイラ	3後		2							1		コンパイラ	3後		2							
	数理計画法	3後		2			1						数理計画法	3後		2			1				
	データベース キャリアセミナー	4前 4前	4	2							1		データベース キャリアセミナー	4前 4前	1	2		1					
	実用英語セミナー	3後	1			4	6	1					実用英語セミナー	3後	1			4	6	1			
	情報工学特別講義	3前	2			4	6	1					情報工学特別講義	3前	2			4	6	1			
	プログラミング言語及び演習	2前	2				1		2				プログラミング言語及び演習	2前	2				1		2		
	プログラミング言語及び演習	2前	2				1		2				プログラミング言語及び演習	2前	2				1		2		
	プログラミング言語及び演習 ソフトウェア設計及び演習	3後	2			1	١.		2				プログラミング言語及び演習	3後	2			1	١.		2		
	ハードウェア設計及び演習	3前 4前	2				1		2				ソフトウェア設計及び演習 ハードウェア設計及び演習	3前 4前	2				1		2		
	ハードウェア実験	2後	1			1	ļ .		4				ハードウェア実験	2後	1			1			4		
	ネットワーク実験	3前	1						4				ネットワーク実験	3前	1						4		
	情報工学専門実験	4前	1			4	6	1					情報工学専門実験	4前	1			4	6	1			
	創造プロジェクト	1後	1			١.	1						創造プロジェクト	1後	1			١.	1				
	システム創成プロジェクト 卒業研究	3後 4通	6			4	6	1					システム創成プロジェクト 卒業研究	3後 4通	1 6			1 4	6	1			
	小計(37科目)	-	Ť			Ė	Ť	Ė					小計(37科目)	-	Ť			Ė	Ť				t
機械	機械工作実習	1前	1						2			機械	機械工作実習	1前	1						2		Т
科	初年次機械ゼミナール	1後	1			3	3				1	科	初年次機械ゼミナール	1後	1			3	4				
学コ	機械基礎製図 機械基礎製図	1前	1			1 2						学	機械基礎製図 機械基礎製図	1前 2前	1			1 2					
7	CAD実習	2前 1後	1			_			2			7 2	CAD実習	1後	1			_	4				
ス科	機械設計製図	2後	1				2		_			科	機械設計製図	2後	1				2				
目	機械科学実験	3前	1				2		6		1	目	機械科学実験	3前	1			1	3		4		
	材料力学演習	2前	1						1				材料力学演習	2前	1			1					
	機械材料学	2前	2			1	1						機械材料学	2前	2			1	1				
	水力学 水力学演習	2前 2前	2			l '			1				水力学 水力学演習	2前 2前	2			l '			1		
	機械力学演習	2後	1				1						機械力学演習	2後	1				1				
	熱力学	2後	2								1		熱力学	2後	2								
	熱力学演習	2後	1						1				熱力学演習	2後	1						1		
	機械加工学制御工学	2後3前	2			1	١.						機械加工学制御工学	2後3前	2			1	١.				
	PDIDE TO R T R A N 実習	2前	1				1						FORTRAN実習	2前	1			1	'				
	C言語実習	3前	1						2				C言語実習	3前	1				1		1		
1	機械科学特別講義	3前	1	1		1		1					機械科学特別講義	3前	1			1					
1	機械科学特別講義	3前	_	1		1	_	1			] .		機械科学特別講義	3前	_	1		1 -	_				
1	工業英語機械科学研修	3後	2	1		4	9	1	8		1		工業英語 機械科学研修	3後	2			7	8		5		l
1	機械科学研修	3後 4前	1			4	9		8		l '		機械科学研修	3俊 4前	1	l	l	7	8		5		1
1	自動車工学概論	1前		1	1	1		1			1		自動車工学概論	1前		1		1	1		1		ı
1	生産加工学	2前		2			1	1					生産加工学	2前		2			1				
	材料力学	2後		2		1	1		l				材料力学	2後		2	l	1					I
1	伝熱工学 燃焼工学	3前 3前		2		1		1			1		伝熱工学 燃焼工学	3前		2							ı
	™院⊥子 環境とエネルギー	3後		2		l '	1	1					<sup>№ 院 上子</sup> 環境とエネルギー	3衡		2		1	1				
1	トライポロジー	4前		2				1	1				トライポロジー	4前		2			1				ı
1	ロボット工学概論	1前		1	1	1	1	1			1		ロボット工学概論	1前		1		1	1				ı
	生体工学	3前		2			1						生体工学	3前		2			1				
	精密工学	3前		2			1	1					精密工学 システム制御工学	3前		2			1				l
		3後		2		1	1		l				システム制御工字計測工学	3後 3後		2	l	1	1				١
	システム制御工学 計測工学				1	1	1	1			1		ロボティクス工学	4前		2		1	1				ı
	システム制御上字 計測工学 ロポティクス工学	3後 4前		2			1	1	l	1			航空宇宙工学概論	1後		1		1	1	1	1		ı
	計測工学			1		1			l														
	計測工学 ロポティクス工学 航空宇宙工学概論 粘性流体工学	4前 1後 2後		1 2		1							粘性流体工学	2後		2		1					
	計測工学 ロポティクス工学 航空宇宙工学概論 粘性流体工学 数値計算法	4前 1後 2後 2後		1 2 2			1						数值計算法	2後		2		1					
	計測工学 ロポティクス工学 航空宇宙工学概論 粘性流体工学 数値計算法 固体力学	4前 1後 2後 2後 3後		1 2 2 2		1	1						数値計算法 固体力学	2後 3後		2		1					
	計測工学 ロボティクス工学 航空宇宙工学概論 粘性流体工学 数値計算法 固体力学 基礎計算力学	4前 1後 2後 2後 3後 3後		1 2 2 2 2		1							数値計算法 固体力学 基礎計算力学	2後 3後 3後		2 2 2		1 1 1					
	計測工学 ロポティクス工学 航空宇宙工学概論 粘性流体工学 数値計算法 固体力学	4前 1後 2後 2後 3後		1 2 2 2		1							数値計算法 固体力学	2後 3後		2		1					
	計測工学 ロボティクス工学 航空宇宙工学概論 粘性液体工学 数値計算法 固体力学 基礎計算力学 航空流体工学	4前 1後 2後 2後 3後 3後 3後	6	1 2 2 2 2 2		1 1 1							数値計算法 固体力学 基礎計算力学 航空流体工学	2後 3後 3後 3後	6	2 2 2 2		1 1 1	8				

Г				配		単位数			専任教	対員等(	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
		社	入門地域創生論	1前		2		2					1
		会基	地域創生課題演習	1後	1			2	8		5		4
		盤	地域創生課題演習	2後		1		2	8		5		3
			地域創生課題演習	3前		1		2	8		5		
		環境	社会基盤・環境工学実験	3前	1				6		4		
		Ĩ	社会基盤・環境プログラミング演習	3後	1						3		
		ス	数值計算法	3後		2			1				
		科	科学技術英語	3前	1				3				
		目	科学技術英語	4前	1			2	8		5		
			測量学実習	2前	1						2		
			測量学実習	2後	1						3		
			構造力学	2後	2				1				
			構造力学演習	3後	1								1
			鋼構造学	3前		2			1				
			コンクリート工学	2前	2			1					
			鉄筋コンクリート工学	2後	2				1				
			建設材料学	3前		2		1					
			施設維持管理工学	3後		2			2				
			水理学	2前	2				1				
			水理学 水理学演習	2後	2	١.,			1		١.,		
			水理子演習	3前3後		1 2					1		
			土質力学	2前	2				1				
			土質力学	2後	2				1				
			土質力学演習	3前	_	1			1				
			地質工学	3前		2			1				
			地盤工学	3後		2			1				
			耐震工学	3後		2			1				
			地震•火山防災工学	3前		2			2				
			水・土砂防災工学	3後		2			2				
			都市計画学	2前	2			1					
			交通計画学	2後	2								
			公共政策学	3前		2		1					
			上下水道工学	2後	2				1				
			水環境工学	3前		2			1				1
			大気環境工学	3前		2			1				1
			地盤環境工学	3後		2							1
			生態環境保全学	3後		2			2				
			資源循環工学	3前		2							1
			設計製図	3後	1				2				
			施工法	3後	2								1
			特別演習	3後		1		2	8		5		
			卒業研究	4通	5			2	8		5		
		L	小計(43科目)	-									
		高大	理工学入門数学	1前			2	1					- 1
1	1	連	理工学入門数学	1前			2	1					- 1
		携科	理工学入門物理	1前			2						2
		目	理工学入門物理	1前			2						2
			理工学入門化学	1前			2						2
$\vdash$	L		小計(5科目)	-									
_			合計 (354科目)	-									

卒業要件及び履修方法

印能・メディア情報コース

知能・メディア情報コース 教教教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 68単位以上を修得すること(必修科目56単位と選択科目40単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 む)の内別は専門基礎科目の中の9単位、学部内技通科目の中の1単位、学科内技通科目の中の6単位、知能・ メアルコース科目の中の4単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選 収料目、学科内共通科目の選択科目、知能・メディア情報コース科目の選択科目である。

機械科学コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 98単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目23単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内別は専門基礎科目の24単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の6単位、機械科学 コース科目の中の34単位でおり、選択科目とは学部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、機 様科学コース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

旅場や行の立政の上版は中間で年級。 社会基盤・環境コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 95単位以上を修得すること(必修科目64単位と選択科目32単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 む)の内限は毎門基礎科目の中の19単位、芝郎内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の6単位、社会 基盤・環境コース科目の中の38単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択 科目、学科内共通科目の選択科目。社会基盤・環境コース科目の選択科目である。 李葉要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

			"	18	扒	н	按	授	師	教	手	担
	社	入門地域創生論	1前		2		2					1
	会基	地域創生課題演習	1後	1			3	7		5		4
	盤	地域創生課題演習	2後		1		3	7		5		3
	-	地域創生課題演習	3前		1		3	7		5		
	環境	社会基盤・環境工学実験	3前	1			1	5		4		
	Î	社会基盤・環境プログラミング演習	3後	1						3		
		数值計算法	3後		2			1				
	ス科	科学技術英語	3前	1				3				
	目	科学技術英語	4前	1			3	7		5		
		測量学実習	2前	1						2		
		測量学実習	2後	1						3		
		構造力学	2後	2				1				
		構造力学演習	3後	1								1
		鋼構造学	3前		2			1				
		コンクリート工学	2前	2	-		1					
		鉄筋コンクリート工学	2後	2				1				
		建設材料学	3前	_	2		1					
		施設維持管理工学	3後		2			2				
		水理学	2前	2	_			1				
		水理学	2後	2				1				
		水理学演習	3前	-	1					1		
		水工学	3後		2			1				
		土質力学	2前	2	_			1				
		土質力学	2後	2				1				
		土質力学演習	3前		1			1				
		エ貝// 子// 日 地質工学	3前		2		1					
		地盤工学	3後									
		耐震工学	3後		2			1				
		™展工子 地震•火山防災工学			l							
			3前		2		1	1				
		水・土砂防災工学	3後	_	2			2				
		都市計画学	2前	2			1					
		交通計画学	2後	2	_		١.					
		公共政策学	3前		2		1					
		上下水道工学	2後	2				1				
		水環境工学	3前		2			1				1
		大気環境工学	3前		2			1				1
		地盤環境工学	3後		2							1
		生態環境保全学	3後		2			2				
		資源循環工学	3前		2							1
		設計製図	3後	1				2				
		施工法	3後	2								1
		特別演習	3後		1		3	7		5		
		卒業研究	4通	5			3	7		5		
		小計(43科目)	-									
	高士	理工学入門数学	1前	l		2	1					1
	大連	理工学入門数学	1前	l		2	1					1
	携	理工学入門物理	1前	l		2						2
	科目	理工学入門物理	1前	I		2		l	1			2
	Ħ	理工学入門化学	1前			2						2
	L	小計(5科目)	•									
		合計(354科目)	-									
			卒業要作	‡及び	覆修方:	±				-		
電気電子	子通信	<b>ニース</b>										
教養教	改育科	4目 を修得すること(必修科目4単6	F 485 TO		П 00 °°	,	L + 0.0	R+m±v =	7 F MM 44	ost L.s.		
37里位	W.L.	2011S1ff りること(必1S1科日4里1	14、1共代	业和客科	H//里	. TIV. 2	# ( P 13	5 17( A) E	コロ甲1位	<b>以工)</b>		

単位数

授業科目の名称

専任教員等の配置

 必
 選
 自
 教
 准
 講
 助

 修
 択
 由
 授
 師
 教

教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 58単位以上を修得すること(必修科目68単位と選択科目28単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 50)の内別は何門基礎科目の中の19単位、学部内共通科目の中の1単位、学科内共通科目の中の6単位、電気 電子通信コース科目の中の42単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科 52 学科内共通科目の選択科目、電気電子通信コース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

印能・メディア情報コース

(1874年) (187

機械科学コース 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 96単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目23単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む)の内就作所基礎科目の24単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の6単位、機械科学 コース科目の中の34単位でおり、選取科目とは学部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、機 様科学コース科目の選択科目である。 平葉要件 教養教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

AKEPや村中の北京駅V上階は4年間90年位。 社会基盤・環境コース 教教教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 98単位以上を修得すること(必修科目64単位と選択科目32単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含 む)の内別は毎野事選役科目の中の19単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の6単位、社会 基盤・環境コース科目の中の38単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択 科目、学科内共通科目の選択科目、社会基盤・環境コース科目の選択科目である。 教教教育科目と専門教育科目で合計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。

【平成30年度】

	科目		Les VIV - · ·	配当		単位数			任教				兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助エ	兼
	実	転換	1		修	択	由	授	授	師	教	手	担
	践 地	教	基礎ゼミナール	1前	1			1	2				
	科目	育科目	小計(1科目)	-									
			英語総合 (初級)	1前・後		1							8
			英語総合 (初級)	1前・後		1							10
			英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	1前·後 1前·後		1							12 13
			英語総合 (上級)	1前・後		1							6
			英語総合 (上級)	1前・後		1							7
			英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	1前·後 1前·後		1							9
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							9 11
			英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1							10
			英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1							5
			英語コミュニケーション (上級) 英語基礎	1前·後 1前		1	1						<b>7</b> 1
			英語発展A	2・3前		1	'						1
			英語発展B	2・3後		1							1
			英語発展C	2・3前		1							1
			英語発展 D 英語発展 E	2·3後 2·3前		1							1 1
			英語発展F	2・3後		1							1
			英語発展G	2・3前		1							1
		外	英語発展 H 初級ドイツ語(入門)	2·3後 1前·後		1							1 7
		国語	初級ドイツ語(発展)	1前・後		1							9
		科	中級ドイツ語	1後		1							2
		目	初級フランス語(入門)	1前・後		1							11
	技		初級フランス語(発展) 中級フランス語	1前·後 1後		1							<b>8</b> 3
	法知		初級ロシア語(入門)	1版		1							3
	科		初級ロシア語(発展)	1前		1							3
教	目		中級ロシア語	1後		1							2
養 教			初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	1前·後 1前·後		1							5 6
育			中級中国語	1後		1							2
科目			初級韓国語(入門)	1前		1							3
			初級韓国語(発展) 中級韓国語	1前・後		1							3
			中級韓国語 上級日本語 A	1後 1前		1							2
			上級日本語B	1前		1							1
			上級日本語C	1前		1							2
			上級日本語 D 上級日本語 E	1前		1							1
			上級日本語F	1後 1後		1							1
			上級日本語G	1後		1							2
			上級日本語 H	1後		1							1
		健	小計(44科目)	-									┢
		康	健康·スポーツA	1前	1								5
		スポ	健康·スポーツB	1後		1							5
		ボー											ĺ
		ツ科	健康·スポーツC (シーズン)	1・2後		1							2
		目	小計(3科目)	-									
		情報	情報基礎	1前	2				3				14
		基		. 69	_				_				Ľ
		礎	小計(1科目)	-		0							_
			哲学の世界 倫理学の世界	1・2前・後		2							2
			日本の思想と文化	1・2前・後		2							1
	226		アジアの思想と文化	1・2前		2							1
	学問	文	欧米の思想と文化	1-2前-後		2							1
	知	化科	日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	1・2前・後		2							<b>2</b> 1
	科目	Ħ	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2							2
			ジェンダーの歴史と文化			2							1
				1・2後	i	2		1	1	1	1	ì	1
			女性と科学の関係史 大学の歴史と現在	1・2前		2							1

	科目				配当		单位数	女		任教				兼任
	区分			授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	1	Ī		心の理解	1-2前-後	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 6
				日本の文学	1・2前・後		2							1
				言葉の世界	1・2前・後		2							2
				中国の文学	1・2前・後		2							1
				欧米の文学 欧米の言語論	1・2後		2							1 1
		Ż	文 七	芸術の世界	1・2前・後		2							2
		1.	七 斗	日本語表現技術入門	1・2前		2							1
		E	1	図書館への招待	1・2後		2							1
				コミュニケーションの現在			2							1
				心と表象 日本事情A	1・2前		2							1 1
				日本事情B	1・2後		2							1
				英語で学ぶ日本の文化	1・2前		2							1
				小計(26科目)	-		_							_
				市民生活と法憲法	1・2前		2							<b>3</b> 5
				経済のしくみ	1・2前・後		2							<b>2</b>
				現代社会と経済	1・2前・後		2							2
				市民と政治	1・2前		2							1
				現代政治を見る眼 社会的人間論	1・2後		2							2
				現代社会の社会学	1・2前・後		2							5 4
				地域と生活	1・2前		2							2
		7	± =	地域と社会	1・2後		2							2
		Ŧ	4	対人関係の心理学	1-2前-後		2							2
		E	▋	知的財産入門 知財ワークショップ	1・2前		2							1 1
				キャリアを考える	1 - 2 前 - 後		2							2
				科学・技術と現代社会	1・2前		2			1				
				ボランティアとリーダーシップ	1・2前		2							2
				現代の諸問題	1・2前		2							3
				公共社会 多文化コミュニケーションA	1・2前		2							1 1
				多文化コミュニケーションB			2							1
				小計(20科目)	-									
				生命のしくみ	1・2前・後		2							4
教	学			自然のしくみ 自然と数理	1-2前-後		2							3 3
養教	問		į	数理のひろがり	1 - 2 前 - 後		2							4
育	知科	5	χ. 3.	宇宙のしくみ	1・2前・後		2							2
科目	目	禾	4	物質の世界	1・2前・後		2							1
			学 支	自然と法則 自然と数理の世界	1・2前・後		2							2
			打	自然の科学	1・2前		2							1
			斗 目	科学と技術の歴史	1・2後		2							1
				〈らしと科学技術	1・2後		2			1				
				科学技術 小計(12科目)	1・2前		2							1
				「環境」を考える	1後		2							1
				生活と環境	1後		2							1
				都市と環境	1後		2							1
				地域の環境保全を考える 地球環境と社会	1後 1後		2							1
		Į!	<b>#</b>	水と環境	1後		2							1
		ij	竟	廃棄物と環境	1後		2							1
			斗 目	植物栽培と環境テクノロジー	1後		2							1
			-	森林と環境 動物と環境	1後		2							1
				動物と壊現 人の暮らしと生物環境	1後 1後		2							1 1
				環境マネジメントと岩手大学			2							1
				環境の科学	1後		2							1
				小計(13科目) 現代社会をみる視角	1・2後		_							_
				岩手の研究	1・2後		2							1 1
				環境マネジメント実践学			2							1
				いわて学	1・2前		2							1
				いわて学	1・2後		2							1
		地		宮沢賢治の世界 危機管理と復興	1・2後		2							1
		域	地	厄機官埋と復興 持続可能なコミュニティーづくり実践学			2							1 1
		関	域	地元の企業に学ぶESD			2							1
		埋科	科目	地場産業·企業論	1・2前		2							1
		Ħ		三陸の研究	1・2後		2							1
				自然災害と社会	1・2前		2							1
				東北の歴史 地域を考える	1・2後		2							1 1
				地域と国際社会	1・2後		2							1
I				海外研修 - 世界から地域を考える -	1・2前		2							3
				小計(16科目)	-	I								

	110				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分			授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					从	修	択	由	授	授	師	教	手	担
				初年次自由ゼミナール	1後		1							7
				地域課題演習A	2・3前		2							1
教		地	地	地域課題演習B	2・3後		2							2
	実践	地域	域	地域課題演習C	2・3前		2							2
養教育	践地	関	課	地域課題演習D	2・3後		2							1
育	科	連	課題演	地域課題演習E	2・3前		2							1
科	目	科	沼	地域課題演習F	2・3後		2							1
目		目	科	地域課題演習G	2・3前		2							1
			目	地域課題演習H	2・3後		2							5
				小計(9科目)	-									

				配		単位数	!		専任教	対員等の	の配置		兼任
	科目区分		授業科目の名称	当 年 次	必	選	自由	教	准教	講師	助	助手	兼
専門	専門	数学	基礎数学	1前	修 1	択	由	授 2	授	師	教	手	担
教育	門基礎	系	微分積分学 微分積分学	1前 1後	2			1					<b>7</b> 1
科目	科目		線形代数学	1後	2			1					1
			線形代数学 線形代数学	1後 2後	2	2		1					1
			微分方程式	1後・2前		2		3	1				
			ベクトル解析	2前・後		2		2	1				1
			複素解析 確率統計学	2前・後・3前 2前・後・3後		2		1 2	2				
			フーリエ解析	2後・3前		2		2	1				1
		物理	物理学	1後 1前・後	•	2							2
		系	物理学 物理学	1前・後 1後・2前	2	2							3
		化	物理学実験 化学	2前・後 1前・後	1	2							4
		学系	化学	1前	2	_							3
			化学 化学実験	1後 2前	2								3 2
		生物				_							
		初系 地	生物学	1前		2							3
		学系	地学	2後		2		1					
	-	学	小計(21科目)	-									
	故证单	子部内	ソフトパス理工学概論 原子力工学	1後	1	2		3	2				2
	Ħ	共通	技術者倫理	3後・4前		2		1	1				1
		科目	工業経営管理論 知的財産権概論	4前 3・4前		2							1
			特許法特講	3・4前		2							1
			社会体験学習 国際研修	3通 2・3通		1 ~ 2 1 ~ 2		1	1				
			小計(8科目)	- J <u>uu</u>		1 2							
		学科	電気回路論 アナログ電子回路	1後 2前		2		1	1				
		内共通	電磁気学	1後		2		2	'				
		科目	情報工学基礎	1前		2		1					
		_	離散数学 論理回路	2前 2前		2				1			
			材料力学	2前		2		1					
			機械力学 機械設計学	2後 2後		2			1				
			測量学	1前		2							1
			構造力学 環境工学	2前 2前		2			1 2				3
			小計(12科目)	-									
		電気電	電気数学電気回路論	1前 2前	2	1		<b>2</b> 1					
		子通	電気回路論	2後	2			1					
		信コー	電磁気学電磁波工学	2前 2後	2			1	1				
		ース科	ディジタル電子回路	2後	2			1					
		目	応用電子回路 電気電子計測学	3前 2後	2			1					
			情報通信理論	2後	_	2		Ċ	1				
			情報通信ネットワーク 通信システム	3前 3後		2		1					
			コンピュータ工学	3前	2	_		1					
			制御システム工学 ディジタル信号処理	3前	2	2		1					
			電子材料物性学	3後 1後		2		1					
			電子デパイス工学 半導体LSI工学	2前	2	2		2	,				
			丰得体LSI工学 電子デバイス工学	3前 2後		2		1	1				
			光エレクトロニクス エネルギー変換工学	3後	_	2		١.	1				
			エネルキー変換上字 電気機器工学	2後 3前	2			1	1				
			高電圧プラズマ工学	3後		2		1	1				
			発電工学 送配電工学	3前3後		2		1	1				
			電気電子工学課題実習	1後	1			1			3		
			電気電子工学基礎実験 電気電子工学応用実験	2後 3前	2			1	2		3		
			プログラム言語及び演習	2前	2			1					
			組込ソフトウェア実習 組込ハードウェア実習	3後 3後	1			1					
			電気電子工学英語研修	2後	1				2				
			電気電子工学英語研修 電気電子工学専門研修	4前 2後 - 3前	1	1		7	5 2		3		
			電気電子工学特別講義	3後		2		3	1				
			電気電子工学課題実習 電気設計製図	4前 4前	1	2		7	<b>5</b>		3		
			電気法規	4前		2		1	ļ .				
			電波法規 卒業研究	4前	,	2		1 7	_		,		
		L	学業研究 小計(39科目)	4通	6			7	5		3		Н
		-	•					-			_		

		配		単位数	l		専任教	枚員等(	の配置		兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
知	信号処理	次 3前	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担
能	画像処理とパターン認識	3後		2		'	1				
스	人工知能	3前		2			1				
ディ	ロボティクス	3後		2			1				
ア情	コンピュータグラフィックス	3前		2		1					
報	メディアシステム	3前		2		1					
7	ヒューマンインタフェース	4前		2			1				
ス科	データ構造とアルゴリズム	2後	2			1					
目	数値計算 ディジタル回路設計	2後 3後	2			1					
	コンピュータアーキテクチャ	3前	2			•					1
	コンピュータネットワーク	3前	2				1				
	オペレーティングシステム	3後	2			1					
	プログラミング言語入門 ソフトウェア構成論	1後 2後	1 2			1	1		1		
	集積回路	2前	-	2		1					1
	データ解析	2後		2			1				
	ディジタル通信	2後		2		1					
	形式言語とオートマトン 情報理論	3前		2			1				
	コンパイラ	3後 3後		2		1					1
	数理計画法	3後		2			1				
	データベース	4前		2							1
	キャリアセミナー 実用英語セミナー	4前3後	1		İ	1 5	8	1			
	情報工学特別講義	3版	2			5	5	1			
	プログラミング言語及び演習	2前	2			•	2		1		
	プログラミング言語及び演習	2前	2				2		1		
	プログラミング言語及び演習	3後	2			1	1		2		
	ソフトウェア設計及び演習 ハードウェア設計及び演習	3前 4前	2			1	2		1		
	ハードウェア実験	2後	1			1	2		2		
	ネットワーク実験	3前	1				2		2		
	情報工学専門実験	4前	1			5	8	1			
	創造プロジェクト システム創成プロジェクト	1後	1				2				
	システム剧成プロジェット 卒業研究	3後 4通	1 6			1 5	8	1			
	小計 (37科目)										
機械	機械工作実習	1前	1						2		
科	初年次機械ゼミナール 機械基礎製図	1後	1			3	4				1
学コー	機械基礎製図 機械基礎製図	1前 2前	1			1 2					
	C A D実習	1後	1			_	1				
ス 科 目	機械設計製図	2後	1				2				
H	機械科学実験	3前	1			1	4		3		1
	材料力学演習 機械材料学	2前 2前	1 2			1	1				
	水力学	2前	2			1					
	水力学演習	2前	1						1		
	機械力学演習	2後	1				1				
	熱力学 熱力学演習	2後 2後	2								1
	機械加工学	2後	2			1					
	制御工学	3前	2		İ		1				
	FORTRAN実習	2前	1		İ	1					
	C 言語実習 機械科学特別講義	3前	1			1	2				
	機械科字特別講義 機械科学特別講義	3前	l '	1	İ	1					
	工業英語	3後	2			7	9				1
	機械科学研修	3後	1			7	9		3		1
	機械科学研修	4前	1			7	9		3		
	自動車工学概論 生産加工学	1前 2前		1 2		1	1				
	材料力学	2衡		2		1	l				
	伝熱工学	3前		2							1
	燃燒工学	3前		2	İ	1					
	環境とエネルギー トライポロジー	3後 4前		2	İ		1				
	ロボット工学概論	4削 1前		1	İ		1				
	生体工学	3前		2			2				
	精密工学	3前		2			1				
	システム制御工学	3後		2			1				
	計測工学 ロボティクス工学	3後 4前		2			1				
	航空宇宙工学概論	1後		1	İ	1					
	粘性流体工学	2後		2	İ	1					
	数値計算法	2後		2	İ	1					
	固体力学 基礎計算力学	3後		2	İ	1					
	航空流体工学	3後		2		1					
	航空宇宙システム工学	4前		2		1					
	卒業研究	4通	6			7	9				
1	小計 (44科目)	-									

			配		単位数	Į.		専任	枚員等(	の配置		兼任			
科 区:		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼			
<b>.</b>	社	入門地域創生論	次 1前	修	択 2	由	授 2	授	師	教	手	担 1			
	会基	八门地域剧主編 地域創生課題演習	1後	1	-		3	7		6		4			
	盤	地域創生課題演習	2後		1		3	7		6		3			
	環境	地域創生課題演習 社会基盤・環境工学実験	3前	1	1		3	7 5		6 5					
	境コー	社会基盤・環境プログラミング演習	3後	1			·	-		3					
	ス	数値計算法	3後		2			1							
	科目	科学技術英語 科学技術英語	3前 4前	1			3	3 <b>7</b>		6					
		測量学実習	2前	1			•	ľ		3					
		測量学実習	2後	1						4					
		構造力学 構造力学演習	2後	2				1				1			
		鋼構造学	3前		2			1							
		コンクリート工学	2前	2			1	١.							
		鉄筋コンクリート工学 建設材料学	2後 3前	2	2		1	1							
		施設維持管理工学	3後		2			2							
		水理学	2前	2				1							
		水理学 水理学演習	2後 3前	2	1			1		1					
		水工学	3後		2			1							
		土質力学	2前	2				1							
		土質力学 土質力学演習	2後	2	1			1							
		エ貝ハチ次目 地質工学	3前 3前		2		4	'							
		地盤工学	3後		2			1							
		耐震工学	3後		2			1							
	地震・火山防災工学   3前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1														
	都市計画学 2前 2 交通計画学 2後 2 1														
	交通計画学     2後     2       公共政策学     3前     2														
	公共政策学 3前 2 1 1 上下水道工学 2後 2 1 1														
	水環境工学 3前 2 1														
<b>i</b>	大気環境工学 3前 2 1														
<b>i</b>		地盤環境工学	3後		2							1			
		生態環境保全学 資源循環工学	3後 3前		2			2				1			
		設計製図	3後	1	_			2							
		施工法	3後	2								1			
İ		特別演習	3後	_	1		3	7		6					
<b>i</b>		卒業研究 小計(43科目)	4通	5			•	7							
<b>i</b>	高大	理工学入門数学	1前			2	1					1			
<b>i</b>	連	理工学入門数学 理工学入門物理	1前 1前			2	1					1 2			
i I	携科	理工学入門物理	1前			2									
	目	理工学入門化学	1前			2						2			
		小計 (5科目) 合計 (354科目)	-												
			- 卒業要件	ト及び 豚	夏修方:	去			l	l					
卒業要件及び履修方法 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 つまること(必修科目8単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目すること(必修科目83単位と選択科目28単位以上)。なみ必修科目(選択必修科目を含む)の内別は専門基礎科目の中の19単位、学部内共通科目の中の19単位、学科内共通科目の中の6単位、電気電子通信コース科目の中の6単位であり、選択科目とは専門基礎科目の選択科目、学部内共通科目の選択科目、学科 内共通科目の選択科目、電気電子通信コース科目の選択科目である。 卒業要件 教養教育科目と専門教育科目で含計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。															
教単門位訳ア学業者	教立教以は情科要な育上育上育上専報内件科を門コ共	を修得すること(必修科目4単位 目 修得すること(必修科目56単位 基礎科目の中の9単位、学部内 一ス科目の中の40単位であり、 通科目の選択科目、知能・メラ 目と専門教育科目で合計127単位	立と選択 共通科目 選択科 ディア情	科目40 目の中の 目とは 報コー	単位以 91単位 専門基 ス科目	上)。 、学科 一礎科目 の選択	なお必	修科目 0	3(選打	R必修? 単位、	科目を: 知能・	含む) メ 選択科			
中美安計 新模教資料目と専門教育科目で含計127単位以上を修得すること。 履修科目の登録の上限は年間48単位。 機械科学コス 教養教育科目 31単位以上を修得すること(必修科目4単位、選択必修科目22単位、および選択科目5単位以上)。 専門教育科目 69単位以上を修得すること(必修科目67単位と選択科目22単位以上)。なお必修科目(選択必修科目を含む) の内別は専門基礎料目の24単位、学部内共通科目の中の3単位、学科内共通科目の中の6単位、機械科学コース 科目の中の34単位であり、選択科目とは学部内共通科目の選択科目、学科内共通科目の選択科目、機械科学コース 7年 7年 7年 7年 7年 7年 7年 7年 7年 7年															
教単門位訳コ共業教	教立教以は一通要教育上育上専ス科件専工事の科学科を門科目	を修得すること(必修科目4単位	立と選択: 内共通科 科目とは コース科	科目32 目の中 専門基 目の選	単位以 の3単1 礎科目 択科目	上)。 立、学利 の選択 である	なお必 科内共 科目、					含む) 基盤・ 目、学			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
  黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  ・ 履修希望者がいなかったために未開護となった利目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
  (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

#### 【平成28年度】

```
·教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担·兼任教員数を4から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を5から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担·兼任教員数を11から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を8から11に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担·兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を5から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を6から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を7から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ドイツ語」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ロシア語(入門)」「初級ロシア語(発展)」の兼担・兼任教員数を1から3に変
更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ロシア語」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の兼担・兼任教員数を6から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「上級日本語C」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツA」「健康スポーツB」の兼担・兼任教員数を2から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼務教員数を1から11に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「心の理解」の兼担・兼任教員数を8から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「言葉の世界」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」、「現代社会の社会学」の兼担・兼任教員数を5から4に変更し
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「キャリアを考える」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を1から4に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然のしくみ」「自然と数理」」「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を2から3に
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然と法則」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるため及び習熟度別クラスを導入したため、「微分積分学」の「兼」を1名増に変更。
教育効果を高めるため、「化学」「理工学入門数学」「理工学入門数学」「理工学入門物理」「理工学入門物理」「理工学入門化学」にそれぞれ非常勤講師1
名を追加
教育効果を高めるため、「化学」の「兼」を2名増に変更。
・教育効果を高めるため、「化字」の「乗」を2名増に変更。
・旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、「物理学」の「乗」を2名増に変更。
・担当教員の昇格に伴い、「コンピュータグラフィックス」「データ構造とアルゴリズム」「数値計算」「実用英語セミナー」「情報工学特別講義」「プログラミング言語及び演習」「情報工学専門実験」知能・メディア情報コース科目「卒業研究」「理工学入門数学」の専任教員の配置を「准教授」を1名減にし、「教授」を1名増に変更。
・担当教員の転出に伴い、「確率統計学」「地域創生課題演習」「地域創生課題演習」「地域創生課題演習」「社会基盤・環境工学実験」「科学技術英語」「交通計画学」「公共政策学」社会基盤・環境コース科目「特別演習」「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」を1名減に変更。
```

#### 【平成29年度】

```
教員の昇任により、「基礎ゼミナール」の専任教員等
担当:叶榮彬 平成29年2月教員審査済 判定 可
                -ル」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教1」から「助教0」に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担·兼任教員数を12から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担·兼任教員数を10から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担·兼任教員数を11から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を7から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担·兼任教員数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(人門)」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の兼担·兼任教員数を5から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
専任教員の定年退職により兼任教員として、「情報基礎」を担当することに伴い、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼担・兼任教員数を11から14に変更
Utc.
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民生活と法」の兼担・兼任教員数を4か63に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担・兼任教員数を4から2に変更した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」「海外研修-世界から地域を考える-」の兼担・兼任教員数を1か
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初年次自由ゼミナール」の兼担・兼任教員数を6から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を1から3に変更した。
```

```
|教育効果を高めるため、「基礎数学」「微分積分学」「線形代数学」「フーリエ解析」「電磁気学」「電磁気学」「エネルギー変換工学」「電気機器工学」の専任教員
   「科学技術英語」「地質工学」「地震・火山防災工学」社会基盤・環境コース科目「特別演習」「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」を1名減にし「教授」を1名
間と文文。
担当教員の昇任に伴い、「光エレクトロニクス」「C言語実習」「トライポロジー」の専任教員の配置を「助教」を1名減にし「准教授」を1名増に変更。
担当教員の昇任及び教育効果を高めるため、「電子デバイス工学」「電気数学」の専任教員の配置を「准教授」を1名減にし、「教授」を2名増に変更。
担当教員の昇任及び教育効果を高めるため、「電気電子工学英語研修」「電気電子工学課題実習」「電気電子通信コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を「2世紀を2004年に対しているできる。」
教授」を2名増、「准教授」を1名増に変更。
教授」で2台信、「准教授」で1台信に支芝。
担当教員の昇任及び教育効果を高めるため、「工業英語、機械科学コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」を1名減とし、「教授」を3名増に変更。
担当教員の昇任及び転出並びに教育効果を高めるため、「機械科学研修」「機械科学研修」の専任教員の配置を「教授4」から「教授7」に「准教授9」から「准教授
に「助教8」から「助教5」にそれぞれ変更
担当教員の昇任及び転出並びに教育効果を高めるため、「機械科学実験」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」に「准教授2」から「准教授3」に「助教6」から「助
教4」に変更。
・担当教員の昇任及び転出に伴い、「CAD実習」の専任教員の配置を「准教授」を1名増、「助教」を2名減に変更
```

担当教員の転出に伴い「材料力学演習」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」に「助教1」から「助教0」に変更。

## 【平成30年度】

```
・兼担・兼任教員死亡のため、「英語総合 (初級)」の配置数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を10から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担·兼任教員数を12から13に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を10から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を10から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を9から11に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級),の兼担·兼任教員数を7から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼担・兼任教員数を10から11に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(発展)」の兼担·兼任教員数を9から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更した。兼担・
兼任教員数を13から14に変更した。担当教員 松山克胤(准教授) 平成29年8月 教員審査済 判定 可
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担·兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の文学」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民と政治」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を4から5に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「対人関係の心理学」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「ボランティアとリーダーシップ」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を3から4に変更した。
兼担教員の定年退職に伴い、「物質の世界」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「海外研修・世界から地域を考える-」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習B」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を3から5に変更した。
・教育効果を高めるため、「実積回路」「確率統計学」「交通計画学」の専任教員の配置を「教授」を1名増に変更。
・教育効果を高めるため、「プログラミング言語及び演習」「創造プロジェクト」「生体工学」「工業英語」機械科学コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を「准教授」
を1名増に変更。
・教育効果を高めるため、「実用英語セミナー」、「情報工学専門実験」知能・メディア情報コース科目「卒業研究」の専任教員の配置をそれぞれ「准教授」を3名増に変更。
・教育効果を高めるため、「地域創生課題演習・・・」、別量学実習・・」、「社会基盤・環境工学実験」、「科学技術英語」、「特別演習」、社会基盤・環境コース科目
「卒業研究」、の専任教員の配置をそれぞれ「肋教」を1名増に変更。
・教育効果を高めるため、「微分積分学」、「化学」、「生物学」の「兼」を1名増に変更。
・担当教員の昇格に伴い、「ディジタル回路設計、「実用英語セミナー」、「ブログラミング言語入門」、「ハードウェア設計及び演習」、「情報工学特別講義」、「情報工学専門実験、知能・メディア情報コース科目「卒業研究」、の専任教員の配置をそれぞれ「准教授」を1名簿にし、「教授」を1名増に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「ブログラミング言語入門」、「ブログラミング言語及び演習」、「機械科学実験」、「言語実習」、機械科学研修・」「形式言語とオートマトン」
「ブログラミング言語及び演習」、「ソフトウェア設計及び演習」の専任教員の配置をそれぞれ「准教授」を1名増にし、「助教」を1名減に変更。
・担当教員の昇任に伴い、「ハードウェア実験」、イットワーク実験」の専任教員の配置をそれぞれ「准教授」を1名増にし、「助教」を2名減に変更。
```

#### 【今和元年度】

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担·兼任教員数を8から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (初級)」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を12から13に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (中級)」の兼担・兼任教員数を13から15に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担・兼任教員数を6から7に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合 (上級)」の兼担·兼任教員数を7から8に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (初級)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (中級),の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション (上級)」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(人門)」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康・スポーツC」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を14から12に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本思想と文化」」の兼担・兼任教員数を1から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担·兼任教員数を2から3に変更した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「憲法」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。
```

教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と社会」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を3から4に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習E」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習F」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H,の兼担·牽引教員数を5から6に変更した。 ・教育効果を高めるため、「複素解析」の専任教員の配置を「准教授」を1名増に変更。 ・担当教員の昇格に伴い、「機械工作実習」「機械科学実験」「機械科学所修・・」の専任教員の配置を、それぞれ「助教」を1名減にし、「准教授」を1名増に変更。 ・担当教員の昇格に伴い、「地域創生課題演習・・」「測量学実習・・」「社会基盤・環境工学実験」「科学技術英語」「特別演習」、社会基盤・環境コース科目 「卒業研究」の専任教員の配置を、それぞれ「助教」を1名減にし「准教授」を1名増に変更。 ・教育効果を高めるため、「確率統計学」「熱力学」「熱力学演習」「工業英語、機械科学コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を、それぞれ「准教授」を1名増に変 - 教育効果を高めるため,「フーリエ解析」「工業英語」「機械科学研修・・」「数値計算法」機械科学コース科目「卒業研究」の専任教員の配置を,それぞれ「准教授」 を1名増に変更。 8167年に冬史。 ・教育効果を高めるため,「機械科学実験,「材料力学演習」「機械科学研修・・」の専任教員の配置を,それぞれ「助教」を1名増に変更。 -教育効果を高めるため,「電気電子工学課題実習・・」「電気電子工学基礎実験」「電気電子工学応用実験」「電気電子工学英語研修・」電気電子通信コース科目 「卒業研究」の専任教員の配置を,それぞれ「助教」を1名増に変更。

- 2(1) 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
  - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

  - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

### (2)授業科目数

	設置	時の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	M4.25
102 科I	246 科目	6 科目	354 科目	102 科目 [0]	246 科目 [0]	6 科目 [0]	354 科目 [0]	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

## (3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

## (4)廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

|--|

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6)「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

# 3 施設・設備の整備状況,経費

	X		分					内				:	容				備考
(1)		X	分			専	用	共	用		≒用する 学校等の				計		
		校 含	象 拠 地	<u>b</u>			280,802 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,802 m , <del>814 m</del>	
校		運動	場用地	ļ			61,037 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²		61	,037 m	↑ 算定の考え方が間違っ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
地		小	計				341,839 m <sup>2</sup> 484,708 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,839 m	(1) に修正(29)
***		そ	の他	ļ			74,213 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,213 m	1
等		合	計				416,052 m <sup>2</sup> 484,708 m <sup>2</sup>		0 1	n²		0	m²			,052 m	1
						専	用	共	用		共用する 学校等の				計	,	算定の考え方が間違っ
(2)校			舎		(	141	142,389 m <sup>2</sup> 141,583 m <sup>2</sup> 191,972 m <sup>2</sup> ,389 m <sup>2</sup> ) ,583 m <sup>2</sup> ) ,972 m <sup>2</sup> )	(	0 n²)				m²	<u>(                                    </u>	141	<del>,583 m ,972 m</del> ) m²) 3 m²)	学との与人が同様を でていたので正しい数値 に修正(29) 大世代技術実証技術研究ラボ建設のため (30)
-				講	義	<del>191</del> 室	<del>,9/2 m)</del> 演	室	実験実	当室	情報処	<b>処理学習</b>	施設	Ì	<del>91,972</del> 学学習		
(3)教		室	等										12 室			3 室	- 3 大学全体
	96 室 51 室 362 室 (補助職員 0人) (補助職												助職員	0人)			
	新設学部等の名称 室 数																
(4) 専	任教	員研究	室				理工	学部				11	8			室	学部全体
				3	₹]	書	学術	雑誌									学部単位での特定不能な
(5)	亲	新設学部 の名和		(う	ち外国	書〕	〔うちタ	国書]	電子ジャ	ーナル	視聴覚	<b>覚</b> 資料	機械	・器具	標	本	ため、大学全体での数
			n,			F	m m	種	〔うち外	国書〕		点		点	i	点	ī
図書・	理工学部図		部	(891 (887	7 { 19 7 { 19 2 { 19 8 { 19 ,718 { 1 ,679 { 1	8,852 9,025 8,398	11,477 11,525 1 11,579 1 11,213 ) (11,47 ) (11,40 ) (11,41	(2,182) (2,178) (2,204) (2,204) (2,153) (2,174) (2,174) (2,174) (2,174) (2,174) (2,174)	5,755 6,340 6,232 6,413 (5,621 (5,755 (6,202	5,617) 5,761) 5,767) 5,660) 5,841) (5,617) (5,751) (5,630) 5,841)	<del>(4</del> -(3	4,577 4,556 4,743 3,850 3,744 4,275) 4,275) 4,750) 4,744)		84 87 89 82 (84) <del>(87)</del> <del>(82)</del>	<u>r</u> }	0)	予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による (28) 予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による (29) 予算状況(運営費交付金 の状況)等の変更による (29)
設 備		計		<del>(891</del> (887	7 { 19 7 { 19 2 { 19 8 { 19 ,718 { 1 ,679 { 1	8,852 9,025 8,398	11,477 11,525 1 11,579 1 11,213 ) (11,47 ) (11,40)	(2,182) (2,178) (2,204) (2,204) (2,153) (2,178) (2,174) (2,204) (2,204) (2,204)	5,755 6,340 6,232 6,413 (5,621 (5,755	5,630)	(4 <del>(4</del>	4,577 4,556 4,743 3,850 3,744 4,275) 4,254) 4,750) 4,744)		84 87 82 (84) (87) (82)	<u>r</u> } <u>}</u>	0)	- 予算状況 (運営費交付金の状況 ) 等の変更による (元)
					面		積		閲覧座	席数		収	納	可能	E A	数	大学全体
(6)図		書	館				9,089	m²			664 <del>671</del>					682,700 680,989 677,122	
(7)体		育	館		面		積		1	本育館以:	外のスプ	ポーツ施	設の根	要			
. ,							6,357	m <sup>²</sup> 野	球場	陸上競	技場	テニ	スコー	٢	武道場	ほか	大学全体
		経費	×		分		開設年度	完成年度	Į X	分	開設前	前年度	開設	年度	完成	战年度	_
(8) 好盡の	8) の見 教員		教員 1	人当り	研究	費等	- 千円	- ₹	円 図書類	構入費		- 千円		- 千円		- 千円	_国真(理吕真文刊 壶)
経費の積り及	び		共 同	研 3	き 費	等	- 千円	- Ŧ	円 設備期	構入費		- 千円		- 千円		- 千円	による
維持方の 概				第	1 年次		第2年次	第	3 年次	第4年	下次	第	5 年次		第65	年次	
		納付	<b>丁金</b>			千円	- <del>1</del>	円	- 千円		- 千円		- =	千円		- 千円	3
		学生	納付金	以外の約	推持方	法の概	要				-						

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

# 4. 既設大学等の状況

大学の名称	岩手	大学										備	考
7	1 1	, <b>,</b> ,					定員変更					l Hi	7
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度					
人文社会科学部	4	200	10	820	- 当上 / WANH \	1.04		平成28年度	丁目18		市上田3 号		
<u>人間文化課程</u> 地域政策課程	4	125 75	6 4		学士(総合科学) 学士(総合科学)	1.03 1.05		平成28年度平成28年度					
人間科学課程	4	-	-	-	学士 (総合科学)	-	-	平成12年度	同上			平成28年よ	り学生募集例
国際文化課程	4	-	-		学士(総合科学)	-	-	平成12年度 平成12年度					リ学生募集係 リ学生募集係
法学経済課程 環境科学課程	4	-	-		学士(総合科学) 学士(総合科学)	-	_	平成12年度					り学生募集例
教育学部 学校教育教員養成課程	4 4	160 160	-	640 640	- 学士(教育)	1.07 1.07	-	平成12年度			市上田3 号		
生涯教育課程	4	-	-		学士(	1.07	_	平成12年度			_	平成28年よ	り学生募集例
芸術文化課程	4	-	-	-	学士 ( 芸術文化 )	-	-	平成12年度	同上			平成28年よ	り学生募集例
理工学部	4	440	3年次	1800	_	1.03	_		岩手県	盛岡市	市上田4		
			20		<b>当十(四十当)</b>			平成28年度	丁目3習				
<u>化学・生命理工学科</u> 物理・材料理工学科	4 4	90 80	2 2		学士(理工学) 学士(理工学)	1.04 1.04		平成28年度					
システム創成工学科	4	270	16		学士(生工子)	1.03		平成28年度					
丁学郊									岩毛唱	成區-	≒ ⊢ □ ₄	平成28年上	り学生募集係
工学部 応用化学・生命工学科	4	-	_	-	学士(工学)	_	_	平成21年度			リエ田4		リ子王寿朱原
マテリアル工学科	4	-	-		学士(工学)	-	-	平成21年度	同上			平成28年よ	り学生募集例
電気電子・情報システム工学科	4	-	-		学士(工学)	-	-	平成21年度					り学生募集係
機械システム工学科 社会環境工学科	4	-	-		学士(工学) 学士(工学)	-	-	平成21年度 平成21年度					リ学生募集係 リ学生募集係
社云城垸工子们	4	-	-	-	チエ(エチ)	-	-	100,21+1Q	四工			1 1220 1 04	7 1 25 7 1
農学部		230	3年次 5	990	-	1.04	-		岩手県 丁目18		†上田3		
植物生命科学科	4	40	1		学士(農学)	1.04		平成28年度					
<u>応用生物化学科</u> 森林科学科	4	40	1		学士(農学)	1.03		平成28年度 平成28年度					
<del>林体件字件</del> 食料生産環境学科	4	30 60	2		学士(農学) 学士(農学)	1.03 1.05		平成28年度					
動物科学科	4	30			学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上				
農学生命課程	4	-	-		学士(農学)	-		平成19年度					り学生募集例
応用生物化学課程 共生環境課程	4	-	-		学士(農学) 学士(農学)	-	_	平成19年度 平成19年度					<ul><li>リ学生募集係</li></ul>
動物科学課程	4	-	-		学士(農子)	_	_	平成19年度					り学生募集例
共同獣医学科	6	30	-	180	学士(獣医学)	1.10		平成24年度					
獣医学課程	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	-	平成19年度	同上			平成24年よ	り学生募集係
大学全体	-	1030	35	4250	-	1.05	-	-			-		
大学の名称	岩手	大学大学	<b>単院</b>					1	1			備	考
総合科学研究科(修士課程)	2	294		588		0.95		W ct oo t t	ш <i>-</i>	<b>-</b>	<b>+</b> 1 <b>-</b> - ∘		
地域創生専攻	2	54	-	108	修士(農学) 修士(水産学)	1.07	-	平成29年度	岩手県 丁目18				
					修士(工学)					J			
					修士(スポーツ 健康科学)								
					修士(学術)								
総合文化学専攻	2	10	-	20	修士(学術)	0.75	-	平成29年度					
									丁目18	宙34章	<del>j</del>		
理工学専攻	2	180	_	360	修士(理工学)	0.96	_	平成29年度	岩手県	盛岡市	市上冊4		
		100			修士(工学)				丁目3習		, pu *		
					修士(芸術工 学)								
					-								
農学専攻	2	50	-	100	修士(農学)	0.85	-	平成29年度					
1					158				丁目18	畬8号	•		
	ı <b>İ</b>				I	I	I	I	I			I	

Ī		I	I	I	1	Ī	Ī	I	Ī	l i
人文社会科学研究科 (修士課程)									岩手県盛岡市上田3	
人間科学専攻	2	-	-	-	修士 ( 学術 )	-	-	平成16年度	丁目18番34号	平成29年より学生募集停止
**************************************	_									
教育学研究科(専門職学位課程)	2	16 16		32	- 教職修士(専門職)	1.12 1.12	-	亚成20年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番33号	
教職実践専攻	2	16	-	32	<b>教職廖工(寺门職</b> )	1.12	-	十成20千皮	10000	
工学研究科(博士前期課程)									岩手県盛岡市上田4	
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士(工学)	-	-	平成21年度	丁目3番5号	平成29年より学生募集停止
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士 ( 工学 )	-	-	平成18年度	同上	平成29年より学生募集停止
## *** *** **										
農学研究科(修士課程) 共生環境専攻	2				<b>悠</b> 十 / 典学 \			亚成21年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号	平成29年より学生募集停止
共土塚境等以	2	-	-	-	修士(農学)	-	-	十成21千皮	, H.OHO.	1成20年89年工资采行正
理工学研究科(博士課程)	3	18	_	18	_	0.61	-		岩手県盛岡市上田4	
自然・応用科学専攻	3	6	-	6	博士 (理工学又は	0.50	-	平成31年度	丁目3番5号	
システム創成工学専攻	3	9	_	q	理学) 博士 ( 工学 )	0.33	_	平成31年度	同上	
デザイン・メディア工学専攻	3	3		-	博士(工学又は芸	1.66		平成31年度		
					術工学)					
工学研究科(博士課程)									岩手県盛岡市上田4	
フロンティア物質機能工学専攻	3	_	_	_	博士(工学)	-	-	平成21年度	丁目3番5号	平成31年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学専攻	3	-	-		博士(工学)	-	-	平成21年度		平成31年より学生募集停止
機械・社会環境システム工学専攻	3	-	-	-	博士 ( 工学 )	-	-	平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止
デザイン・メディア工学専攻	3	-	-	-	博士(工学又は芸 術工学)	-	-	平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止
					M1 <del>T T</del> )					
<u>獣医学研究科(博士課程)</u>	4	5	-	10	-	1.50	-		岩手県盛岡市上田3	
<u>共同獣医学専攻</u>	4	5	-	10	博士(獣医学)	1.50	-	平成30年度	丁目18番8号	
連合農学研究科(博士課程)		0.4		40		4 00				
生物生産科学専攻	3	24 9		48 19	- 博士 (農学又は学	1.03 0.77	-	平成30年度	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号	
<u>工物工座行于寻坟</u>	3	9	_	10	術)	0.77				
<u>生物資源科学専攻</u>	3	8	-	16	博士 (農学又は学	0.75	-	平成30年度	同上	
地域環境創生学専攻	3	7		1.1	術) 博士(農学又は学	1.71		平成30年度	⊟ L	
<u>地塊塊規創土子等以</u>	3	,	-	14	時工(展子スは子 術)	1.71	-	十成30千皮	四上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学又は学	-	-	平成2年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物次派科英東拉	3				術) 博士(農学又は学			平成2年度	<b>⊟</b> L	平成30年より学生募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博工(展子スは子 術)	-	-	十成2牛皮	10上	十成50年より子王舜朱仔正
寒冷圏生命システム学専攻	3	-	-	-	博士 (農学又は学	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
<b>化物理接到类毒</b> 板	_				術) 増大(豊労なけ党			平成2年度		平成30年より学生募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学又は学 術)	-	-	十成2年度	四上	1 成50年あり子主券未停止
大学院全体	-	357	-	696	-	1.04	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

# 5 教員組織の状況

<理工学部 システム創成工学科>

# (1) - 担当教員表

【認可		担当教員表 は届出時】	【平月	戊28:	年度】	[ 4	成29	年度】	-	【平成	±30 کا	年度】	【令	和元年	度】
専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	•	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専兼	延担・ 経任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	長田 洋 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52)	専	教授	長田 洋 (52) (7成28年4月 > 情報上(工学) 電気回路論 ディッチの選挙 日本子の選挙 超込ソフトウェア実習 電気電子工学英語研修 電気電子工学時別講義 電気電子工学課題実習 平業研究	専	教授	長田 洋 (53)		専	教授	長田 洋 (54)	專	教授	長田 洋 (55) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70
専	教授	高木 浩一 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52)	専	教授	高木 浩一 (52) (平成28年4月 > 博士(工学) 電域配プラズマエ学 電域配工学 電域配工学 電気電子工学課題実習 電気電子工学課題実習 電気電子工学課題実習 電気電子工学課題実習	專	教授	高木 浩一 (53) (7成28年4月 > 情報士(25工学) 電気回答 電電性エグラスマエ学 電気電子工学課題実習 電気電子工学課題実習 電気電子工学課題実習 電気で表示でよります。 電気が表示であります。 電気が改学 エネルギー変換工学		専	教授	高木 浩一 (54) (752)	専	教授	高木浩一(55) (55) (55) (55) (70,23年4月 > 博士(15) 電気の第学 高電配工学 > 電電配配電電子工学 > 運転配配電電子工学 > 運転配配電電子工学 > 運転配配電電子工学 > 運転配置 = 電管電子工学 > 電子工学 > 電子工学 > 工学 >
専	教授	恒川 佳隆 (59) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 制御システム工学 所名 組込八ードウェア実習 電気電子工学英語研修 電気電子工学英語研修 電気電子工学英語研修	専	教授	恒川 佳隆 (59) 〈平成28年4月〉 博士(丁学) 制御システム工学 ディシタル信号処理 組込ハードウェア実習 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習 卒業研究	専	教授	恒川 佳隆 (60) 《平成28年4月》 博士(丁学) 制部システム工学 ディジタル信号処理 組込ハードウェア実習 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習 卒業研究 フーリエ解析		専	教授	恒川 佳隆 (61) 〈平成28年4月〉 博士(丁学) 制御システム工学 利御システム工学 ディジタルに書処理 組込パードウェア実習 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習 卒業研究 フーリエ解析	専	教授	恒川 佳隆 (62) 〈平成28年4月〉 博士(丁学) 制御システム工学 ディジタル信号処理 超込ハードウェア実習 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習 子典研究 プーリエ舞析
専	教授	西館 数芽 (平成28年4月> 博士(理学) 理本統計一夕工学 電子材料物性学 70794届88028年 報報打工學報報 報報打工學報報 報報工工學報報 存業研究	専	教授	西館 数芽 (51) (平成28年4月 > 博士(理学) 理事紙計学 コンピュータエ学電子材料物性学 7079名服形以予用時間 報明東江東部時間 報明東江東部時間 東明東江東部時間 東明東江東部時間 東明東江東部時間 東明東江東部時間 東明東江東部時間 東明東江東部時間 東明東江東部時間 東	専	教授	西館 数芽 (52) < 平成28年4月 > 博士(理学) 福華統計学 コンピュータ工学電子材料物性学 7079年8月8日 報報第77年8月8日 報報第77年8月8日 年報第7日 7年8月8日 報報第7日 7年8月8日 報報第7日 7年8月8日 1日 7年8月8日 7年8月8日 1日 7年8月8日 7年8月8日 7年8月8日 7年8月8日 7年8月8日 7年8日 7年8月8日 7年8月8日 7年8月8日 7年8月8日 7年8		専	教授	西館 数芽 (53) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 健華級計学 コンピュータ工学 電子教科物性学 プログル画部とディーストルの 電視表了工学系画の 電視表了工学系画の 年現ま了工学画の 平成表示の 学	専	教授	西館 数芽 (54) (平成28年4月 > 博士(理学) 運車総計学 コンピュータ工学 電子科料物性学 イプジュ品部の研究 環境主式学報報報 電域表式学報報報 展域表式学報報報 平成業工学報報報 平成業工学報報報
専	教授	安倍 正人 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 集積回路	専	教授	安倍 正人 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 集積回路	専	教授	安倍 正人 (64) 〈平成26年4月〉 工学博士 集積回路							
兼任	講師	安倍 正人 (65) 〈平成28年4月〉 工学博士 コンピュータアーキテ 分チャ 集積回路 コンパイラ							, con	兼任	講師	安倍 正人 (65) 〈平成28年4月〉 工学博士 コンピュータアーキテ クチャ 集積回路 コンパイラ	兼任	講師	安倍 正人 (65) 〈平成28年4月〉 工学博士 コンピュータアーキテク 手ャ 集積回路 コンパイラ
専	教授	今野 見市 (53) (53) (53) (53) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54	専	教授	今野 晃市 (53) (平成28年4月 > 博士(工学) 微分方程式 ソフトバス理工学概論 情報エ学基礎 メステム 実情の記セステム 情報紅工学専門実験 卒業研究	専	教授	今野 晃市 (54) (54) (東土(工学) 徳分万程式 ソフトバス理工学概論 情報工学基礎 メディアシステム 実用英語セシニナー 情報工学専門実験 李維研究		専	教授	今野 晃市 (55) (755)	専	教授	今野 見市 (56) (7年) (56) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	TIX TIX	専任・ 兼担・ 兼任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 兼日	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	西 (58) (58) (58) (58) (70) (7	専	教授	西山 清 (58)  《平成28年4月 > 工学博士  延邦代数学 信頼報理論 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		専	教授	西 (59) (59) (79) (79) (79) (79) (79) (79) (79) (7	i	専	教授	西 (60) (60) (60) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	専	教授	西山 清 (61) (61) マ元(28年4月 > 工学博士 域形代数学 信報理論セミナー 信報理論セミナー 情報記論セミナー 情報記述等専門第主義 情報記述等専門 不成形式 で表現の で表現の で表現の で表現の であれる。 でる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 であれる。 でる。 であれる。 であれる。 であれる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で
専	教授	萩原 (51) (51) (51) (51) (51) (51) (51) (51)	専	教授	萩原 義裕 (51) (51) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年		曹守	教授	教原 (52) (52) (52) (52) (72) (52) (73) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74	-	専	教授	萩原 (53) (53) (53) (53) (73) (53) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (7	専	教授	萩原 義裕 (54) (54) (74) (74) (74) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75
專	教授	上野 和之 (50) (50) (50) (50) (50) (50) (70) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	専	教授	上野 和之 (50) (70,20年4月 > 情報土(工学) 基礎数学 ベクトル解析。 規模数学 ベクトル解析。 規模数型 大工業模科学研修 機械程学研修機械程子研修機械程子研修機械程子研修機械程子研修機械程子研修		専	教授	上野 和之 (51) 4 (5		専	教授	上野 和之 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52)	専	教授	上野 和之 (53) (下成26年4月 > 情報士(工学) 基礎数字 ベクトリン解析 環境工学 ・ 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1
							*	教授	花原 和之 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (72) (72) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73		*	教授	花原 (53) (53) (53) (53) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (7	¥	教授	花原 和之 (54) 《甲戌(28年10月》 博士(工学) 我分離分字 韓北(五学) 教術分字 韓形代数字 理論院代数字 理論解字等 權權科字研修 平義時
専	教授	廣瀬 宏一 (62) 〈平成28年4月〉 工学博士 ************************************	曹	教授	廣瀬 宏一 (62) (平成28年4月 > 工学博士 (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54)		専	教授	廣瀬 宏一 (63) <平成28年4月> 工学博士 中3-38世纪子		専	教授	廣瀬 宏一 (64) 《平成28年4月》 工学博士 哈38年5年7年 縣為刀字 縣為刀字 工規模科等研修 伝熱工学			
兼任	講師	廣瀬 宏一 (65) (65) マ 成31年4月> 工学博士 羽年次機械ゼミナール 機械科学実験 協力学 伝熱工学								•				兼任	講師	廣瀬 宏一 (65) <平成31年4月> 工学博士 初年次機械ゼミナール 機械科学実験 筋力学 伝熱工学
専	教授	船 峰 (長年) (58) 日本 (58	專	教授	船崎 健一 (58) マ (		専	教授	船崎 健一 (59) < 平成28年4月> 工学博士 推素解析 日本第一月工等特別講義 現代科学特別講義 機工機械英萬等研修 領域英語等研修 領域文章 日本第一年 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		専	教授	船崎健一(60) マ 平成28年4月 >	専	教授	船崎 健一 (61) <平成28年4月> 工学博士 世素新析 フーリ工等析所 機械科学特別講義 機械科英字等制別議義 機械科学体制 工機械科学体子 工機械科学体子 工等 機械科学体子 工等 、 工等 、 工等 、 工等 、 工等 、 工等 、 工 、 工 、 工

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名			職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	TIP. TIP.	存任・ 表担・ 表任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	水野 雅 (54) (54) マ成28年4月> 工学博士 初年次機械ビテール 機械基礎製図 関機械型型 工機械製図 工機域製図 工機域等研修 学研修	専	教授	水野 雅裕 (54) (54) マ 平成28年4月 > 工学博士 打学博士 初年次登録製図 機械数五工学 工機械科学研修 機械科学研修 機械科学研修 機械科学研修		専	教授	水野 雅裕 (55) マ平成28年4月 > 工学博士 初年校長校 研校長 が成場を担当 が機械製図 工機械製図 工機械科 学工機械科研等 学研修 学業研究		専	教授	水野 雅裕 (56) (56) マ 成28年4月> 工学博士 初年 次機械セテール 機械基礎製図 関機械型学 工業英語 機械科学研修 学業研究	専	教授	水野 雅裕 (57) (57) 《平成28年4月 > 工学博士 初年次號碰U三十一 機械基型工学 機械超工学 工機模製図 機械 工機模科学研修 學等等等等等等等等等等等等等等等等等等等。
専	教授	柳岡 英樹 (47) (47) ・ 甲九(47) ・ 甲九(2年4月> ・ 甲九(2年4月> ・ 甲九(2年7年) ・ 甲九(2年7年) ・ 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東(4年) - 田東	専	教授	柳岡 英樹 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)		専	教授	柳岡 英樹 (48)  (48)  (48)  (48)  (48)  (48)  (48)  (49)  (48)  (49)		専	教授	柳岡 英樹 (48) マ 政(26年4月 > ・ 博士(工学) ソフトバス理工学戦論 オール 工業採科学研修 個規範工学 動機規範工学 基礎技法 を発表 を発表 を発表 を発表 を発表 を発表 を発表 を発表 を発表 を発表	専	教授	柳岡 英樹 (50) (50) (東土(エ学) ソフトがス理工学敬論 初年次東語・研修 情生 エール 工業模科学研修 情報 1 業様科学研修 自然規制車工学工学敬論 然性流計算力学 平 業研介
専	教授	海田 輝之 (63) < 平成28年4月 > 工学博士 都古環境 ソフトバス理工学概論 環境工学 地域網生課題演習 地域網生課題演習	専	教授	海田 輝之 (63)  《平成28年4月 > 工学博士 都市と環境 即大ス理工学概論 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習		専	教授	海田 輝之 (64) < 平成28年4月 > 工学博士 初下上设博士 初下上代ス理工学概論 現境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習							
兼任	講師	海田 輝之 (65)  〈平成28年4月〉 工学博士 都市環境 ソフトパス理工学概論 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習									兼任	講師	海田 輝之 (65) 〈平成28年4月〉 工学博士 都市と環境 ソフトズス理工学概論 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習	兼任	講師	海田 輝之 (65) < 平成28年4月 > 工学博士 都市と環境 ソフトバス理工学概論 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習
専	教授	大塚 尚寬 (63) 《平成28年4月》 工学博士 環境工学 入門地域創生論 地域創生課題演習 地域創生課題演習	専	教授	大塚 尚寬 (63) 《平成28年4月》 工学博士 環境工学 入門均域創生論 地域創生課題演習 地域創生課題演習		専	教授	大塚 尚寬 (64) 《平成28年4月》 工学博士 環境工学 入門地域創生論 地域創生課題演習 地域創生課題演習							
兼任	講師	大塚 尚寬 (65) 《平成28年4月》 工学博士 環境工学 入門地域創生論 地域創生課題演習 地域創生課題演習									兼任	講師	大塚 尚寬 (65) <平成28年4月 > 工学博士 現代工学 入門地域創生論 地域創生課題演習 地域創生課題演習	兼任	講師	大塚 尚寬 (65) 〈平成28年4月〉 工学博士 環境工学 入門地域創生論 地域創生課題演習 地域創生課題演習
専	教授	出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学) 情報 基礎 測量学 地域創生課題演習	専	教授	出戸 秀明 (64) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 博士(工学) 情報基礎 測生課題演習											
兼任	講師	出戸 秀明 (65) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎 測量学 地域創生課題演習				ŧ	<b>兼任</b>	講師	出戸 秀明 (65) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎 湖基學 地域創生課題演習		兼任	講師	出戸 秀明 (66) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報臺礎 測量学 地域創生課題演習	兼任	講師	出戸 秀明 (66) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報臺礎 測量学 地域創生課題演習
専	教授	中澤 廣 (63) <平成28年4月 > 工学博士 原棄物と環境 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習	専	教授	中澤 廣 (63) 〈平成28年4月〉 工学博士 廣東为亡環境 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習		専	教授	中澤 廣 (64) 〈平成28年4月〉 工学博士 原業均之環境 環境型学 地域創生課題演習 地域創生課題演習							
兼任	講師	中澤 廣 (65) 《平成28年4月》 工学博士 原棄物と環境 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習									兼任	講師	中澤 廣 (65) 《平成28年4月》 工学博士 原東地子 原東地子 地域創生課題演習 地域創生課題演習	兼任	講師	中澤 (65) 《平成28年4月》 工学博士 廣東力學環境 環境工學 地域創生課題演習 地域創生課題演習

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼日 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	羽原 (60) (60) (年度年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	専	教授	羽原 俊祐 (600) 《平成28年4月》 博士(工学) 技術者倫理 人門地域創生論 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 科学技術英語 コンクリート工学 雑設材料学 特別演習 卒業研究		専	教授	羽原 (61) (61) (61) (61) (61) (61) (61) (61)	専	教授	羽原 (62) (62) (62) (62) (62) (72) (62) (73) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74	専	教授	羽原 俊祐 (63) (63) (63) (63) (70,028年4月 > 情報上(工学) 技術者倫理 人門地域創土論 地域創土課題演習 地域創土課題演習 地域創土課題演習 科学技術英語 コンクリー コンクリー 建設材料学 特別演習 卒業研究
専	教授	南 [51] [51] [51] [51] [51] [51] [51] [51]	専	教授	南 (51) (51) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70	i	専	教授	南 [52] (52) (52) (52) (52) (52) (52) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (7	専	教授	南 [53] (53) (53) (53) (53) (53) (44) (53) (47) (53) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	教授	南 正昭 (54) (54) (70) (54) (70) (54) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70
専	教授	小林 宏一郎 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	専	教授	小林 宏一郎 (47) (平成28年4月 > 博士(工学) 電気電子計測学 信気電子計測学 では、アウラークでは、アラークでは、アラークでは、アラークでは、アラークでは、アラークでは、アラークでは、アラーのでは		専	教授	小林 宏一郎 (48) ・ 中成28年4月 > 博士子 (48) ・ 平成28年4月 > 博士子計測字 ・ 明本子計測字 ・ 明本子計測字 ・ 明本子計測字 ・ 明本子計測字 ・ 東京・ 日本学 (48) ・ 日本学 (48) ・ 日本学 (48)	専	教授	小林 宏一郎 (49)  「中成28年4月> ・ 中成28年4月> ・ 神土 工学) 電気電子計測学 ・ では、マール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	小林 宏一郎 (50) (下成28年4月 > 博士(工学) 博士(工学) 電気電子計測学 情報通信ネットワーク 電子デバイス工学 電気電子工学応用実験 電気電子工学応用実験 電気電子工学応用課義 電気電子工学時間実習 電気電子工学課題実習 モデデバイス工学
						•		准教授	秋山 雅格 (35) 〈平成29年10月〉 徳士(工学) 徳五年(工学) 徳西田学 送記曹工学 世紀年71年7月末年 世紀年71年8月8日 世紀年71年8月8日 年紀年71年8月8日 中紀年71年8月8日 中紀年71年8月8日 中紀年71年8月8日 中紀年71年8月8日 中紀年71年8月8日	*	准教授	秋山 雅格 (36) 〈平成29年10月〉 博士(工学) 電気振動工学 電配工プラズマ工学 送記電工学 電配ま715年8年 電配す了176年 電配子717年 電配子717年 電配子717年 電配子717年 電配子717年 平成時子717年 平展研究	*	准教授	秋山 雅裕 (37) <平成29年10月 > 博士(工学) 電気機器工学 電気機器工学 送記電工学 送記電工学 送記電工学 電気等712年展開車 電気等712年展開車 電気等712年展開車 電気等712年展開車 電気等712年展開車
専	准教授	潮池 弘昭 (44) (44) (44) (47) (47) (47) (47) (47)	専	准教授	朝池 弘昭 (44) (44) (平成28年4月 > 博士(工学)  微分方程式 推奏解析 エネルギー変換工学 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習 電気設計製図 卒業研究		専	准教授	期池 弘昭 (45) マ平成28年4月> 博士(工学) 微分方程式 推業解析 エネルギー変換工学 電気電子工学院語研修 電気電子工学院語研修 電気電子工学課題実習 電気設計製図 平業研究 電電気学	専	准教授	期池 弘昭 (46) (46) (46) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	准教授	朝池 弘昭 (47) (平成28年4月 > 博士(工学) 徳方程式 極素解析 エネルギー変換工学 電気電子工学課題実習 電気配子工学課題実習 電気配子工学課題実習 電気配子型 変類研究
専	准教授	大坊 真洋 (50) (50) (70) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	専	准教授	大坊 真洋 (50) (70,20年4月 > 情報を提 (70,20年4月 > 情報を提 ソフトバス理工学概論 アナロウ州学子回路 情報通信理論 半導体は511年 電気電子工学英語研修 電気電子工学英語研修 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習		専	准教授	大坊 真洋 (51) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	専	准教授	大坊 真洋 (52) (52) (70) (52) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70	専	准教授	大坊 真洋 (53) 《平成28年4月》 博士(工学) 情報基礎 ソフトパス理工学概論 ソフトパス理工学概論 フナロパ電子回路 情報通信理論 業別電子工学英語研修 電気電子工学英語研修 電気電子工学課程第三工学等 電気電子工学課題業首 年展研究
専	准教 授	本間 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)	専	准教授	本間 尚樹 (42) 《平成28年4月》 博士(工学) 基礎教学 電気政学 電気政学 電気が学 電気がまり、 通信システム 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習 電波法規 下等円の		専	教授	本間 (43) 「平成28年4月> 博士(工学) 基礎数学 電気破波2字 電気破波2子人 変気破波2子人 変気で変変。電気で変変。電気で変変。電気で変変。である。 電子工学課題実習電波表示を表示できません。	専	教授	本間(44) (44) (平成28年4月>  神社(工学)  基礎数学 電気破波2字人  変気気が30第二字人  東京ないます。  東京ないます。  東京ないます。  東京ないます。  東京ないます。  東京ないます。  東京ないます。  東京ないます。  東京ないます。	専	教授	本間 尚樹 (45) 《平成28年4月》 博士(工学) 基础教学 電気回路学 電気回路学 電気回路等 電域波之子上、電気回路等 電気運動工子学英語研修 電気運動工子学英語研修 電気運動工学 東部電波波研究
専	准教授	向川  政治 (45) (45) (平成28年4月 >   博士(理学) ペクトル解析 電子デバイス工学電気発工学 電気電子デス工学電気を電子デス工学電気を電子工学英語研修 電気電子工学英語研修 電気電子工学英語研修 電気電子工学研別講義 電気電子工学課題実習 卒業研究	専	准教授	向川 政治 (45) (45) (平成28年4月 > 博士(理学) ペクトル解析 電母デバイス工学電気学電気で 電気電子工学英語研修 電気電子工学英語研修 電気電子工学課題実習 卒業研究		専	教授	向川 政治 (46)   「神社(147)   「神社(147)   「中成26年4月 > 博士(147)   「神社(147)	専	教授	向川 政治 (477   (477   77   77   77   77   77   7	専	教授	向川 政治 (48) (平成28年4月> 博士(理学) ベクトル解析 電磁気学 電気学 電気電子工学院経工学 電気電子工学時別講義 電気電子工学時別講義 電気電子工学課題実習 空間電子工学課題実習 空間電子工学課題実習 空間電子工学課題実習 空間電子工学課題実習 空間電子工学課題実習

		保有学位等 担当授業科目名	兼任の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教 授	明石 (37) (37) (47) (37) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4	専	准教授	明石 卓也 (37) (37) (70) (37) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4	専	准教授	明石 卓也 (38)  〈平成28年4月 > 情報士(12) ヒューマンインタ フェース 対理計画法 実術英語セミナー 情報工学特別講義 プログラミングで 情報工学専門実験 平繁研究	専	准教授	明 (39) (39) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40	専	准教授	明石 卓也 (40) 〈平成28年4月〉 博士(工学) ヒューマンインタフェー 及野計画記さナー 情知口等・第一次の計画語 フラックでは、アール・アール・アール・アール・アール・アール・アール・アール・アール・アール・
専	准教授	金 天海 (37) イ (37	専	准教授	金 天海 (37) (37) (37) (37) (37) (37) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4	専	准教授	金 天海 (38) (38) (平成28年4月 > 情生(エ学) 人工知能 ロボティクス 実用英語セミナー 情報工学専門演奏 情報工学専門実験 研究	専	准教授	金 天海 (39) (39) (39) (4円(20年4月) (	専	准教授	金 天海 (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40)
専	授	条 田 (14) (54) (7年) (54) (7年) (54) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年) (7年	専	准教授	永田 仁史 (54) 〈平成28年4月〉 工学博士 ディジタル回路設計 ブイジタル回路設計 ブリカミング言語人 門 男用英語セミナー 情報工学の決論を リードウェア設計及び 情報工学専門実験 卒業研究	専	准教授	永田 仁史 (55) <平成28年4月> 工学時士 ディジタル回路設計 プログラミングで言語入 門実語を与別講義 ハーヴェア設計及び 情報工学専門実験 卒業研究	専	教授	永田 (56) 《平成28年4月> 工学博士 ディジタル回路設計 アイジクシミング言語 入門用英語特別の当時地の一方では、 「大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	専	教授	永田 仁史 (57) 〈平成28年4月〉 工学博士 ディジタル回路設計 ブログラミング言語人門 実用英語セミナー 情報工学特別議及 「情報工学専門実験 秦権国 軍卒業研究
専	准教授	中(45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45)	専	准教授	中谷 直司 (45) (平成28年4月> 博士(学術) コンピュータネット ワーク ソフトウェア構成論 実用英等特別調義 ガフ浜管 「大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	専	准教授	中谷 直司 (46) (46) (46) (46) (47) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	准教授	中谷(47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	専	准教授	中谷 直司 (48) 《平成28年4月》 博士(学術) コンピュータネットワー ソフトウェア帰成論 実用英語や特別講義 プログラミング言語及び 情報工学専門実験 卒業研究
									*	准教授	張 施権 (40) 《平成30年10月》 (40) 《平成30年10月》 (第七、工学) プログラミング言語及 び演費 原用英語セミナー 情報工学等円実験 平島研究	*		張 藤像 (41) <平成30年10月> 博生【工学) プログラミング首額及 び演費 展用英語セミナー 情報工学専門実験 平義研究
専	准教 授	藤本(49) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49)	専	教授	藤本 忠博 (49) (49) (平成28年4月 > 情性 (工学) コンイックス アルゴリンスの計算 に対する計算 に対する対象を表現しています。 (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	専	教授	藤本 忠博 (50) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	専	教授	藤本 は (51) (51) (51) (51) (51) (51) (51) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72	専	教授	藤本 忠博 (52) (52) (中成28年4月 > 情報上(工学) コンピュータグラフィックス アータ構造とアルゴリズム 数別を記載をミナー (東国新工学特別が言語及び 演用新工学特別が言語及び 演情報工学専門実験 卒業学入門数学
専	准教	吉森 久(60) (60) マ 田広28年4月> 種類杯(1年) 著家純新析 学新新行。 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年	専	准教授	吉森 久 (60) (60) (70) (60) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	専	准教授	吉森 久 (61) (61) (7年年4月 > 博士(工学) 博士(工学) 福建平所統計学 デ用英語サントー 債権以工学特別でまり 情報工学特別で表 (情報工学特別で表 (事報工学特別で表 (事報工学特別で表 (事報工学特別で表 (事報工学特別で表 (事報工学特別で表 (事報工学特別で表 (事報工学特別で表	専	准教授	吉森 久 (62) (62) (72) (62) (73) (62) (74) (74) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	専	准教授	吉森 久 (63) (753)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼行	E · B	戦名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	100	亨任・ 東担・ 東任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	小野寺 英輝 (54) 小野寺 (54) 「大学博士 マ 成28年4月 > 工学博士 君手大学ミコージアム 科学・技術理験 対域域英学学・指倫学集 振磁域英学学・オルギー 学・大学・オルギー ・ 大学・オルギー	専	准教授	小野寺 英輝 (54) (74) (754)	Ī		<b>生教</b> 授	小野寺 英輝 (55) 《平成28年4月》 工学博士 学子・天学ミコージアム 学月学・扶始と現代社会 技術主義 学子・技術と現代社会 技術英学 関権 機械英等 工機械科学研修 環境 でエネル・ギー 子供研究 ・		専	准教授	小野寺 英輝 (56) (56) (56) (56) (57) (56) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57	専	准教 授	小野寺 英輝 (57) 《平成28年4月》 工学博士 王学博士 哲手大学ミューシアム学 科学・技術者倫理 機械科学実験 工業英語 機械科学研修 機械科学研修 環境とエネルギー 平業研究
専	准教授	佐藤 淳 (44) (44) (44) (44) (47) (47) (47) (47)	専	准教授	佐藤 淳 (44) (44) マ東成28年4月 > 博士(工学) 初年江機械ゼミナール 制御工学 工業英語 機械科学研修 システム制御工学 卒業研究	Ī		<b>生教</b> 授	佐藤 淳 (45) (45) (45) (45) (45) (45) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47		専	准教授	佐藤 淳 (46) (46) (46) (46) (47) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	准教授	佐藤 淳 (47)
専	准教授	清水 友治 (56) 《平成28年4月》 工学博士 機械設計製図 機械 经销售 研修 機械 在 明	専	准教授	清水 友治 (56) 《平成28年4月》 工学博士 機械設計製図 工業英語 機械科学研修 機械科学研修 生産加工学 卒業研究	led		<b>生教</b> 授	清(57) 《平成28年4月》 【学博士 根城設計製図 集時時間 等級 计学		専	准教授	清(58) 《平成28年4月》 工学博士 機械設計製図 機械設計製図 機械等等等等。 「大学報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	専	准教授	清水 友治 (59) 《平成28年4月》 工学博士 模林設計製図 工業等時期 機模科学研修 性應加工学 平養研究
専	准教授	西村(45) 《平成28年4月》 (45) 《平成28年4月》 (第七年学) FORTRAN実置 東級科学研決 東級科学研決 服務研修制力研究	専	准教授	西村 文仁 (45) < 平成28年4月 > 博士 (工学) FORTRAN実習 工機科学研修 機械計算等研修 機械計算等研修 関係力学 卒業研究	Int	事 🦸	女授	西村(46) 《平成28年4月》 (46) 《平成28年4月》 (第三、任学) FORTRAN実習 環境科学等研 国体外等研 国体外等研 教育力学 教育力学 演		専	教授	西村(47) 《平成28年4月》 (47) 《平成28年4月》 (申土(工学) FORTRAN実置 東美科学研查 工業核模能計分等 以下的表現的 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」	専	教授	西村 文仁 (48) <平成28年4月> 博士(工学) FORTRAN実習 工業英語 機械科学学研修 國際表研列学 有利力學演習
専	准教 授		専	准教授	三好 扶 (43) < 平成28年4月 > 博士 (学術) 情報基礎 (機械科学学研修 機械科学学研修 性体工学 卒業研究 ・	Ī		<b>主教</b> 授			専	准教授	三好 扶 (45) < 平成28年4月> 博生 (学術) 情報基礎  中等級報報第一件  明規模科學等所會  明規模科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所會  明祖教科學等所  明祖教科科學等所  明祖教科科學  明祖教科科  明祖教科科  明祖教科科  明祖教科科  明祖教科科  明祖教科科  明祖教科科  明祖教  明祖教	専	准教授	三好 扶 (46) (46) (46) (46) (46) (46) (46) (46)
専	准教授	湯   (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49	専	准教授	湯川 俊浩 (48) (平成28年4月 > 博士(工学) 機械力学実験 機械対学実験 工業報告研修 世界である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	Į.		<b>生教</b> 授	湯川 (49) < 平成28年4月> (49) < 平成28年4月> 博士(工学) 機械例7学実験 機械列字実験 選挙科科学研修 工業機科科学研修 工業体科学研修 工業・イクス工学 子業・研究		専	准教授	湯川 (50) < 平成28年4月 > 情土(工学) (機械例7学実験 習 機械例7学実験 習 操業科科学可多 (世界) (機械成分学課	専	准教授	湯川 俊浩 (51) (平成28年4月 > 博士(工学) 機械力学実満 工業與報子実満 工業報料学学研修 収ポティクス工学 平業研究
専	准教授	吉野 泰弘 (47) (47) (平成28年4月) 博士 (王学) 機械兼科科学 田標研等研制等 研制等研制等 受業機利科語等研制等 受業機利科語等研制等	専	准教授	吉野 泰弘 (47) (平成28年4月 > 博士(工学) 機械設計製図 機械科学 工業業報 機械科学研修 優機科学研修 平繁研究	Į		<b>生教</b> 授	吉野 泰弘 (48) < 平成28年4月 > 博士(工学) 機械設計製図 機械科科等 工機械科等 工機械科等 工機械科等研修 卒業研究		申	准教授	吉野泰弘 (49) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 機械競抖等 現機械等等 機械等等研修 李業研究	専	准教授	吉野 泰弘 (50) (平成28年4月 > 博士(工学) 機械設計製図 機械科学 環境等研修 學等研修 平養研究
専	准教授	吉原 信人 (39) < 平成28年4月> 博士(工学) 確率統計学 確率統計学 工業英語 工程模様科学等修 機械科学等修 機械科学等修	専	准教授	吉原信人(39) < 平成28年4月> 博士(工学) 確率統計学 機械設計学 工業英語 「機械科学学 工業研究	Į.		<b>生教</b> 授	吉原 信人 (40) < 平成28年4月> 博士(工学) 確率統計学 提供 200年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2		専	准教授	吉原 信人 (41) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 確率統計学 通本統計学 近義統計学 正義英語 工機模科等等等	専	准教 授	吉原信人(42) 《平成28年4月》 博士(工学) 確事統計学 機械試計学 機械試計学 理構設計学 現機械科学 現機械科学研修 構成科学研修 有限的工学 平 系研究

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・担・任別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	腦 裕之 (431) > (431) > (431) > (431) > (431) +	専	准教授	<ul> <li>脇 裕之 (43)</li> <li>(43)</li> <li>(平成28年4月 &gt; 博士(工学)</li> <li>(東大)</li> <li>(東大)</li> <li>(東大)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li> <li>(東京)</li></ul>		専	教授	图 格之 (4(4) > (4(4) > (4(4) ) + (4(4		毎	教授	腦 裕之 (公司 (公司 (公司 (公司 (公司 (公司 (公司 (公司 (公司 (公司	専	教授	腦 裕之 (46) (46) (46) (46) (46) (46) (47) (46) (47) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47
専	准教授	伊藤 (44) 伊藤 (44) 伊藤 (44) 平成 (44) 平成 (28年4月) 環境空間 (4年) 環境空間 (4年) 東京 (4年)	専	准教授	伊藤 步 (44) 年 (44) 中華 (44) (平成28年4月 > 博士(工学) 地域或創土 建筑 建筑		専	准教授	伊藤 (45) 伊藤 (45) (45) 《阿比2年4月》 博士学) 現在2年4月》 環境 (45) 現在3年4月》 環境 (45) 現在3年4月》 現在3年2年 現在3年2年 現在3年2年 現在3年2年 現在3年2年 現在3年2年 現在3年2年 日本3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年3年 日本3年3年3年 日本3年3年3年3年 日本3年3年3年3年 日本3年3年3年3年3年3年3年 日本3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年3年		専	准教授	伊藤 (46) 步 (46) 少 (46)	專	准教授	伊藤 步(47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)
専	准教授	大河原 正文 (51) 《平成28年4月》 (51) 《平成28年4月》 博士 (12) 地域域域 《平域》 中域域域 《 平域》 中域域域 《 平域》 中域域域 《 平域》 中域, 英語 《 平域》 中域, 英語 《 平域》 中域, 英語 《 平域》 中域, 英語 《 平域》 中域, 一位, 一位, 一位, 一位, 一位, 一位, 一位, 一位, 一位, 一位	専	准教授	大河原 正文 (51) < 平成28年4月 > 博士 (工学) 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 北会 墓 東 現 東京 (東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東		専	准教授	大河原 正文 (52) 《平成28年4月》 (52) 《平成28年4月》 博士 (工学 ) 地域劉生課建議書書 地域域 是 课 現地域域 全 技術英語 计算数 1 2 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		専	准教授	大河原 正文 (53) (53) (53) (53) (53) (53) (7) (53) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	専	准教授	大河原 正文 (54) (54) (764)
専	准教授	大(45) 大西(45) 大西(45) 大西(28年4月 > 横龙8年4月 > 横龙8年4月 > 横龙9年4月 > 横龙9年4月 > 横边增越 整 整 等 管 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	専	准教授	大西 (45) (45) (46) (46) (46) (46) (47) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47		専	准教授	大西(46) 本 (46) 和	-	専	准教授	大西(47) 上 (47) L (47) L	専	准教授	大西 弘志 (48) (平成28年4月 > 博士(工学) 博士(工学) 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 社会基础・現 現立類生課題演習 社会基础・現 現立類生課題演習 社会基础・現 現立類生課 最近計算 最近計算 最近計算 等型 特別演習 卒業研究
専	准教授	小笠原 徽記 (42) 小笠原 (42) 《呼及26年4月> 博拉(工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	専	准教授	小笠原 敏記 (42) (42) (平成28年4月 > 情生(2丁学) 地域配置演習 地域配置演習 地域配置演習 地域配置演習 地域配置演習 地域和計算法 科水求理、工学 砂防災工学 特別研究 研究 研究		専	准教授	小笠原 執記 (43) (43) (平成26年4月> 博拉(工生学) 地域创生課題源習 地域創生課題源習 地域創計解決 建立、土沙路(共和、工学等) (43) (43) (44) (44) (45) (45) (45) (45) (45)		専	准教 授	小笠原 (44) 小笠原 (44) 小笠原 (44) 《呼及26年4月> 地域型生態深層習 地域對生態深層習 地域對生態深層習 地域對生態深層習 地域對性等減 地域對性等減 地域對性等減 地域對性等減 地域對性等減 時域對性等減 等 形 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	専	准教授	小笠原 軟記 (45) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 教育計算法 科学技術英語 水理学 水水工学 砂防災工学 特別演習
専	准教授	小山田 哲也 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)	専	准教授	小山田 哲也 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)		専	/庄子人	小山田 哲也 (43) (43) (44) (45) (45) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47		専	准教授	小山田 哲也 (44) /	専	准教 授	小山田 哲也 (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45)

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任	⊒ · E	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	起谷 (有) (有) (有) (有) (有) (有) (有) (有) (有) (有)	專	准教授	超合 信(57) < 甲成28年4月 > 理学博士	事	教授	超合信(58) < 中成28年4月 > 理学博士	W	<b>与</b>	教授	超谷 (59) 本经 (59) 本经 (59) 本经 (59) 本经 (59) 本经 (59) 本经 (59) 本经 (59) 本经 (59) 和 (59)	専	教授	越合 信(60) 《平成28年4月》 理学博士 微分方程式 地学 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 社会暴促進過 性質別 生活。 於近期 大學 、大學 、大學 、大學 、大學 、大學 、大學 、大學 、大學 、大學
専	准教授	齊藤 (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45)	専	准教授	齊藤 (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45)	専	准教授	齊 (46) (46) (46) (平成28年4月 > 博士(工学) 7-リ工解析 環境工学 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演者 大気環境工学 全 等別類研究 等	Ę		准教 授	齊藤 (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	専	准教授	齊藤 (48) (48) (平成28年4月 >
専	准教授	平井 寬 (41) 年 (41) 平 (41													
専	准教授	山本 英和 (49) < 平成28年4月> 「株工 (49) 《平成28年4月> 「株工 (49) 「株工 (	専	准教授	山本 英和 (49) <平成28年4月 > 博士(理学) <ろしと科学技術 基礎数学 がつり、中断・地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に課題が、 地域制金に対している。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	准教授	山本 英和 (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	Ę	与 )	准教 授	山本 英和 (51) (平成28年4月) (51) (平成28年4月) (東土 (理学) (5 ) (5 ) (5 ) (5 ) (5 ) (7 ) (7 ) (7	専	准教授	山本 英和 (52) 《平成28年4月》 博士(理学) 《三しと科学技術 基礎数学 《今)トル解析 (地域制生課題調演習 地域制生課題調演習 地域制生課題調響 耐震電子学 特別演習 平業研究
専	准教授	本村 彰男 (47) <平成28年4月> 博士(工学) 基面像処理とパターン認 護事の処理とパターン認 護事の発力を持ち 第一次のでは、 第一次のでは 第一次のでは 第一次のでは 第一次のでは 第一次のでは 第一次のでは 第一次のでは 第一次のでは 第一次ので 第一次ので	専	准教授	本村 彰男 (47) (平成28年4月 > 博士(工学) 基礎数学 画像処理とパターン認 演用英語セラナー 情報工学的別講義 ソフトウェア設計及び 情報工学専門実験 卒業研究	専	准教授	本村 彰男 (48) < 平成28年4月 > 博士 (工学) 基礎数学 画像処理とパターン認識 護果用英語セラー 情報工学特別講義 ソフトウェア設計及び 情報工学専門実験 卒業研究	WF		准教 授	本村 彰男 (49) 〈平成28年4月> 情生(工学) 楊生(工学) 基礎数学 画像処理とパターン認 漢集時紀をナー 東田工学特別講教 英情報工学時別講教 「東朝工学時別講教」が 演権報工学専門実験	専	准教授	本村 彰男 (50) < 平成28年4月 > 博士 (工学) 基礎数学 無無英語や日本語 東州英語や日本語 情報エジャ門 情報工学専門実験 存棄研究 編集解析
專	講師	平山 貴司 (44) ・ 平成 (44) ・ 平成 (44) ・ 平成 (44) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	專	講師	平山 費司 (平成28年4月 > 情報工(工学) 翻設理学 実用英雄セミナー 情報工学等門実験 至業研究	專	講師	平山 貴司 (45) 〈平成28年4月〉 情士(工学) 顧散数学 論理用英語セミナー 情報工学特別講義 情報工学専門実験 子業研究	IMP	(i)		平山 費司 (46) (46) (平成28年4月> 情性1(工学) 離理内薬語セミナー 情報工学特別講義 情報工学専門実験 で発現である。	專	講師	平山 費司 (47) (平成28年4月 > 情報工(工学) 翻設理学 実用英語セミナー 情報工学等円実験 年曜朝元等等円実験 年継近が5

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	東	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	100	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
							4	助教	阿部 黄獎 (34) 《现在20年4月》 博士(工学) 电戏电子工学新建设管理发展子工学新建设设计工学新建设设计工学系设设设计工学系设设设计工学系设设设计工学系设设计计划,并不同时的工作工学等。		#	助教	阿郡 黄獎 (36) 《邓(36) 《邓(329年4月》 博士(工学) 理戏電子工学新選集質 理戏電子工学新選集員 理戏電子工学新进集員 理戏電子工学新进集員 理戏電子工学新进集員 理戏電子工学新进集員 理戏電子工学開展 理戏電子工学開展 理戏電子工学開展 理戏電子工学開展	*	助教	阿部 貨獎 (38) 《平成29年4月》 博士(工学) 博士(工学) 理想子工學話建実験 理如電子工學話建実験 理如電子工學話建実験 理如電子工學英語研修 理如電子工學課程実質 不動研究
専	助教	中 榮彬 (50) (50) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	専	助教	中 榮彬 (50) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 墓歴ゼミナール 光電気電子工学を研究 電電気電子工学を開発 電気電子工学を開発 電気電子工学原語研究 電気電子工学原語研究		専	准教授	中 榮彬 (51) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70		専	准教授	中 榮彬 (52) < 平成28年4月 > 博士(工学) 基礎セミナール 光工気電子工学を用来 電電気電 電子工学を用来 電電気電 電子工学を用来 電電気電 電子工学を開業 電 電子工学を開業 電 電子工学を開業 電 電子工学を開発 電 電子工学業研修	専	准教授	中 榮彬 (53) < 平成28年4月 > 博士 (工学) 基礎ゼミナール 光工の電子工学を用語研究 (工学) 基礎・大学 (工学) 基礎・大学 (工学) (工学) (工学) (工学) (工学) (工学) (工学) (工学
専	助教	佐藤 宏明 (49) 《平成28年4月》 博士(工学) 電気電子工学基礎実験 電気電子工学及選供 電気電子工学及設計修 電気電子工学及設計修 電気電子工学提超索器 平 工学等表記計修	専	助教	佐藤 宏明 (49) 〈平成28年4月〉 (相主(工学) 電気電子工学基礎実験 電気電子工学基礎実験 電気電子工学英語研修 電気電子工学東語研修 電気電子工学決部研修		専	助教	佐藤 宏明 (50) 《 (50) 《 (50) 《 (50) 《 (50) 《 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (50) 》 (50) 《 (50) 》 (5		専	助教	佐藤 (51) (51) (71) (71) (71) (71) (71) (71) (71) (7	専	助教	佐藤 宏明 (52) 《平成28年4月》 [博士(工学) [博士(工学)] 電気電子工字基礎実験電気電子工字與兩個表験電気電子工字與關係等電気電子工字與關係等電気電子工字與關係。
								助教	高橋 克幸 (32) 《平成29年4月》 博士(工学) 電気電子工学展展录管 電気電子工学展展录管 電気電子工学表研集験 電気電子工学展展录管 電気電子工学展展录管 電気電子工学展展表管 電気電子工学展展表質		#	助教	高橋 克幸 (33) 《平成29年4月》 博士(工学) 電気電子工学展展美管 電気電子工学系用美管 電気電子工学系用美管 電気電子工学系用美管 電気電子工学系用美管 電気電子工学展展美管 電気電子工学展展美管	*	助教	高橋 克幸 (34) 《平成20年4月 > 博士(工学) 電気電子工学原理支管 電気電子工学原理支管 電気電子工学店用支管 電気電子工学店用支管 電気電子工学店用支管 電気電子工学及開発等 電気電子工学展開等
専	助教	三浦健司(40) 《平成/28年4月》 博士(情報科学) 博士(情報科学) 東京電子工学基礎與美數電電電工工学基礎與美數電電電電工工学基礎與美數電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電電	専	助教	三浦 健司 (40) 〈平成28年4月〉 (40) 〈平成28年4月〉 博士(情報科学) 電気電子工学必用実験 電気電子工学及語研修 電気電子工学決語研修 電気電子工学決語研修		専	准教授	三浦 健司 (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)		専	准教授	三浦 健司 (42) (42) (42) (42) (43) (44) (44) (44) (44) (44) (44) (44	専	准教授	三浦 健司 (43) (平成28年4月> 博生 (情報科学) 電気電子エ字基礎実験 電気電子エ字基礎実験 電気電子エ字英語時修 電気電子エ字英語時修 電気電子エ字英語時修 電気電子エ字英語時修 電気電子エ字英語時修 電子電気電子エ字東題実習 基準研究 基本研究 基本研究 電子でパイス工学
専	助教	内館(41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)	専	助教	内舘 道正 (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)		専	准教授	内館 (42) 「相談」 「相談」 「相談」 「相談」 「相談」 「相談」 「相談」 「相談」		専	准教授	内館 (43) (43) (平成28年4月> 捕土 (工学) (A D 実質 (根域1年学) (A D 実質 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (根域1年学) (日 (日 (根域1年学) (日 (日 (根域1年学) (日 (日 (日 (根域1年学) (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (	専	准教授	内館 道正 (44) (平成28年4月 > 情報 土 (工学) (C A D 来
専	助教	加藤 大雅 (42) 〈平成28年4月〉 博士(Ph.D)(米国) C A D 東雪 機械科学研修 機械科学研修	専	助教	加藤 大雅 (42) (平成28年4月 > 博士(Ph.D)(米国) (CAD実習 機械科学研修											
専	助教	佐々木 誠 (38) 《平成28年4月》 博士(工学) 機械科学実験 (機械科学研修	専	助教	佐々木 誠 (38) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 模域科学実験 位域科学実験 侵域科学研修		専	助教	佐々木 誠 (39) 〈平成26年4月〉 博士(工学)  機械科学実験  (言語実體 機械科学研修		専	准教授	佐々木 誠 (40) 〈平成28年4月> 博士(工学) 博士(工学) 伊林科学実験 (香語実習 伊林科学研修 生工業等 伊林科学研修 生工業等 平東 研究	専		佐々木 誠 (41) (41) (平成26年4月 > 博士(工学) (長古漢字) (根科学実験 (機科学研修 工業等 (機科学研修 工業等 (現代工学) (

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	未永陽介(40) 《平成28年4月》 博士(工学) 傳紅工作宴聲 機械打字実験 機械科学职修機械科学职修機械科学职修	専	助教	末永 陽介 (40) 《平成28年4月》 博士(工学) 種址工作業習 權材科学実験 權材科学实験機構科学研修	•	専	助教	来承 陽介 (41) (41) (平成28年4月> 開始 (1年生年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	専	助教	未承 陽介 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)	専	准教授	来承 陽介 (43) 《平成26年4月》 博士(工学) 樹地工作業習 機械科学策略 機械科学斯修 機力学 職力学課 工業 本業研究
専	助教	谷口 英夫 (47) < 平成28年4月 > 博士(工学) 機械科学実験 水炉科学等習 機械科学研修	専	助教	谷口 英夫 (47) < 平成28年4月 > 博士(工学) 機械科学更續 水力學演習 機械科学研修 機械科学研修		専	助教	谷口 英夫 (48) <平成28年4月 > 博士(工学) 機械科学演發 水力学演習 機械科学研修	専	助教	谷口 英夫 (49) <平成28年4月> 博士(工学) 機械科学演習 状力学演習 機械科学研修	専	助教	谷口 英夫 (50) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 機械科学実験 水力学演習 機械科学研修 機械科学研修
専	助教	西川 尚宏 (37) (37) (平成28年4月 > 博士(工学) 機械工作実計 機械科学研修 機械科学研修	専	助教	西川 尚宏 (37) <平成28年4月 > 博士(工学) 機械工作実習機械科学実験機械科学研修		専	助教	西川 尚宏 (38) (38) (平成28年4月 > 博士(工学) 機械工作実習 機械科学実験 機械科学研修	専	助教	西川 尚宏 (39) <平成28年4月> 博士(工学) 機械工作実習 機械科学実験 機械科学研修	専	助教	西川 尚宏 (40) <平成28年4月 > 博士(工学) 標析工作実習機械科学実験機機科学研修
専	助教	福江 高志 (32) (32) (平成28年4月 > 博士 (工学) 熱力学演習 機械科学研修 機械科学研修	専	助教	福江 高志 (32) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 熱力学演習 機械科学研修 機械科学研修		専	助教	福江 高志 (33) (平成28年4月 > 博士(工学) 熟力学演習 機械科学研修 機械科学研修						
専	助教	北條 智彦 (37) (平成28年4月 > 博士(工学) 横板科学実験 材料力学演習 機械科学研修	専	助教	北條 智彦 (37) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 機械科学実験 材料力学演習 機械科学研修	•									
専	助教	佐藤 信 (56) (76) (70) (7	専	助教	佐藤 信 (56)	•	専	助教	佐藤 信 (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57)	専	助教	佐藤 信 (58) (58) (58) (79) (58) (79) (79) (79) (79) (79) (79) (79) (79	専	助教	佐藤 信 (59) < 平成28年4月 > 工学士 プログラミング言語人門 プログラミング言語及び 演習 プログラミング言語及び 演習 プログラミング言語及び 演習
専	助教	藤岡 豊太 (46)	専	助教	藤岡 豊太 (46) (平成28年4月 > 情報士(工学) プログラミング音語及 び演習・サウェア設計及び 演習・パードウェア設計及び 、演習・パードウェア実験 ネットワーク実験		専	助教	藤岡 豊太 (47) (470)	専	助教	藤岡 豊太 (48) マルス8年4月 > 博士(工学) ブログラミング言語及び演習・アウェア設計及び演習・アシェア映計及び表演 スードウェア実験 ネットワーク実験	専	助教	藤岡 豊太 (49) 《平成28年4月 > 情主(工学) ブログラミング言語及び 演習 ドウェア設計及び演習 ハードウェア設計及び演習 ハードウェア実験 ネットワーク実験
専	助教	松山 克胤 (39) 〈平成28年4月〉 博士 (工学) プログラミング言語入 門 プログラミング言語及 び演習 ネットワーク実験	専	助教	松山 克胤 (39) <平成28年4月> 博士(工学) ブログラミング言語入 門プログラミング言語及 び演習 スードウェア実験 ネットワーク実験		専	助教	松山 克胤 (40) < 平成28年4月> 博士(工学) アログラミング言語入 アログラミング言語及び演 アカーグラミング言語及 アカーグラミング言語及 アカーグラェア実験 ネットワーク実験	専	准教授	松山(41) 《平成28年4月> 「博士(27年2年) 「伊工学(28年4月> 「博士(27年2年) 「伊工学(27年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年2年	專	准额授	松山 克胤 (42) 《平成28年4月》 博士(工学) プログラミング言語入門 プログラミング言語入門 プログラミング言語及び 漢語 ハードウェア実験 情報温度 第造プロジェクト 実用支援セミナー 情報工学専門実験 本盤研究
専	助教	山中 克久 (35) (35) (35) (35) (35) (70) (35) (70)	専	助教	山中 克久 (35)  (35)  (平成28年4月 > 博士(工学)  形式言語とオートマト ンプログラミング言語及び演習 ソフトウェア設計及び 演習 ハードウェア実験 ネットワーク実験		専	助教	山中 克久 (36) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 形式言語とオートマト ブログラミング言語及 ゾフトウェア設計及び バードウェア実験 ネットワーク実験	専	准教授	山中 克久 (37) マ現在28年4月 > 博主 とオートマト での28年4月 > 形式   10   10   10   10   10   形式   10   10   10   10   10   アルス   10   10   10   10   10   10   アルス   10   10   10   10   10   10   10   アルス   10   10   10   10   10   10   10   1	専	准教授	山中 克久 (38) (平成28年4月 > 博士(工学) 形式言語とオートマトン プログラミング言語及び 漢習 パトドウェア製計及び漢 習ハトドウェア実験 ネットワーク実験 実用英語でモナー 情報工学専門実験 卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	存任・ 検担・ 検任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	•	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	廬 忻 (37) 〈平成28年4月〉 博士(工学) ソフトウェア設計及び 演習 ハードウェア実験 ネットワーク実験		専	助教	歴 忻 (37) 〈平成28年4月〉 博士(工学) ソフトウェア設計及び 演習 ハードウェア実験 ネットワーク実験	専	助教	歴 忻 (38) < 平成28年4月 > 博士 (工学) ソフトウェア設計及び 演習 ハードウェア実験 ネットワーク実験	専	助教	鷹 忻 (39) (7成28年4月 > 博士(工学) ソフトウェア設計及び 演習 (ハードウェア実験 ネットワーク実験	専	Į	助教	腫 忻 (40) 〈平成28年4月〉 博士(工学) ソフトウェア設計及び演 習 ハードウェア実験 ネットワーク実験
専	助教	石川(亀39) (39) 日本 (39) 日本 (39) 日本 (39) 日本 (39) 日本 (39) 日本 (40)		専	助教	石川(亀井)奈緒 (39) 《平成28年4月> 博士(展学) 地域28年2月> 地域28年2月> 地域28年2月 地域28年2月 地域28年2月 地域28年2月 東京智 対域28年2月 東京智 対域28年2月 東京智 対域28年2月 東京智 対域28年2月 東京智 対域28年2月 東京智 対域28年2月 東京智	専	助教	石川(亀井)奈緒 (40) (40) 平成28年4月> 地域28年4月> 地域28年2月 地域28年2月 地域382 地域34年2年 東西 地域34年2年 東西 地域34年 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東西 東	専	助教	石川(亀井)奈緒 (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)	専		准教授	石川 (亀井) 奈緒 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (43) (44)
唐守	助教	明志田 直人 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43		専	助教	鴨志田 直人 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42)	専	助教	職志田 直人 (43) (43) (43) (43) (43) (44) (44) (44)	専	助教	鴨志田 直人 (44) 「中本(44)	専	II.	助教	鴨志田 直人 (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (45)
中	助教	小山(40年年 (40年年		専	助教	小山 猛 (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40)	専	助教	小山 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	専	助教	小山 (42) 4月) 1 (42) 4	専	E	助教	小山 猛 (43) (43) (43) (70) (43) (43) (44) (43) (44) (44) (45) (45) (45) (45) (45) (45
専	助教	湖(36) (36) (36) (36) (36) (36) (4年) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		専	助教	(36) (36) (36) (4年(4年) (36) (4年(4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年) (4年)	専	助教	第(37) (37) (平成(37) (平成(環境) (平成(環境) (中域) (中域) (中域) (中域) (中域) (中域) (中域) (中域	専	助教	(38) (38) (38) (38) (4年) (4+)	専	E	助教	晴 (39) 《平成(8年4月 > 博士(38年4月 > 博士(38年4月 > 博士(38年4月 > 博士(38年4月 ) 博士(38年4月 ) 博士(38年4月 ) 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
専	助教	松林(渡邊)(35) (35) (35) (35) (35) (35) (35) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47		専	助教	松林(渡邊(35) (35) (35) (35) (35) (35) (35) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41	専	助教	松林(渡邊(36) (36) (36) (36) (36) (36) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47	専	助教	松林(渡邉)(37) (37) (37) (37) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4	専		助教	松林(渡遼)由里子 (38) 「不成28年4月> 博士(エ学) 地域創生課題演習 地域創生課題演習 地域創生課題演習 北会基礎。環境エフログラ 公会基礎。習英語 公学技術演習 科理別演習 中華 の表現 の表現 の表現 の表現 の表現 の表現 の表現 の表現 の表現 の表現
										*	助教	谷本 真化 (35) 《邓成29年10月》 「		ı	助教	谷本 真佑 (35) 〈平成29年10月〉 博士(工学) 地域創生課是演習 地域創生課是演習 地域創生課是演習 測量学実習 測量学業習 測量学業 神外別演習 卒業
													*		15	山田 和豊 (43) <平成30年10月> 博士(工学) フーリエ解析 長女師 機大学研修 教徒計算法 存職研究 機械科学研修

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
												*		響井 守生 (29) 《平成30年10月》 博士(工学) 博士(工学) 電気電子工学線機実際 電気電子工学等機実験 電気電子工学等機等像 電気電子工学線等 電気電子工学線等 電気電子工学線器実置 卒業研究
												*	助教	足立 寬太 (26) (26) (27) (26) (27) (27) (27) (27) (27) (27) (27) (27

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名  E台 臺孝 (下) 《平成28年4月 》 博士(理学) 数理のひろがり 微分積分学	兼担	教授	担当授業科目名    尾台   蓋孝 (57)   (57)   (7成28年4月 > 情由 (理学)   (20年3年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年5年	兼担	教授	担当授業科目名 尾台 喜学 (58) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 数項のひろがり 競分電分学 微分積分学	兼担	教授	担当授業科目名  居台 曹孝 (今日本年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	兼担	教授	担当授業科目名  居台 曹孝 (6) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 数理のひろがり 養分養分学 微分種分学
兼担	教授	成田 晋也 (47) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学入門物理 理工学入門物理	兼担	教授	成田 晋也 (47) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学人門物理 理工学人門物理	兼担	教授	成田 晋也 (48) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技所 理工学入門物理 理工学入門物理	兼担	教授	成田 晋也 (49) < 平成28年4月 > 博士(理学) 科学技術 理工学人門物理 理工学人門物理	兼担	教授	成田 晋也 (50) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 科学技術 理工学人門物理 理工学人門物理
兼担	教授	西崎 滋 (61) 〈平成28年4月〉 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学	兼担	教授	西崎 滋 (61) 〈平成28年4月〉 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学	兼担	教授	西崎 滋 (62) <平成28年4月> 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学	兼担	教授	西崎 滋 (63) < 平成28年4月 > 理学博士 宇宙のじくみ 地球環境と社会 物理学 物理学	兼担	教授	西崎 滋 (64) < 平成28年4月 > 理学博士 宇宙のUくみ 地球環境と社会 物理学
兼担	准教授	石垣 剛 (45) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 宇宙のしくみ 物理学	兼担	准教授	石垣 剛 (45) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 宇宙のレくみ 物理学	兼担	准教授	石垣 剛 (46) < 平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のレくみ 物理学 物理学 物理学 実験	兼担	准教授	石垣 剛 (47) < 平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のレくみ 物理学 物理学 物理学 製工学 (47)	兼担	准教授	石垣 剛 (48) (平成28年4月 > 博士(理学) 宇宙のレくみ 物理学 物理学 物理学実験
兼担	准教授	川崎 秀二 (48) (平成28年4月 > 博士(工学) 自然と数理 線形代數学 線形代數学	兼担	准教授	川崎 秀二 (48) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 自然と設理 線形代数学 線形代数学	兼担	准教授	川崎 秀二 (49) <平成28年4月 > 博士(工学) 自然と数理 線形代数学 線形代数学 養分養分學	兼担	准教授	川崎 秀二 (50) 〈平成28年4月〉 博士 (工学) 自然と数理 線形代数学 線形代数学 養分種分学	兼担	准教授	川崎 秀二 (51) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 自然と数理 線形代数学 線形代数学 養分種分学
兼担	准教授	奈良 光紀 (42) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理 微分積分学	兼担	准教授	奈良 光紀 (42) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理 微分積分学	兼担	准教授	奈良 光紀 (43) < 平成28年4月 > 博士(理学) 自然と致理 微分積分学	兼担	准教授	奈良 光紀 (44) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理 微分積分学	兼担	准教授	奈良 光紀 (45) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理 微分積分学
兼担	准教授	寺崎 正紀 (45) (平成28年4月 > 博士(理学) 物質の世界 化学 化学 化学 (化学	兼担	准教授	寺崎 正紀 (45) <平成28年4月 > 博士(理学) 物質の世界 化学 化学 化学 実験	兼担	18	寺崎 正紀 (46) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 物質の世界 化学 化学 化学実験	兼担	准教授	寺崎 正紀 (47) (平成28年4月 > 博士(理学) 物質の世界 化学 化学 化学 化学実験	兼担	准教授	寺崎 正紀 (48) (平成28年4月 > 博士(理学) 物質の世界 化学 化学 化学 (化学
兼担	教授	花見 仁史 (57) (平成28年4月 > 理学博士 自然のしくみ 物理学	兼担	教授	花見 仁史 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然のしくみ 物理学 物理学	兼担	教授	花見 仁史 (58) マ平成28年4月 > 理学博士 自然のレくみ 物理学 物理学 物理学 物理学実験	兼担	教授	花見 仁史 (59) (58) (7成28年4月 > 理学博士 自然のしくみ 物理学 物理学 物理学 物理学 物理学 物理学	兼担	教授	花見 仁史 (60) (70,000 (60) (70,0
兼担	教授	吉澤 正人 (63) <平成28年4月> 理学博士 物質の世界	兼担	教授	吉澤 正人 (63) <平成28年4月 > 理学博士 物質の世界	兼担	教授	吉澤 正人 (64) 〈平成28年4月〉 理学博士 物質の世界						
兼任	講師	吉澤 正人 (65) 〈平成30年4月〉 理学博士 物質の世界							兼任	講師	吉澤 正人 (65) 〈平成30年4月〉 理学博士 物質の世界	兼任	講師	吉澤 正人 (66) <平成31年4月> 理学博士 自然と法則
兼担	准教授	中西 良樹 (43) <平成28年4月 > 博士(理学) フーリエ解析	兼担	准教授	中西 良樹 (43) <平成28年4月> 博士(理学) フーリエ解析	兼担	准教授	中西 良樹 (44) <平成28年4月> 博士(理学) フーリエ解析	兼担	准教授	中西 良樹 (45) <平成28年4月> 博士(理学) フーリエ解析	兼担	准教授	中西 良樹 (46) <平成28年4月> 博士(理学) フーリエ解析
兼担	准教授	横田 政晶 (50) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門化学	兼担	准教授	模田 政晶 (50) <平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門化学	兼担	教授	模田 政晶 (51) < 平成28年4月 > 博士(工学) 理工学入門化学	兼担	教授	模田 政晶 (52) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 理工学入門化学 化学	兼担	教授	模田 政晶 (53) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 理工学入門化学 化學

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	· m 5	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・ 担・ 任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	准教授	荒木 功人 (50) <平成28年4月> 博士(理学) 生物学	兼	旦 准教授	荒木 功人 (50) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 生物学	兼担	准教授	荒木 功人 (51) <平成28年4月 > 博士(理学) 生物学	197	兼担	准教授	荒木 功人 (52) < 平成28年4月 > 博士(理学) 生物学	兼担	准教授	荒木 功人 (53) <平成28年4月 > 博士(理学) 生物学
兼担	助教	関本 英弘 (33) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 物理学実験	兼	旦助教	関本 英弘 (33) <平成28年4月 > 博士(工学) 物理学実験	兼担	助教	関本 英弘 (34) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 物理学実験	The state of the s	兼担	助教	関本 英弘 (35) < 平成28年4月 > 博士(工学) 物理学実験	兼担	助教	関本 英弘 (36) <平成28年4月 > 博士(工学) 物理学実験
兼担	助教	谷口 晴香 (29) <平成28年4月 > 博士(理学) 物理学実験	兼	旦助教	谷口 晴香 (29) <平成28年4月> 博士(理学) 物理学実験	兼担	助教	谷口 晴香 (30) <平成28年4月 > 博士(理学) 物理学実験	9	兼担	助教	谷口 晴香 (31) <平成28年4月> 博士(理学) 物理学実験	兼担	助教	谷口 晴香 (32) <平成28年4月 > 博士(理学) 物理学実験
						兼担	教授	宮島 信也 (38) <平成28年10月 > 博士 (情報科学) 教分積分学	3	兼担	教授	宮島 信也 (39) < 平成28年10月 > 博士 (情報科学) 表分積分学 数2種のひろがり	兼担	教授	宮島 信也 (40) <平成28年10月> 博士 (情報科学) 教分積分学 数理のひろがり
									•	兼担	教授	松川 倫明 (58) 〈平成28年4月〉 工学博士 数分積分学	兼担	教授	松川 倫明 (58) <平成28年4月> 工学博士 教分積分学
						兼担	准教授	尾崎 拓 (35) 〈平成29年4月〉 博士(学術) 生物学	3	赖担	准教授	尾崎 拓 (36) 〈平成29年4月〉 博士(学術) 生物学	兼担	准教授	尾崎 拓 (37) 〈平成29年4月〉 博士(学術) 生物学
									3	兼担	准教授	金子 武人 (43) <平成29年10月> 博士(医学) 生物学	兼担	准教授	金子 武人 (43) <平成29年10月> 博士(医学) 生物学
									3	兼担	准教授	是永 軟件 (56) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 化学	兼担	准教授	是录 数伸 (56) <平成28年4月 > 博士(工学) 化学
									3	兼担	准教授	七層 英季 (47) <平成28年4月 > 基礎ゼミナール	兼担	准教授	七尾 英孝 (47) <平成28年4月> 基礎ゼミナール
									3	兼担	助教	万代 俊彦 (32) <平成29年10月> 基礎ゼミナール			
兼担	教授	織田 信男 (52) < 平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解	兼	旦 教授	織田 信男 (52) < 平成28年4月> 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (53) < 平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解	97	兼担	教授	織田 信男 (54) <平成28年4月> 修士(文学) 心の理解	兼担	教授	織田 信男 (55) < 平成28年4月 > 修士(文学) 心の理解
兼担	教授	北村 一親 (57) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼	旦 教授	北村 一親 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	北村 一親 (58) <平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	197	兼担	教授	北村 一親 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	北村 一親 (60) <平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼担	教授	高橋 宏一 (61) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会	兼	旦 教授	高橋 宏一 (61) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会	兼担	教授	高橋 宏一 (62) < 平成28年4月 > 理学修士 地域と生活 地域と社会 着手の研究	3	兼担	教授	高橋 宏一 (63) < 平成28年4月 > 理学修士 地域と社会 地域と社会 <b>岩手の研究</b>	兼担	教授	高橋 宏一 (64) 〈平成28年4月〉 理学修士 地域と生活 地域と社会 <del>哲手の研究</del>
兼担	教授	竹村 (大渕)祥子 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学	兼	旦 教授	竹村 (大渕) 祥子 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村 (大渕)祥子 (58) <平成28年4月 > 文学修士 現代社会の社会学	197	兼担	教授	竹村(大渕)祥子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人同論 現代社会の社会学	兼担	教授	竹村(大渕)祥子 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人間論 現代社会の社会学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	存任・ 検担・ 検任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	100	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名 松岡 和生 (58) (平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	教授	担当授業科目名 松岡 和生 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	-	兼担	教授	担当授業科目名 松岡 和生 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	=	兼担	教授	担当授業科目名 松岡 和生 (60) (平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼担	教授	担当授業科目名 松岡 和生 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解
兼担	教授	山口 浩 (61) <平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	1	兼担	教授	山口 浩 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	_	兼担	教授	山口 浩 (63) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解	兼担	教授	山口 浩 (64) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解
兼担	教授	家井 美千子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美干子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	1	兼担	教授	家井 美千子 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	_	兼担	教授	家井 美千子 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門	兼担	教授	家井 美干子 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 日本の文学 日本語表現技術入門
兼担	教授	池田 成一 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化	兼担	教授	池田 成一 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化	1	兼担	教授	池田 成一 (63) 〈平成28年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化		兼担	教授	池田 成一 (64) 〈平成28年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化			
兼任	講師	池田 成一 (65) 〈平成31年4月〉 文学修士 欧米の思想と文化												兼任	教授	池田 成一 (65) <平成28年4月 > 文学修士 欧米の思想と文化
兼担	教授	大友 展也 (55) 〈平成28年4月〉 哲学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼担	教授	大友 展也 (55) (平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	3	兼担	教授	大友 展也 (56) (平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語		兼担	教授	大友 展也 (57) (平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	大友 展也 (58) (58) (平成28年4月 > 哲学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼担	教授	後藤 尚人 (57) (57) (57) (70) (57) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	兼担	教授	後藤 尚人 (57) (57) (平成28年4月 > 文学修士 初級ラランス語発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興	1	兼担	教授	後藤 尚人 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興		兼担	教授	後藤 尚人 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興	兼担	教授	後藤 尚人 (60) (平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語発展) ボランティアとリー ダーシップ 危機管理と復興
兼担	教授	齋藤 伸治 (54) (54) (54) (74) (74) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	兼担	教授	齋藤 伸治 (54) (54) (74) (754) (	1	兼担	教授	齋藤 伸治 (55) <平成28年4月> 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論		兼担	教授	齋藤 伸治 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論	兼担	教授	齋藤 伸治 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 欧米の言語論
兼担	教授	齋藤 博次 (61) マルス8年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 文語総合 (中級) 文語総合 (中級) 文語総合 (中級) 文語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語発展 C 英語	兼担	教授	齋藤 博次 (61) < 平成28年4月 > 文学修士     英語総合 (上級)     英語総合 (中級)     英語総合 (中級)     英語総合 (中級)     英語総合 (中級)	1	兼担	教授	齋藤 博次 (62) (62) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼担	教授	齋藤 博次 (63) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼担	教授	齋藤 博次 (64) (64) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
兼担	教授	中村 安宏 (54) <平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	兼担	教授	中村 安宏 (54) < 平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	1	兼担	教授	中村 安宏 (55) <平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化		兼担	教授	中村 安宏 (56) <平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化	兼担	教授	中村 安宏 (57) <平成28年4月 > 博士(文学) 日本の思想と文化
兼担	教授	樋口 知志 (56) <平成28年4月 > 博士(文学) 日本の歴史と文化 東北の歴史	兼担	教授	樋口 知志 (56) <平成28年4月> 博士(文学) 東北の歴史	3	兼担	教授	樋口 知志 (57) < 平成28年4月 > 博士(文学) 東北の歴史		兼担	教授	樋口 知志 (58) < 平成28年4月 > 博士(文学) 東北の歴史	兼担	教授	樋口 知志 (59) <平成28年4月 > 博士(文学) 東北の歴史
兼担	教授	松林 城弘 (57) (70,28年4月 > 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総長 (中級) 英語発展 (東語発展 (東語発展 (東語発展 (東語発展 (東語発展 (東語発展 (東語発展 (東語発展 (東語	兼担	教授	松林 城弘 (57) (70,28年4月 > 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	1	兼担	教授	松林 城弘 (58) 《平成28年4月》 教育学修士 英語総合 (上版) 英語総合 (中版) 英語総合 (中版)		兼担	教授	松林 城弘 (59) <平成28年4月> 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級)	兼担	教授	松林 城弘 (60) <平成28年4月> 教育学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名  山本 昭彦 (59)  《平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	兼担	教授	担当授業科目名  山本 昭彦 (59) 《平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)  欧米の文学	兼担	教授	担当授業科目名     山本 昭彦 (60)     マ死(28年4月 > 文学修士 初級フランス語(円) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	担当授業科目名  山本 昭彦 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼担	教授	担当授業科目名 山本 昭彦 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(発展)
兼担	教授	模井 雅明 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	横井 雅明 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	横井 雅明 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	横井 雅明 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	教授	横井 雅明 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼担	教授	木村 直弘 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (54) <平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (56) < 平成28年4月 > 文学修士 芸術の世界	兼担	教授	木村 直弘 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 芸術の世界
兼担	准教授	奥野 雅子 (56) 〈平成28年4月〉 博士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	奥野 雅子 (56) 〈平成28年4月〉 博士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	奥野 雅子 (57) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	奥野 雅子 (58) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解	兼担	教授	奥野 雅子 (59) <平成28年4月> 博士(教育学) 心の理解
兼担	准教授	小野澤 章子 (48) < 平成28年4月 > 修士(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教授	小野澤 章子 (48) < 平成28年4月 > 修士(社会学) 現代社会の社会学	兼担	准教授	小野澤 章子 (49) < 平成28年4月 > 修士(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教授	小野澤 章子 (50) < 平成28年4月 > 修生(社会学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	准教授	小野澤 章子 (51) < 平成28年4月 > 修士 (社会学) 現代社会の社会学
兼担	准教授	鈴木 護 (46) < 平成28年4月 > Master of Arts in the Humanitie (米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (46) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie (米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (47) 〈平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie (米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (48) 〈平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学	兼担	准教授	鈴木 護 (49) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanitie(米 国) 対人関係の心理学
兼担	准教授	音喜多 信博 (49) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教授	音喜多 信博 (49) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教授	音喜多 信博 (50) <平成28年4月> 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教授	音喜多 信博 (51) <平成28年4月> 博士(文学) 哲学の世界	兼担	准教授	音喜多 信博 (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 哲学の世界
兼担	准教授	海妻(内田)径子 (47) 〈平成28年4月〉 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教授	海妻(内田)径子 (47) < 平成28年4月 > 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教授	海妻 (内田) 径子 (48) (平成28年4月 > 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教授	海妻 (内田) 径子 (49) < 平成28年4月 > 博士(学術) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史	兼担	准教授	海妻 ( 内田 ) 径子 (50) 《平成28年4月》 博士 (学術 ) ジェンダーの歴史と文 化 女性と科学の関係史
兼担	准教授	梶(福家)さやか (38) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教 授	梶(福家)さやか (38) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教授	梶(福家)さやか (39) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教 授	梶(福家)さやか (40) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	准教授	梶(福家)さやか (41) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化
兼担	准教授	川村 和宏 (39) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼担	准教授	川村 和宏 (39) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼担	准教授	川村 和宏 (40) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 歌米の文学	兼担	准教授	川村 和宏 (41) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 歌米の文学	兼担	准教授	川村 和宏 (42) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 歌米の文学
兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (41) < 平成28年4月 > 博士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 初級フランス語(外門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (41) <平成(25年4月 > 博士前期課程(音語・文学・社会) (1NALCO) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教 授	GRAS Alexandre Jean (42) 《平成28年4月 > 博士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 列級フランス語(八門) 列級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	GRAS Alexandre Jean (43) 《平成28年4月 > 博士前期課程(言語・文学・社会) (INALCO) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教 授	GRAS Alexandre Jean (44) (44) (47) (47) (44) (47) (47) (47)
兼担	准教授	小島(川端)聡子 (47) (平成28年4月> 修士(文学) 言葉の世界	兼担	准教授	小島 (川端) 聡子 (47) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 言葉の世界	兼担	准教授	小島 (川端) 聡子 (48) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 言葉の世界	兼担	准教授	小島 (川端) 聡子 (49) < 平成28年4月 > 修士 (文学) 言葉の世界 富沢貴治の世界	兼担	准教授	小島 (川端) 聡子 (50) (70) (平成28年4月 > 修士(文学) 言葉の世界 富沢貴治の世界
兼担	准教授	小林 葉子 (45) < 平成28年4月 > PH . D (Education) 英語総合 (上版) 英語総合 (力版) 英語総合 (初版) 英語総合 (初版)	兼担	准教授	小林 葉子 (45) < 平成28年4月 >	兼担	准教授	小林 葉子 (46) < 平成28年4月 >	兼担	准教授	小林 葉子 (47) < 平成28年4月 >	兼担	准教授	小林 葉子 (48) < 平成28年4月 >

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	准教授	Schwamborn Frank (56) 〈平成28年4月〉 Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(外門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	Schwamborn Frank (56) 〈平成28年4月〉 Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(知度) 中級ドイツ語(発展)	兼技	3 教授	Schwamborn Frank (57) <平成28年4月> Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語(発展)	兼担	教授	Schwamborn Frank (58) 〈平成28年4月〉 Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(州門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語	兼担	教授	Schwamborn Frank (59) 〈平成28年4月〉 Doktorder Philosophie (独国) 初級ドイツ語(外門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼担	准教授	中里 まき子 (40) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級フラス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (40) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級ラランス語(八門) 初級フランス語発展) 中級フランス語	兼技	上 上 上 上 一 授	中里 まき子 (41) <平成28年4月> 博士(文学) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (42) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級フランス語(八門) 初級フランス語発展) 中級フランス語	兼担	准教授	中里 まき子 (43) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 初級ラランス語(八門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼担	准教授	西田 文信 (43) < 平成28年4月 > Master of Arts(米国) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	兼担	准教授	西田 文信 (43) < 平成28年4月 > Master of Arts(米国) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)									
									兼担	准教授	### 智彦 (40) 《平成30年4月》 博士(文学) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展)	兼担	准教授	海田 智彦 (41) 《平成30年4月》 博士(文学) 初級中國語(入門) 初級中國語(発展)
									兼担	准教授	高橋 費 (43) 《平成30年4月》 博士(学術) 英顯維合 (初級) 英顯維合 (初級) 英顯維合 (初級) 英顯微合 (初級)	兼担	准教授	高橋 愛 (44) <平成30年4月 > 博士(学術) 英顯維合 (初級) 英顯維合 (初級)
												兼担	准教授	水野 延之 (39) <平成31年4月 > 博士(文学) 欧米の歴史と文化
兼担	准教授	標本 学 (54)  〈平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (小級) ブミュニケーションの 現在	兼担	准教授	標本学 (54)  〈平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (初級) ゴミュニケーションの 現在	兼技	上 准教 授	標本 学 (55)  〈平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 英語総合 (小級) ス語総合 (初級) コミュニケーションの 現在	兼担	准教授	標本 学 (56)	兼担	准教授	標本 学 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (上級) コミュニケーションの 現在 英語総合 (中級)
兼担	准教授	堀口 大樹 (31) <平成28年4月> 博士(学術) 中級ロシア語	兼担	准教 授	堀口 大樹 (31) 〈平成28年月> 博士(学術) 中級ロシア語 <b>初級ロシア語</b> (入門)	兼技		堀口 大樹 (32) < 平成28年4月 > 博士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	兼担	准教 授	堀口 大樹 (33) < 平成28年4月 > 博士 (学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(入門)	兼担	准教授	堀口 大樹 (34) <平成28年4月> 博士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(人門)
兼担	准教授	梁 仁實 (44) 〈平成28年4月〉 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁實 (44) < 平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼技	± 准教 授	梁 仁實 (45) < 平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁實 (46) 〈平成28年4月〉 博士(社会学) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼担	准教授	梁 仁實 (47) < 平成28年4月 > 博士(社会学) 初級韓國語(八門) 初級韓國語(発展)
兼担	准教授	江原 勝行 (44) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼担	准教授	江原 勝行 (44) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼註	a 准教 授	江原 勝行 (45) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法	兼担	准教授	江原 勝行 (46) <平成28年4月 > 修士(法学) 憲法			
兼担	准教授	河合 塁 (40) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (40) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 現代の諸問題	兼技	准教 授	河合 塁 (41) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (42) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 現代の諸問題	兼担	准教授	河合 塁 (43) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 現代の諸問題
兼担	講師	秋田 淳子 (50) 《平成28年4月》 修主(文学) 英語総合(中級) 英語総給合(初級) 英語総給合(初級) 英語総給展 展 財務	兼担	講師	秋田 淳子 (50) <平成28年4月 > 修士(文学) 英語総合 (初級) 英語第長 A 英語発展 D 富沢貴治の世界	兼盐	⊒ 講師	秋田 淳子 (51) 〈平成28年4月〉 修士(文学) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 D 富沢養治の世界						

専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	446 []	保有学位等 担当授業科目名	の別	496 LJ	保有学位等 担当授業科目名	の別	194 LI	保有学位等 担当授業科目名	の別	146 []	保有学位等 担当授業科目名	の別	444 LI	保有学位等 担当授業科目名
			兼担	教授	SMILEY JIM (47) 〈平成28年4月〉 修士(歷史音楽学) 英藝館合 (上級) 英藝館合 (上級)	兼担	教授	SMILEY JIM (48) (平成28年4月 > 停士(歷史音楽学) 英藝館合 (上級) 英藝館合 (上級)	兼担	教授	SMILEY JIM (49) 〈平成28年4月〉 等士(歴史音楽学) 英鵬館合 (上級) 英鵬館合 (上級)	兼担	教授	SMILEY JIM (50) 〈平成28年4月〉 修士(歷史音楽学) 英語館合 (上級) 英語館合 (上級)
			兼担	教授	遺跡 教昭 (58) 〈平成28年4月〉 歯学博士 情報基礎	兼担	教授	遺跡 教昭 (59) 〈平成28年4月〉 歯学博士 情報基礎	兼担	教授	遠藤 教昭 (60) 〈平成28年4月〉 歯学博士 情報基礎			
			兼担	教授	栗林 徹 (58) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	栗林 徹 (59) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	栗林 徹 (60) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	栗林 徹 (81) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB
			兼担	教授	五味 壮平 (48) マ東成28年4月> 博士(理学) 情報基礎 三酸の研究 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	五味 壮平 (49) ママ成28年4月 > 博士(理学) 情報基礎 三陸の研究 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	五味 壮平 (50) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 情報基礎 三陸の研究	兼担	教授	五味 壮平 (51) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 情報基礎 三陸の研究
			兼担	教授	浅沼 道成 (57) < 平成28年4月 > 教育学修士 健康・スポーツ A 健康・スポーツ B	兼担	教授	浅沼 道成 (58) 〈平成28年4月〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	浅沼 道成 (59) 〈平成28年4月〉 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB	兼担	教授	浅沼 道成 (60) <平成28年4月 > 教育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB
			兼担	教授	白倉 孝行 (59) 〈平成28年4月〉 工学博士 情報基礎	兼担	教授	白倉 孝行 (60) 〈平成28年4月〉 工学博士 情報基礎	製業	教授	白倉 孝行 (81) 〈平成28年4月〉 工学博士 情報基礎	兼担	教授	白倉 孝行 (62) 〈平成28年4月〉 工学博士 情報基礎
			兼担	准教授	麻田 雅文 (35) <平成28年4月> 博士(学術) 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	兼担	准教授	麻田 雅文 (36) <平成28年4月> 博士(学術) 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	兼担	准教授	麻田 雅文 (37) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	兼担	准教授	麻田 雅文 (38) <平成28年4月> 博士(学術) 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)
兼担	教授	内田 浩 (54) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法 現代社会をみる視角	兼担	教授	内田 浩 (54) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法	兼担	教授	内田 浩 (55) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法	兼担	教授	内田 浩 (56) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	教授	内田 浩 (57) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法
兼担	教授	菊池 孝美 (64) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 現代社会と経済	兼担	教授	新池 孝美 (64) 〈平成28年4月 > 博士(経済学) 現代社会と経済									
兼任	講師	新池 孝美 (65) 〈平成29年4月〉 博士(経済学) 現代社会と経済												
兼担	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済	兼担	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済									
兼任	講師	田口 典男 (65) <平成29年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済												
												兼担	准教授	護部 (角谷) あさみ (35) <平成30年4月 > 博士(経営学) 現代社会と経済
兼担	教授	竹原 明秀 (57) <平成28年4月> 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	竹原 明秀 (57) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	竹原 明秀 (58) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る	兼担	教授	竹原 明秀 (59) 〈平成公8年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え	兼担	教授	竹原 明秀 (60) 〈平成28年4月〉 理学博士 生命のしくみ 地域の環境保全を考え る

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼日 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼理	8 · E mag	氏 名 (年 齢) (年 齢) (末 千 (年 ・ 株 (年 ・ 株 (年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年 ・ 年		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	開 龍美 (61) <平成28年4月 > 文学修士 哲学の世界	兼担	教授	開 龍美 (61) <平成28年4月> 文学修士 哲学の世界 「環境」を考える	兼	担教	開 龍美 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 哲学の世界		兼担	教授	開 龍美 (63) <平成28年4月> 文学修士 哲学の世界	兼担	教授	開 龍美 (64) 〈平成28年4月〉 文学修士 哲学の世界
兼担	教授	松岡 勝実 (53) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	松岡 勝実 (53) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 市民生活と法				-				兼担	教授	松岡 勝実 (56) <平成28年4月 > 博士(法学) 現代の諸同歴
兼担	教授	宮本 ともみ (55) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	宮本 ともみ (55) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	<b>*</b>	担教	宮本 ともみ (56) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	-	兼担	教授	宮本 ともみ (57) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	教授	宮本 ともみ (58) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法
兼担	教授	横山 英信 (53) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済 岩手の研究	兼担	教授	横山 英信 (53) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済 岩手の研究	<b>*</b>	担教	横山 英信 (54) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済	-	兼担	教授	横山 英信 (55) <平成28年4月> 博士 (農学) 現代社会と経済	兼担	教授	横山 英信 (56) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 現代社会と経済
兼担	准教授	杭田 俊之 (50) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	准教授	杭田 俊之 (50) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	<b>*</b>	担 推		-	兼担	准教授	杭田 俊之 (52) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ	兼担	准教授	杭田 俊之 (53) 〈平成28年4月〉 経済学修士 経済のしくみ
兼担	准教授	齊藤 彰一 (46) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	准教授	齊藤 彰一 (46) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ	兼	担担授		-	兼担	准教授	齊藤 彰一 (48) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ	兼担	准教授	齊藤 彰一 (49) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ
兼担	准教授	笹尾 俊明 (42) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	教授	笹尾 俊明 (42) <平成28年4月> 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学	<b>兼</b>	担教	笹尾 俊明 (43) ⟨平成28年4月⟩ 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学		兼担	教授	笹尾 俊明 (44) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学	兼担	教授	笹尾 俊明 (45) 〈平成28年4月〉 博士(経済学) 経済のしくみ 環境マネジメントと岩 手大学
兼担	准教授	島田 佳憲 (31) <平成28年4月> 現代社会と経済							_						
兼担		塚本 善弘 (47) 〈平成28年4月〉 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学	兼担	准教授	塚本 善弘 (47) 〈平成28年4月〉 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学 社会的人園師	<b>#</b>	担 准担 授	塚本 善弘 (48) 〈平成28年4月〉 核生(地域社会システム) 現代社会の社会学 社会的人間論	-	兼担	准教授	塚本 善弘 (49) (平成28年4月 > 修士(地域社会システム)	兼担	准教授	塚本 善弘 (50) 〈平成28年4月〉 修士(地域社会システム) 社会的人間論
兼担	准教授	中島 清隆 (41) < 平成28年4月 > 博士 (学術) 持続可能なコミュニティーブくり実践 デポモ S D 環境マネジメント実践 学	兼担	准教授	中島 清隆 (41) <平成28年4月> 博士(学術) 持続可能なコミュニ ディーブ(り実践) 地元の企業に学ぶES D 環境マネジメント実践 学	兼	担 准担 授			兼担	准教授	中島 清隆 (43) < 平成28年4月 > 博士(学術) 特法可能なコミュニティーの企業に学ぶES D 環境マネジメント実践 学	兼担	准教授	中島 清隆 (44) < 平成28年4月 > 博士 (学術) 持続可能なコミュニティーづくり実施で発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発
兼担	准教授	西牧 正義 (49) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	准教 授	西牧 正義 (49) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法 現代社会をみる視角	<b>兼</b>	担 准担 授			兼担	准教授	西牧 正義 (51) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法	兼担	准教授	西牧 正義 (52) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 市民生活と法
兼担	准教授	深澤 泰弘 (39) 〈平成28年4月〉 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教 授	深澤 泰弘 (39) 〈平成28年4月〉 修士(法学) 市民生活と法	兼	担担担授		-   -  -  -	兼担	准教授	深澤 泰弘 (41) <平成28年4月 > 修士(法学) 市民生活と法	兼担	准教授	深澤 泰弘 (42) 〈平成28年4月〉 修士(法学) 市民生活と法
兼担	准教授	藤本 幸二 (42) (平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 知的財産入門 知財アークショップ 公共社会	兼担	准教授	藤本 幸二 (42) (平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	兼	担 推		-	兼担	准教授	藤本 幸二 (44) < 平成28年4月 > 博士(法学) 憲法 知的財産人門 知財ワークショップ 現代社会をみる模賞	兼担	准教授	藤本 幸二 (45) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 憲法 知的財産入門 現財ワークショップ 現代社会をみる視覚 地域課題演習出
									- - -	兼担	准教授	佐藤 一光 (39) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 公共社会	兼担	准教授	佐藤 一光 (40) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 公共社会

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名 阿久津 洋巳 (63) < 平成28年4月 > 哲学博士(Ph.D.) (米国 心の理解			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	阿久津 洋巳 (65) 〈平成30年4月〉 哲学博士(Ph.D.) (米国 心の理解												
兼担	教授	我妻 則明 (64) <平成28年4月 > 保健学博士 心の理解 心と表象	兼担	教授	我妻 則明 (64) <平成28年4月 > 保健学博士 心と表象									
兼任	講師	我妻 則明 (65) < 平成29年4月 > 保健学博士 心の理解 心と表象							兼任	講師	我妻 則明 (66) < 平成29年4月 > 保健学博士 心と表象	兼任	講師	我妻 則明 (66) <平成29年4月 > 保健学博士 心と表象
兼担	教授	宇佐美 公生 (59) <平成28年4月> 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	宇佐美 公生 (59) <平成28年4月> 文学修士 倫理学の世界	兼担	型 教授	宇佐美 公生 (60) <平成28年4月> 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	宇佐美 公生 (61) <平成28年4月> 文学修士 倫理学の世界	兼担	教授	宇佐美 公生 (62) <平成28年4月> 文学修士 倫理学の世界
兼担	教授	遠藤 匡俊 (61) 〈平成28年4月〉 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (61) 〈平成28年4月〉 理学博士 地域と生活	兼担	担 教授	遠藤 匡俊 (62) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (63) <平成28年4月> 理学博士 地域と生活	兼担	教授	遠藤 匡俊 (64) 〈平成28年4月〉 理学博士 地域と生活
兼担	教授	大野 眞男 (61) <平成28年4月> 文学修士 上級日本語H 言葉の世界	兼担	教授	大野 眞男 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 H									
兼担	教授	鎌田 安久 (58) <平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツA	兼担	教授	鎌田 安久 (58) 〈平成28年4月〉 休育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	鎌田 安久 (59) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	鎌田 安久 (60) 〈平成28年4月〉 休育学修士 健康・スポーツA	兼担	教授	鎌田 安久 (61) 〈平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼担	教授	川田 浩一 (50) <平成28年4月> 博士(数学) 数理のひろがり												
兼担	教授	管野 文夫 (60) <平成28年4月> 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (60) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化	兼担	型 教授	菅野 文夫 (61) < 平成28年4月 > 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化	兼担	教授	菅野 文夫 (62) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化	兼担	教授	管野 文夫 (63) 〈平成28年4月〉 文学修士 アジアの思想と文化 日本の歴史と文化
兼担	教授	菊地 悟 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	兼担	担 教授	菊地 悟 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (60) < 平成28年4月 > 文学修士 上級日本語 D	兼担	教授	菊地 悟 (61) 〈平成28年4月〉 文学修士 上級日本語 D
兼担	教授	清水 茂幸 (54) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB 健康・スポーツC (シーズン)	兼担	教授	清水 茂幸 (54) <平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	型 教授	清水 茂幸 (55) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	清水 茂幸 (56) < 平成28年4月 > 体育学修士 健康・スポーツB	兼担	教授	清水 茂幸 (57) 〈平成28年4月〉 体育学修士 健康・スポーツB
兼担	教授	武井 隆明 (63) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然のしくみ 図書館への招待	兼担	教授	武井 隆明 (63) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然のしくみ	兼担	型 教授	武井 隆明 (64) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 自然のしくみ						
兼任	講師	武井 隆明 (65) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 自然のしくみ 図書館への招待							兼任	講師	武井 隆明 (65) < 平成30年4月 > 博士(理学) 自然のしくみ	兼任	講師	武井 隆明 (65) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 自然のしくみ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専兼兼の	任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	The same	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	士井 宣夫 (64) 〈平成28年4月〉 博士(理学) 地域と社会 自然災害と社会	兼担	! 教授	土井 宣夫 (64) <平成28年4月 > 博士(理学) 地域と社会 自然災害と社会					•						
兼任	講師	士井 宣夫 (65) 〈平成29年4月〉 博士(理学) 地域と社会 自然災害と社会				ŧ	<b>東任</b>	講師	土井 宣夫 (65) 〈平成29年4月〉 博士(理学) 自然災害と社会		兼任	講師	土井 宣夫 (66) 〈平成29年4月〉 博士(理学) 自然災害と社会	兼任	講師	土井 宣夫 (67) 〈平成29年4月〉 博士(理学) 自然災害と社会
兼担	教授	名越 利幸 (60) <平成28年4月 > 博士(教育学) 三陸の研究														
兼担	教授	要詹哲(60) <平成28年4月> 博士(人間辞学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	!教授	要倉 哲 (60) <平成28年4月> 博士(人間科学) 社会的人間論 現代社会の社会学	ŧ	東担	教授	麥倉 哲 (61) <平成28年4月 > 博士(人間科学) 社会的人間論	-	兼担	教授	要詹 哲 (62) < 平成28年4月 > 博士 (人間科学) 社会的人間論 現代社会の社会学	兼担	教授	麥倉 哲 (63) <平成28年4月> 博士(人間科学) 社会的人間論
兼担	教授	藪 敏裕 (58) < 平成28年4月 > 文学修士 上級日本語G 地域課題演習D	兼担	! 教授	藪 敏裕 (58) <平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習D											
兼担	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	兼担	! 教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月 > 博士(法学) 憲法	ŧ	<b></b>	教授	菊地 洋 (45) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法		兼担	教授	菊地 洋 (46) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法	兼担	教授	菊地 洋 (47) 〈平成28年4月〉 博士(法学) 憲法
兼担	准教授	澤村 省逸 (52) < 平成28年4月 > 博士 (医学) 健康・スポーツC (シーズン)	兼担	上 准教 授	淳付 省逸 (52) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	ŧ	<b></b>	准教授	澤村 省逸 (53) < 平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツB		兼担	准教授	澤村 省逸 (54) < 平成28年4月 > 博士 (医学) 優康・スポーツC (シーズン) 優康・スポーツA 優康・スポーツB	兼担	准教授	澤村 省逸 (55) < 平成28年4月 > 博士(医学) <b>健康・スポーツA</b> <b>健康・スポーツB</b>
兼担	教授	清水 将 (49) 〈平成28年4月〉 修士(スポーツ科 健康・スポーツ A 健康・スポーツ B														
兼担	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月 > 芸術学修士 芸術の世界	兼担	! 教授	煤孫 康二 (64) < 平成28年4月 > 芸術学修士 芸術の世界											
兼任	講師	煤孫 康二 (65) <平成29年4月 > 芸術学修士 芸術の世界														
兼担	准教授	土屋 明広 (41) < 平成28年4月 > 博士(法学) 現代社会の社会学														
兼担		HALL JAMES MERIWETHER (41) 〈平成28年4月〉 Master of Arts(米国) 英語総合 (上級)									兼担	准教授	HALL JAMES MERIWETHER (43) 〈平成28年4月〉 Master of Arts(米園) 英糖館合 (上級)			
兼担	准教授	本田 卓 (44) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理の世界	兼担	上 准教 授	本田 卓 (44) < 平成28年4月 > 博士 (理学) 自然と数理の世界	ŧ	<b>東担</b>	准教授	本田 卓 (45) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理の世界 <mark>数理のひろがり</mark>		兼担	准教授	本田 卓 (46) < 平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理の世界 <mark>数理のひろがり</mark>	兼担	准教授	本田 卓 (47) <平成28年4月 > 博士(理学) 自然と数理の世界 <mark>数理のひろがり</mark>
兼担	准教授	三井 隆弘 (45) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 社会的人間論	兼担	上 准教 授	三井 隆弘 (45) < 平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論	ŧ	<b></b>	准教授	三井 隆弘 (46) <平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論		兼担	准教授	三井 隆弘 (47) < 平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論	兼担	准教 授	三井 隆弘 (48) < 平成28年4月 > 博士(医学) 社会的人間論
兼担	准教 授	安井 もゆる (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化	兼担	上 准教 授	安井 もゆる (52) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化						兼担	准教授	安井 もゆる (54) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 歌米の歴史と文化	兼担	准教授	安井 もゆる (54) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 欧米の歴史と文化

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	Redu	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 名 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
נמכט		担当授業科目名	05/31		担当授業科目名 押切 源一	נמכט		担当授業科目名	07/3		担当授業科目名	נמכט		担当授業科目名
			兼担	教授	(62) <平成28年4月> 理学博士 数理のひろがり									
			兼担	准教授	機原 昌五 (58) <平成28年4月> 理学修士 動物と環境									
			兼担	教授	大塚 博彦 (55) 〈平成28年4月〉 文学修士 英藝総合 (初級)									
			兼担	教授	上演 館也 (52) <平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC	兼担	教授	上演 額也 (53) <平成28年4月 > 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC	兼	旦 教	上演 施也 (54) 〈平成28年4月〉 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC	兼担	教授	上演 値也 (55) <平成28年4月> 博士(医学) 健康・スポーツA 健康・スポーツC
						兼担	教授	山崎 友子 (84) <平成29年4月> 教育学修士 英額総合 (中級)						
						兼担	教授	吉井 洋二 (58) 〈平成29年4月〉 自然と数理	兼	旦 教		兼担	教授	吉井 洋二 (60) 〈平成29年4月〉 自然と数理
			兼担	准教授	吉川 洋一 (52) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎	兼担	准教授	吉川 洋一 (53) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎	兼	旦推		兼担	准教授	宫川 洋一 (55) 〈平成28年4月〉 博士(学校教育学) 情報基礎
									兼	壬 教	安川洋生 (56) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 生活と環境	兼任	教授	安川洋生 (56) <平成30年4月 > 博士(理学) 生活と環境
												兼担	教授	境野 直樹 (60) < 平成31年4月 > 修士(英語英文学) 英語総合 (上級)
						兼担	准教授	芝 陽子 (41) <平成29年4月> 博士(理学) 初年次自由ゼミナール	兼	旦者		兼担	准教授	芝 陽子 (43) <平成29年4月 > 博士 (理学) 初年次自由ゼミナール
兼担	准教授	立澤 文見 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼担	准教 授	立澤 文見 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼担	准教授	立澤 文見 (49) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー	兼	旦 准		兼担	准教授	立澤 文見 (51) (751) (平成28年4月) 博士(農学) 植物栽培と環境テクノ ロジー
兼担	教授	河合 成直 (59) 〈平成28年4月〉 農学博士 水と環境												
兼担	教授	西山 賢一 (50) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生命のしくみ												
			兼担	准教授	塚本 知玄 (58) 〈平成26年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	准教授	塚本 知玄 (59) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	*	旦 教	塚本 知玄 (60) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	教授	塚本 知玄 (61) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎
						兼担	准教授	立石 貴浩 (55) 〈平成29年4月〉 博士(学術) 生命のしくみ	兼	旦推		兼担	准教授	立石 貴浩 (57) 〈平成29年4月 〉 博士(学術) 廃棄物と環境

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月>保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) (年 齢) (就任(予定)年月 保有学位等 担当授業科目名	の別		担当授業科目名
兼担	講師	松木(佐藤)佐和子 (40) <平成28年4月> 博士(農学) 「環境」を考える										兼:	旦講師	「環境」を考える
			兼担	准教授	伊藤 幸男 (46) 〈平成28年4月〉 博士(展学) 情報基礎	兼担	准教授	伊藤 幸男 (47) <平成28年4月 > 博士(展学) 情報基礎	兼主		伊藤 幸男 (48) < 平成28年4月: 博士(農学) 授 情報基礎	→ 	担 准制 授	伊藤 幸男 (49) 〈平成28年4月〉 (種生(農学) 情報基礎
			兼担	教授	関野 登 (57) <平成28年4月 > 農学博士 森林と連境	兼担	教授	関野 登 (58) <平成28年4月 > 農学博士 森林と環境						
						兼担	准教授	山本 清値 (44) <平成29年4月 > 博士(農) 「環境」を考える						
兼担	教授	廣田 統一 (61) <平成28年4月> 農学博士 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	廣田 純一 (61) <平成28年4月> 農学博士 初年X自由ゼミナール 現代の質問題	兼担	教授	廣田 純一 (62) <平成28年4月> 農学博士 初年次目由ゼミナール 地域無理演習 C 地域無理演習 H	兼挂	旦季	展田 純一 (63) 〈平成28年4月: 農学博士 初年次自由ゼミナー 地域課題演習 H 地域課題演習 B		旦 教授	原田 純一 (64) 《平成28年4月》 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域課題演習 H 地域課題演習 B
			兼担	准教授	木下 幸雄 (46) <平成28年4月 > 博士(龍学) 水と環境	兼担	准教授	木下 幸雄 (47) <平成28年4月 > 博士(農学) 水と環境	兼主		木下 幸雄 (48) <平成28年4月: 博士(農学) 水と環境	<b>&gt;</b>		
						兼担	准教授	演上 邦彦 (35) 〈平成29年4月〉 博士(膜学) 情報基礎						
						兼担	教授	田中 教章 (63) 〈平成29年4月〉 博士(水産学) 地域課題演習 H	兼主	B 8	田中 教奉 (64) 〈平成29年4月 博士(水産学) 地域課題演習 H	>		
兼担	教授	佐野 宏明 (61) < 平成28年4月 > 農学博士 動物と環境 環境の科学	兼担	教授	佐野 宏明 (61) <平成28年4月 > 農学博士 環境の科学	兼担	教授	佐野 宏明 (62) <平成28年4月 > 農学博士 環境の科学	兼抗	旦教	佐野 宏明 (63) < 平成28年4月: 農学博士 環境の科学	> 	旦 教授	佐野 宏明 (64) 〈平成28年4月〉 農学博士 環境の科学
兼担	准教授	小田 伸一 (58) 〈平成28年4月〉 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼担	准教授	小田 伸一 (58) 〈平成28年4月〉 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼担	准教授	小田 伸一 (59) 〈平成28年4月〉 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼抗		小田 伸一 (60) 〈平成28年4月: 農学博士 人の暮らしと生物環	***	上 准教 授	
兼担	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼担	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼担	准教 授	松原 和衛 (60) <平成28年4月 > 博士(農学) 生命のしくみ	兼抗		松原 和衛 (60) <平成28年4月: 博士(農学) 生命のしくみ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	上 准教授	
兼担	教授	築城 幹典 (57) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 情報基礎	兼担	教授	築城 幹典 (57) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎									
兼担	教授	御領 政信 (63) < 平成28年4月 > 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学	兼担	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月 > 獣医学博士 自然の科学	兼担	教授	御領 政信 (64) <平成28年4月 > 獣医学博士 自然の科学						
兼任	講師	御領 政信 (65) 〈平成30年4月〉 獣医学博士 生命のレくみ 自然の科学							兼任	王	御領 政信 (65) < 平成30年4月: 獣医学博士 生命のレくみ 自然の科学	<b>→</b> 兼f	王 講師	御領 政信 (65) < 平成30年4月 > 獣医学博士 i 自然の科学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専行兼計	∄ · ቿ	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
							兼担	教授	木崎 景一朝 (50) 〈平成29年4月〉 博士(薬学) 動物と環境							
兼担	教授	澤口 勇雄 (63) <平成28年4月> 森林と環境				=										
兼任	講師	澤口 勇雄 (65) <平成30年4月> 森林と環境				ł										
			兼担	教授	小出 章二 (49) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生活と環境	-	兼担	教授	小出 章二 (50) <平成28年4月> 博士(農学) 生活と環境							
			兼担	教授	佐藤 至 (54) 〈平成28年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎	ŀ	兼担	教授	佐藤 至 (55) 〈平成28年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎							
			兼担	准教授	山田 美齢 (40) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ											
						F				*	担	准教授	山内養養 (48) <平成30年4月> 博士(農学) 動物と環境			
						H				**	担	准教授	大沼俊名 (39) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎	兼担	上 准教授	大沼俊名 (40) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 情報基礎
						ł								兼担	上 准教授	三宅 論 (47) 《平成31年4月》 博士(工学) 情報基礎
						=				*	担	准教授	武藤由子 (44) <平成30年4月> 博士(学術) 情報基礎	兼抵	上上表	武藤由子 (44) (平成30年4月 > 博士(学術) 情報基礎 水と環境
						F				**	旺	教授	小藤田久義 (54) 〈平成30年4月〉 博士(農学) 森林と環境	兼任	教授	小藤田久鶴 (55) 〈平成30年4月〉 博士(農学) 森林と環境
						-				**	担	助教	平田統一 (55) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 地域課題演習日	兼担	1 助教	平田鏡一 (56) 〈平成30年4月〉 博士(獻医学) 地域課題演習日
														兼担	1 教授	高橋 透 (55) <平成31年4月 > 農学博士 生命のしくみ
																西向め <i>ぐみ</i> (48)
														兼担	上 推教授	<平成31年4月> 博士(農学) 動物と環境

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	100	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) (年齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	脳野 博(61) 《平成28年4月> 博士(社会学) 博士(社会学) 坦域課題演習 也域謀題演習 也域謀題演習 地域課題演習	兼担	教授	脇野 博 (61)	兼挂	! 教授	服野 博 (62) (70,28年4月 > 博士(社会学) 地域課題演習に 地域課題演習に 地域課題演習に <b>週書館への招待</b> <b>現代の傾同題</b> <b>地域を考える</b>		兼担	教授	脳野 (63) (63) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (7	兼担	教授	脳野 博(64) (64) 《平成28年4月》 博士(社会学) 地域課題演習 A 地域課題演習 C 地域課題演習 C 地域課題演習 B 本・サリアを考える 現代の論問題 地域を考える
兼担	教授	比屋根 哲 (58) <平成28年4月 > 農学博士 初年次自由ゼミナール													
兼担	教授	立身 政信 (64) 〈平成28年4月〉 医学博士 初年次自由ゼミナール													
兼任	講師	立身 政信 (65) <平成29年4月 > 医学博士 初年次自由ゼミナール													
兼担	教授	大川 一穀 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール	兼担	教授	大川 一毅 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼担	. 教授	大川 一毅 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在		兼担	教授	大川 一毅 (58) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼担	教授	大川 一報 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在
兼担	准教授	堀 久美 (56) < 平成28年4月 > 文学修士 社会的人間論 地域課題演習G	兼担	准教授	堰 久美 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 社会的人間論 地域課題演習G	兼担	上 准教 授	堀 久美 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習6 現代社会の社会学	=	兼担	准教授	堀 久美 (58) < 平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学	兼担	准教授	堀 久美 (59) < 平成28年4月 > 文学修士 地域課題演習6 現代社会の社会学
兼担	准教授	立原 聖子 (41) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	立原 聖子 (41) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解	兼担	上 准教 授	立原 聖子 (42) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解		兼担	准教授	立原 聖子 (43) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解	兼担	准教授	立原 聖子 (44) <平成28年4月 > 修士(教育学) 心の理解
兼担	准教授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	兼担	准教授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼担	上 准教 授	早坂 浩志 (52) <平成28年4月 > 文学修士 心の理解	=	兼担	准教授	早坂 浩志 (53) <平成28年4月> 文学修士 心の理解	兼担	准教授	早坂 浩志 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 心の理解
兼担	准教授	今井 潤 (51) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論	兼担	准教授	今井 潤 (51) 〈平成28年4月〉 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論	兼担	. 教授	今井 潤 (52) (752) (7成28年4月 > 博士(学術) 情報基礎 地場産業・企業論 地域展園演習 B		兼担	教授	今井 潤 (53) (753) (	兼担	教授	今井 潤 (54) (54) (7
兼担	准教授	Anders Carlqvist (48) <平成28年4月 > 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情B	兼担	准教授	Anders Carlqvist (48) < 平成28年4月 > 博士(日本学)(門D,D)(瑞典) 日本事情 A 日本事情 B 上銀日本語 C 上銀日本語 C 上銀日本語 C 上銀日本語 C 大銀日本の文化	兼扛	准教授	Anders Carlqvist (49) < 平成 28年4月 > 博士(日本学)(Ph.D)(瑞典) 日本事情A日本事情B日本縣C日本縣C日本縣C日本縣C日本縣C日本縣C日本縣C日本縣C日本縣C日本縣C		兼担	准教授	Anders Carlqvist (50) 《死以28年4月 > 博士(日本学) (Ph.D) (瑞典) 日本事情 B 日本事情 B 日本事情 B 上級日本職 C 東郷で学ぶ日本の文化 海外研修 - 世界から地域を考える- 地域課題演習 E	兼担	准教授	Anders Carlqvist (51) < TGZ844月 > 博士(日本学) (Ph.D) (瑞典) 日本事情 日本事情 日本事情 日本事情 医上級日本縣 C 英語で学ぶ日本の文化 海外研修 - 世界から地域を考える -
兼担	准教授	江本 理恵 (45) < 平成28年4月 > 修士 (理学) 大学の歴史と現在 地域を考える	兼担	准教授	江本 理恵 (45) <平成28年4月 > 修士(理学) <b>初年次自由ゼミナール</b>										

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) < 就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) < 就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 候有学位等
兼担	准教授	担当授業科目名 尾中 (高島) 夏美 (中 (高島) 夏美 (東京成28年4月) 以東京は18年1日 (本代3 (米国)) 均域課題清諧 安龍で学ぶ日本の文化 海外研修 - 世界から地域を考える・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼担	准教授	担当授業科目名  尾中(高島)夏美 (58) マース(58) Waster of Arts (米国) 地域課題演習 海外所修・世界から地域を考える ・ キャリアを考える 現代の側側側 初年次自由ゼミナール	兼担	准教授	担当授業科目名   尾中(高島)夏美   (59)	兼担	教授	担当授業科目名   尾中(高島)夏美 (60) (回版) (70) (60) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	兼担	教授	担当授業科目名   尾中 (   高島 ) 夏美 ( 6   1 )   <平成28年4月   Naster of Arts ( 米国 )   海外研修 - 世界から地域を考える。 キャリアを引える 現代の顧問題 初年次自由ゼミナール
兼担	教授	松岡 洋子 (55) (7年(55) (7年(28年4月) (55) (7年(28年4月) (54) (7年(34年4月) (7	兼担	教授	松岡 洋子 (55) (平成28年4月 > 修主(地域研究) 上級日本語点 上級日本語点 上級日本語点 ションA 多文化コミュニケー ションA 多文化コミュニケー ションB 地域課題演習E	兼担	教授	松岡 洋子 (56) 〈平成28年4月〉 修生(地域研究) 上級日本語日 上級日本語日 ンカンス 多文化コミュニケー ションA ションB	兼担	教授	松岡 洋子 (57) (平成28年4月 > 候生、地域研究) 上級日本語 A 上級日本語 E 上級日本語 E 上級日本語 E 上級日本語 E ション A ション B シェント ション B	兼担	教授	松岡 洋子 (58) 〈平成28年4月〉 修士(地域研究) 上級日本語4 上級日本語5 シモンス・フィー ションス・フィー ションス・フィー ションス B
			兼担	准教授	中西 養裕 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	中西 養裕 (47) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	中西 賃裕 (48) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	中西 養裕 (49) <平成28年4月 > 博士(工学) 情報基礎
			兼担	准教授	電承 陽子 (44) 〈平成28年4月〉 博士(陽学) 生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	兼担	准教授	■永 陽子 (45) 〈平成28年4月〉 博士(扇学) 生命のしくみ	兼担	准教授	画永 陽子 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 生命のしくみ 初末の由ロゼミナール 「瀬境」を考える 科学と技術の歴史	兼担	准教授	雷永 陽子 (47) 〈平成28年4月〉 博士 (勝学) 生命のレくみ 初年次自由ゼミナール 科学と技術の歴史
			兼担	准教授	平井 華代 (42) 〈平成28年4月〉 佳士(屬村開発学) 地域と国際社会	兼担	准教授	平井 華代 (43) 〈平成28年4月〉 春士(無村開発学) 珠球と開展社会 海外研修・世界から地 域を考える・	兼担	准教授	平井 華代 (43) 〈平成28年4月〉 春士(無利開発学) 地域と国際社会 海外研修・世界から地 域を考える。	兼担	准教授	平井 華代 (43) 〈平成28年4月〉 修士(無行開発学) 均域と国際社会 海外研修 - 世界から地 域を考える -
						兼担	准教授	主演 祐二 (35) 〈平成29年4月〉 教育学修士 英額総合 (初級) 英額総合 (初級)						
						兼担	准教授	第日 優志 (38) 《平成29年4月> 博士(政治学) 日本の歴史と文化 市民と政治・見る職 現代政治を見る職 初年次自由ゼミナール 心と教象						
												兼担	准教授	平野 敬和 (46) <平成31年4月 > 博士(文学) 現代政党長の顧 初年次自由ゼミナール 図書館への招待 日本の思想と文化
						兼担	准教授	石松 弘幸 (44) <平成29年4月 > PhD.(University of Newcastie(UK)) 地域課題演習 F	兼担	准教授	石松 弘幸 (45) <平成29年4月 > PhD.(University of Newcastle(UK)) 地域課題演習 F	兼担	准教授	石松 弘幸 (46) < 平成29年4月 > PhD. (University of Newcastle (UK)) 地域課題演習 F
						兼担	准教授	川村 暁 (42) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 情報基礎	兼担	准教授	川村 暁 (43) 〈平成29年4月〉 博士(工学) 情報基礎			
						兼担	教授	製 海宇 (46) <平成29年4月> 歴史学博士 地域と国際社会	兼担	教授	製 海宇 (47) <平成29年4月 > 歴史学博士 アジアの歴史と文化	兼担	教授	製 海宇 (48) <平成29年4月 > 歴史学博士 アジアの歴史と文化

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	· IIII 🗸	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼日 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
									兼	1 准教授	小事党戦 (38) 〈平成30年4月〉 修士(大学アドミニ ストレーション) 初年次自由ゼミナール 日本の歴史と文化	兼担	准教授	小書克教 (38) <平成30年4月 > 俸士(大学アドミニ ストレーション) 初年次自由ゼミナール 日本の歴史と文化
									兼拍	上 准務	朴賢淑 (47) <平成30年4月> 博士(教育学) 地域課題演習日	兼担	准教授	林賢淑 (48) 〈平成30年4月〉 博士(教育学) 地域照顯演習日 地域課題演習日
兼任	講師	稲田 興 (78) < 平成28年4月 > 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (78) <平成28年4月 > 工学士 工業経営管理論	兼任	壬 講師	稲田 興 (79) < 平成28年4月 > 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (80) < 平成28年4月 > 工学士 工業経営管理論	兼任	講師	稲田 興 (81) 〈平成28年4月〉 工学士 工業経営管理論
兼任	講師	江原 真司 (46) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (46) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	王 講師	江原 真司 (47) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (48) < 平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	江原 真司 (49) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学
兼任	講師	松山 成男 (53) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (53) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼1	王 講師	松山 成男 (54) 〈平成28年4月〉 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (55) < 平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学	兼任	講師	松山 成男 (56) <平成28年4月 > 博士(工学) 原子力工学
兼任	講師	佐藤 祐介 (72) <平成28年4月 > 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼任	講師	佐藤 祐介 (72) < 平成28年4月 > 博士(法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼任	壬 講師	佐藤 祐介 (73) 〈平成28年4月〉 博士 (法学) 知的耐產權概論 特許法特講	兼任	E 講師	佐藤 祐介 (74) 〈平成28年4月〉 博士 (法学) 知的財産権概論 特許法特講	兼任	講師	佐藤 祐介 (75) < 平成28年4月 > 博士 (法学) 知的財産権概論 特許法特講
兼任	講師	佐藤 文夫 (64) <平成28年4月 > 工学士 施工法	兼任	講師	佐藤 文夫 (64) 〈平成28年4月〉 工学士 施工法	兼任	王 講師	佐藤 文夫 (65) 〈平成28年4月〉 工学士 施工法	兼任	E 講師	佐藤 文夫 (66) <平成28年4月 > 工学士 施工法	兼任	講師	佐藤 文夫 (67) <平成28年4月 > 工学士 施工法
兼任	講師	三輪 譲二 (65) <平成28年4月 > 工学博士 ベクトル解析 データベース	兼任	講師	三輪 譲二 (65) <平成28年4月> 工学博士 ベクトル解析 データベース	兼任	壬 講師	三輪 譲二 (66) <平成28年4月 > 工学博士 ベクトル解析 データベース	兼任	E 講師	三輪 譲二 (67) < 平成28年4月 > 工学博士 ベクトル解析 データベース	兼任	講師	三輪 譲二 (68) <平成28年4月 > 工学博士 ベクトル解析 データベース
			兼任	調節	大烟 学 (63) 〈平成28年4月〉 理工学入門数学 理工学入門数学	兼任	壬 講師	大畑 学 (64) 〈平成28年4月〉 理工学入門数学 理工学入門数学	兼任	E 188 AT	大畑 学 (65) 〈平成28年4月〉 理工学入門数学 理工学入門数学	兼任	講師	大畑 学 (66) 〈平成28年4月〉 理工学入門数学 理工学入門数学
			兼任	講師	佐々木 繁夫 (68) 〈平成28年4月〉 理工学入門物理 理工学入門物理	兼	王 講師	佐々木 葉夫 (69) 〈平成28年4月〉 理工学人門物理 理工学人門物理	兼任	E WEST	佐々木 繁夫 (70) <平成28年4月> 理工学人門物理 理工学人門物理	兼任	講師	佐々木 繁夫 (71) 〈平成28年4月〉 理工学入門物理 理工学入門物理
			兼任	講師	内潭 英明 (86) <平成28年4月> 理工学入門化学	兼任	壬 講師	内潭 英明 (67) <平成28年4月> 理工学入門化学	兼任		内潭 英明 (68) <平成28年4月> 理工学入門化学	兼任	講師	内潭 英明 (69) <平成28年4月 > 理工学入門化学
						兼任	王 講師	鈴木 正幸 (64) <平成28年4月> 養分養分学	兼任	E <b>M</b> 新	鈴木 正幸 (65) <平成28年4月> 養分養分学	兼任	講師	鈴木 正幸 (66) <平成28年4月> 微分積分学
兼任	講師	Mark de Boer (51) (平成28年4月 > 英語教育修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級)												
兼任	講師	八木 一正 (66) 〈平成28年4月〉 博士(教育学) 自然と法則												

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・担・任・別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46)  《平成28年4月> Bachelor's Degree (米国)  薬語総合 (初級)  薬語は合 (初級)  英語コミュニケーション  集語コニューケーション (中級)	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46)  《平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初版) 英語コミュニケーション 英語コミュニケーション (中級) 大部コミュニケーション (中級)	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (47)  《平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション 英語コミュニケーション (中級)	ij,	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (48)  《平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国)  英語総合 (初級) 英語コミュニケーション  グロール・  グロー	兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (49)  《平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国)  英語総合 (初級)  英語コミュニケーション  (中級 ケーション (中級 )
兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (46)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (46)	兼任	請師	Ishikawa Peggy Marrie (47)	ij	兼任	講師	Tshikawa Peggy Marrie (48)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (49)
兼任	講師	William Oscar Lewis (47) 〈平成28年4月> Naster of Arts(英国) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語・コープ・ション(初級))(初級)	兼任	講師	William Oscar Lewis (47) 〈平成28年4月〉 Master of Arts (英国) 英語総合 (上級) 英語 コミュニケーション (初級) 英語台 (別級) 英語台 (別級) 英語 コミュニケーション (中級)										
兼任	講師	遠藤 スサンネ (46) (平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)													
兼任	講師	遠藤 雅子 (56) 〈平成28年4月〉 修士(社会学) 修本(自由ゼミナール キャリアを考える													
兼任	講師	加藤 隆 (62) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	加藤 隆 (62) 〈平成28年4月〉 修士 (学術) 初級フランス語(人門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	加藤 隆 (63) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	Ą	兼任	講師	加藤 隆 (64) <平成28年4月 > 修士 (学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	加藤 隆 (65) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)
兼任	講師	加藤 理惠 (44) < 平成28年4月 > 修生(学術) 上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	兼任	講師	加藤 理惠 (44) < 平成28年4月 > 修生(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F	兼任	講師	加藤 理惠 (45) < 平成28年4月 > 修士(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F	ţ	兼任	講師	加藤 理惠 (46) < 平成28年4月 > 修生(学術) 上級日本語 B 上級日本語 F	兼任	講師	加藤 理惠 (47) < 平成28年4月 > 修主 (学術) 上級日本語 B 上級日本語 F
兼任	講師	亀田 金花 (50) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼任	講師	亀田 金花 (50) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼任	講師	亀田 金花 (51) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	ŧ	兼任	講師	亀田 金花 (52) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)	兼任	講師	亀田 金花 (53) 〈平成28年4月〉 修士(農学) 初級中国語(発展)
兼任	講師	川原 正広 (44) (44) (平成28年4月 > 博士(情報科学) 対人関係の心理学	兼任	講師	川原 正広 (44) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	兼任	講師	川原 正広 (45) <平成28年4月 > 博士(情報科学) 対人関係の心理学	ij.	兼任	講師	川原 正広 (46) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	兼任	講師	川原 正広 (47) (47) (平成28年4月 > 博士(情報科学) 対人関係の心理学
兼任	講師	GAVIN YOUNG (50)  《平成22年4月> Master of Arts (米国) 英語総合(上級) 英語総コニケーション 英語・コニケーション 英語・フェック・ション 第1・コニュニケーション 第1・コニュニケーション 第1・コニュニケーション 第1・コニュニケーション 第1・コニュニケーション 第1・コニュニケーション	兼任	講師	GAVIN YOUNG (50)  《平成28年4月 > Master of Arts (米国)	兼任	講師	GAVIN YOUNG (51)  (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (7	Ť	兼任	講師	GAVIN YOUNG (52)			
兼任	講師	與 慧敏 (57) 〈平成28年4月〉 博士 (農學) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	與 慧敏 (57) 〈平成28年4月〉 博士 (農学) 初級中国語(人門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	與 慧敏 (58) 〈平成28年4月〉 博士 (農學) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語	Ą	兼任	講師	異 慧敏 (59) 《平成28年4月》 博士 (農学) 初級中国語(入門) 初級中国語(光門) 中級中国語	兼任	講師	與 慧敏 (60) 〈平成28年4月〉 博士 (農学) 初級中国語(八門) 初級中国語(発展) 中級中国語

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼日の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	後藤(木立)厚子 (48) 〈平成28年4月〉 博士(農学) 初年次自由ゼミナール												
兼任	講師	佐藤 信幸 (64) < 平成28年4月 > 学士(教育学) 英語基礎	兼任	講師	佐藤 信幸 (64) < 平成28年4月 > 学士(教育学) 英語基礎 <b>大語基礎</b> (中級)	兼任	講師	佐藤 信幸 (65) < 平成28年4月 > 学士(教育学) 英語基礎 英語機合 (初級) 英譜維合 (中級)	兼任	講師	佐藤 信幸 (66) (766)	兼任	講師	佐藤 信幸 (67) (67) (平成28年4月 > 学工(教育学) 英語基礎 (初級) 英語整合 (初級) 英麗館合 (中級)
兼任	講師	佐藤 竜一 (57) <平成28年4月 > 学士(法学) 日本の文学	兼任	講師	佐藤 竜一 (57) <平成28年4月> 学士(法学) 日本の文学	兼任	講師	佐藤 竜一 (58) < 平成28年4月 > 学士(法学) 日本の文学						
兼任	講師	柴田 聡美 (48) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	柴田 聡美 (48) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	柴田 聡美 (49) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	柴田 聡美 (50) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	柴田 聡美 (51) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級フランス語(八門) 初級フランス語(発展)
兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (42) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 〉英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Joseph Alian Angerhoter (42) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 〉英語コミュニケーショ 〉(初級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (43) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ ) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Joseph Alian Angerhofer (44) く平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 文語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (45) 〈平成28年4月〉 Bachelor's Degree (米国) 英語コミュニケーショ 〉英語コミュニケーショ 〉(初級)
兼任	講師	Townsend Simon (45) <平成28年4月> Bachelor's Degree (豪州) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (上級)	兼任	講師	Townsend Simon (45) <平成28年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 大田会会(中級) 大田会会(中級) 大田会会(中級) 大田会会(中級) 大田会会(中級)	兼任	講師	Townsend Simon (46) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (豪州) 英語コミュニケーショ ン (上級) 文語コミュニケーション (上級) 大野児県E 大野児県E 大野児県E 大野児県G 大野児県G 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日 大野児県日	兼任	講師	Townsend Simon (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)	兼任	講師	Townsend Simon (48) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (豪州)  英麗特別 下京野特別 下京野特別 下京野特別 下京野特別 下京野特別 下京野特別 下京野特別 下京野特別 「上版) 大阪野別コニーケーション (中級) フラッカーション (中級)
兼任	講師	崔 宰誠 (37) 〈平成28年4月〉 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (37) 〈平成28年4月〉 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(元門)	兼任	講師	崔 宰誠 (38) <平成28年4月> 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (39) 〈平成28年4月〉 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓国語(発展)	兼任	講師	崔 宰誠 (40) 〈平成28年4月〉 教育学修士 (韓国) 初級韓国語(八門) 初級韓國語(発展)
兼任	講師	崔 在譜 (58) 〈平成28年4月〉 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在繕 (58) <平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(及門) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在繕 (59) <平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在缮 (60) <平成28年4月> 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語	兼任	講師	崔 在繕 (61) 〈平成28年4月〉 学士(教育) 初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語
兼任	講師	陳 茜 (44) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (44) <平成28年4月> 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (45) < 平成28年4月 > 修士(学符) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	陳 茜 (46) <平成28年4月> 修士(学符) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中國醫	兼任	講師	陳 茜(47) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中國語
兼任	講師	中安 貴子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語	兼任	講師	中安 貴子 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級中国語(入門) 中級中国語	兼任	講師	中安 貴子 (60) <平成28年4月> 文学修士 初級中国語(入門) 中級中国語 初級中国語(発展)						
兼任	講師	平野 ユキ子 (63) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(人門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (63) <平成28年4月 > 学士(文学) 初級フランス語(人門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (64) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (65) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(人門)	兼任	講師	平野 ユキ子 (66) 〈平成28年4月〉 学士(文学) 初級フランス語(人門)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	- 職夕	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	存任・ 検担・ 検任 O別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	担当授業村日名 Bair Benjanin Reed (488) (Asset) (As	兼任	講師	担当授業科目名 Blair Benjamin Reed (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48)	兼	壬 講師	担当授業科目名 Blair Benjamin Reed (49) (49) (49) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40	3	兼任	講師	担当授業科目名 Blair Benjamin Reed (50) (50)	兼任	講師	担当授業科目名 Bair Benjanin Reed (51) (51) (85) (85) (85) (85) (85) (85) (85) (85
兼任	講師	増田エレーナ (37) 〈平成28年4月〉 修生(学術) 初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	兼任	講師	増田エレーナ (37) (平成28年4月) 修士(学術) 中級ロシア語 <b>初級ロシア語</b> (発展)	兼	王 講師	増田エレーナ (38) < 平成28年4月 > 修生(学術) 中級ロシア語 <b>初級ロシア舗(発展)</b>	3	兼任	講師	増田エレーナ (39) < 平成28年4月 > 修士(学術) 中級ロシア語 <b>初級ロシア語(発展)</b>	兼任	講師	増田エレーナ (40) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)
兼任	講師	山口春樹 (63) < 平成28年4月> 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口春樹 (63) <平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼	王 講師	山口春樹 (64) <平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	-	兼任	講師	山口春樹 (65) < 平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	山口春樹 (65) <平成28年4月 > 修士(ドイツ語 ドイツ文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	講師	山本 勢津子 (59) 〈平成28年4月〉 修生(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級)	兼任	講師	山本 勢津子 (59) < 平成28年4月 > 修士(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	王 講師	山本 勢津子 (60) < 平成28年4月 > 修士(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	3	兼任	講師	山本 勢津子 (61) < 平成28年4月 > (修生)(学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級)	兼任	講師	山本 勢津子 (62) < 平成28年4月 > (修生) (学術) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級) 英語総合 (初級)
兼任	講師	横井 郁子 (54) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 郁子 (54) < 平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼	壬 講師	横井 郁子 (55) < 平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	1	兼任	講師	横井 郁子 (56) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	兼任	講師	横井 郁子 (57) <平成28年4月 > 修士(文学) 初級フランス語(入門)
兼任	講師	伊東 栄志郎 (50) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (50) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	王 講師	伊東 栄志郎 (51) 《平成28年4月》 文学修士 英語総合 (中級)	3	兼任	講師	伊東 栄志郎 (52) < 平成28年4月 > 文字修士 <b>英編総合 (中級)</b> 英語総合 (中級)	兼任	講師	伊東 栄志郎 (53) 〈平成28年4月〉 文学修士 <b>英鵬総合 (中級)</b> 英語総合 (中級)
兼任	講師	遠藤 健樹 (35) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	遠藤 健樹 (35) <平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼	壬 講師	遠藤 健樹 (36) < 平成28年4月 > 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	1	兼任	講師	遠藤 健樹 (37) < 平成28年4月 > 博士 (文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)			
兼任	講師	影山 一男 (57) 〈平成28年4月〉 修士(経済学) 現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (57) 〈平成28年4月〉 修士(経済学) 現代社会と経済	兼	王 講師	影山 一男 (58) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70) (70	1	兼任	講師	影山 一男 (59) 〈平成28年4月〉 修士(経済学) 現代社会と経済	兼任	講師	影山 一男 (60) 〈平成28年4月〉 修士(経済学) 現代社会と経済
兼任	講師	熊本哲也 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス語(人門)	兼任	講師	熊本哲也 (57) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門)			<b>表</b> 医 140 m	3	兼任	講師	無本哲也 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級フランス藝(入門)	兼任	護師	熊本哲也 (59) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス顧(入門)
兼任	講師	桑原 俊明 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	桑原 俊明 (59) 〈平成28年4月〉 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼	壬 講師	英語総合 (中級)				KODODO:			(00000)
兼任	講師	KOROBOV DMITRY (37) (37) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (37) <平成28年4月> 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	兼	王 講師	KOROBOV DMITRY (38) (38) (平成28年4月 > 修工(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(発展)	1	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (39) <平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	兼任	講師	KOROBOV DMITRY (40) < 平成28年4月 > 修士(学術) 初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(人門)
兼任	講師	齋藤 俊明 (63) 〈平成28年4月〉 修士(法学) 市民と政治 現代政治を見る眼													

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	100	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	震験 直樹 (46) <平成28年4月> 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	震藤 直樹 (46) <平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)		兼任	講師	需藤 直樹 (47) <平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	-	兼任	講師	無勝 重樹 (48) (平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	齋藤 直樹 (49) <平成28年4月 > 文学博士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	講師	佐藤 智子 (63) <平成28年4月> 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	佐藤 智子 (63) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	佐藤 智子 (64) <平成28年4月> 博士(文学) 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	-						
兼任	講師	席 時宜 (62) < 平成28年4月 > 修士 (学術) 初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展)	兼任	講師	席 時宜 (62) <平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)		兼任	講師	席 時宜 (63) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	-	兼任	講師	席 時宜 (64) <平成28年4月 > 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (65) 〈平成28年4月〉 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)
兼任	講師	高橋 秀行 (61) 〈平成28年月> 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	高橋 秀行 (61) 〈平成28年4月〉 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼		兼任	講師	高橋 秀行 (62) 〈平成28年4月〉 修士(政治学) 現代政治を見る眼	-	兼任	講師	高橋 秀行 (63) <平成28年4月 > 修士(政治学) 現代政治を見る眼			
兼任	講師	田中 宣廣 (54) 〈平成28年4月〉 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (54) <平成28年4月 > 文学修士 言葉の世界		兼任	講師	田中 宣廣 (55) 〈平成28年4月〉 文学修士 言葉の世界	=	兼任	講師	田中 宣廣 (56) 〈平成28年4月〉 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (57) 〈平成28年4月〉 文学修士 言葉の世界
兼任	講師	筑後 勝彦 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (55) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)		兼任	講師	筑後 勝彦 (56) (平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	=	兼任	講師	筑後 勝彦 (57) < 平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (58) (平成28年4月 > 文学修士 英語総合 (上級) 英語総合 (中級)
兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月> 理学博士 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月 > 理学博士 いわて学		兼任	講師	豊島 正幸 (65) <平成28年4月 > 理学博士 いわて学	-	兼任	講師	豊島 正幸 (66) <平成28年4月> 理学博士 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (67) <平成28年4月 > 理学博士 いわて学
兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) (平成28年4月 > Bachelor's Degree (米園) 英語総合 (上級) 英語と合 (上級) 英語と合 (上級) 英語コニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 文語したした。 文語と合いては、 文語と合いては、 文語と合いては、 文語と合いては、 文語といては、 文語といては、 文語といては、 文語といては、 文語のでは、 文語の		兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (42) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語コミュテーション(上級) 文語コミュニケーション(中級)	-	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (43) < 平成28年4月 > Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (上級) 英語コミュニケーション (上級) 大語コミュニケーション (中級) 大語 (中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (44)
兼任	講師	Hareyama James Franciscus (51)	兼任	講師	Hareyana James Franciscus (51)		兼任	講師	Hareyama Janes Franciscus (52) < 平成28年4月 > Bachel or 's Degree (米国)	-	兼任	講師	Hareyama Janes Franciscus (53)	兼任	講師	Hareyana Janes Franciscus (54)
兼任	講師	細越 久美子 (43) <平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学	兼任	講師	細越 久美子 (43) <平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学		兼任	講師	細越 久美子 (44) <平成28年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学	Ē				兼任	講師	細越 久美子 (46) <平成31年4月 > 修士(学術) 対人関係の心理学
兼任	講師	Larcens Malcome (53) (	兼任	講師	Larcens Malcome (53) (53) (4 (53) (4 (53) (4 (53) (4 (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53)		兼任	講師	Larcens Malcome (54) (54) (54) (54) Bachelor's Degree (米国) (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) という (米国) (オロ) (オロ) (オロ) (オロ) (オロ) (オロ) (オロ) (オロ		兼任	講師	Larcens Malcome (55) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75)	兼任	講師	Larcens Malcome (56) (56) (56) (76) (76) (76) (76) (76) (76) (76) (7

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	氏名(年齡) (年齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	· Bek	氏 名 (年 齢) 名 (第任(予定)年月 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) (年十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十
兼任	講師	Rutella David Owen (51) (51) (51) (51) (51) (51) (51) (51)	兼任	請師	Rutella David Owen (51) 〈平成26年4月〉 高等学校卒 英語コミュニケーション (中級) (上級) (大阪) (大阪) (大阪) (大阪) (大阪) (大阪) (大阪) (大阪	兼任	壬 講師	Rutella David Owen (52) 〈平成28年4月〉 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級)	兼	壬二講	Rutella David Owen (53) < 平成28年4月 > 高等学校本 英語コミュニケーション (上級) (上級) (中級) で (中級) で (サーション (中級)	兼任	講師	Rutelia David Owen (54)  (70,29年4月 > 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) コミュニケーション (中級) テジョー (中級) (中級) (中級) (中級) (中級) (中級) (中級) (中級)
兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42) < 平成28年4月 > 博士(文学) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション ( 100	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (42) 〈平成26年4月〉 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン(上級) 英語コミュニケーショ ン(初級)	兼任	壬二講師	Lupsa Cornelia Daniela (43) < 平成28年4月 > 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーション (初級)	兼	壬二講	Lupsa Cornelia Daniela (44) マ平成28年4月> 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン (上級) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼任	講師	Lupsa Cornelia Daniela (45) 〈平成28年4月〉 博士(文学) 英語コミュニケーショ ン(上級) 英語コミュニケーション (初級)
			兼任	摊師	Akasaka Kathryn Annne (47) <平成26年4月> 学士 英調コミュニケーショ ン(初級) ン(100年) (初級)	兼任	王 摊解	Akasaka Kathryn Annne (48) < 平成28年4月 > 学士 英語コミュニケーショ ン (初絵) 英語コミュニケーショ ン (初級)	兼	£ #	Akasaka Kathryn Annne (49)	兼任	講師	Akasaka Kathryn Annne (50) 〈平成26年4月〉 学士 英語コミュニケーショ ン (初級) 大語コミュニケーショ ン (初級)
			兼任	100 600	FARR Alan (70)	## f	壬 講師	FARR Alan (7/1)	*	<b>E</b> 16	FARR Alan (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (73) (74) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75) (75	兼任	調節	FARR Alan (73) (73) (73) (77
			兼任	講師	河田 裕樹 (67) < 平成28年4月 > 理学博士 自然と法則	兼任	壬二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	河田 裕樹 (68) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則	*	<b>E M</b>	河田 裕樹 (69) 〈平成28年4月〉 理学博士 自然と法則			
			兼任	講師	海老潭君夫 (69) <平成29年4月> 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	主統領	海老潭君夫 (70) 〈平成29年4月〉 文学修士 初級ドイツ師(入門)	兼	<b>E</b> #	海名潭君夫 (71) マ 平成29年4月 > 文学修士 初級ドイツ語 (入門) 初級ドイツ語 (発展)	兼任	講師	海老澤君夫 (72) <平成29年4月> 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
			兼任	講師	吉村 泰樹 (67) 〈平成28年4月 > 自然と法則 化学	兼任	壬 雌師	吉村 泰樹 (68) 〈平成28年4月〉 自然と法則 (化学 化学 化学	兼	<b>E</b>	吉村 事機 (89) 〈平成28年4月〉 自然と法則 化学 化学	兼任	講師	吉村 泰樹 (70) <平成28年4月 > 化学 化学 化学
			兼任	講師	砂山稔 (69) <平成29年4月> 文学博士 中国の文学	兼任	主解師	中國の文字						
			兼任	講師	三浦 照夫 (78) (平成28年4月> 学士 英額総合 (上級) 英額とコンケーション (中級) 英額・1、ロージョン・「中級) 英額・1、ロージョン・「中級) 英額総合 (初級)	兼任	壬 摊解	三浦 教夫 (アルス・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・						
			兼任	講師	三浦 康秀 (67) 〈平成28年4月〉 理学博士 数理のひろがり	兼任	王 摊解	三浦 康秀 (88) 〈平成28年月〉 理学博士 数理のひさがり	兼	£ W	三浦 康秀 (69) 〈平成28年4月〉 理学博士 数種のひろがり			

	就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼注 兼信 の別		名 <	氏 名 (年 齢) :就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
-	担当授業科目名	兼任	講師	担当授業科目名  小山 花子 (42) 〈平成26年4月〉 Ph.D.(New School for Social Research) 市民と政治 現代股治を見る機	**	任 講	師	担当授業科目名  小山 花子 (43) <平成28年4月 > Ph.D. (New School for Social Research) (民と政治	兼任	: 講師	担当授業科目名  小山 花子 (44) 〈平成26年4月〉 Ph.D.(New School for Social Research) 市民と政治 現代政治を見る職	兼任	<b>100</b> (100	担当授業科目名  小山 花子 (45) < 平成28年4月 > Ph.D. (New School for Social Research) 市民と政治 現代政治を見る職
_		兼任	摊師	小林 億子 (67) <平成28年4月> 学士 初級ドイツ館(八門) 初級ドイツ額(発展)	**	任 講	師初初	小林 徳子 (68) < 平成28年4月 > 学士 級ドイツ朝(入門) 級ドイツ朝(発展)	兼任	- <b>18</b> 697	小林 億子 (69) < 平成28年4月 > 学士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	小林 徳子 (70) <平成28年4月> 学士 初級ドイツ語(八門) 初級ドイツ語(発展)
		兼任	講師	松館 教子 (54) <平成28年4月> 学士 懷報基礎	*	任 講		松館 教子 (55) < 平成28年4月 > 学士 報基礎	兼任	講師	松館 教子 (56) 〈平成28年4月〉 学士 情報基礎	兼任	維節	松館 教子 (57) 〈平成28年4月〉 学士 懷報基礎
_		兼任	講師	沼田 稔 (73) <平成28年4月> 理学博士 自然と数理										
		兼任	講師	杉浦 直 (71) 〈平成28年4月〉 理学博士 地域と生活 地域と社会	*	任 瞬	<b>#</b>	杉浦 宣 (72) < 平成28年4月 > 理学博士 域と社会	兼任	· <b>維</b> 師	杉浦 直 (73) <平成28年4月 > 理学博士 地域と社会			
		兼任	講師	<ul> <li>墨野 勝利 (72)</li> <li>(72)</li> <li>▼ 成28年4月 &gt; 文学 修士</li> <li>英醫維合 (初級)</li> <li>英醫維合 (初級)</li> <li>英醫維合 (上級)</li> </ul>	*	任 講	師英英	<ul><li>■野 勝利 (73)</li><li>(73)</li><li>マ成28年4月&gt; 文学修士 (初級)</li><li>職場合 (初級)</li><li>職場合 (初級)</li><li>職場合 (上級)</li></ul>	兼任	: 講師	<ul><li>墨野 勝利 (74)</li><li>(74)</li><li>平成28年4月 &gt; 文学修士</li><li>英糖維合 (上級)</li></ul>	兼任	講師	<ul><li>■野 勝利 (75)</li><li>&lt;平成28年4月 &gt; 文学修士</li><li>英糖維合 (上級)</li></ul>
		兼任	講師	村上 祐 (71) <平成28年4月 > 理学博士 科学と技術の歴史	*	任 瞬	解科	村上 祐 (72) < 平成28年4月 > 理学博士 学と技術の歴史						
		兼任	講師	大高 久枝 (59) 〈平成28年4月〉 学士 上級日本語C 上級日本語G	*	任 瞬	師上上	大高 久枝 (80) < 平成28年4月 > 学士 銀日本語C 銀日本語G 銀日本語H	兼任	: 講師	大高 久枝 (61) < 平成28年4月 > 学士 上級日本語C 上級日本語G 上級日本語H	兼任	講師	大高 久枝 (62) 〈平成28年4月〉 学士 上銀日本語C 上銀日本語G 上銀日本語H
		兼任	講師	大上 治子 (67) 〈平成28年4月〉 文学修士 英额整合 (初級) 英额整合 (初級) 英额类图 B 英额旁展 B	**	任 瞬	英	大上 治子 (68) 〈平成28年4月〉 文学修士 藝館合 (初級) 藝館合 (初級) 新発展 B	兼任	: <b>M</b> in	大上 治子 (69) 《平成28年4月》 文学修士 英鵬餘合 (初級) 英鵬餘合 (初級) 英鵬幾合 (初級) 英鵬発展 B 英鵬発展 C			
		兼任	調節	大嶋由美 (49) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	*	任 婚	師初初	大嶋由美 (50) 〈平成28年4月〉 文学修士 級ドイツ語(八門) 級ドイツ語(発展)	兼任	議師	大嶋由美 (51) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ朝(入門) 初級ドイツ朝(発展)	兼任	維節	大嶋由美 (52) 〈平成28年4月〉 文学修士 初級ドイツ順(入門) 初級ドイツ順(発展)
		兼任	講師	能費 惠一 (70) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	*	任 講		能費 惠一 (71) 〈平成28年4月〉 文学修士  級ドイツ額(発展)	兼任	: 維師	能費 惠一 (72) <平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ額(発展)	兼任	嫌師	能費 第一 (73) < 平成28年4月 > 文学修士 初級ドイツ語(発展)
		兼任	講師	平野 清八 (68) < 平成28年4月 > 学士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)	*	任 輔	師英英	平野 清八 (69) < 平成28年4月 > 学士 (68) (68) < 平成28年4月 > 学士 (68) (68) (68) (68) (68) (68) (68) (68)	兼任	維節	平野 清八 (70) <平成28年4月> 学士 英編集合 (中級)	兼任	講師	平野 清八 (71) <平成28年4月> 学士 英語総合 (中級) 英語総合 (中級)
		兼任	調節	北爪 英一 (65) <平成28年4月> 工学博士 自然のしくみ	*	任 網	師自	北爪 英一 (66) 〈平成28年4月〉 工学博士 然のしくみ	兼任	100 pm	北爪 英一 (67) <平成28年4月> 工学博士 自然のしくみ	兼任	維師	北爪 英一 (68) 〈平成28年4月〉 工学博士 自然のしくみ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名	兼任	調節	担当授業科目名 Short Kevin Anthony (58) < 平成29年4月 > 学士 英語総合 (才敬) 英語総合 (上級) 英語総合 (上級) 文語 (フェート) ン (初記 ) 文語 (中級)	兼任	調節	担当授業科目名  Short Kevin Anthony (60)  < 平成29年4月 > 学士 英鵬議合 (70級) 英鵬コミュニケーション英鵬コミュニケーション英鵬コミュニケーション英鵬対の中級) 英麗婦合 (中級)	兼任	MR APP	担当 (Weyln Anthony (120)年4日 (120)年4日 (120)年4日 (120)年4日 (120)年4日 (120)年4日 (120)年5日 (
							兼任	講師	Waher Patrick Jeffrey (33) < 平成29年4月 > 修士 英語コミュニケーショ ン (初級) 英語コンニーケーショ ン (初級)	兼任	維飾	Mahor Patrick Joffrey (34) 〈平成29年4月〉 修士 英調コミュニケーショ ン(初載) ン(初載)	兼任	講師	Mahor Patrick Joffrey (35) <平成29年4月> 修士 英語コミュニケーショ ン (初級) 文領数)
							兼任	講師	柳沢文昭 (67) <平成29年4月 > 文学修士 初級フランス語(発展)						
							兼任	講師	佐竹 一郎 (27) <平成29年4月> 修士 初級中國語(八門) 初級中國語(発展)	兼任	鎌師	佐竹 一部 (28) < 平成29年4月 > # 士 初級中国語 (入門) 初級中国語 (発展)	兼任	講師	佐竹 一郎 (29) <平成29年4月 > 修士 初級中国語(八門) 初級中国語(発展)
							兼任	講師	長内 第 (59) <平成29年4月 > 修士 芸術の世界	兼任	講師	長内 努 (60) 〈平成29年4月〉 修士 藝術の世界	兼任	維師	長内 第 (81) <平成29年4月> 修士 芸術の世界
							兼任	講師	山崎 憲治 (70) 〈平成29年4月〉 博士(地理学) 地域課題演習 C	兼任	講師	山崎 憲治 (71) 〈平成29年4月〉 博士(地理学) 地域課題演習 C	兼任	講師	山崎 憲治 (72) <平成29年4月> 博士(地理学) 地域課題演習 C
							兼任	講師	伊藤 博幸 (69) 〈平成29年4月〉 博士 (人文科学) 地域課題演習 D	兼任	維師	伊藤 博幸 (70) 〈平成29年4月〉 博士 (人文科学) 地域課題演習 D	兼任	講師	伊藤 博幸 (71) <平成29年4月 > 博士 (人文科学) 地域課題演習 D
			-				兼任	講師	横又 優 (57) <平成29年4月> 工学修士 キャリアを考える 初年次自由ゼミナール 地域課題演習 A						
										兼任	瓣飾	佐藤康紀 (48) 〈平成30年4月〉 修士 英編総合 (中級) 英編総合 (中級)	兼任	練師	佐藤康紀 (48) 〈平成30年4月〉 修士 英編総合 (中級) 英編総合 (中級)
										兼任	統師	Hanish Smith (32) < 平成30年4月 > 機士 英額輸合 (中級) 英額輸合 (中級) 英額輸合 (中級)	兼任	調節	Hanish Smith (32) < 平成30年4月 >
										兼任	雅師	越野修三 (68) 〈平成30年4月〉 学士 ポランティアとリー ダーシップ	兼任	講師	施野修三 (68) 〈平成30年4月〉 学士 ポランティアとリー ダーシップ
										兼任	講師	福本都子 (51) <平成30年4月> 中国の文学	兼任	講師	福本都子 (52) <平成30年4月 > 中国の文学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	•			担当授業科目名			担当授業科目名	兼任	講師	担当授業科目名	ı	兼任	講師	担当授業科目名
														兼任	講師	小川修平 (47) <平成31年4月 > M.A. MBA 英語総合 (上級)
														兼任	講師	種口 シモン (37) <平成31年4月 > 学士 英願コミュニケーショ ン (上級)
														兼任	糖師	<ul><li>熊本 早苗 (47)</li><li>(平成31年4月 &gt; 博士(国際文化)</li><li>英醫発展 B</li></ul>
														兼任	觽師	張 <u>廣英</u> (45) <平成31年4月 > 修士 中級韓国語
														兼任	觽師	村上 清 (59) 〈平成31年4月〉 修士 地域課題演習F
														兼任	講師	<ul><li>縣合 哲學</li><li>(48)</li><li>&lt;平成31年4月 &gt;</li><li>修士(学術)</li><li>英藝総合 (上級)</li></ul>
														兼任	講師	田代 費 (40) <平成31年4月 > 学士 英語載合 (中級) 英語載合 (中級)
														兼任	講師	松崎 裕人 (53) 〈平成31年4月〉 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
														兼任	維師	重松 公司 (65) 〈平成31年4月〉 理学博士 自然のしくみ
														兼任	講師	井上 博夫 (68) 〈平成31年4月〉 経済学修士 地域課題演習日

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・認可申請書又は設置届出審の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任,兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
  その上で、**郷可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類形成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  ・ 年齢は,それぞれの年度の5月1日時点の演年数を記入してください。
  ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
  ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

#### 【平成28年度】

```
▲ TMA 2 9 千 82 月

- 平成 2 8 年 3 月 平 1 青 7 連教授辞職

- 平成 2 8 年 4 月 藤本忠博 准教授から教授へ昇任。平成 2 8 年 2 月教員審査済

- 教育効果を高めるため及び習熟度別クラスを導入したため、「微分積分学 」に三浦康秀兼任講師を追加。

- 教育効果を高めるため、「理工学入門数学 」「理工学入門数学 」に大畑学兼任講師を追加、「理工学入門物理 」「理工学入門物理 」に佐々木繁夫兼任講師を追加、
「理工学入門化学」に内澤英明兼任講師を追加、「化学」に吉村泰樹兼任講師、北爪英一兼任講師を追加、「化学 」に北爪英一兼任講師を追加。

- 旧カリキュラム及び教養科目等の調整や受講者数を勘案し、「物理学 」に西崎滋兼担教授、花見仁史兼担教授を追加。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口知志教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除した。
・シュヴァムボルン,フランク准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西田文信准教授の担当科目を削除した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀口大樹准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため秋田淳子講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためSMILEY JIM准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため栗林徹教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため浅沼道成教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため白倉孝行教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麻田雅文准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため内田浩准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を追加した。
笹尾俊明准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)
兼担教員の退職により、島田佳憲准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋巳教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野眞男教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鎌田安久教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川田浩一教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水茂幸教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武井隆明教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため名越利幸教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敏裕教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水将准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土屋明広准教授の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を追加した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため上濱龍也教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮川洋一講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河合成直教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西山賢一教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本知玄准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)佐和子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤幸男准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を追加した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐野宏明教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤口勇雄教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅原悦子教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため比屋根哲教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立身政信教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大川一毅教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美准教授の担当科目を削除・追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中西貴裕准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMark de Boe講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため八木一正講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤スサンネ講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤雅子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため加藤理恵講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため後藤(木立)厚子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安青子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため増田エレーナ講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本勢津子講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためKOROBOV DMITRY講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤俊明講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAkasaka Kathryn Annne講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を追加した。
```

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小林徳子講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松舘敦子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大嶋由美講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登惠一講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため北爪英一講師の担当科目を追加した
```

```
【平成29年度】
川。
・平成28年12月 北條智彦助教辞職
・平成29年4月 加藤大雅助教辞職
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋宏一教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村(大渕)祥子教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村和宏准教授の担当科目を追加した。
 ・兼担教員の退職により、西田文信准教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菊池孝美講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田口典男講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を削除した
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横山英信教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野眞男教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅野文夫教授の担当科目を削除した
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土井宣夫講師の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敏裕教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため煤孫康二講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため本田卓准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉井洋ニ教授の担当科目を追加した。
・新規採用教員の芝陽子准教授に担当科目を追加した。平成29年2月AC教員審査済。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を追加した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を削除・追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田中教幸准教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため築城幹典教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀久美准教授の担当科目を削除・追加した。
 今井潤准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため今井澗教授の担当科目を追加した
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美准教授の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子美准教授の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主濱祐二准教授の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため石松弘幸准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村暁准教授の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加・削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を削除した。
 · 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
 ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を追加した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHareyama James Franciscus講師の担当科目を削除した。
```

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小川花子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登惠ー講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWaher Patrick Jeffre講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐竹一郎講師の担当科目を追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため長内努講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎憲治講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤博幸講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を追加した。
```

```
【平成30年度】
・平成30年10月 張建偉准教授就任、「ブログラミング言語及び演習 」「実用英語セミナー」「情報工学専門実験」「卒業研究」を担当。平成29年6月教員審査済み・平成29年10月 谷本真佑助教就任、「地域創生課題演習・・」「測量学実習・・」「社会基盤・環境工学実験」「科学技術英語 」「特別演習」「卒業研究」を担当。平成29年6月教員審査済み
担当。平成29年6月教員審査済み
・平成29年9月 永田仁史 准教授から教授へ昇任及び「集積回路」を追加。平成29年6月教員審査済み
・平成29年9月 秋山克胤 助教から准教授へ昇任及び「集積回路」を追加。平成29年6月教員審査済み
・平成29年9月 秋山克胤 助教から准教授へ昇任及び「集積回路」を追加。平成29年6月教員審査済み
・・平成30年3月 山中克久 助教から准教授へ昇任及び「実用英語セミナー」「情報工学専門実験」「卒業研究」を追加。平成29年12月教員審査済み
・・平成30年3月 山中克久 助教から准教授へ昇任及び「実用英語セミナー」「情報工学専門実験」「卒業研究」を追加。平成29年12月教員審査済み
・教育効果を高めるため、「確率統計学」「交通計画学」に南正昭教授を追加。平成29年6月教員審査済み
・教育効果を高めるため、「確分積分学」」に松川倫明兼担教授を追加、「化学」」に是永敏伸兼担准教授を追加、「生物学」に金子武人兼担准教授を追加。
・平成30年3日 福江高志助教辞職
教育効果を高めるため、「微分積分
教育効果を高めるため、「微分積分
平成30年3月 福江高志助教辞職
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中澤廣講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松山克胤准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村(大渕)祥子教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小島(川端)聡子准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鋤田智彦准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を追加した。
・兼担教員死亡のため、秋田淳子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため笹尾俊明准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤一光准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋巳講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安川洋生教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮島信也教授の担当科目を追加した。
・塚本知玄准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小藤田久義教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大沼俊名准教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平田統一助教の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を追加した。
・尾中(高島)夏美准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主濱祐二准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小暮克哉准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤竜一講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため陳茜講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため桑原俊明講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤直樹講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤智子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためNewbury Daniel Copeland講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を削除した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を削除した。
```

```
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を削除・追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤康紀講師の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため越野修三講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため福本郁子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐裕太講師の担当科目を追加した
```

#### 【令和元年度】

```
【 マイルエ午後】

- 平成30年10月 山田和豊准教授就任,「フーリエ解析」「工業英語」「機械科学研修 ・ 」「数値計算法」「卒業研究」を担当。平成30年6月教員審査済み

- 平成30年10月 岩井守生助教就任,「電気電子工学課題実習 ・ 」「電気電子工学基礎実験」「電気電子工学応用実験」「電気電子工学英語研修 」「卒業研究」を担
当。平成30年6月教員審査済み

- 平成30年10月 足立寛太助教就任,「機械科学実験」「材料力学演習」「機械科学研修 ・ 」を担当。平成30年6月教員審査済み

- 平成31年4月 末永陽介 助教から准教授へ昇任及び「熱力学」「熱力学演習」「工業英語」「卒業研究」を追加。平成30年12月教員審査済み

- 平成31年4月 石川奈緒 助教から准教授へ昇任及び「確率統計学」「廃棄物と環境」を追加。平成30年12月教員審査済み

- 教育効果を高めるため,「複索解析」に木村彰男准教授を追加。平成30年12月教員審査済み
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
・ 奥野雅子准教授から教授に昇任 ( 教員審査省略 )。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野澤章子准教授の担当科目を削除加した。
、教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高端産准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木野延之准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梁人實准教授の担当科目を削除した。
専任教員の退職により、 江原勝行准教授の担当科目を削除した。
・専任教員の返輸により、江原勝17年教及の担当行日を刊席した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため渡部あさみ准教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麥倉哲教授の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため境野直樹教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)佐和子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三宅論准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。

    教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋透教授の担当科目を追加した。
    教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西向めぐみ准教授の担当科目を追加した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため冨永陽子准教授の担当科目を削除した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野敬和准教授の担当科目を追加した。専任教員の退職により、川村暁准教授の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためGAVIN YOUNG講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井郁子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤健樹講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため筑後勝彦講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を削除した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐祐太講師の担当科目を削除・追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小川修平講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口シモン講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本早苗講師の担当科目を追加した。教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため張眞英講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上清講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊谷哲孝講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田代愛講師の担当科目を追加した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松崎裕人講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため重松公司講師の担当科目を追加した。
教育効果を高めるために、
               教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため井上博夫講師の担当科目を追加した
```

- (注)・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  ・ **ែ 窓可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「 年 月教員審査済」と記入してください。
  なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  ・ 不要な年度(平成 2 9 年度開設であれば平成 2 8 年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 専任教員数等

(2) - 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14	7
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

#### (2)- 専任教員数【大学】

	à	殳置時の計画	■			現在(	(報告時)の	D状況	
教 授	准教授	講師	助教	計 ( A )	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
14	29	1	21	65	22	32	1	15	70
(21)	(27)	(1)	(21)	(70)					
Đ	見在(報告日	寺)の完成年	<b>拝度時の状</b> 況	兄	J.	見在(報告問	寺)の完成年	F度時の計画	目
教 授	准教授	講師	助教	計 ( C )	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
22	32	1	15	70	22	32	1	15	70
[ 8 ]	[ 3 ]	[ 0 ]	[ 6]	[5]	[ 8 ]	[ 3 ]	[ 0 ]	[ 6]	[5]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。

  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。 ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 | 元成年度までに放任する教員教を加えた教を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

    「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
    [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

#### (2)- 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

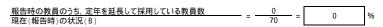
- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

  [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: 1)

  - (2) 設置時の計画に対する教員充足率



- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率



(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

#### (3) 専任教員辞任等の理由

(3)-専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番 号	職	位	専任教員氏	任名	時期	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後	任補	充状	況	京	优任辞证	艮(未	就任)の理Ⅰ	由	
						選択	確	<b>率統計学</b>										
						必修	地域創	生課題演習	1									
						選択	地域創	生課題演習	1									
						選択	地域創	生課題演習	i									
	\A-±	r +40	TT + 1		1100 0	必修	社会基盤	・環境工学	実験				1100 0 04/4		I - 0 + 177	^ ~ + + + + 1/-		(00)
1	准教	义按	平井	e.	H28.3	必修	科学技	支術英語					H28.3.311可	リアー身.	上の郁	合のため就任	比群退	(28)
						必修	交ì	通計画学										
						選択	公	共政策学										
						選択	特	別演習										
						必修	卒	業研究										
	<u> </u>			A +1	. = .									- 4-1				
				台計	(D)								经任補充状況	の集計	( E )	)		
Ś	就任:	を辞	退した教員数	ζ	担当科目	数の合計(	a)+(b	)+(c)	の台	計数	枚(a)	)	の合計	数(b	)	の合計	数(	c)
					必	修	5	科目	必修		5	科目 必修 0 科目 必修 0					科目	
					選	択	5	科目	選択		5	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		1		人	自	由	0	科目	自由		0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					i	†	10	科目	計		10	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
    - 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以 」以外の場合は「」

#### (3)-専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担	当予定科目	1	後任	哺充状	兄		ŧ	辛任等	の理由		
				必修	(	C A D実習										
1	助教	加藤 大雅	H29.4	必修	機材	械科学研修					H29.4.30付	けけー	身上の	都合のため	辞任(	29)
				必修	機材	械科学研修										
				必修	機	械科学実験	ŧ									
2	助教	北條 智彦	H28.12	必修	材	料力学演習	3				H28 12 314	<del>\</del>	良⊢σ	都合のため	较任 (	20.)
	10177	10 M E /S	1120.12	必修	機材	械科学研修					1120.12.511	317	3 T V	7 EP CI 07 /C 07	и+ IТ (	. 23 )
				必修	機材	械科学研修										
				必修	卖	热力学演習										
3	助教	福江 高志	H30.3	必修	機材	械科学研修					H30.3.31付	けけー	身上の	都合のため	辞任(	30)
				必修	機材	械科学研修										
		<b>∧</b> ÷I	(5)							1.6	とにかかっしいロ	の焦さ		`		
		音訂	(F)							13	<b>经任補充状況</b>	の集訂	( G	)		
	辞任し	Jた教員数	担当科目	目数の合計(	(a)+(	(b)+(c)	の	合計	数(a)	)	の合計	数(b	)	の合言	†数(α	;)
			必	修	10	科目	必修	ţ	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選	択	0	科目	選択	}	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	3	人	自	由	0	科目	自由	1	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			į	it	10	科目	計		10	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」 ・後任末定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

#### (3)-上記(3)- ・ (3)-の合計

	合計 ( D	) + ( F )				後任	補充状況の集	€計(E)+	(G)	
辞任等した教	員数	担当科目数の合語	†(a)+(	b)+(c)	の合計	∤数(a)	の合語	計数(b)	の合詞	†数 ( c )
		必修	15	科目	必修	15 ₹	Ⅱ 必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	5	科目	選択	5 ≉	選択	0 科目	選択	0 科目
4	人	自由	0	科目	自由	0 ₹	目 自由	0 科目	自由	0 科目
		計	20	科目	計	20 ≉	目計	0 科目	計	0 科目

# (3) - 設置時の計画に対する教員辞任率

(3) -	合計(D)+(F)	_	4	6 1 5	%
(2) -	設置時の計画(A)	-	65	0.13	70

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充	状況			辞任	壬等の	理由		
			選択	情報基礎									
1	教授	出戸 秀明	選択	測量学			H29.	3.31付け65	歳のた	め定	年退職 (29)	)	
			必修	地域創生課題演習									
			選択	集積回路									
2	教授	安倍 正人					H30.	3.31付け65	歳のた	め定	年退職(30)	)	
			選択	都市と環境									
			必修	ソフトパス理工学概論									
3	教授	海田 輝之	選択	環境工学			H30.	3.31付け65	歳のた	め定	年退職(30)	)	
			必修	地域創生課題演習									
			選択	地域創生課題演習									
			選択	環境工学									
4	教授	大塚 尚寬	選択	入門地域創生論			H3U	3 31 <del>(1</del> 1+65	造のた	め守る	丰退職(30)	`	
4	秋1又	八冰 凹見	必修	地域創生課題演習			1130.	3.31191700	小火マンル	. U) (E-	十25年(30)	,	
			選択	地域創生課題演習									
			選択	廃棄物と環境									
5	教授	中澤 廣	選択	環境工学			H3U	3 31付H65	造のた	め定位	年退職(30)	`	
3	4717	11/年 庚	必修	地域創生課題演習			1100.	0.01131700	ے ا رک پوران	. U)	TEM (00)	,	
			選択	地域創生課題演習									
			必修	初年次機械ゼミナール									
			必修	機械科学実験									
6	教授	廣瀬 宏一	必修	熱力学			H31	3 31付H65	歳のた	め定	年退職 (元)	١	
Ŭ	4717	19-21-91 1/A	必修	工業英語				0.01111700	755, 02 7	.05 1	TAES164 ( 70 )	,	
			必修	機械科学研修									
			選択	伝熱工学									
			 }計					後任補充料	半泊の草	丰計			
	エウ/エリ			1.7-2.762.7	σΔ÷1:	*6 ( - )	-				00+	L ##- /	- \
	群仕し	ンた教員数 		†(a)+(b)+(c)	の合計				大数(b		の合計		
			必修	10 科目	必修		科目	必修	0	科目	必修	(	
	6	人	選択	13 科目	選択	11	科目	選択	2	科目	選択	(	科目
	O	^	自由	0 科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	(	科目
			計	23 科目	計	21	科目	計	2	科目	計	C	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」~「 」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

# (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の退職に伴う担当授業科目については、他の専任教員及び兼任兼担教員が担当するため問題ない。 また,学生への周知に関しては,新入生に配布する「履修の手引き」やWebシラバスにおいて,学生の授業に支障のないよう周知してい る。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等 【該当なし】

区分	附帯事項等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認可時(年)	***************************************		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	I :		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	I I		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年)	l		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

<理工学部 システム創成工学科>

# (1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置 時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

#### 実施体制

a 委員会の設置状況

(全学)教育推進機構教育推進連携部門 【規則:別添資料1】

(理工学部)理工学部教務委員会 【規則:別添資料2】

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

(全学) 6回(参加教員13人ほか事務職員2人)

(理工学部)14回(参加教員10人)ほか事務職員3人

c 委員会の審議事項等

(全学) FD実施計画,GPA,学年暦,卒業生・修了生アンケートについて審議

(理工学部)教育課程の編成,授業科目の履修、教育実習、非常勤講師、 インターンシップ、国際研修、教育の質保障に関することを審議

#### 実施状況

a 実施内容

(全学)

- · 全学 F D 研修
- 授業公開
- · 新任教員研修会
- ・ 授業評価アンケートの実施

### (理工学部)

- ・平成30年度授業実施状況調査の実施
- ・授業公開 前期・後期で理工学部専門科目について授業公開を実施
- b 実施方法

(全学)教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上,実施 (理工学部)

- ・平成30年度の授業実施状況調査を行った。
- ・HPにて周知を行い授業公開を実施した。

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - (全学)全学FD研修(平成30年8月30日) 教員114名参加

(理工学部)

- ・授業評価アンケート
- アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立てるとともに、 学科ごとにアンケート結果の分析を検討し、改善点のまとめを行った。
- ・授業実施報告
- 平成30年度の授業実施状況調査を行った。
- ・授業公開

実験、実習、研修以外の講義科目について、一般市民向けに授業の公表を行った。

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
  - (全学)授業評価アンケート結果及び全学 F D 研修アンケート結果を踏まえ,教育推進機構教育推進連携部門において,改善事項を整理し,全学 F D 研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

(理工学部)各学科で改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、授業評価 アンケート結果については、学生にも公表を行い学生からのチェックにも役立てている。

学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
  - (全学)前期及び後期に授業アンケートを実施(全学共通教育)

(理工学部)毎年度、前期及び後期に授業アンケートを実施し、アンケート結果の分析を行っている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

(全学)アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)

(理工学部)アンケートの集計結果とともに、各学科での分析結果を報告書にまとめ、 教職員および学生に向けてホームページにて公表している。

- (注)・「 a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
  - 「 実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項 【該当なし】

体制

- a 委員会の設置状況(各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む)
- b 委員会の開催状況(回数や開催日など)
- c 委員会の審議事項等
- d その他

審議状況

- a 審議した内容
- b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況
- c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

# (4) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に基づき着実に履行した。引き続き設置計画に沿って履行する。

自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期
・令和2年度 公表予定

b 公表方法
・令和元年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定(令和2年度中)

認証評価を受ける計画
・今年度、評価機関の評価を受ける予定

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を

(5)情報公表に関する事項

含めて記入してください。

いて記入してください。

設置計画履行状況報告書(令和元年度)								
(	有	•	無	)				
(	令和元年	7月	)					
			)					
	(	( 有	( 有 ·	度) ( 有 · 無 ( 令和元年 7月 )	( 有 · 無 )	( 有 無 )	( 有 · 無 )	

なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

# 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則

平成 2 6 年 4 月 1 日 制 定 平成 2 9 年 4 月 1 日 最終改正

(趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教育推進機構規則第18条第2項の規定に基づき、岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議(以下「部門会議」という。)に関し、必要な事項を定める。

# (審議事項等)

- 第2条 部門会議は、次に掲げる事項を審議するとともに、必要に応じて、教育推進機構会議 への提言を行う。
  - 一 教育推進連携部門に係る中期目標・中期計画及び年度計画に関すること。
  - 二 学生(卒業生を含む)に対する各種調査、学修成果測定等に関する企画、実施及び報告 等に関すること。
  - 三 各種教育プログラムの点検評価の企画、実施及び報告に関すること。
  - 四 各学部における教育改善に資する情報提供及び助言等に関すること。
  - 五 ファカルティ・ディベロップメントに関する研修会・講演会、ワークショップ、公開授業の企画及び開催・実施並びに評価に関すること。
  - 六 カリキュラム、授業科目及び成績評価方法の調査・開発等に関すること。
  - 七 教養教育と専門教育の連携に関すること。
  - 八 複数学部間にまたがる専門基礎教育の連携に関すること。
  - 九 その他教育改善及び専門教育の全学的な連携に関すること。

# (組織)

- 第3条 部門会議は、次に掲げる者をもって組織する。
  - 一部門長
  - 二 専任教員
  - 三 兼務教員
  - 四 各学部の教務関係委員会から選出された教員 各1名
  - 五 各学部のFD又は教育評価を担当する委員会から選出された教員 各1名
  - 六 学務企画課長及び大学院・専門教育課長
  - 七 その他部門長が必要と認めた者
- 2 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門に岩手大学教育推進機構規則第12条に定める副 部門長を置いた場合は、前項の部門会議の組織構成員とするものとする。

(任期)

第4条 前条第4号及び第5号の組織構成員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長及び副議長)

- 第5条 部門会議に議長を置き、部門長をもって充てる。
- 2 議長は、部門会議を招集し、主宰する。
- 3 部門会議に副議長を置き、議長が指名する者をもって充てる。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第6条 部門会議は、組織構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、第3条第4号及び第5のうちから1名以上の出席がなければ、会議を開くことができない。なお、第3条第4号及び第5号の組織構成員の代理出席を認めるものとする。
- 2 部門会議の議事は、出席した組織構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(組織構成員以外の者の出席)

第7条 部門会議が必要と認めたときは、組織構成員以外の者を会議に出席させ、その意見を 聴くことができる。

(庶務)

第8条 部門会議の庶務は、学務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、部門会議に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

# 岩手大学理工学部教務委員会規則

(平成28年4月1日制定)

(設置)

第1条 岩手大学理工学部運営会議規則第7条の規定に基づき、岩手大学理工学部教務委員会(以下「委員会」という。)を置く。

## (審議事項)

- 第2条 委員会は、岩手大学の教養教育及び岩手大学理工学部の専門教育に関して、次の各 号に掲げる事項を審議する。
  - 一 教育課程の編成に関すること。
  - 二 授業科目の履修に関すること。
  - 三 教育実習および教職実践演習に関すること。
  - 四 専門基礎科目に関すること。
  - 五 非常勤講師に関すること。
  - 六 インターンシップに関すること。
  - 七 理工学部国際研修に関すること。
  - 八教育の質保証に関すること。
  - 九 全学の教務についての連絡調整に関すること。
  - 十 研究生、科目等履修生、特別聴講学生等に関すること。
  - 十一 学生の転学部、転学科、転コース等に関すること。
  - 十二 その他教務に関すること。

# (組織)

- 第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。
  - 一 評議員1名
  - 二 学部長特別補佐1名
  - 三 学部の各コースから選出された教員各1名
  - 四 その他委員長が必要と認めた者
- 2 先端理工学特別プログラムおよび地域創生特別プログラムにかかる事項を審議する場合で、委員長が必要と認めた場合は、前項のほかに関係する者を委員として加えることができる。

(任期)

- 第4条 前条第1項第3号の委員の任期は、2年とする。ただし、再任は、原則として1回 を限度とする。
- 2 前項の委員が欠員となった場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。 (委員長及び副委員長)
- 第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。
- 2 委員長は、第3条第1項第1号及び第2号の委員から学部長が指名する。
- 3 副委員長は、委員の互選による。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 5 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(会議)

- 第6条 委員会は、第3条第1項第3号委員全員の出席を要する。ただし、第3条第1項第3号委員の代理出席を認めるものとする。
- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

- 第8条 委員会に、専門の事項を具体的に検討するため、専門部会を置くことができる。
- 2 専門部会に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、大学院・専門教育課において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 この規則は、平成28年度入学者から適用し、平成27年度以前の工学部入学者にかかる第2条各号に掲げる事項については、第6条の審議をもって、岩手大学工学部教務委員会で審議したものとみなすものとする。
- 3 この規則施行後、最初に委嘱される第3条第1項第3号の委員の任期は、第4条第1項 の規定にかかわらず、半数の者については、平成29年3月31日までとする。
- 4 岩手大学工学部教務委員会規則(平成16年4月1日制定)は、廃止する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。